

令和 4 年度

習志野市歳入歳出決算報告書

習 志 野 市

目 次

はじめに	1
令和4年度会計別決算の状況	2
令和4年度主な事業	4
災害復旧事業等の概要（総括表）	14
引上げ分の地方消費税収の使途	16
都市計画税・森林環境譲与税の使途	17
第一章 令和4年度一般会計決算の分析	
1. 歳入の状況	21
2. 歳出の状況	28
3. 債務の状況	31
4. 部局別決算の概要	
(1) 議会事務局	45
(2) 政策経営部	55
(3) 総務部	71
(4) 協働経済部	91
(5) 会計課	145
(6) 選挙管理委員会事務局	147
(7) 監査事務局	151
(8) 健康福祉部	155
(9) こども部	219

は じ め に

(10)	都 市 環 境 部	285
(11)	農 業 委 員 会 事 務 局	329
(12)	消 防 本 部	333
(13)	教 育 委 員 会 事 務 局	345
第二章 令和4年度特別会計決算の分析		
1.	国民健康保険特別会計	435
2.	介護保険特別会計	447
3.	後期高齢者医療特別会計	471
第三章 令和4年度普通会計決算の分析		
1.	決 算 の 規 模	476
2.	決 算 の 比 較	476
3.	歳 入 の 状 況	477
4.	歳 出 の 状 況	478
	過去5か年間の普通会計決算の推移	480
	令和4年度不動産売払い一覧	482
	継続費精算報告書・健全化判断比率及び資金不足比率報告書	485

令和4年度の我が国の経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いています。その一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境には厳しさが増えています。

こうした中、本市の令和4年度一般会計決算の状況を概観すると、歳入においては、市税収入が過去最大となった一方、感染症対策等に伴う国庫支出金が減少したことにより、歳入全体としては対前年度比で減額となりました。歳出においては、引き続き感染症対策や物価高騰に伴う支援等に取り組むとともに、生活保護、障がい福祉などの扶助費が増加する中、教育施設の改築等による公共施設再生の取組を加速するなど、本市の目指す将来都市像「未来のために～みんながやさしさでつながるまち～習志野」の実現に向け、各種施策を展開いたしました。

その結果、令和4年度の歳出決算額は、一般会計で対前年度比2.3%減の636億1,782万円、特別会計で対前年度比0.3%増の275億8,990万円となりました。

主な重点事項別の執行状況を申し上げますと、1点目は、誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉の充実として、次期高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画、及び障がい者基本計画等の策定に向けて実態調査を実施しました。また、HPV（ヒトパピローマウイルス）感染症予防接種について、国の方針に従い積極的勧奨を再開したほか、がん検診における胃内視鏡検査を導入しました。

2点目は、賑わいと活力を創出する地域経済・産業の振興の推進として、市内の企業や事業所の新型コロナウイルス感染症の影響を把握し、効果的な支援策を検討するため、習志野商工会議所と連携して経済動向調査を実施しました。

3点目は、子どもが健やかに育つ環境整備の推進として、市立藤崎保育所の私立化を行うにあたり移管先法人を決定しました。また、（仮称）向山こども園の整備工事に着手するとともに、（仮称）藤崎こども園の設計を実施しました。さらに、市立保育所等においては、保護者との連絡機能等を備えた情報システムを、放課後児童会においては、入退室等管理システムを導入し、ICT化の推進、児童・保護者の安全・安心の確保、事務の効率化を図りました。

4点目は、未来をひらく高水準な教育と生涯にわたる学びの推進として、経済的に困窮しながら国・県の制度を利用できない世帯を対象に、高等学校などの入学に掛かる経費の一部を支援する制度を導入したほか、一人でも多くの子どもが相談できる生徒指導・教育相談体制の充実を図るため、タブレット端末を活用した匿名相談WEBアプリを導入しました。

5点目は、公共施設等総合管理計画に基づく取組の推進として、老朽化した緑道橋の修繕などに向けた点検・調査を実施したほか、消防訓練棟の整備工事に着手しました。

その他、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した市民及び事業者に対する支援事業を実施したほか、習志野市公式LINEの大幅なりニューアルやキャッシュレス決済利用の拡大、市庁舎への公衆無線LANの設置など、DX、ICT化を推進しました。

以上のとおり、令和4年度は、「彩りゆたかな未来につなげる予算」を編成し、各種施策に取り組まれました。決算の状況、各事業内容につきましては、本歳入歳出決算報告書を御高覧いただき、本市のまちづくりに御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度

会計別決算の状況

(単位：円)

区 分	一 般 会 計		国民健康保険特別会計	
	決 算 額	対前年度比	決 算 額	対前年度比
歳 入	66,901,679,831	% △ 3.0	13,121,818,362	% △ 1.5
歳 出	63,617,820,340	△ 2.3	12,812,871,765	△ 1.6
歳入歳出差引	3,283,859,491	△ 15.1	308,946,597	4.8
翌年度へ 繰越すべき財源	341,175,314	21.2		
実 質 収 支 額	2,942,684,177	△ 17.9	308,946,597	4.8
歳計剰余金処分額	1,500,000,000	△ 25.0		

介護保険特別会計		後期高齢者医療特別会計		特別会計合計	
決 算 額	対前年度比	決 算 額	対前年度比	決 算 額	対前年度比
12,721,508,139	% 3.4	2,369,111,331	% 5.5	28,212,437,832	% 1.2
12,412,548,818	1.4	2,364,479,761	5.4	27,589,900,344	0.3
308,959,321	372.2	4,631,570	730.2	622,537,488	72.6
308,959,321	372.2	4,631,570	730.2	622,537,488	72.6

令和 4 年度主な事業

<政策経営部>

2. 安全・安心「快適なまち」
 - 2- (2) 暮らしを支える都市基盤の整備
 - 1) 市街地整備の推進
 - (1) 京成大久保駅東口臨時改札口運営事業<P63>
3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」
 - 3- (4) 互いを認め合い尊重し合う社会の推進
 - 2) 交流の推進
 - (1) 広報習志野発行事業<P56>
 - (2) 映像等制作事業<P58>
 - (3) 市内案内冊子発行事業<P58>
 - (4) ホームページ運営・管理事業<P58>
 - (5) まちの魅力発信事業<P59>

自立的都市経営の推進

- (1) 長期計画審議会費<P63>
- (2) 習志野文化ホール再建設検討事業<P63>
- (3) 経営改革推進事業<P64>
- (4) 公共施設再生計画推進事業<P62>
- (5) 新消防庁舎等建設事業<P66>
- (6) 予算の執行管理及び予算編成<P60>

<総務部>

2. 安全・安心「快適なまち」
 - 2- (1) ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進
 - 1) 防災・危機管理の推進
 - (1) 自主防災組織事業<P84>
 - (2) 防災行政無線事業<P84>
 - (3) 総合防災訓練事業<P84>
 - (4) 防災資機材等整備事業<P85>

自立的都市経営の推進

- (1) 職員研修事業<P73>
- (2) 情報公開・個人情報保護事務費<P76>
- (3) 住民情報オンライン処理事業<P78>
- (4) 情報通信基盤整備事業<P80>
- (5) ICT機器等整備事業<P81>

<協働経済部>

1. 支え合い・活気あふれる「健康なまち」
 - 1- (1) 誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉の充実
 - 1) 健康づくりの充実
 - (1) 人間ドック助成事業（国民健康保険）<P444>
 - (2) 後期高齢者人間ドック助成事業<P117>
 - 5) 社会保障の充実
 - (1) 国民健康保険事業<P436>
 - 1- (2) にぎわいと活力を創出する地域経済・産業の振興
 - 1) 産業の振興
 - (1) 都市農業支援事業<P120>
 - (2) 中小企業振興事業<P123>
 - (3) 商業活性化事業<P124>
 - (4) 工業活性化事業<P124>
 - (5) 商店街共同施設管理事業<P125>
 - (6) 観光振興事業<P126>
 - (7) イメージキャラクターPR・活用事業<P128>
 - (8) 地元のちから活性化事業<P128>
 - 2) 新しい産業の創造
 - (1) 産学官連携事業<P122>
 - (2) 創業支援事業<P125>
 - 3) 働きやすい環境づくり
 - (1) 雇用環境整備事業<P119>
2. 安全・安心「快適なまち」
 - 2- (1) ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進
 - 3) 防犯・交通安全の推進
 - (1) 犯罪のない安全で安心なまちづくり事業<P106>
 - (2) 自主防犯活動団体支援事業<P107>
 - (3) 防犯灯事業<P107>
 - (4) 空家等対策事業<P107>
 - (5) 交通安全推進事業<P130>
 - 4) 消費生活の向上
 - (1) 消費生活相談事業<P105>
3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」
 - 3- (4) 互いを認め合い尊重し合う社会の推進
 - 1) 誰もがその人らしく活躍できる社会の実現
 - (1) 男女共同参画推進事業<P93>
 - (2) 女性の生き方相談事業<P93>
 - (3) 男女共同参画啓発事業<P94>

- 2) 交流の推進
 - (1) 市民広聴事業<P92>
 - (2) 国際交流推進事業<P102>
- 3) 平和啓発の促進
 - (1) 平和活動推進事業<P101>

自立的都市経営の推進

- (1) 市民協働推進事業<P96>
- (2) 市民活動団体等支援事業<P97>
- (3) 自治振興事業<P98>
- (4) 広報掲示板等整備事業<P100>
- (5) 地域集会所整備事業<P103>
- (6) 賦課・徴収事務費<P108>
- (7) 債権管理事務費<P110>
- (8) 証明書コンビニ交付事業<P116>

<会計課>

自立的都市経営の推進

- (1) 地方公会計の整備促進<P146>
 - ・発生主義・複式簿記による日々仕訳システムにより、総務省から示された統一的な基準による財務書類を作成
 - ・施設別データの付与により、より正確なコスト情報を提供

<健康福祉部>

1. 支え合い・活気あふれる「健康なまち」

1- (1) 誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉の充実

1) 健康づくりの充実

- (1) 健康なまちづくり推進事業<P181>
- (2) 受動喫煙対策事業<P183>
- (3) 母子保健活動事業<P184>
- (4) 母子健康診査事業<P186>
- (5) 歯科保健事業<P191>
- (6) 健康診査・がん検診等事業<P196>
- (7) 新型コロナウイルス感染症対策事業<P192>

2) 地域福祉の推進

- (1) 民生委員活動費<P157>
- (2) 社会福祉協議会補助事業<P158>
- (3) 四市複合事務組合運営費（葬祭）<P201>

3) 高齢者支援の推進

- (1) 市民後見推進事業<P163>
- (2) 地域包括支援センター運営事業<P461>
- (3) 認知症支援推進事業<P462>
- (4) 生活支援体制整備事業<P462>
- (5) 成年後見制度利用支援事業<P463>

4) 障がい者（児）支援の推進

- (1) 障害者総合支援法に基づく給付事業<P170>
- (2) 地域生活支援事業<P172>
- (3) 障がい者自立生活支援事業<P175>
- (4) 児童福祉法に基づく給付事業<P178>

5) 社会保障の充実

- (1) 生活困窮者自立支援事業<P160>
- (2) 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業<P160>
- (3) 住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業<P160>
- (4) 住民税均等割のみ課税世帯臨時特別給付金支給事業<P161>
- (5) 生活保護費<P180>

3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」

3- (1) 子どもが健やかに育つ環境の整備

1) 子育て・子育ての支援

- (1) 地域子ども・子育て支援事業<P220>
- (2) 民間認可保育所等施設整備事業<P221>
- (3) 保育所私立化事業<P221>
- (4) 民間認可保育所運営費助成事業<P222>
- (5) 小規模保育事業運営費助成事業<P223>
- (6) 認定こども園運営費助成事業<P224>
- (7) 幼児教育・保育無償化対応事業<P228>
- (8) 民間保育施設賃借料等助成事業<P229>
- (9) ブックスタート事業<P231>
- (10) 子どもの医療費等助成事業<P232>
- (11) ファミリー・サポート・センター運営事業<P233>
- (12) 病児・病後児保育事業<P234>
- (13) 子ども家庭総合支援拠点運営事業<P234>
- (14) 保育所運営費<P239>
- (15) 保育所施設管理事業<P244>
- (16) こども園運営費<P245>
- (17) こども園施設管理事業<P248>
- (18) (仮称) 向山こども園整備事業<P248>
- (19) (仮称) 藤崎こども園整備事業<P248>
- (20) こどもセンター運営事業<P249>
- (21) あじさい療育支援センター運営費<P250>
- (22) ひまわり発達相談センター運営費<P251>
- (23) 子育て世帯特別給付金支給事業<P254>
- (24) 放課後児童会運営費<P256>
- (25) 放課後児童会施設整備事業<P257>
- (26) 幼稚園運営保育費<P258>
- (27) 幼稚園施設管理事業<P260>

2. 安全・安心「快適なまち」

2- (1) ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進

3) 防犯・交通安全の推進

3. 生活道路を含めた交通安全施設の整備
- (1) 交通安全施設維持管理事業<P297>
- (2) 交通安全施設整備事業<P297>

2- (2) 暮らしを支える都市基盤の整備

1) 市街地整備の推進

2. 新市街地の整備
- (1) (仮称) 鷺沼地区土地区画整理事業<P301>
3. 駅周辺の整備による賑わいの創出
- (1) 都市再生事業<P297>

2) 住宅施策の充実

1. 住宅施策の充実
- (1) 親近近居住宅取得促進事業<P305>
2. 耐震化等への対応
- (1) 木造住宅耐震化促進事業<P301>
- (2) 危険コンクリートブロック塀等安全対策費補助事業<P301>
3. 公営住宅の維持管理
- (1) 市営住宅維持管理事業<P305>
4. 分譲マンションの再生
- (1) マンション施策事業<P305>

3) 道路交通施策の推進

1. 幹線道路網の整備
- (1) 3・4・9号線整備事業<P302>
- (2) 3・3・1号線整備事業<P302>
- (3) 3・3・3号線整備事業<P302>
- (4) 千葉都市計画道路3・3・15号線整備事業<P302>
- (5) 千葉都市計画道路3・3・15号線外2線整備事業<P302>
- (6) 3・4・8号線整備事業<P302>
2. 生活道路網の整備
- (1) 道路改良事業<P298>
- (2) バリアフリー対策事業<P298>
3. 道路・橋梁の維持管理の徹底
- (1) 道路維持補修事業<P298>
- (2) 橋りょう対策事業<P298>
4. 公共交通空白・不便地区等の解消
- (1) 公共交通政策事業<P297>

2- (3) 自然と調和する環境づくりの推進

1) 地球温暖化対策の推進

- (1) 地球温暖化対策事業<P287>
- (2) 住宅用省エネルギー設備等普及促進事業<P288>

- 2) 自然環境の保全・活用
 - (1) 谷津干潟保全事業<P303>
 - (2) 谷津干潟自然観察センター管理運営事業<P303>
- 3) 公園・緑地整備の推進
 - (1) 公園維持管理事業<P304>
 - (2) 習志野緑地維持管理事業<P304>
 - (3) 谷津公園維持管理事業<P304>
 - (4) 緑地・緑道・街路樹整備事業<P304>
 - (5) 遊具長寿命化対策（更新）事業<P304>
 - (6) 緑道橋長寿命化対策事業<P304>
 - (7) 緑のふるさと事業<P304>
- 4) 廃棄物等適正処理の推進
 - (1) 3R推進事業<P292>
 - (2) 有価物回収運動奨励事業<P292>
 - (3) 新清掃工場建設等検討事業<P293>
 - (4) 茜浜一般廃棄物最終処分場用地管理事業<P294>
 - (5) 芝園清掃工場運営費<P294>
 - (6) 前処理施設運営費<P294>
 - (7) し尿処理事務費<P296>
 - (8) し尿収集委託事業<P296>
 - (9) し尿及び浄化槽汚泥処理事業<P296>
- 5) 環境保全の推進
 - (1) 環境調査事業<P289>
 - (2) 地下水汚染対策事業<P290>
 - (3) きれいなまちづくり推進事業<P293>

○東日本大震災への対応

- (1) 災害対応事業（芝園清掃工場環境調査）<P294>
- (2) 被災者住宅再建資金利子補給事業<P305>

<消防本部>

- 2. 安全・安心「快適なまち」
 - 2- (1) ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進
 - 2) 消防・救急体制の向上
 - 1. 消防力の強化
 - (1) 火災件数<P334>
 - (2) 消防委員会報酬<P334>
 - (3) 消防事務運営費<P335>
 - (4) 消防維持管理費<P335>
 - (5) 消防活動事業費<P337>
 - (6) 消防通信事業費<P337>
 - (7) 消防団員報酬<P338>
 - (8) 非常備消防事務運営費<P338>
 - (9) 非常備消防維持管理費<P338>
 - (10) 消防施設整備事業<P339>
 - (11) 消防水利整備事業<P339>
 - (12) 消防車両等整備事業<P339>
 - 2. 救急体制の充実
 - (1) 救急件数<P334>
 - (2) 救急活動事業費<P335>
 - (3) 救急隊員研修事業<P335>
 - (4) 応急手当普及啓発活動推進事業<P335>
 - 3. 火災予防の推進
 - (1) 火災予防推進事業<P336>

<教育委員会>

令和2年度を開始時期とする「習志野市教育振興基本計画」を策定し、その基本目標を「豊かな人間性と優れた創造性を育む 習志野の人づくり」と掲げました。この基本目標に基づき、令和4年度の教育行政の基本方針を次のとおり定めました。

- 1 生きる力の基礎を育む幼児教育の向上
 - 2 子育て・子育て支援の充実
 - 3 信頼を築く習志野教育の進展
 - 4 子どもの生きる力を育む教育の充実
 - 5 子どもを未来につなげる教育の展開
 - 6 魅力ある市立高校づくり
 - 7 生涯学習推進のまち習志野の推進
 - 8 芸術・文化活動の振興
 - 9 文化財の保存と活用
 - 10 青少年健全育成の推進
 - 11 「する」「みる」「支える」スポーツの推進
 - 12 家庭教育力の向上
 - 13 地域に開かれた学校づくり
 - 14 地域ぐるみで子どもを見守る仕組みづくり
 - 15 安全で潤いのある学校環境の整備
 - 16 社会教育施設の再編・整備
 - 17 健康・体力を育むスポーツ施設の整備
 - 18 教育行政の効率的・効果的な展開
3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」
- 3- (2) 未来をひらく教育の推進
- 2) 学校教育の向上
 1. 信頼を築く習志野教育の進展
 - (1) いじめ問題対策事業<P350>
 - (2) 指導課事務費<P350>
 - (3) 教育研修事業<P351>
 - (4) 特別支援教育推進事業<P353>
 - (5) 心理発達相談員配置事業<P356>
 - (6) 総合教育センター調査研修事業<P358>
 2. 子どもの生きる力を育む教育の充実
 - (1) 校外活動事業<P347>
 - (2) 読書活動推進事業<P351>
 - (3) 特色ある学校づくり推進事業<P355>
 - (4) 児童・生徒・教職員健康管理費<P395>
 - (5) 学校体育推進事業<P396>
 3. 子どもを未来につなげる教育の展開
 - (1) 英語指導助手招請事業<P352>
 - (2) 教育相談事業<P359>
 - (3) 適応指導教室推進事業<P361>
 - (4) 校務用パソコン整備事業<P362>
 - (5) 小学校パソコン推進事業<P365>
 - (6) 中学校パソコン推進事業<P368>

4. 魅力ある市立高校づくり
 - (1) 部活動出場奨励費<P370>
 - (2) スクールカウンセラー配置事業<P373>
 - (3) 高等学校教育振興費<P373>
 5. 教育施設などの整備・再生
 - (1) 小学校施設改善整備事業<P366>
 - (2) 大久保小学校校舎改築事業<P366>
 - (3) 大久保東小学校校舎改築事業<P366>
 - (4) 小学校長寿命化改修事業<P366>
 - (5) 小学校大規模改造事業<P366>
 - (6) 中学校施設改善整備事業<P369>
 - (7) 第二中学校校舎改築事業<P369>
 - (8) 中学校長寿命化改修事業<P369>
 - (9) 高等学校施設整備事業<P374>
- 3- (3) 生涯にわたる学びの推進
- 1) 社会教育の推進
 1. 生涯学習推進のまち習志野の推進
 - (1) 生涯学習推進事業<P375>
 - (2) 公民館講座費<P379>
 - (3) 図書館資料整備事業<P387>
 2. 芸術・文化活動の振興
 - (1) 文化振興事務費<P376>
 - (2) 習志野文化ホール運営費<P378>
 3. 文化財の保存・活用
 - (1) 旧大沢家住宅等維持管理費<P376>
 - (2) 旧鴫田家住宅維持管理費<P377>
 4. 社会教育施設の再編・整備
 - (1) 生涯学習複合施設管理運営費<P394>
 5. 青少年健全育成の推進
 - (1) 放課後子供教室事業<P390>
 - 2) 生涯スポーツの推進
 1. 「する・みる・支える」スポーツの推進
 - (1) 市民スポーツ指導員活動事業<P399>
 - (2) 学校体育施設開放事業<P399>
 2. 健康・体力を育むスポーツ施設の整備
 - (1) 体育施設整備事業<P403>

災害復旧事業等の概要（総括表）

【災害対応事業等】

（一般会計）

支出科目	事業名	決算額
4. 2. 2	災害対応事業（芝園清掃工場環境調査）	220,000
4款の計		220,000
8. 4. 1	被災者住宅再建資金利子補給事業	8,709
8款の計		8,709
合計		228,709

※東日本大震災による災害対応事業等に限る。

（単位：円）

左の財源内訳					担当部
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				220,000	都市環境部
220,000					
1,000	4,354			3,355	都市環境部
1,000	4,354			3,355	
1,000	4,354			223,355	

引上げ分の地方消費税収の使途

令和4年度決算

引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費

(歳入)

引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分) 2,325,559千円

(歳出)

社会保障施策に要する経費

(単位:千円)

款項目	目名称	経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	地方消費税交付金(社会保障財源化分)	その他
3.1.1	社会福祉総務費	1,129,925	493,809	0	4,081	130,451	501,584
3.1.2	老人福祉費	3,978,525	329,546	0	32,136	746,508	2,870,335
3.1.3	老人福祉施設費	270,824	65,567	46,900	665	32,547	125,145
3.1.4	障がい福祉費	3,442,792	2,320,323	0	0	231,675	890,794
3.2.1	児童福祉総務費	6,598,473	3,849,709	72,600	110,480	529,551	2,036,133
3.2.2	母子父子福祉費	353,682	130,976	0	0	45,966	176,740
3.2.3	保育所施設費	214,348	4,065	0	22,453	38,768	149,062
3.2.4	こども園費	479,582	5,943	124,000	56,578	60,487	232,574
3.2.5	地域子育て支援拠点費	15,630	7,854	0	0	1,605	6,171
3.2.6	心身障がい児通園施設費	55,127	99	0	15,836	8,089	31,103
3.2.7	児童福祉措置費	2,344,433	1,998,304	0	0	71,440	274,689
3.2.8	放課後児童会費	334,525	95,282	10,700	96,162	27,323	105,058
3.3.1	生活保護総務費	1,513	1,040	0	0	98	375
3.3.2	扶助費	3,764,839	2,786,799	0	0	201,865	776,175
4.1.1	保健総務費	45,022	679	0	2,239	8,690	33,414
4.1.2	母子保健費	165,446	9,655	0	1,421	31,862	122,508
4.1.3	予防費	518,969	10,291	0	342	104,919	403,417
4.1.4	生活習慣病予防費	245,144	19,114	0	81,644	29,801	114,585
4.1.5	救急医療対策費	124,053	0	0	8,189	23,914	91,950
合計		24,082,852	12,129,055	254,200	432,226	2,325,559	8,941,812

※職員給与費、事務事業、各基金積立金等は除いております。

※新型コロナウイルス感染症対策として実施した事業については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や国や県からの補助金等を財源としたことから除いております。

都市計画税の使途

(歳入)

都市計画税収入額

2,437,753千円

(歳出)

道路・下水道・公園などの都市計画施設の整備に要する費用

(単位:千円)

区分	経費	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他	都市計画税	その他
都市計画事業	1,724,367	24,827	229,900	1,170	1,468,270	200
街路	490,904	10,077	216,700	0	264,091	36
公園	117,815	14,750	13,200	1,170	88,683	12
下水道	1,115,648	0	0	0	1,115,496	152
土地区画整理事業	650,943	2,587	0	43	648,224	89
地方債償還額	321,303	0	0	0	321,259	44
合計	2,696,613	27,414	229,900	1,213	2,437,753	333

※経費及び財源内訳は、普通建設事業費、土地区画整理事業費及び下水道事業会計への負担金を記載しております。(事業費支弁人件費等を含む)

※地方債償還額は都市計画事業の財源として借り入れた市債の元利償還金のみを記載しております。

森林環境譲与税の使途

(歳入)

森林環境譲与税収入額

18,430千円

(歳出)

森林環境譲与税基金積立金

18,430千円

(基金現在高)

森林環境譲与税基金 令和4年度末現在高

52,092千円

第一章 令和4年度一般会計決算の分析

1. 歳入の状況

一般会計歳入決算額比較表

(単位:千円)

区 分	令和 4 年 度			令和 3 年 度		
	決算額	構成比	伸 率	決算額	構成比	伸 率
1 市 税	29,861,103	44.6 %	2.6 %	29,114,889	42.2 %	1.8 %
2 地 方 譲 与 税	293,339	0.4	3.2	284,193	0.4	1.0
3 利 子 割 交 付 金	19,914	0.0	△ 4.4	20,832	0.0	△ 15.6
4 配 当 割 交 付 金	201,234	0.3	△ 6.6	215,514	0.3	45.7
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	160,880	0.2	△ 40.9	272,136	0.4	51.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	302,631	0.4	1.1	299,433	0.4	53.9
7 地 方 消 費 税 交 付 金	4,124,071	6.2	7.4	3,839,281	5.6	10.2
8 環 境 性 能 割 交 付 金	44,202	0.1	25.0	35,364	0.1	5.5
9 地 方 特 例 交 付 金	181,998	0.3	△ 29.2	256,964	0.4	52.7
10 地 方 交 付 税	2,942,737	4.4	△ 1.7	2,994,319	4.3	91.0
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	13,040	0.0	△ 17.2	15,744	0.0	△ 10.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	807,474	1.2	9.6	736,879	1.1	6.0
13 使 用 料 及 び 手 数 料	1,241,975	1.9	△ 1.0	1,254,499	1.8	2.8
14 国 庫 支 出 金	12,866,305	19.2	△ 16.5	15,399,743	22.3	△ 47.3
15 県 支 出 金	3,985,602	6.0	6.1	3,755,504	5.5	4.6
16 財 産 収 入	104,255	0.2	12.9	92,340	0.1	△ 21.4
17 寄 附 金	11,809	0.0	58.8	7,438	0.0	△ 34.1
18 繰 入 金	2,940,545	4.4	81.8	1,617,405	2.4	△ 61.2
19 繰 越 金	1,866,120	2.8	48.1	1,260,314	1.8	29.9
20 諸 収 入	2,381,433	3.6	4.5	2,278,555	3.3	5.6
21 市 債	2,551,013	3.8	△ 51.1	5,213,858	7.6	△ 17.3
歳 入 合 計	66,901,680	100.0	△ 3.0	68,965,204	100.0	△ 17.1

【款毎の増減説明】

1款 市 税

税目別納税義務者等調書

区 分	令和4年度		令和3年度		令和2年度		
	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %	
1. 市民税（人）	96,881	1.2	95,775	1.4	94,485	1.3	
内 訳	個 人	93,487	1.2	92,417	1.3	91,213	1.3
	（普通徴収）	19,443	3.2	18,845	△ 2.6	19,348	△ 1.4
	（年金特別徴収）	13,038	0.1	13,027	2.5	12,714	2.5
	（給与特別徴収）	61,006	0.8	60,545	2.4	59,151	2.0
法 人	3,394	1.1	3,358	2.6	3,272	1.7	
2. 固定資産税（人）	56,933	0.7	56,530	1.6	55,633	0.7	
3. 軽自動車税（台）	24,406	1.7	23,993	0.8	23,792	0.4	
4. 市たばこ税（件）	6	△ 93.6	94	3.3	91	93.6	
5. 都市計画税（人）	53,928	0.5	53,674	1.8	52,710	0.6	

税目別決算額調書

（単位：千円）

区 分	令和4年度		令和3年度		令和2年度		
	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %	
1. 市民税	14,834,825	2.3	14,500,247	1.2	14,328,021	△ 2.7	
内 訳	個 人	13,394,371	2.8	13,031,748	0.1	13,022,729	1.2
	法 人	1,440,454	△ 1.9	1,468,499	12.5	1,305,292	△ 29.7
2. 固定資産税	11,483,569	2.7	11,184,817	2.0	10,962,828	2.7	
3. 軽自動車税	160,324	7.2	149,569	4.7	142,834	5.8	
4. 市たばこ税	944,632	3.2	915,147	7.6	850,250	△ 3.9	
5. 都市計画税	2,437,753	3.1	2,365,109	2.0	2,319,319	1.6	
合 計	29,861,103	2.6	29,114,889	1.8	28,603,252	△ 0.4	

ウィズコロナの下で社会経済活動の再開、継続が図られる中、本市における市税は対前年度比2.6%、7億4,621万4千円の増加となりました。市民税では、個人分は個人所得の増加がみられたことや景気回復の状況にあったことにより2.8%、3億6,262万3千円の増加、法人分は主要法人の減収等により1.9%、2,804万5千円の減少となりました。固定資産税・都市計画税では、土地については、令和3年度に限り適用された新型コロナウイルス感染症に伴う税額据置措置の終了などにより、家屋については、新築家屋への新規課税などにより、固定資産税2.7%、2億9,875万2千円、都市計画税3.1%、7,264万4千円の増加となりました。軽自動車税では、四輪軽自動車の登録台数の増加等により、対前年度比7.2%、1,075万5千円の増加となりました。市たばこ税では、たばこの売渡本数が前年度比5.7%減少しているもののたばこ販売価格引上げにより対前年度比3.2%、2,948万5千円の増加となり、市税全体で29億6,110万3千円となりました。

2款 地方譲与税

決算額は2億9,333万9千円で、対前年度比3.2%、914万6千円の増加です。地方揮発油譲与税で146万9千円減少する一方、自動車重量譲与税で492万2千円、森林環境譲与税で457万5千円、特別とん譲与税で111万8千円増加したことによるものです。

3款 利子割交付金

利子所得に対する分離課税20.315%のうち地方税5%分より配分交付されるもので、決算額は1,991万4千円、対前年度比4.4%、91万8千円の減少です。

4款 配当割交付金

上場株式等の配分等に係る源泉徴収20.315%分より配分交付されるもので、決算額は2億123万4千円、対前年度比6.6%、1,428万円の減少です。

5款 株式等譲渡所得割交付金

上場株式等の譲渡益に係る源泉徴収20.315%分より配分交付されるもので、決算額は1億6,088万円、対前年度比40.9%、1億1,125万6千円の減少です。

6款 法人事業税交付金

法人事業税を原資とする交付金で、決算額は3億263万1千円、対前年度比1.1%、319万8千円の増加です。

7款 地方消費税交付金

地方消費税を原資とする交付金で、決算額は41億2,407万1千円、対前年度比7.4%、2億8,479万円の増加です。

8款 環境性能割交付金

自動車税環境性能割を原資とする交付金で、決算額は4,420万2千円、対前年度比25.0%、883万8千円の増加です。

9款 地方特例交付金

住宅ローン減税に伴う個人住民税の減収を補てんする特例交付金で、決算額は1億8,199万8千円、対前年度比29.2%、7,496万6千円の減少です。

10款 地方交付税

（単位：千円）

区 分	令和4年度		令和3年度		
	金額	伸率 %	金額	伸率 %	
普通交付税	基準財政需要額 A	27,679,445	6.0	26,118,049	2.8
	基準財政収入額 B	24,909,944	7.0	23,288,779	△ 2.9
	調 整 額 C	—	—	—	—
	交付額 A－B－C	2,769,501	△ 2.1	2,829,270	100.9
特 別 交 付 税	168,366	7.9	156,053	1.9	
震災復興特別交付税	4,870	△ 45.9	8,996	39.6	
合 計	2,942,737	△ 1.7	2,994,319	91.0	

決算額は29億4,273万7千円で、対前年度比1.7%、5,158万2千円の減少です。内訳として、普通交付税は、基準財政需要額から基準財政収入額を差し引いた27億6,950万1千円で、対前年度比2.1%、5,976万9千円の減少です。また、特別交付税は、1億6,836万6千円で、対前年度比7.9%、1,231万3千円の増加です。

なお、震災復興特別交付税は、東日本大震災による被災団体等に対して、災害復旧事業の地方負担分や市税の減収分などについて補てんするために、国の平成23年度第3次補正予算において創設された交付税で、決算額は487万円で、対前年度比45.9%、412万6千円の減少です。

11款 交通安全対策特別交付金

道路交通法に基づく交通反則金収入を原資とする交付金で、決算額は1,304万円、対前年度比17.2%、270万4千円の減少です。

12款 分担金及び負担金

決算額は8億747万4千円で、対前年度比9.6%、7,059万5千円の増加です。主として、知的障がい児通園事業給付費負担金で1,303万6千円減少する一方、現年度分保育料で6,334万1千円、現年度分放課後児童育成料で1,639万9千円増加したものです。

13款 使用料及び手数料

決算額は12億4,197万5千円で、対前年度比1.0%、1,252万4千円の減少です。主として、自転車等整理手数料で674万6千円増加する一方、霊園使用料で1,600万7千円、公園使用料で427万1千円減少したことによるものです。

14款 国庫支出金

決算額は128億6,630万5千円で、対前年度比16.5%、25億3,343万8千円の減少です。主として、子どものための教育・保育給付費交付金で1億7,230万5千円、小学校長寿命化改修事業交付金で7,747万8千円、保育士等処遇改善臨時特別交付金で6,523万3千円増加する一方、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金で23億577万8千円、新型コロナウイルスワクチン接種負担金で2億4,959万5千円、橋りょう対策事業で1億3,985万円、児童手当負担金で9,398万円、医療扶助費負担金で7,972万2千円減少したことによるものです。

15款 県支出金

決算額は39億8,560万2千円で、対前年度比6.1%、2億3,009万8千円の増加です。主として、衆議院議員選挙委託金で6,818万9千円減少する一方、参議院議員選挙委託金で8,273万1千円、子どものための教育・保育給付費負担金で6,149万1千円、千葉県認定こども園施設整備交付金事業費補助金で5,874万7千円、介護施設等整備事業交付金で3,789万7千円、障害者自立支援給付費負担金で3,455万5千円増加したことによるものです。

16款 財産収入

決算額は1億425万5千円で、対前年度比12.9%、1,191万5千円の増加です。主として、利子及び配当金で67万9千円減少した一方、不動産売払収入で1,312万3千円増加したことによるものです。

17款 寄附金

決算額は1,180万9千円で、対前年度比58.8%、437万1千円の増加です。主として、新型コロナウイルス感染症対策基金寄附金で108万2千円減少する一方、まちづくり応援基金寄附金で367万9千円、すこやか子育て基金寄附金で77万9千円増加したことによるものです。

18款 繰入金

決算額は29億4,054万5千円で、対前年度比81.8%、13億2,314万円の増加です。主として、市債管理基金繰入金で5億4,996万3千円、公共施設等再生整備基金繰入金で3億9,833万5千円減少する一方、財政調整基金繰入金で23億円増加したことによるものです。

19款 繰越金

決算額は18億6,612万円で、対前年度比48.1%、6億580万6千円の増加です。

20款 諸収入

決算額は23億8,143万3千円で、対前年度比4.5%、1億287万8千円の増加です。主として、千葉県後期高齢者医療給付費負担金過年度分返還金で5,886万4千円減少する一方、過年度分子どものための教育・保育給付費国庫交付金で4,457万3千円、有価物等売却収入で3,680万9千円、スポーツ振興くじ助成金で3,000万円増加したことによるものです。

21款 市債

決算額は25億5,101万3千円で、対前年度比51.1%、26億6,284万5千円の減少です。主として、小学校大規模改造事業で2億9,910万円、小学校長寿命化改修事業で1億2,970万円増加する一方、臨時財政対策債で24億5,724万5千円、新消防庁舎等建設事業で5億2,420万円、谷津小学校校舎改築事業で1億9,360万円、防災行政無線事業で1億3,100万円減少したことによるものです。

令和4年度地方債発行状況

①事業別状況

（単位：千円）

事業名	発行額	年利率(%)	借入先	償還期限(年)※3
旧生涯学習地区センターゆうゆう館解体事業	101,000	0.230	銀行等	10
白鷺園運営費	17,600	0.300	財政融資	10
	19,500	0.230	銀行等	10
さくらの家運営費	9,800	0.300	財政融資	10
保育所私立化事業	72,600	0.230	銀行等	10
（仮称）向山こども園整備事業	5,800	0.800	財政融資	20
	7,800	0.800	地方公共団体金融機構	20
	64,200	0.300	地方公共団体金融機構	10
	19,600	0.230	銀行等	10
（仮称）藤崎こども園整備事業	7,700	0.300	財政融資	10
	18,900	0.230	銀行等	10
放課後児童会施設整備事業	10,700	0.300	財政融資	10
芝園清掃工場運営費	1,600	0.300	地方公共団体金融機構	10
	17,300	0.230	銀行等	10
道路維持補修事業	47,200	0.300	地方公共団体金融機構	10
道路改良事業	27,500	0.300	地方公共団体金融機構	10
バリアフリー対策事業	12,600	0.300	地方公共団体金融機構	10
橋りょう対策事業	180,000	0.300	地方公共団体金融機構	10
3・3・1号線整備事業	※1 19,000	0.400	財政融資	10
	※1 4,500	0.300	地方公共団体金融機構	10
	700	0.300	地方公共団体金融機構	10
	1,500	0.230	銀行等	10
3・3・3号線整備事業	※1 77,500	0.400	財政融資	10
	※1 3,800	0.300	地方公共団体金融機構	10
	5,500	0.300	地方公共団体金融機構	10
	91,300	0.230	銀行等	10
千葉都市計画道路3・3・15号線整備事業	※1 700	0.400	財政融資	10
	1,500	0.300	地方公共団体金融機構	10
千葉都市計画道路3・3・15号線外2線整備事業	※1 2,400	0.400	財政融資	10
	※1 5,800	0.300	地方公共団体金融機構	10
	2,500	0.300	地方公共団体金融機構	10
遊具長寿命化対策（更新）事業	13,200	0.300	財政融資	10
市営住宅維持管理事業	52,300	0.300	地方公共団体金融機構	10
消防車両等整備事業	29,900	0.200	市町村振興協会	5
新消防庁舎等建設事業	2,500	0.800	地方公共団体金融機構	20
	2,400	0.500	市町村振興協会	15
	22,400	0.300	銀行等	20
	63,200	1.200	財政融資	25
大久保小学校校舎改築事業	※2 10,100	1.000	財政融資	25
	8,400	1.000	地方公共団体金融機構	25
	22,500	0.230	銀行等	10

事業名	発行額	年利率(%)	借入先	償還期限(年)※3
小学校長寿命化改修事業	127,100	1.000	財政融資	20
	12,200	0.230	銀行等	10
小学校大規模改造事業	※1 265,900	0.400	財政融資	10
	※1 174,700	0.400	地方公共団体金融機構	10
中学校施設改善整備事業	6,500	0.230	銀行等	10
第二中学校校舎改築事業	51,600	1.200	財政融資	25
	9,300	1.000	地方公共団体金融機構	25
	29,400	0.230	銀行等	10
中学校長寿命化改修事業	12,000	0.230	銀行等	10
高等学校施設整備事業	54,000	0.600	地方公共団体金融機構	15
旧給食センター解体事業	99,200	0.230	銀行等	10
体育施設整備事業	17,400	0.230	銀行等	10
臨時財政対策債	606,713	0.600	財政融資	20
合計	2,551,013			

※1は、繰越事業による令和4年度発行分。

※2は、起債前貸し借入分。

※3は、元利均等若しくは元金均等償還。

②借入先状況

（単位：千円）

資金区分	発行額	構成比(%)
財政融資	1,289,013	50.5
銀行等引受	563,300	22.1
地方公共団体金融機構	666,400	26.1
市町村振興協会	32,300	1.3
国の予算等貸付	0	0.0
合計	2,551,013	100.0

2. 歳出の状況

(1) 目的別歳出決算額の状況

(単位:千円)

区 分	令和4年度			令和3年度		
	決算額	構成比	伸率	決算額	構成比	伸率
1. 議会費	430,220	0.7%	△ 1.7%	437,802	0.7%	△ 1.0%
2. 総務費	7,547,293	11.9	2.4	7,367,411	11.3	△ 70.2
3. 民生費	28,440,158	44.7	△ 2.2	29,091,574	44.7	17.6
4. 衛生費	5,472,368	8.6	△ 1.8	5,573,932	8.6	21.5
5. 労働費	10,228	0.0	4.5	9,786	0.0	△ 45.8
6. 農林水産業費	88,006	0.1	△ 2.8	90,587	0.1	△ 1.1
7. 商工費	975,179	1.5	△ 9.6	1,078,466	1.7	△ 1.1
8. 土木費	4,709,621	7.4	△ 0.9	4,754,191	7.3	△ 12.5
9. 消防費	2,198,258	3.5	△ 22.1	2,822,954	4.3	△ 26.1
10. 教育費	8,010,715	12.6	5.9	7,564,602	11.6	△ 26.0
11. 公債費	5,439,715	8.5	5.4	5,159,272	7.9	0.5
12. 諸支出金	296,059	0.5	△ 74.2	1,148,507	1.8	179.3
合計	63,617,820	100.0	△ 2.3	65,099,084	100.0	△ 19.3

【款毎の増減説明】

1款 議会費

決算額は4億3,022万円で、対前年度比1.7%、758万2千円の減少です。主として、議会事務局事務費で236万5千円、職員給与費で62万9千円増加した一方、議員報酬及び手当等で1,100万4千円、議会ICT化推進事業で2万円減少したことによるものです。

2款 総務費

決算額は75億4,729万3千円で、対前年度比2.4%、1億7,988万2千円の増加です。主として、公共施設等再生整備基金積立金で4億9,860万3千円減少した一方で、退職手当(一般職)で3億4,259万9千円、住民情報オンライン処理事業で1億5,061万円、旧生涯学習地区センターゆうゆう館解体事業で1億2,599万8千円増加したことによるものです。

3款 民生費

決算額は284億4,015万8千円で、対前年度比2.2%、6億5,141万6千円の減少です。主として、民間認可保育所運営費助成事業で3億757万7千円、児童福祉措置費国県支出金過年度分返還金で2億8,922万円、住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業で2億7,701万5千円、社会福祉総務費国県支出金過年度分返還金で1億6,456万2千円、生活保護費で1億2,280万8千円、障害者

総合支援法に基づく給付事業で1億2,082万4千円、(仮称)向山こども園整備事業で1億495万8千円増加した一方、子育て世帯特別給付金支給事業で22億1,278万2千円減少したことによるものです。

4款 衛生費

決算額は54億7,236万8千円で、対前年度比1.8%、1億156万4千円の減少です。主として、予防費国県支出金過年度分返還金で5,562万9千円、予防接種事業で4,902万1千円、新型コロナウイルス感染症対策事業で4,059万2千円増加した一方、新型コロナウイルスワクチン接種事業で2億4,545万3千円減少したことによるものです。

5款 労働費

決算額は1,022万8千円で、対前年度比4.5%、44万2千円の増加です。主として、中小企業退職金共済掛金補助事業で27万9千円、雇用環境整備事業で16万4千円増加したことによるものです。

6款 農林水産業費

決算額は8,800万6千円で、対前年度比2.8%、258万1千円の減少です。主として、職員給与費で464万9千円、都市農業支援事業で103万4千円増加した一方、農業振興地域整備計画改定事業で685万1千円、農業次世代人材投資資金交付事業で121万3千円減少したことによるものです。

7款 商工費

決算額は9億7,517万9千円で、対前年度比9.6%、1億328万7千円の減少です。主として、地元のちから活性化事業で1億3,114万8千円、中小企業振興事業で4,482万9千円、職員給与費で1,266万7千円増加した一方、地元のちから事業継続応援事業で2億9,667万円減少したことによるものです。

8款 土木費

決算額は47億962万1千円で、対前年度比0.9%、4,457万円の減少です。主として、用地取得事務費で9,188万3千円、3・3・3号線整備事業で8,988万9千円、市営住宅維持管理事業で7,202万7千円増加した一方、橋りょう対策事業で2億1,787万3千円、下水道事業会計繰出金で8,549万1千円減少したことによるものです。

9款 消防費

決算額は21億9,825万8千円で、対前年度比22.1%、6億2,469万6千円の減少です。主として、消防車両等整備事業で5,416万円、職員給与費で4,274万3千円増加した一方、新消防庁舎等建設事業で5億8,026万7千円、防災行政無線事業で1億3,397万3千円減少したことによるものです。

歳出の状況(一般会計)

10款 教育費

決算額は80億1,071万5千円で、対前年度比5.9%、4億4,611万3千円の増加です。主として、谷津小学校校舎改築事業で4億3,452万4千円減少した一方、小学校大規模改造事業で3億3,447万2千円、小学校長寿命化改修事業で2億3,262万2千円、旧給食センター解体事業で8,786万1千円、高等学校管理運営費で6,975万3千円、校務用パソコン整備事業で6,519万5千円、小学校運営費で5,210万5千円増加したことによるものです。

11款 公債費

決算額は54億3,971万5千円で、対前年度比5.4%、2億8,044万3千円の増加です。主として、市債償還金利子で1,926万7千円、一時借入金等利子で63万5千円減少した一方、市債償還元金で3億34万6千円増加したことによるものです。

12款 諸支出金

決算額は2億9,605万9千円で、対前年度比74.2%、8億5,244万8千円の減少です。主として、森林環境譲与税基金積立金で457万5千円増加した一方、市債管理基金積立金で8億5,626万3千円、財政調整基金積立金で76万1千円減少したことによるものです。

(2)性質別歳出決算額の状況

(単位:千円)

区 分	令和4年度			令和3年度			
	決算額	構成比	伸率	決算額	構成比	伸率	
1. 人件費	13,680,104	21.5%	3.8%	13,173,544	20.3%	3.0%	
2. 物件費	12,266,363	19.3	6.9	11,471,126	17.6	4.1	
3. 維持補修費	63,453	0.1	△ 16.9	76,343	0.1	△ 6.5	
4. 扶助費	16,978,738	26.7	△ 9.8	18,822,403	28.9	26.0	
5. 補助費等	4,270,835	6.7	7.1	3,987,738	6.1	△ 81.2	
6. 普通建設事業費	5,246,274	8.3	△ 5.2	5,535,972	8.5	△ 43.9	
内訳	補助	1,353,936	2.1	38.4	978,370	1.5	△ 34.5
	単独	3,892,338	6.1	△ 14.6	4,557,602	7.0	△ 45.6
7. 災害復旧事業費	0	0.0	—	0	0.0	—	
8. 公債費	5,619,964	8.8	4.1	5,399,532	8.3	△ 0.6	
9. 積立金	282,191	0.4	△ 82.2	1,581,458	2.4	397.7	
10. 投資及び出資金	0	0.0	—	0	0.0	—	
11. 貸付金	609,000	1.0	△ 1.0	615,000	1.0	△ 19.9	
12. 繰出金	4,600,899	7.2	3.7	4,435,968	6.8	2.9	
合計	63,617,821	100.0	△ 2.3	65,099,084	100.0	△ 19.3	

歳出の状況(一般会計)

3. 債務の状況

(1)市債

①年度別償還状況

(単位:千円)

年度	前年度末現在高 (A)	当該年度発行額 (B)	償 還 金			年度末現在高 (A)+(B)-(C)
			元金(C)	利子	計	
平成30	46,192,032	7,206,206	4,237,595	248,624	4,486,219	49,160,643
令和元	49,160,643	6,555,930	4,493,643	220,475	4,714,118	51,222,930
2	51,222,930	6,302,990	4,936,771	190,691	5,127,462	52,589,149
3	52,589,149	5,213,858	4,998,108	159,331	5,157,439	52,804,899
4	52,804,899	2,551,013	5,298,453	140,065	5,438,518	50,057,459
5	50,057,459		5,488,542	153,760	5,642,302	44,568,917
6	44,568,917		5,493,026	118,601	5,611,627	39,075,891
7	39,075,891		4,941,761	104,351	5,046,112	34,134,130
8	34,134,130		4,682,266	91,935	4,774,201	29,451,864
9	29,451,864		4,369,635	80,340	4,449,975	25,082,229

※ 令和4年度までは確定値。令和5年度以降は令和4年度借り入れ分までの償還計画。

②目的別状況

(単位:千円)

区 分	令和2年度末現在高	令和3年度末現在高	令和4年度発行額	令和4年度償還元金	令和4年度末現在高
1. 普通債	29,244,419	28,447,766	1,944,300	3,151,567	27,240,499
(1) 総務	8,066,095	7,606,363	0	604,447	7,001,916
(2) 民生	1,963,615	1,782,629	156,300	197,375	1,741,554
(3) 衛生	1,181,226	975,112	18,900	174,507	819,505
(4) 土木	4,052,978	3,875,205	561,400	653,016	3,783,589
(5) 公営住宅	1,112,855	1,024,126	52,300	103,842	972,584
(6) 消防	2,770,434	3,292,445	57,200	176,983	3,172,662
(7) 教育	10,097,216	9,891,886	1,098,200	1,241,397	9,748,689
2. 特例債	23,344,730	24,357,133	606,713	2,146,886	22,816,960
合計	52,589,149	52,804,899	2,551,013	5,298,453	50,057,459

（２） 債務負担行為

事 項	限 度 額	議 決 年 月	確 定 額
特別養護老人ホーム三山園建替事業助成金	380,000	H12.3	223,229
JR津田沼駅南口周辺開発整備代替用地等取得費	3,133,804	H22.3	3,133,803
都市計画道路3・4・8号線用地取得費	85,000	H22.6	80,272
都市計画道路3・4・11、3・4・4号線用地取得費	431,000	H23.3	36,941
都市計画道路3・4・8号線用地取得費	106,000	H24.3	41,870
防犯灯賃借料	賃借料 206,000千円に消費税 及び地方消費税を加え た額の範囲内	H25.3	158,450
道路照明灯賃借料	賃借料 51,000千円に消費税及 び地方消費税を加えた 額の範囲内	H26.3	21,591
習志野文化ホール大規模改修工事・復旧工事償還金	元金657,187千円に利子 を加えた額の範囲内	H27.3	687,943
都市計画道路3・4・8号線用地取得費	143,000	H27.3	95,941
谷津小学校一時校舎賃借料	賃借料 1,137,371千円に消費税 及び地方消費税を加え た額の範囲内	H27.3	584,904
大久保地区公共施設再生整備・維持管理運営PFI事業	6,700,000千円に金利変 動及び物価変動による 増減額並びに消費税及 び地方消費税を加えた 額の範囲内	H28.3	7,335,897
道路照明灯賃借料	賃借料 218,205千円に消費税及 び地方消費税を加えた 額の範囲内	H28.3	110,821
都市計画道路3・3・3号線用地取得費	164,000	H28.3	38,147
新庁舎機械警備委託料	委託料 61,669千円に消費税及 び地方消費税を加えた 額の範囲内	H28.9	28,758
新庁舎電話交換機等賃借料	賃借料 25,642千円に消費税及 び地方消費税を加えた 額の範囲内	H28.9	26,481
新庁舎窓口受付案内システム賃借料	賃借料 37,920千円に消費税及 び地方消費税を加えた 額の範囲内	H28.9	18,951

（単位：千円）

令和4年度未 までの支出額	令和4年度未 残 高	令和5年度以降支出予定額					計
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降		
223,229	0	0	0	0	0	0	
3,133,803	0	0	0	0	0	0	
80,272	0	0	0	0	0	0	
9,918	27,023	27,023	0	0	0	27,023	
770	41,100	0	41,100	0	0	41,100	
150,022	8,428	8,428	0	0	0	8,428	
17,632	3,959	2,159	1,800	0	0	3,959	
561,424	126,519	67,479	59,040	0	0	126,519	
628	95,313	0	0	0	95,313	95,313	
354,736	230,168	58,767	58,766	58,766	53,869	230,168	
4,342,696	2,993,201	182,092	182,098	182,104	2,446,907	2,993,201	
67,416	43,405	11,082	11,082	11,082	10,159	43,405	
351	37,796	0	0	0	37,796	37,796	
24,279	4,479	4,134	345	0	0	4,479	
22,383	4,098	3,783	315	0	0	4,098	
18,951	0	0	0	0	0	0	

事 項	限 度 額	議 決 年 月	確 定 額
学校給食センター施設整備・維持管理運営PFI事業	7,295,431千円に金利変動及び物価変動による増減額並びに消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H29.3	7,314,542
谷津バラ園等指定管理料	委託料 227,890千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H29.12	249,312
新習志野公民館指定管理料	委託料 145,755千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H29.12	159,373
第三期ちば電子調達システム使用料	使用料 19,920千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H30.3	20,239
谷津南児童会施設賃借料	賃借料 106,898千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H30.3	103,171
市立幼稚園及び小中学校空調機器賃借料	賃借料 2,223,873千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H30.12	2,239,942
総合福祉センターさくらの家及びびいずみの家指定管理料	委託料 298,714千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H30.12	327,233
養護老人ホーム白鷺園及び白鷺園デイ・サービスセンター指定管理料	委託料 25,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H30.12	27,303
高齢者福祉センター芙蓉園及び東部デイ・サービスセンター指定管理料	委託料 235,220千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H30.12	258,230
スポーツ9施設指定管理料	委託料 687,870千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H30.12	744,268
都市計画道路3・4・9号線用地取得費	86,445	H31.3	62,595

（単位：千円）

令和4年度未 までの支出額	令和4年度未 残 高	令和5年度以降支出予定額					計
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降		
3,202,151	4,112,391	402,855	394,858	389,877	2,924,801	4,112,391	
249,312	0	0	0	0	0	0	
159,373	0	0	0	0	0	0	
12,002	8,237	4,118	4,119	0	0	8,237	
31,753	71,418	10,326	10,326	10,325	40,441	71,418	
646,137	1,593,805	172,303	172,303	172,304	1,076,895	1,593,805	
261,288	65,945	65,945	0	0	0	65,945	
21,803	5,500	5,500	0	0	0	5,500	
206,481	51,749	51,749	0	0	0	51,749	
592,936	151,332	151,332	0	0	0	151,332	
1,158	61,437	0	0	0	61,437	61,437	

事 項	限 度 額	議 決 年 月	確 定 額
習志野高等学校第二グラウンド室内練習場賃借料	賃借料 107,950千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H31.3	118,668
谷津干潟自然観察センター等指定管理料	委託料 300,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R1.12	329,944
習志野文化ホール指定管理料	委託料 403,093千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R1.12	440,214
住民情報オンラインシステム費	1,640,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.3	1,716,436
鷺沼第三児童会施設賃借料	賃借料 99,372千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.3	82,170
京成実籾駅・京成津田沼駅南口自転車等駐車場コンベア賃借料	賃借料 69,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.3	73,260
道路照明灯賃借料	賃借料 111,168千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.3	93,720
都市計画道路3・4・9号線用地取得費	147,356	R2.3	75,857
公園照明灯賃借料	賃借料 146,520千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.3	137,654
消防指令管制システム（個別整備部分）賃借料	賃借料 468,555千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.3	500,452
実花他2公民館指定管理料	委託料 386,178千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.12	423,073
ホームページコンテンツ・マネジメントシステム費	33,954千円 に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.3	34,205

（単位：千円）

令和4年度未 までの支出額	令和4年度未 残 高	令和5年度以降支出予定額					計
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降		
35,202	83,466	12,068	12,067	12,067	47,264	83,466	
197,944	132,000	66,000	66,000	0	0	132,000	
440,214	0	0	0	0	0	0	
493,537	1,222,899	343,287	343,287	343,287	193,038	1,222,899	
17,119	65,051	8,217	8,217	8,217	40,400	65,051	
17,094	56,166	7,326	7,326	7,326	34,188	56,166	
18,744	74,976	9,372	9,372	9,372	46,860	74,976	
763	75,094	0	0	0	75,094	75,094	
27,531	110,123	13,765	13,765	13,766	68,827	110,123	
100,090	400,362	50,045	50,045	50,046	250,226	400,362	
169,096	253,977	84,659	84,659	84,659	0	253,977	
22,800	11,405	2,534	2,534	2,534	3,803	11,405	

事 項	限 度 額	議 決 年 月	確 定 額
あじさい療育支援センター空調設備等賃借料	賃借料 102,060千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.3	112,195
白鷺園油圧寝台用エレベーター改修工事費	工事請負費 20,590千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.3	22,110
道路照明灯賃借料	賃借料 13,200千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.3	12,894
第一中学校一時校舎賃借料	賃借料 982,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.3	794,465
谷津コミュニティセンター指定管理料	委託料 99,405千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.12	107,598
東習志野コミュニティセンター指定管理料	委託料 91,921千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.12	99,393
市民プラザ大久保指定管理料	委託料 60,225千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.12	65,837
実籾コミュニティホール指定管理料	委託料 81,063千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.12	87,927
（仮称）向山こども園道路等整備工事費	86,140千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.12	71,153
東習志野他2図書館指定管理料	委託料 501,119千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.12	550,478
道路照明灯賃借料（奏の杜地区）	賃借料 127,272千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.3	87,305

（単位：千円）

令和4年度末までの支出額	令和4年度末残高	令和5年度以降支出予定額					計
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降		
15,583	96,612	12,466	12,466	12,466	59,214	96,612	
22,110	0	0	0	0	0	0	
1,611	11,283	1,289	1,290	1,290	7,414	11,283	
0	794,465	61,113	81,484	81,484	570,384	794,465	
20,918	86,680	21,670	21,670	21,670	21,670	86,680	
19,855	79,538	19,880	19,886	19,886	19,886	79,538	
13,037	52,800	13,200	13,200	13,200	13,200	52,800	
17,302	70,625	17,603	17,674	17,674	17,674	70,625	
71,153	0	0	0	0	0	0	
109,882	440,596	110,149	110,149	110,149	110,149	440,596	
0	87,305	8,730	8,731	8,731	61,113	87,305	

事 項	限 度 額	議 決 年 月	確 定 額
都市計画道路3・4・11、3・4・4号線用地取得費	660,928	R4.3	189,465
都市計画道路3・4・8号線用地取得費	917,935	R4.3	670,750
都市計画道路3・4・9号線用地取得費	166,297	R4.3	107,217
(仮称)向山こども園給食備品整備事業	備品購入費 20,333千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.3	20,625
東習志野こども園空調設備改修工事（第1期）	工事請負費 43,100千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.3	43,450
英語指導助手派遣業務委託料	委託料 199,361千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.3	207,867
ICT支援員派遣業務委託料	委託料 108,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.3	118,584
小中学校校務支援システム再構築及び運用委託料	委託料 258,590千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.3	219,791
大久保小学校給食室備品購入費	備品購入費 50,113千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.3	48,510
第二中学校給食室備品購入費	備品購入費 48,346千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.3	50,408
千葉県議会議員選挙ポスター掲示場製作・設置・維持管理・撤去等業務委託	委託料 5,606千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.3	6,167
千葉県議会議員選挙期日前投票事務労働者派遣委託	委託料 4,580千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.3	3,497
千葉県議会議員選挙選挙準備等業務労働者派遣委託	委託料 1,025千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.3	1,058

(単位:千円)

令和4年度末までの支出額	令和4年度末高	令和5年度以降支出予定額				
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降	計
0	189,465	0	0	0	189,465	189,465
624	670,126	0	0	0	670,126	670,126
0	107,217	0	0	0	107,217	107,217
0	20,625	20,625	0	0	0	20,625
0	43,450	43,450	0	0	0	43,450
68,871	138,996	69,498	69,498	0	0	138,996
39,528	79,056	39,528	39,528	0	0	79,056
48,600	171,191	119,042	13,037	13,037	26,075	171,191
0	48,510	0	48,510	0	0	48,510
0	50,408	0	50,408	0	0	50,408
0	6,167	6,167	0	0	0	6,167
0	3,497	3,497	0	0	0	3,497
0	1,058	1,058	0	0	0	1,058

事 項	限 度 額	議 決 年 月	確 定 額
千葉県議会議員選挙 当日投票所養生業務委託	委託料 4,920千円に消費税及び 地方消費税を加えた額 の範囲内	R4.3	4,895
千葉県議会議員選挙 期日前投票所・当日投票所・開票所物品賃貸借	委託料 3,503千円に消費税及び 地方消費税を加えた額 の範囲内	R4.3	1,832
習志野市長・市議会議員選挙ポスター掲示場 製作・設置・維持管理・撤去等業務委託	委託料 24,048千円に消費税及 び地方消費税を加えた 額の範囲内	R4.3	26,283
習志野市長・市議会議員選挙 期日前投票事務労働者派遣委託	委託料 3,960千円に消費税及び 地方消費税を加えた額 の範囲内	R4.3	2,746
習志野市長・市議会議員選挙 選挙準備等業務労働者派遣委託	委託料 1,025千円に消費税及び 地方消費税を加えた額 の範囲内	R4.3	541
習志野市長・市議会議員選挙 当日投票所養生業務委託	委託料 4,920千円に消費税及び 地方消費税を加えた額 の範囲内	R4.3	4,895
習志野市長・市議会議員選挙 期日前投票所・当日投票所・開票所物品賃貸借	委託料 3,503千円に消費税及び 地方消費税を加えた額 の範囲内	R4.3	1,832
谷津バラ園等指定管理料	委託料 152,400千円に消費税及 び地方消費税を加えた 額の範囲内	R4.12	167,640
新習志野公民館指定管理料	委託料 86,872千円に消費税及 び地方消費税を加えた 額の範囲内	R4.12	95,559
合 計			32,160,824

※ 合計欄は各事項での端数調整により、表中の合計と異なる場合があります。

※ 確定額及び令和5年度以降支出予定額は、令和4年度決算における金額であり、

金利変動等の理由により変更となる場合があります。

(単位:千円)

令和4年度未 までの支出額	令和4年度未 残 高	令和5年度以降支出予定額				
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降	計
0	4,895	4,895	0	0	0	4,895
0	1,832	1,832	0	0	0	1,832
0	26,283	26,283	0	0	0	26,283
0	2,746	2,746	0	0	0	2,746
0	541	541	0	0	0	541
0	4,895	4,895	0	0	0	4,895
0	1,832	1,832	0	0	0	1,832
0	167,640	55,880	55,880	55,880	0	167,640
0	95,559	31,853	31,853	31,853	0	95,559
16,382,114	15,778,710	2,526,069	2,128,688	1,743,049	9,380,904	15,778,710

4. 部局別決算の概要

(1) 議会事務局

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	1・1・1 (議 会 費)	決 算 額	430,220,350			
担 当 主 管		議 会 事 務 局				
令和4年度議会活動						
(1) 本会議開催状況						
議 会 区 分	会 期	本 会 議		委 員 会 日 数		
		日 数	実 質 会 議 時 間			
令和4年第2回定例会	5月30日～6月24日(26日間)	8日	24時間 42分	8日		
令和4年第3回定例会	8月30日～9月28日(30日間)	8日	29時間 38分	7日		
令和4年第4回定例会	11月25日～12月22日(28日間)	8日	30時間 38分	6日		
令和5年第1回定例会	2月16日～3月17日(30日間)	8日	25時間 19分	8日		
計	会 期 114日間	32日	110時間 17分	29日		
(2) 委員会開催状況 (単位：回)						
委員会の名称	委 員 会		協 議 会			計
	開催回数		開催回数			
	会期中	閉会中	計	会期中	閉会中	
常任委員会						
総務常任委員会	4		4	2		2
都市環境常任委員会	4		4	1		1
協働経済常任委員会	4		4			
文教福祉常任委員会	5		5	1		1
議会運営委員会	17	4	21			
特別委員会						
一般会計予算特別委員会 (4回設置)	10		10			
特別会計予算特別委員会 (3回設置)	7		7			
一般会計決算特別委員会	1	4	5			
特別会計決算特別委員会	1	2	3			
計	63		4			67
(3) そのほかの会議開催状況 (単位：回)						
会議の名称	開 催 回 数					
	会 期 中	閉 会 中	計			
会派代表者会議	2	8	10			
全員協議会	—	—	—			
議会改革検討協議会	—	1	1			
議会報編集委員会	—	9	9			

主要な施策の概要

(単位：円)

(4) 議会付議案件及び議決の状況 (単位：件)														
議 会	議決の態 様	市 長 提 出 案 件						議 員 提 出 案 件		請 願	陳 情	合 計		
		条 例	予 算	決 算	契 約	財 産	人 事	専 決 処 分	そ の 他				条 例	意 見 書 等
令和4年 第2回定例会 (6月)	可 決	2	2		1	1			1		4	25		
	承 認							1						
	同 意													
	適 任							2						
	否 決										3			
	採 択												4	
	不 採 択												1	2
計					11				7		1	6		
令和4年 第3回定例会 (9月)	可 決	3	3		7	1						29		
	適 任							4						
	否 決									1	2			
	不 採 択												1	7
	継続審査				(7)									
計				18					3		1	7		
令和4年 第4回定例会 (12月)	可 決	6	6		3				3		3	41		
	認 定			7										
	同 意							1						
	否 決										4			
	採 択												1	2
不 採 択												1	4	
計				26					7		2	6		
令和5年 第1回定例会 (3月)	可 決	7	9			2				1	1	24		
	同 意							1						
	否 決										1			
	採 択												1	
不 採 択												1		
計				19					3		1	1		
令和4年度合計		74						20		5	20	119		
(5) 市議会報の発行状況														
発 行 年 月 日	頁 数	号 数	発 行 部 数											
令和4年 5月 1日	A4判 12頁	194号	55,000部											
令和4年 8月 1日	A4判 12頁	195号	55,000部											
令和4年11月 1日	A4判 12頁	196号	55,000部											
令和5年 2月 1日	A4判 12頁	197号	55,000部											

主要な施策の概要

(単位：円)

(本会議インターネット映像配信事業)

市議会本会議開催時にライブ中継、また3日後にその録画をインターネットにて配信。

本会議インターネット映像配信アクセス件数 (単位：件)

ライブ中継	録 画 (※)	合 計
6, 614	3, 322	9, 936

※ 平成26年第1回定例会以降の録画映像を配信 (スマートフォン・タブレット端末対応)

(議会ICT化推進事業)

(1) 議会ペーパーレスシステムの導入

議会運営の効率化、事務改善及び事務用紙の削減等を目的として令和元年第3回定例会から議会ペーパーレスシステムを導入しました。

議案書等の会議資料、議員要求資料及び各種市発行の計画等をデータ配信に移行。また、同システムを閲覧するためのタブレット端末はリースにより50台導入し、議会事務局より全議員及び本会議に出席する説明員に貸与しました。

なお、令和元年度は移行期間として一部紙資料を併用していましたが、令和3年第1回定例会から予算書・決算書を含め完全ペーパーレス化を実施しました。

(2) オンライン委員会の制度化

令和3年第1回定例会でオンライン委員会を制度化し、重大な感染症のまん延の防止、大規模な災害の発生その他やむを得ない理由により、委員の委員会の開会場所への参集が困難である場合は、必要に応じてオンライン会議システムを活用した委員会を開会することができることとしました。なお、令和4年度までに、実際にオンライン委員会を開催した事例はありません。

議会事務局

普通建設事業の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
1・1・1	議会事務局事務費		303,600
	14 議場内スロープ設置工事	鷺沼2丁目1番1号	303,600

(単位：円)

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				303,600	
				303,600	

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
1.1.1.18	議会事務局	政務活動費交付事業 (政務活動費交付金)	8,004,508	議会各会派

補助事業の内容及び効果
<p>市政の諸問題に関する事項について、調査研究のための資料等の購入やオンライン等による研修会等への参加により、会派の活動が活発になされ、市政の改革や政策の拡大を図るべく交付しました。</p>

(2) 政策 経営 部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・4 (広報広聴費)	決 算 額	73,310,949
担 当 主 管		広 報 課	
(広報習志野発行事業)			
「広報習志野」発行状況 (No.1485~1508)			
市政をわかりやすく市民に周知するため、「広報習志野」を発行しました。毎月1日号と15日号を新聞折込で配布する他、希望者に対しポスティングサービスを実施するとともに、市内公共施設、鉄道駅、コンビニエンスストア、大型商業施設、郵便局などに配置しました。			
また、原材料価格上昇や物流経費の増大等による製造コストの急騰を受け、令和4年12月15日号から契約金額(単価)を変更しました。			
【発行部数】1号あたり約55,567部(平均)			
【発行回数】定期24回 特集号10/1号			
発行日	主 な 内 容	頁 数	
4/1	令和4年度市政運営方針、令和4年度一般会計予算の概要、予防接種のお知らせ、がん検診が始まります、自動車保険の加入が義務化されます!、新型コロナウイルス関連情報	16	
4/15	広報紙のデジタルブック、市のPR動画が完成しました、ならしのファミリー・サポート・センター、後期高齢者医療制度、春期公民館学級・講座 受講生募集、新型コロナウイルス関連情報	16	
5/1	あなたの力が地域の力に!協働のまちづくり!、フレ!フレ!子育て!!、習志野市スポーツ奨励大会、認知症サポーター養成講座、5月・6月はキャロット月間、多様な性ってなんだろう	16	
5/15	国民健康保険料の改定、児童手当制度の一部変更、谷津干潟の日月間、健康づくり推進員の活動、地域で支える安全で安心なまちづくり、新型コロナウイルス関連情報	16	
6/1	核兵器廃絶平和都市宣言40周年、(通称)大切な人を守る都市宣言、パートナーシップ・ファミリーシップ制度、ならしの歯科健診、海浜霊園使用者募集、新型コロナウイルス関連情報	16	
6/15	参議院議員通常選挙、年に一度の健康診査、まちでフィットネス、子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)、住民税非課税世帯等臨時特別給付金、新型コロナウイルス関連情報	16	
7/1	国民健康保険、介護保険制度のしくみ、鷺沼地区が生まれ変わります、空き家の適正管理、放課後子供教室、新型コロナウイルス関連情報	16	
7/15	大雨などの避難行動判定フロー、証明書などを便利に取得、みんながともに地域で育つ、風しんの抗体検査・予防接種、市職員募集、新型コロナウイルス関連情報	16	
8/1	あなたの骨は、大丈夫ですか?、がん検診の申し込みはお済ですか?、習志野きらっと2022、マイナンバーカード出張申請受付、マイナポイント第2弾、新型コロナウイルス関連情報	16	

主要な施策の概要

(単位：円)

発行日	主 な 内 容	頁 数
8/15	ペットボトルの出し方が変わります、総合防災訓練、キラット・ジュニア防犯隊、児童手当現況届の提出、住民税均等割のみ課税世帯への給付金、新型コロナウイルス関連情報	16
9/1	もし、認知症になったら、台風・大雨への備え、ペットの防犯対策、食生活普及運動、健康増進普及月間、秋期公民館講座・学級 受講生募集、新型コロナウイルス関連情報	16
9/15	平和市民代表団派遣報告、在宅高齢者向けサービス紹介、高齢者のよい歯のコンクール、習志野きらっと2022、お知らせBOX、新型コロナウイルス関連情報	12
10/1	令和5年度園児募集、証明書の取得はお近くの連絡所が便利です、習志野きらっと2022、安全で安心なまちづくり月間、習志野ドイツフェア&グルメフェスタ2022、お知らせBOX	16
10/1 (特集号)	ワクチン特集号	2
10/15	心に残る絵本の世界、マイナンバーカード出張申請受付、フレイル予防、秋の谷津干潟さんぽ、お知らせBOX、ブラッツ習志野3周年イベント	12
11/1	食とくらしの祭典、保育所等の入所申込受付、11月は健康なまち習志野推進月間、11月8日はいい歯の日、キャッシュレス決済がもっと便利に!!、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金のお知らせ	16
11/15	国民年金制度、令和3年度決算の概要、財政健全化/決算審査意見、経営改革の取り組み、ご寄附ありがとうございました、シニア向けスマートフォン体験会	16
12/1	障害者週間、市営駐輪場の申し込み開始、年末年始のごみ収集、冬も地球温暖化対策を!、認知症サポーター養成講座、習志野市プレミアム付き商品券	16
12/15	民生委員・児童委員を紹介します、夜間や休日に急病で困ったときは、年末・年始の業務案内、冬期公民館講座受講生募集、2022年今年の出来事、新型コロナ検査キット費用の一部助成	16
1/1	習志野の150年、マイナポイントの受け取りは2月28日まで、市民参加型補助金、お知らせBOX、市民カレッジ学習発表会、価格高騰緊急支援給付金	16
1/15	令和3年度決算の概要、世界湿地の日を楽しもう、お知らせBOX、雪道に気をつけよう!、令和5年度広報まちかど特派員募集	12
2/1	市・県民税申告、所得税確定申告、フレイル予防ではつらつと!、コミュニティ・スクールが始まります、お知らせBOX、習志野文化ホール特別企画、LINEでデジタルスタンプラリー	16
2/15	習志野市民カレッジ第28期生募集、中小企業者事業継続緊急支援金、習チケトプレミアム使用期限間近!、春の全国火災予防運動、二十歳の門出式、新型コロナウイルス関連情報	12
3/1	第20回統一地方選挙、住所変更の手続きは忘れずに、市営駐輪場の二次募集開始、富士山に会いに来ませんか!!、市政功労者表彰、習志野隕石、できました!	16

主要な施策の概要

(単位：円)

発行日	主 な 内 容	頁数
3/15	ヘルメット着用が努力義務化されます、町会・自治会活動、楽しく！チャレンジ！鹿野山！、犬の登録・狂犬病予防注射、投票所入場券が変わります！、新型コロナウイルス関連情報	12

(映像等制作事業)

15分の市政広報番組「なるほど習志野」を制作し、ケーブルテレビ（J:COM船橋・習志野）で、第1・第3週の月曜から日曜に1日1回、午後8時15分から放送（火・木曜日は1日2回、午後0時15分からも放送）しました。

令和4年度より、2年をかけて市内小中学校および習志野高校の校歌を紹介する新企画「share the music」校歌のハーモニーが響くまち」を番組後半5分で放送開始しました。

放送月	タイトル
4	習志野変貌 ～新旧を訪ねて ぶらり歩き②～
5	我がまちを守る～出動！学生消防団員～【響け！津田沼小校歌】
6	誰もが活躍できる 男女共同参画の取り組み【響け！大久保小校歌】
7	総合防災訓練開催！～コロナ禍のソナエ～【響け！一中校歌】
8	骨にいい生活のススメ！～コツコツ予防骨粗しょう症～【響け！二中校歌】
9	富士山に会いに行こう！～大自然を感じてリフレッシュ～
10	谷津干潟の秋～歩いて感じよう身近な自然～【響け！谷津小校歌】
11	市民協働での発達支援の取り組み～“ライフサポートファイル”と“ともそだち”～【響け！鷺沼小校歌】
12	絆を深め、心を通わせるまちづくり～ご存じですか？このマーク～【響け！実籾小校歌】
1	きれいなまちをめざして～新しいペットボトルの出し方！キックオフ～【響け！習高校歌】
2	樹木の声が聞こえますか？～緑の命を守る樹木医～【響け！大久保東小校歌】
3	地下の世界で大工事！？暮らしを守る下水道Part2【響け！袖ヶ浦西小校歌】

(市内案内冊子発行事業)

1 市内施設地図を7,000部作成しました。(転入者を中心に配布)

(ホームページ運営・管理事業)

1 令和4年9月末より、新しいコンテンツ・マネジメント・システム(CMS)を導入し、ホームページのリニューアルを行いました。

【委託事業者】株式会社スマートバリュークラウドイノベーションDivision

2 情報発信コーナー「ならしのNOW」では、広報まちかど特派員が取材した市内の自然や風景、地域の行事などを紹介しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

- 「広報習志野」をより多くの方に手軽に読んでいただけるよう、多言語対応デジタルブック「カタログポケット」の配信を始めました。
- 本市の行政情報の発信ツールとして、ツイッターを運用しました。

(まちの魅力発信事業)

本市が「選ばれるまち」であり続けるために、これまで築かれてきたまちの魅力を検証し、また新たな魅力を創出し、効果的に発信することにより「習志野ブランド」を確立し、本市に関わる人の「愛着醸成」と「定住促進」を図る様々な施策に取り組みました。

1 PR大使の任命

習志野市の魅力を国内外に広く発信し、本市のイメージアップ及び知名度の向上を図るとともに、市民に夢や希望を与え、本市への愛着醸成を図ることを目的として、本市で初めての「PR大使」に鈴木絢子氏を任命しました。様々なイベントに出席していただき、本市の魅力発信を積極的に行っていました。

【鈴木絢子氏について】

- ・谷津南小学校、第一中学校の卒業生
- ・吉本興業所属、「鉄道好きタレント」として活動。
- ・2013年にYouTubeチャンネルを開設し、チャンネル登録者数は102万人。

【主な参加イベント】

- ・6/11 谷津干潟をきれいにしよう！
- ・7/19 習志野谷津郵便局一日局長
- ・11/12 鉄道150周年記念「わくわくぞくぞく！京葉線フェス」(新習志野駅)

2 令和3年度制作シティセールス動画プロモーション

本市の魅力を市内外にアピールするため、令和3年度に制作したシティセールス動画「走れ！習志野！～RUN！NARASHINO RUN！～」をJR各駅(9か所)のデジタルサイネージ(電子看板)に掲載し、動画のポスター「走れ！習志野！」を京成各駅(6駅)に掲示しました。

【デジタルサイネージ】

JR津田沼駅、JR船橋駅、JR幕張本郷駅、JR西船橋駅、JR東京駅丸の内地下連絡通路、JR東京駅京葉通路、JR品川駅、JR秋葉原駅、JR錦糸町駅

【ポスター掲示】

京成津田沼駅、京成幕張本郷駅、谷津駅、京成大久保駅、実籾駅、八千代台駅

3 報道リリース配信業務委託

インターネットを通じた報道リリースを外部委託し、市外への情報発信を強化しました。

【事業受託者】株式会社 PR TIMES

【リリース件数】17件

4 3D模型製作業務委託

令和2年7月に市内で発見された隕石を3Dプリンターで精密に復元したリアルな模型を3個製作し、より多くの人に“宇宙へのロマン”を感じていただくために市内各所での展示を開始しました。

① 令和5年2月～市庁舎1F

② 令和5年3月～中央図書館

③ 令和5年4月～各公民館を巡回

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・5(財政管理費)	決算額	26,855,506
担 当 主 管		財 政 課	
(財政課事務費)			
◆予算の執行と庁内分権型予算による予算編成			
令和4年度は、『庁内分権型予算』により編成した予算の執行支援を行いました。			
また、補正予算は、コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対策など、緊急性・必要性のある事業について編成しました。			
1. 予算関係			
(1) 令和4年度補正予算			
○令和4年第2回定例会			
一般会計(第1号、第2号)			
○令和4年第3回定例会			
一般会計(第3号、第4号)、下水道事業会計(第1号)			
○令和4年第4回定例会			
一般会計(第5号、第6号、第7号)、介護保険特別会計(第1号)、ガス事業会計(第1号)、水道事業会計(第1号)			
○令和5年第1回定例会			
一般会計(第8号)、下水道事業会計(第2号)			
(2) 令和5年度当初予算			
○令和5年第1回定例会			
一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計			
2. 決算関係			
(1) 令和3年度決算報告書の作成			
(2) 令和3年度地方財政状況調査表(決算統計)の作成			
(3) 令和3年度健全化判断比率及び資金不足比率の算定			

主要な施策の概要

(単位：円)

◆ふるさと納税に係る取組
習志野市まちづくり応援寄附条例に基づき、習志野市を「応援したい」という寄附者の想いを反映した政策を実施するために、令和2年度に新設した新型コロナウイルス感染症対策基金を含め、10基金において寄附金を受け入れ、一旦各基金に積み立てた後、基金の目的に従い、事業実施の際の財源として活用しております。
令和4年度は寄附金に対するお礼として提供する返礼品(本市の特産品やサービス等)の新規開拓に注力し、50個の返礼品を新規に提供開始しました(令和4年度末時点で89個)。また、先進市の視察を実施するなど、本市のシティセールスの推進及び市内産業の振興とともに、歳入確保に取り組みました。
【事業経費(業務委託費、お礼品代、配送料等)：1,998,204円]
令和4年度個人寄附実績 282件 5,360,229円
(令和3年度個人寄附実績 258件 5,057,066円)
主な返礼品：習志野ソーセージ(82件)、温浴施設入浴券(29件)、老舗の醤油おせんべい(26件)、など
(財務会計システム事業)
財務会計事務の迅速化、効率化を図るため、財務会計システムの運用管理を行いました。
また、令和4年10月に財務会計システムを更新し、新財務会計システムにより予算編成に取り組みました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・7 (財産管理費)	決 算 額	229,608,395	
担 当 主 管		資 産 管 理 課		
(資産管理課事務費)				
市有地(普通財産)の貸付や土地8件の売払いを行いました。				
また、各財産管理者の適正な管理のために、市有地の財産台帳の整備修正を行いました。				
貸 付	賃貸借契約貸付	土地	73件	40,478,778円
		建物	10件	23,241,243円
	合計			
	使用貸借契約 (無償貸付)	土地	72件	
		建物	7件	
売 払 い	不動産売払い	土地	5件	36,163,140円
(旧生涯学習地区センターゆうゆう館解体事業)				
老朽化が進み、大久保地区公共施設再生事業により集約した旧生涯学習地区センターゆうゆう館の解体工事が完了しました。				
(厩舎維持管理事業)				
船橋競馬場に付随する市の厩舎(9棟・90馬房)の敷地内生活道路について、経年劣化により、道路の凹凸や排水不良などの不具合が生じていることから、その抜本的な解消に向けた道路改良工事(第3期)を行いました。				
	習志野厩舎生活道路改良工事			8,026,700円
(公共施設再生計画推進事業)				
第2次公共建築物再生計画は、令和4年度に第2期計画期間(令和2(2020)年度から令和7(2025)年度)の中間点を迎えたことから見直しが必要な事業について検討を行い、本計画策定時点では、不確定要素が多く、計画に位置付けられなかった事業及び後期第2次実施計画の掲載事業との整合を図り計画に位置付けることとした事業を対象に見直しを実施しました。				
(公有資産活用まちづくりアドバイザー設置事業)				
公有資産の有効活用、民間経営のノウハウ、市民参画、まちづくり全般等に関し、専門的知見及び経験を有する方2名をアドバイザーとして委嘱しました。				
令和5年1月に本市の公共施設の現状と公共施設マネジメントについて職員の理解醸成を図るため、アドバイザー1名に研修内容の相談を行いました。				

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・8 (企画費)	決 算 額	8,885,685
担 当 主 管		総 合 政 策 課	
(長期計画審議会費)			
令和4年度の長期計画審議会は、後期基本計画の進捗状況、後期第2次実施計画策定の報告をするため、2回開催しました。			
開催	開催日	内 容	
第1回	令和4年9月26日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・後期第1次実施計画の進捗について ・後期第2次実施計画の策定について 	
第2回	令和5年2月10日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・後期第2次実施計画について 	
(京成大久保駅東口臨時改札口運営事業)			
京成大久保駅東口臨時改札口は、京成大久保駅利用者の利便性の向上及び同駅西側踏切の混雑緩和を図る目的の暫定施設として、本市と京成電鉄株式会社との協定に基づき平成13年度に開設したものです。本施設は協定書に基づき運営及び維持管理を行っており、京成電鉄株式会社と本市がそれぞれ運営経費の2分の1を負担しています。			
(習志野文化ホール再建設検討事業)			
JR津田沼駅南口再開発に係るモリシア津田沼建替えに伴い、老朽化が進む習志野文化ホールの建替えを検討するため、第三者委員会である「習志野文化ホール再建設基本構想等検討専門委員会」を令和3年度に設置し、令和4年度は2回会議を開催しました。			
また、文化ホールの再建設にかかる設置理念や特徴、基本方針、施設計画の検討等をまとめた「習志野文化ホール再建設基本構想」を令和4年7月に、基本構想の実現に向けて、施設整備方針や構成、諸室や音響、設備の設計等を取りまとめた「習志野文化ホール再建設基本計画」を令和5年3月に策定しました。			
開催	開催日	内 容	
第4回	令和4年5月27日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントの結果報告について ・習志野文化ホール再建設基本構想(案)について 	
第5回	令和4年7月14日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・習志野文化ホール再建設基本構想について ・再建設に係る今後の予定について 	

主要な施策の概要

(単位：円)

担 当 主 管		財 政 課				
(経営改革推進事業)						
◆第二次経営改革大綱等に基づく経営改革の推進						
(1) 定員適正化の推進						
定員適正化計画に基づく職員数の適正化に向けた取組を継続してきました。						
令和2年度を始期とする「定員管理計画」の令和5年4月1日の職員数は、目標値1,327人に						
対し、1,311人(企業局を除く)と16名計画を下回る結果となりました。(企業局を含む全体の						
職員数は、1,434人)。						
今後も、同計画に基づく職員数の管理はもとより、時間外勤務の削減にも意識を向けた定員管理を						
行ってまいります。						
(単位：人)						
基準日： 各年4月1日	企業局を含む 全職員数	前年度 対比	平成8年度 対比	企業局(下水道 課以外)を除く 職員数	前年度 対比	平成8年度 対比
平成8年	1,807	—	—	1,677	—	—
平成17年	1,540	—	△267	1,441	—	△236
(第1次定員適正化計画 平成17年～平成22年)						
平成22年	1,429	—	△378	1,339	—	△338
(第2次定員適正化計画 平成22年～平成25年)						
平成25年	1,412	—	△395	1,323	—	△354
平成26年	1,427	15	△380	1,338	15	△339
(第3次定員適正化計画 平成26年～令和元年)						
令和元年	1,433	—	△374	1,339	—	△338
令和2年	1,432	△1	△375	1,338	△1	△339
令和3年	1,432	0	△375	1,338	0	△339
令和4年	1,438	6	△369	1,337	△1	△340
令和5年	1,434	△4	△373	1,330	△7	△347
(2) 第二次経営改革大綱の推進						
平成26年度から令和7年度までを計画期間とする習志野市基本構想の折り返し点に当たり、後期						
基本計画の展開に併せた第二次経営改革大綱を策定しています。						
同実行計画では、改革取組項目全99項目の取組を掲げ、引き続き、本市の将来を見据えた経営改						
革を推進していきます。						
本大綱では、経営改革の目標として、以下の6つを掲げています。						
1. 効果的・効率的な行財政運営の推進						
2. 機能的で生産性の高いスマート自治体への転換						
3. 職員能力の向上と多様で柔軟な働き方の実現						
4. 公共施設の再生						
5. 財政健全化						
6. 協働型社会の構築						
本大綱では、改革を進めるための具体的な取組として、実行計画「改革工程表」を作成し、令和7年						
度までに実施する改革項目として99項目に取り組むこととしました。						

主要な施策の概要

(単位：円)

令和4年度に実施すべき63項目の内、61項目(96.8%)について実施に着手しており、その		
内37項目(58.7%)について取組事項を達成しました。		
【令和4年度に取り組むべき項目：63項目】		
令和4年度の主な取り組み		
財政予測と整合のとれた実施計画の策定、		
窓口サービスの民間委託の拡大 等		
◆経営改革の推進体制		
【経営改革推進本部】		
市長を本部長、各部長を委員とする経営改革推進本部は、使用料・手数料の見直し等について、2回		
の審議を行いました。		
	開催日	主な審議内容
第1回	令和4年9月2日(金)	・使用料、手数料等の単価の見直しについて
第2回	令和5年2月6日(月)	・使用料、手数料等の単価の見直しについて ・利用料金の見直しについて(スポーツ施設) ・第2次公共建築物再生計画の中間見直しについて
【経営改革推進委員会】		
副市長を委員長、各次長等を委員とする経営改革推進委員会では、指定管理者の更新、補助金の見直		
し等について、3回の審議を行いました。		
	開催日	主な審議内容
第1回	令和4年7月25日(月)	・使用料、手数料等の単価の見直しについて
第2回	令和4年9月29日(木)	・補助金の見直しについて
第3回	令和5年1月24日(火)	・使用料、手数料等の単価の見直しについて ・スポーツ施設の指定管理者の更新及び利用料金の見直し について ・指定管理者の更新について(高齢者福祉施設)

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	4・3・1 (上水道費)	決 算 額	81,000
担 当 主 管		財 政 課	
(北千葉広域水道企業団負担及び出資事業) 地方公営企業繰出金制度に基づき、児童手当に要する経費相当分について、本市負担分 (3.7%) を負担いたしました。			
款 項 目 (名称)	9・1・3 (消防施設費)	決 算 額	133,936,833
担 当 主 管		資 産 管 理 課	
(新消防庁舎等建設事業) <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防訓練棟建設工事による近隣家屋への影響の有無を確認するため、着工前に家屋調査を実施しました。 ・ 令和5年度中の消防訓練棟の完成を目指し、令和4年9月に工事契約を締結し、着工しました。 ・ 設計図書通りに工事を進められるよう、工事監理業務委託を実施しました。 			

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
2. 1. 7	普通財産維持管理費		13,005,300
12	旧屋敷公民館解体工事設計業務委託	屋敷3丁目73番6	4,180,000
14	花咲一丁目普通財産転落防護柵設置工事	花咲1丁目4319番1	451,000
	旧国民宿舎しおさい屋上改修工事	南房総市白子2792番	7,728,600
	屋敷3丁目普通財産地下埋設物試掘・撤去工事	屋敷3丁目3492番3	645,700
2. 1. 7	旧生涯学習地区センターゆうゆう館解体事業		125,998,400
12	旧生涯学習地区センターゆうゆう館解体工事に伴う事前家屋調査委託	本大久保3丁目2番1号	5,929,000
	旧生涯学習地区センターゆうゆう館解体工事に伴う事後家屋調査	本大久保3丁目2番1号	7,040,000
14	旧生涯学習地区センターゆうゆう館解体工事	本大久保3丁目2番1号	113,029,400
2. 1. 7	厩舎維持管理事業		9,159,700
14	習志野厩舎生活道路改良工事（第3期）	谷津3丁目2000番1	8,026,700
	習志野厩舎馬房前通路舗装補修工事	谷津3丁目2000番1	1,133,000
9. 1. 3	新消防庁舎等建設事業		51,478,500
12	消防本部消防訓練棟建設工事に伴う事前家屋調査委託	鷲沼2丁目2-10 他	1,749,000
	（仮称）消防本部消防訓練棟建設工事 監理業務委託	鷲沼2丁目1-43	1,632,600
14	（仮称）消防本部消防訓練棟建設工事 （建築工事）	鷲沼2丁目1-43	47,898,900
	（仮称）消防本部消防訓練棟建設工事に伴う給水管敷設工事	鷲沼2丁目1-43	198,000

（単位：円）

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				13,005,300	
				4,180,000	
				451,000	
				7,728,600	
				645,700	
		101,000,000		24,998,400	
				5,929,000	
				7,040,000	
		101,000,000		12,029,400	
			9,159,700		
			8,026,700		
			1,133,000		
		27,300,000		24,178,500	
				1,749,000	
				1,632,600	R4～R5年度継続事業
		27,300,000		20,598,900	R4～R5年度継続事業
				198,000	R4～R5年度継続事業

(3) 総務部

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・1(一般管理費)	決算額	1,748,479,790
担当主管		総務課	
(市政功労表彰事業) 1. 市政功労者表彰 市政の発展、市民の福祉の増進に顕著な功績のあった方を表彰しました。 開催日・会場 令和5年2月3日(金) 市庁舎3階ABC会議室 表彰者数 功労表彰 32名 (法律相談等事業) 1. 法律相談の実施 市の業務執行上生じる法的問題に対応するため、法律相談を行いました。 件数 16件			
担当主管		契約検査課	
(契約検査課事務費) 1. 電子入札の実施 建設工事・測量・建設コンサルタント業務委託・物品に係る入札について、電子入札を実施しました。 電子入札実施件数 建設工事 65件 測量・建設コンサルタント業務委託 44件 委託 75件 物品・賃貸借 74件 2. 千葉県電子自治体共同利用負担金(電子調達システム負担金) 令和4年度負担金 641,000円 共同利用参加団体 57団体(県、54市町村及び2企業団) 3. 工事検査 検査件数 83件 (庁舎維持管理事務費) 1. 庁舎の維持管理 庁舎等を適切に維持するための事業を実施しました。 令和4年度実施件数 工事 21件 修繕 12件 (旧庁舎等解体事業) 1. 旧庁舎及び市民課棟の解体工事 平成23年3月に発生した東日本大震災の影響を受け、建物が倒壊または崩壊する危険性が生じたほか、築50年以上が経過して老朽化も進んでいた旧庁舎及び市民課棟の解体工事の完了を受け、関連工事として旧土木詰所・立体駐車場の解体工事及び法面の築造を実施しました。			

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・2(人事管理費)	決算額	3,342,507,491	
担当主管		人事課		
(職員研修事業) 1. 職員研修の実施 ()は前年度 (単位：人、日)				
	研修名	参加人員	日数	
一般研修	新規採用職員研修	41(44)	※1	
	主事・技師職員研修	40(41)	3	
	主任主事・主任技師職員研修	34(54)	2	
	4級係長・主査職員研修	32(12)	2	
	再任用職員希望者研修	33(-)	1	
	管理職研修	24(33)	1	
	会計年度任用職員研修	131(83)	3	
特別研修	人事評価制度研修	89(75)	3	
	議会答弁能力向上研修	23(19)	1	
	認知症サポーター養成講座(研修)	43(85)	1	
	リスクマネジメント研修	36(-)	1	
	障害者差別解消法対応研修	16(14)	1	
	キャリアデザイン研修	35(28)	1	
	普通救命講習	314(-)	31	
	実務研修(会計事務)	136(239)	※2	
	実務研修(公会計事務)			
	実務研修(契約事務)			
	実務研修(財政事務)			
	実務研修(法令実務)			
	実務研修(文書事務)			
		労務管理研修	22(12)	1
		コンプライアンス研修	61(-)	1
		クレーム対応研修	48(56)	1
	政策形成基礎研修	16(16)	3	
	手話研修	68(71)	2	
	3市合同職員研修	9(-)	2	
	業務改善研修	11(8)	2	
	女性職員研修	25(22)	1	
派遣研修	自治大学校	1(2)	研修課程により日数は異なる	
	千葉県自治研修センター	85(64)※3		
	市町村職員中央研修所	10(6)		
	その他機関への派遣研修	27(16)		
	職場研修	332人 29件 (203人 14件)		

※1 新規採用職員研修 集合研修10日間、動画視聴による研修30日間
 ※2 実務研修 動画視聴による研修26日間
 ※3 5級係長・主査職員研修 10名、課長・主幹研修 14名、管理者研修 3名
 その他19科目の研修 24名、公開講座(無料) 34名

2. 職員研修誌『視点 No.78、79』の発行

主要な施策の概要

(単位：円)

(職員健康管理事業)

1. 職員健康診断(人間ドック含む)の実施
 定期健康診断(人間ドック・個人受診者を含む)
 正規職員 対象者 1,119名、受診者 1,119名、受診率 100.0%
 会計年度任用職員 対象者 362名、受診者 362名、受診率 100.0%
 ()は前年度 (単位：人)

種別	健診受診者数	ドック・個人受診者数	合計
定期健康診断	368(376)	751(781)	1,119(1,157)
会計年度任用職員 定期健康診断	186(207)	176(175)	362(382)
新規採用職員健康診断	35(42)		35(42)
会計年度任用職員 雇用時健康診断	41(58)		41(58)

労働安全衛生法に規定されている健康診断の実施状況を計上

2. 予防接種・特殊健康診断等の実施

種別	実施者数	内容	対象者		
B型肝炎	34(9)	肝機能・抗体検査(前検査)	消防職員 急病診療所職員		
		予防接種			
	204(193)	抗体検査			
		予防接種			
1(15)	予防接種				
C型肝炎抗体検査	54(52)	血液検査	消防救急隊員		
四種 ・麻疹 ・風疹 ・水痘 ・流行性耳 下腺炎	46(52)	抗体検査	消防職員		
		29(37)		MR	
				3(2)	水痘
					23(36)
破傷風 予防接種	1(3)	新規接種	消防救急・救助隊員 土砂・汚泥を扱う職員		
		追加接種			
深夜勤務職員 健康診断	157(155)	診察・血圧・尿検査	消防職員(深夜勤務従事者)		
石綿(アスベスト) 健康診断	15(12)	胸部レントゲン 直接撮影診察	石綿を取り扱う等の 業務に従事した者		
胸部X線撮影	103(95)	胸部レントゲン	結核健康診断を実施 する義務のある施設 職員等		
胃がん検診	56(41)	胃バリウム検査	40歳以上正規職員 再任用職員等		
大腸がん検査	127(65)	便潜血反応検査	40歳以上正規職員 再任用職員等		
じん肺健康診断	11	胸部レントゲン 直接撮影診察	粉塵作業に従事する 者(3年に1回実施)		
ストレスチェック	1,651 (1,636)	ストレスチェック調査票 (Web回答・質問紙回答)	正規職員・再任用職員 会計年度任用職員		

主要な施策の概要

(単位：円)

3. その他(健康相談、研修等)

種別	実施者数	備考	
産業医健康相談	160(145)	月4回 職員の心身の健康管理上の指導、相談 長時間労働者及び高ストレス者の産業医 面接指導	
精神科医による相談	66(79)	月1回 職員の心の健康管理上の指導、相談	
カウンセラーによる相談	171(163)	月2回 実施者数に、新規採用職員43人含む	
メンタルヘルス 研修	ラインケア (管理職)	218(176)	部長職、次長職、課長職等管理職
	セルフケア	321(220)	対象者は全職員、5年に1回受講

(職員福利厚生事業)

1. 負担金の支出
 地方公務員法第42条の規定に基づき、職員の福利厚生事業を実施している千葉県市町村職員
 互助会に対し、負担金を支出しました。

(チャレンジオフィスならしの事業)

1. 就労支援の実施
 障がいのある方の就労支援として、一般企業で働く意欲がある方を対象に、非常勤職員として
 一定期間採用し、課題克服に向けた努力を促し、就労を円滑に行えるように支援します。

2. 業務受託状況
 依頼を受けた所属数 30課

業務内容	封入作業	封緘	シール 貼り	スタンプ 押し	会場設営	印刷
件数	65	15	31	34	10	138

業務内容	丁合製本	仕分け	折り	挿み込み	その他	合計
件数	43	75	111	17	240	779

経常的な業務として

- ・35課のシュレッダー回収を実施(毎日)
- ・情報政策課の郵便スタンプ押しを実施(毎日)33,828件

スタッフの人数

- ・令和5年3月31日現在5名(うち1名は令和5年3月31日で退職)

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・3(文書費)	決算額	23,046,421
担当主管		情報政策課	
(文書事務費) 1. 文書管理システムの運用 文書管理の効率化、正確性の向上、紙等の削減を図るため、文書の收受・作成から保存、廃棄までを通じて、電子的に公文書を管理するために、平成31年1月に導入した文書管理システムの安定的な運用管理に努めました。			
(情報公開・個人情報保護事務費) 1. 情報公開制度及び個人情報保護制度の推進 開かれた市政の確立を目指し、情報公開制度を推進しました。また、個人の権利利益の保護を図るため、個人情報保護制度を推進しました。			
令和4年度情報公開制度の運用状況 (単位：件)			
実施機関	請求件数	決定状況	取下げ
		全部公開決定	部分公開決定
		非公開決定	請求拒否決定
市 長	85	38	30
政策経営部	12	11	0
総務部	7	7	0
協働経済部	15	4	4
健康福祉部	7	3	0
都市環境部	41	12	26
こども部	2	1	0
会計課	1	0	0
教育委員会	20	7	5
選挙管理委員会	2	2	0
監査委員	0	0	0
農業委員会	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0
消防長	1	0	1
公営企業管理者	11	7	3
議 会	0	0	0
合 計	119	54	39

※請求拒否決定とは、主に公開請求に係る公文書が存在しない場合が該当。

主要な施策の概要

(単位：円)

令和4年度個人情報保護制度の運用状況 (単位：件)					
実施機関	請求件数	決定状況			取下げ
		全部開示決定	部分開示決定	非開示決定	
市 長	48	27	11	10	0
政策経営部	3	2	0	1	0
総務部	0	0	0	0	0
協働経済部	18	13	1	4	0
健康福祉部	19	11	5	3	0
都市環境部	3	1	1	1	0
こども部	5	0	4	1	0
会計課	0	0	0	0	0
教育委員会	11	5	3	3	0
選挙管理委員会	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0
消防長	1	1	0	0	0
公営企業管理者	0	0	0	0	0
議 会	0	0	0	0	0
合 計	60	33	14	13	0

※非開示決定とは、主に公開請求に係る公文書が存在しない場合が該当。

2. 習志野市個人情報保護条例の廃止と習志野市個人情報保護法施行条例の制定
 国の個人情報保護法改正により、地方公共団体においても同法が適用されることとなったため、習志野市個人情報保護条例を廃止し、法の施行に必要な事項を定める習志野市個人情報保護法施行条例を制定し、令和5年4月1日より施行となりました。

款項目(名称)	2・1・7(財産管理費)	決算額	229,608,395
担当主管		契約検査課	
(車両維持管理経費) 1. 車両の維持管理 バイク 4台 自動車 171台			

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2・1・9 (情報化推進費)	決 算 額	500,750,295
担 当 主 管		情 報 政 策 課	
(住民情報オンライン処理事業)			
1. 住民情報オンライン処理の推進			
市民サービスの向上と事務処理の効率化を図るため、住民情報システムクラウドサービスの運用、管理を実施しました。(クラウドサービス用サーバー9台、庁内サーバー1台、パソコン210台)			
システム利用課と主なオンライン業務			
システム利用課	主なオンライン業務		
市 民 課	住民票発行、住民異動処理、住民基本台帳照会、印鑑登録証明書発行、コンビニ交付、戸籍等		
東 部 連 絡 所 西 部 連 絡 所 J R 津 田 沼 駅 南 口 連 絡 所	住民票発行、住民基本台帳照会、印鑑登録証明書発行、課税証明書発行、戸籍等		
国 保 年 金 課	国保、年金、退職者資格異動処理・得喪照会、後期高齢者医療得喪照会		
税 制 課	課税、車庫用地各証明発行、税込納付状況照会、各税消込処理、還付充当処理、軽自更正処理		
市 民 税 課	賦課異動更正処理、課税状況照会、住民登録外者異動処理等		
資 産 税 課	賦課異動更正処理、課税状況照会、住民登録外者異動処理等		
債 権 管 理 課	住民基本台帳照会、税込納付状況照会		
健 康 福 祉 政 策 課	住民基本台帳照会		
健 康 支 援 課	成人保健業務、予防接種業務、課税状況照会		
社 会 福 祉 課	住民基本台帳照会		
高 齢 者 支 援 課	住民基本台帳照会、課税状況照会		
生 活 相 談 課	住民基本台帳照会、課税状況照会		
障 が い 福 祉 課	住民基本台帳照会、課税状況照会、障がい者福祉・重度障がい者医療		
介 護 保 険 課	後期高齢者介護保険業務		
こ だ も 保 育 課	住民基本台帳照会、課税状況照会		
子 育 て 支 援 課	児童手当認定業務、乳幼児医療費助成受給券発行処理等		
学 校 教 育 課	住民基本台帳照会、学齢簿・就学援助業務、学校給食費業務		
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	選挙人名簿作成、期日前・当日投票、当日開票		
情 報 政 策 課	システム運用管理		
2. 転出・転入手続のワンストップ化			
マイナンバーカード所有者の転出・転入手続のワンストップ化に対応するため、システム構築を行い、令和5年2月にサービスを開始しました。			

主要な施策の概要

(単位：円)

3. 行政手続のオンライン化	
市民の利便性向上を図るため、以下の26手続についてマイナポータル申請データと本市の住民情報システムを連携するシステム構築を行い、マイナンバーカードを用いたマイナポータルからのオンライン申請受付を開始しました。	
対応手続一覧	
子育て関係15手続	
番号	手続
1	児童手当等の受給資格及び児童手当の額についての認定請求
2	児童手当等の額の改定の請求及び届出
3	氏名変更/住所変更等の届出
4	受給事由消滅の届出
5	未支払の児童手当等の請求
6	児童手当等に係る寄附の申出
7	児童手当に係る寄附変更等の申出
8	受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の申出
9	受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の変更等の申出
10	児童手当等の現況届
11	支給認定の申請
12	保育施設等の利用申込
13	保育施設等の現況届
14	児童扶養手当の現況届の事前送信
15	妊娠の届出
介護関係11手続	
番号	手続
1	要介護・要支援認定の申請
2	要介護・要支援更新認定の申請
3	要介護・要支援状態区分変更認定の申請
4	居住(介護予防)サービス計画作成(変更)依頼の届出
5	介護保険負担割合証の再交付申請
6	被保険者証の再交付申請
7	高額介護(予防)サービス費の支給申請
8	介護保険負担限度額認定申請
9	居宅介護(介護予防)福祉用具購入費の支給申請
10	居宅介護(介護予防)住宅改修費の支給申請
11	住所移転後の要介護・要支援認定申請

主要な施策の概要

(単位：円)

(情報通信基盤整備事業)

1. 庁内ネットワークの運用管理

グループウェア（電子メール、庁内掲示板等）やファイルサーバー等の運用を通じて情報の共有化、事務の効率化を図りました。また、市庁舎内及び各施設を接続する庁内LANを整備するとともに、高いセキュリティを伴ったインターネット接続を行うため、千葉県自治体情報セキュリティクラウドを利用し、ネットワークの安定的な運用とセキュリティの確保に努めました。

2. ちば電子申請サービス

インターネットで24時間手続きが可能な「ちば電子申請サービス」を、千葉県と県内市町で共同利用しました。

申請・届出可能手続 92件（令和4年度申請受理件数 48,463件）

3. AI（人工知能）技術の活用

令和2年度に導入したAI技術を活用した会議録作成システムを使用し、効率的な会議録作成を行いました。また、令和3年度に導入したホームページ上で質問に対して自動で回答を行うAIチャットボットの運用を行い、市民の利便性向上に努めました。

4. キャッシュレス決済の推進

令和元年度から証明書発行窓口をはじめ6箇所で開催しているキャッシュレス決済について、新たに7箇所に追加導入しました。また、「ちば電子申請サービス」において、インターネット上で手数料等の支払いまで行えるよう、クレジットカード決済を新たに導入しました。

5. LINE公式アカウントのリニューアル

LINE公式アカウントのデザインを一新し、利用者が登録した居住地や関心分野などの属性に基づき必要な情報を提供する「セグメント配信」機能を追加するとともに、市ホームページや電子申請、AIチャットボット、図書館システムなど、多くのサービスに簡単にアクセスできるよう、メニュー画面を「リッチメニュー」と呼ばれる多くのボタンを配した画面にリニューアルし、LINEの利便性向上を図りました。

6. 職員向けテレワーク環境の運用管理

テレワークを実施するための通信回線の整備やテレワーク環境の運用管理を実施しました。

7. RPA・AI-OCRの利用

定型的な業務をシステム化するRPA、手書き文字をAI技術により電子化するAI-OCRを導入し、16業務で活用しました。

8. ペーパーレス会議システムの利用

タブレットとペーパーレス会議システムを用いてペーパーレス会議を実施し年間331,296枚の紙資源を削減しました。

9. 市庁舎へのフリーWi-Fiの設置

市民が主に利用するグラウンドフロアと1階、2階の3フロアにフリーWi-Fiを設置し、訪れた市民がWi-Fiにつなぐことのできる環境を整備しました。

10. 町会・自治会向けスマートフォン体験会

デジタルデバйд解消に向けた取り組みとして、町会・自治会を対象としたスマートフォン体験会を実施しました。6つの町会・自治会にて8回の体験会を開催し、のべ55名の方にご参加いただきました。

11. シニア向けスマートフォン体験会

総務省のデジタル活用支援推進事業を利用し、市内在住の高齢者を対象としたスマートフォン体験会を、市庁舎・各公民館・各コミュニティセンター等で実施しました。全34回の体験会を開催し、のべ212名の方にご参加いただきました。

主要な施策の概要

(単位：円)

12. LINEデジタルスタンプラリー

LINE公式アカウントを活用し、市内のチェックポイントでデジタルスタンプをためると賞品に応募できるデジタルスタンプラリーを実施しました。510の当選枠に対し611名の方からご応募いただきました。

13. 庁内LANの無線化

アクセスポイントを購入し、市庁舎2階全体、3階一部、主要な会議室を対象に、庁内LANを無線で利用できる環境を整備しました。

14. 庁内サーバー更新

庁内LANの仮想サーバー基盤、ネットワーク機器等を更新し、処理能力の向上・データ容量の増加・新機能の追加によって業務の効率化・安定化を図りました。

15. 千葉県自治体情報セキュリティクラウドの更新

県内の市町村がインターネット接続を行う際に共同で使用している千葉県自治体セキュリティクラウドについて更新を行いました。また更新に伴い、回線に問題が生じても業務を継続して行えるよう副回線を新たに設置しました。

16. ICTアドバイザーの委嘱

専門的な知見を活かしたアドバイスを受けるためICTアドバイザーを2名委嘱し、DX推進や見積もり精査などにて活用しました。

(ICT機器等整備事業)

1. パソコン等の賃貸借

職員が事務処理等で使用するパソコンやタブレット、複合機等の賃貸借を実施しました。
(パソコン1,484台、タブレット54台、複合機73台、プリンタ55台)

(総合行政ネットワーク事業)

1. 総合行政ネットワーク（LGWAN）接続

庁内LANとLGWANを接続する専用回線や、ネットワーク機器等の運用管理を通じて、セキュリティが確保されたLGWAN-ASPサービス等の利用環境を整備しました。

(社会保障・税番号制度事業)

1. データ標準レイアウト改版に対する対応

市町村間での情報連携時に必要となるデータ標準レイアウト（特定個人情報ごとに情報提供者及びデータ定義等を整理したもの）が改版されたため、新しいデータ標準レイアウトに対応するよう住民情報システムを改修しました。

2. 中間サーバー設置・運用に伴う交付金

情報連携を行うための中間サーバーを設置・運用している地方公共団体情報システム機構に対して、設置・運用費として交付金を支出しました。

3. マイナポイント事業

マイナンバーカードの普及利活用を目的とした、総務省によるマイナポイント事業について、市民の希望に応じてマイナポイントの申し込みをサポートするため「マイナポイント申込支援コーナー」を設置し、市民サービスの充実を図りました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2・1・12 (安全対策費)	決 算 額	50,878,104
担 当 主 管		危 機 管 理 課	
(国民保護計画推進事業) 1. 国民保護協議会委員及び幹事の委嘱 「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」及び「習志野市国民保護協議会条例」に基づき設置する習志野市国民保護協議会の委員、及び幹事について、任期満了に伴う委嘱を行いました。 任期：令和4年9月1日から令和6年8月31日まで（2年間）			
(危機管理推進事業) 1. 危機管理講演会 市民、事業者、職員の危機管理意識の醸成と知識の習得を図るため、危機管理講演会を開催しました。 開催日 令和5年1月14日（土） 開催場所 プラッツ習志野 市民ホール 内 容 講師 危機管理教育研究所 代表 国崎 信江 演題 「避難所運営における自助と共助」			
款 項 目 (名 称)	2・3・3 (住居表示整備費)	決 算 額	5,661,391
担 当 主 管		総 務 課	
(住居表示整備事業) 1. 街区表示板等の設置 住居表示に関する法律及び習志野市住居表示に関する条例に基づき、街区表示板等の設置を行いました。 街区案内板の設置替 2か所 街区表示板の設置 50か所			
2. 各種証明書の発行			
建築物新築届に伴う住居番号設定通知書	401件		
住居表示実施証明書	100件		
行政区画変更証明書	9件		
住居番号設定証明書	10件		
住居番号変更通知書	12件		
町名変更証明書	16件		
合 計	548件		
3. 住居表示台帳管理システムの更新 住居表示情報を管理するシステムの長期利用に伴い、電子機器及びソフトウェアの更新が必要になったため、事務の効率化を図るための機能を追加し、更新しました。			

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2・5・2 (統計調査費)	決 算 額	3,112,225		
担 当 主 管		総 務 課			
(基幹統計調査) 1. 調査の実施					
調査の名称	所 管	調査時期	調査周期	調査対象	調査員数
令和4年度教育統計調査(学校基本調査)	文部科学省	5月1日	毎年	公立、私立の学校 ・調査学校数47校 幼稚園10、小学校16 中学校8 幼保連携型認定こども園8 専修学校5	—
令和4年就業構造基本調査	総務省	10月1日	5年	令和2年国勢調査の調査区の中から、総務大臣が指定する調査区において、無作為に抽出した居住世帯のうち、15歳以上の世帯員 ・26調査区 (国勢調査は1,467調査区) ・約400世帯	調査員 26名 指導員 2名 合計 28名
令和5年住宅・土地統計調査単位区設定(準備調査)	総務省	2月1日	5年	令和5年に実施する住宅・土地統計調査に先立ち、「住宅」と「住宅以外で人が居住する建物」の数等を事前に実地確認を行い、調査対象となる建物を把握する。 ・270調査区 (令和2年国勢調査の調査区から、総務大臣が指定する調査区が対象)	指導員 25名
(千葉県単独統計調査) 1. 調査の実施					
調査の名称	所管	調査時期	調査周期	調査対象	調査員数
千葉県年齢別・町丁字別人口調査	千葉県	4月1日	毎年	住民基本台帳法に基づく登録人口 ・82,882世帯 ・175,076人	—

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	9・1・4(災害対策費)	決算額	137,422,948
担当主管		危機管理課	
<p>(防災会議費)</p> <p>1. 防災会議の開催 「習志野市地域防災計画」の修正並びに、令和5年度総合防災訓練(大地震)の開催など、本市の防災施策について審議するため、防災会議を開催しました。 開催日：令和5年2月10日(金)</p> <p>(自主防災組織事業)</p> <p>1. 自主防災組織に対する助成 「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助としての防災活動の中心を担う自主防災組織に対し、その強化及び拡充を図るため、自主防災組織の活動に対する助成金の交付や新規設立組織への防災資機材の整備を行いました。 令和4年度末における組織数 226組織 (内、新規設立 1組織) 自主防災組織助成金 交付 186組織 7,206,859円 自主防災組織資機材等 交付 1組織 199,650円</p> <p>2. リーダー研修会 【第1回】 開催日 令和4年5月14日(土) 開催場所 市庁舎3階ABC会議室 内容 自主防災組織の代表者を対象に、自主防災組織の基礎的事項の習得を図ることを目的としたリーダー研修会を開催しました。 【第2回】 開催日 令和4年9月11日(日) 開催場所 実籾小学校を除く市内15小学校と県立実籾高校(計16会場) 内容 総合防災訓練 【第3回】 開催日 令和5年1月14日(土) 開催場所 プラッツ習志野 市民ホール 内容 講師 危機管理教育研究所 代表 国崎 信江 演題 「避難所運営における自助と共助」</p> <p>(防災行政無線事業)</p> <p>1. デジタル式防災行政無線の管理 習志野市防災行政無線デジタル化整備計画に基づき、その保守管理を行いました。</p> <p>(総合防災訓練事業)</p> <p>1. 総合防災訓練 市民、市役所、関係機関が連携し、「自助」、「共助」の強化を目的に、各会場において市民の要望を踏まえた個別課目訓練を取り入れ、広く多くの市民が参加できる訓練を実施しました。 開催日：令和4年9月11日(日) 開催場所：実籾小学校を除く市内15小学校と県立実籾高校(計16会場) 参加人数：2,450人</p>			

主要な施策の概要

(単位：円)

<p>(飲料水供給対策事業)</p> <p>1. 耐震性井戸付貯水槽の管理 地震等の災害時における飲料水の供給対策として設置した、耐震性井戸付貯水槽の保守点検及び維持管理を行いました。 耐震性井戸付貯水槽設置場所 (1) 中央消防署秋津出張所協駐車場内 (2) 谷津奏の杜公園内</p> <p>2. 災害時協力井戸制度 地震等の災害時における生活用水の確保を目的として、個人や企業が所有する井戸を災害時協力井戸として登録を行いました。 登録件数：5件</p> <p>(災害対策事業)</p> <p>1. 緊急情報等の配信 災害時における行政情報及び住民の安全にかかわる緊急情報等を電子メールで配信し、速やかに情報提供することを目的とし、緊急情報サービス「ならしの」の配信業務等を行いました。</p> <p>(急傾斜地崩壊対策事業)</p> <p>1. 草刈り等の維持管理 市で管理している急傾斜地崩壊危険区域等の急傾斜地において、草刈り等の維持管理を行いました。 (1) 鷺沼三丁目141番地1他 (2) 藤崎二丁目1020番地1他 (3) 屋敷二丁目3547番地44他 (4) 屋敷三丁目3440番地 他</p> <p>(防災資機材等整備事業)</p> <p>1. 備蓄品の更新 市内30カ所の防災倉庫に備蓄された長期保存食及び保存用飲料水の更新並びに避難生活に必要な資機材(災害用トイレ等)を購入しました。</p>

普通建設事業の概要

(単位：円)

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
2・1・1	庁舎維持管理事務費		4,236,826
14	市庁舎ELV1～4号機停電時自動着床・照明装置維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	290,730
	サンロード津田沼6階らいふあつぷ習志野 空調冷媒配管維持管理工事	鷺沼5丁目12番12号	66,000
	市庁舎6階・1階空調制御盤内冷却装置維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	134,090
	市庁舎駐車場外灯ポール擦り跡維持管理塗装工事	鷺沼2丁目1番1号	72,600
	市庁舎6階出入口音声標識ガイドシステム維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	165,000
	市庁舎食堂コールドフードユニット冷却機能維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	198,000
	旧庁舎敷地シート養生復旧維持管理工事	鷺沼1丁目1番1号	93,500
	ハミング広場ガス燈バーナー維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	362,076
	市庁舎6階A会議室生活相談課コールセンター用固定電話増設工事	鷺沼2丁目1番1号	44,275
	市庁舎1階生活相談課給付金本部用固定電話増設工事	鷺沼2丁目1番1号	14,520
	市庁舎1階食堂内空調ドレンポンプ等改修工事	鷺沼2丁目1番1号	236,500
	サンロード津田沼6階蛍光灯用制御リモコンリレー他改修工事	鷺沼5丁目12番12号	235,400
	市庁舎6階納税コールセンター運営業務に係る電話設備改修工事	鷺沼2丁目1番1号	70,070
	ハミング広場ガス燈1・3号機電磁弁及び基盤改修工事	鷺沼2丁目1番1号	160,600
	市庁舎防犯カメラ（外構西側入口）同軸LANコンバータ改修工事	鷺沼2丁目1番1号	137,500
	サンロード津田沼5階和室B空調機更新工事	鷺沼5丁目12番12号	1,089,000
	市庁舎6階旧ATMコーナー照明灯設置改修工事	鷺沼2丁目1番1号	99,000
	市庁舎1階食堂内マイナポイント申込み支援コーナー用固定電話増設工事	鷺沼2丁目1番1号	17,490
	市庁舎4階都市環境部内線電話増設工事	鷺沼2丁目1番1号	24,475
	市庁舎南側外部横断幕用照明設備設置改修工事	鷺沼2丁目1番1号	286,000
市庁舎3階多目的トイレ内ユニバーサルシート設置改修工事	鷺沼2丁目1番1号	440,000	
2・1・1	旧庁舎等解体事業		46,332,000
12	旧土木詰所等解体及び法面工事に伴う事後家屋調査業務委託	鷺沼1丁目1番1号	4,950,000

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				4,236,826	
				290,730	
				66,000	
				134,090	
				72,600	
				165,000	
				198,000	
				93,500	
				362,076	
				44,275	
				14,520	
				236,500	
				235,400	
				70,070	
				160,600	
				137,500	
				1,089,000	
				99,000	
				17,490	
				24,475	
				286,000	
				440,000	
			1,960,382	44,371,618	
				4,950,000	

普通建設事業の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
14	旧土木詰所等解体及び法面工事に伴う家屋補償費算定業務委託	鷺沼1丁目1番1号	1,595,000
	旧土木詰所等解体及び法面工事	鷺沼1丁目1番1号	22,341,000
	旧土木詰所等解体及び法面工事	鷺沼1丁目1番1号	16,456,000
	旧庁舎敷地西側土留め改良他工事	鷺沼1丁目1番1号	990,000

(単位：円)

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				1,595,000	
				22,341,000	R4年度現年度分(継続)
			1,960,382	14,495,618	R3年度繰越分(継続)
				990,000	R3年度繰越分(継続)

(4) 協働經濟部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・4 (広報広聴費)	決 算 額	73,310,949
担 当 主 管		市 民 広 聴 課	
(市民広聴事業)			
■ 申出件数			
	令和4年度 (件)	令和3年度 (件)	
件数	3,159	3,610	
■ 部局別件数			
	令和4年度 (件)	令和3年度 (件)	
政策経営部	131	65	
総務部	168	78	
協働経済部	1,010	1,015	
健康福祉部	502	1,204	
都市環境部	681	590	
こども部	150	176	
学校教育部	175	173	
生涯学習部	170	148	
消防本部	54	30	
企業局	74	94	
その他	44	37	
合計	3,159	3,610	
<p>申出方法としては、市ホームページに設置したメールフォームを利用した申し出が2,328件と最も多く、全体の約73.7%を占めました。内訳は、市長メールが215件、キャッチボールメールが2,113件です。</p> <p>申出方法の内訳は以下のとおりです。</p>			
■ 申出方法内訳			
申出方法	令和4年度 (件)	令和3年度 (件)	
市長メール	215	396	
キャッチボールメール	2,113	2,302	
キャッチボール通信	44	60	
電 話	559	651	
来 庁	149	122	
そ の 他	79	79	
合 計	3,159	3,610	
<p>・市長メール…ホームページ上に設置する、市長宛での申請フォームにより送信されるもの。</p> <p>・キャッチボールメール…ホームページ上に設置する、担当課または市民広聴課宛での申請フォームにより、送信されるもの。</p> <p>・キャッチボール通信…専用様式、専用封筒を使用し、市長または市に対し送付されるもの。</p>			

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・8 (企画費)	決 算 額	8,885,685
担 当 主 管		男女共同参画センター	
(男女共同参画推進事業)			
1. 習志野市男女共同参画審議会 (平成16年7月1日設置) の開催 (全3回)			
・委員数：12人 (男性4人、女性8人)			
日 程	議 事		
令和4年5月9日 (月)	(1) 習志野市第3次男女共同参画基本計画の令和3年度事業の取り組み状況について (2) 事業評価に係る対話の実施方法について (3) 習志野市男女共同参画基本計画事業評価部会の委員の指名について (4) 習志野市パートナーシップ・ファミリーシップ制度 (案) について		
令和4年9月29日 (木)	(1) 習志野市第3次男女共同参画基本計画の令和3年度評価報告書 (案) について (2) 習志野市パートナーシップ・ファミリーシップ制度の運用状況について		
令和5年3月20日 (月)	(1) 習志野市第3次男女共同参画基本計画の令和4年度の取り組み状況について (2) 習志野市パートナーシップ・ファミリーシップ制度の運用状況について		
2. 習志野市男女共同参画基本計画事業評価部会の開催 (全2回)			
・委員数：7人 (男性5人、女性2人)			
日 程	議 事		
令和4年7月7日 (木)	(1) 習志野市第3次男女共同参画基本計画の令和3年度の事業評価について		
令和4年8月17日 (水)	(1) 習志野市第3次男女共同参画基本計画の評価に係る対話の実施 (2) 習志野市第3次男女共同参画基本計画の令和3年度の事業評価について		
3. 習志野市パートナーシップ・ファミリーシップ制度			
習志野市パートナーシップ及びファミリーシップに関する要綱 (令和4年6月1日施行) に基づき、市民一人ひとりが互いの人権を尊重し、多様性を認め合い、支え合いながら、誰もが大切なパートナー又は家族とともに暮らすことのできる環境を整備しました。			
・宣言件数：3件			
(女性の生き方相談事業)			
1. 女性の生き方相談			
女性が抱える様々な問題に対応するため、専門家による個人カウンセリングを通して、相談者自らが問題を解決していくことができるよう支援するとともに、関係機関との連携を図りました。			
・実施回数：年60回 (毎月第1・第3金曜日、第3木曜日、第2・第4火曜日)			
・相談件数：220件			

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 配偶者暴力被害者緊急避難支援事業

習志野市配偶者暴力被害者緊急避難支援等実施要綱（令和4年5月9日制定）に基づき、配偶者暴力の被害者及びその子どもを保護し、支援する環境を整備しました。

(男女共同参画啓発事業)

男女共同参画社会の実現を図るため、啓発事業として次の事業を実施しました。

1. 男女共同参画週間事業講演会

国が定めた男女共同参画週間（6月23日～29日）に合わせ、男女共同参画推進登録団体を構成メンバーとする運営委員会を組織し、講演会を実施しました。企画・実施にあたっては、運営委員会との協働により行いました。

（委員数：17人（男性2人、女性15人））

- ・開催日：令和4年6月19日（日）
- ・会場：サンロード津田沼 6階大会議室
- ・講演会：無意識の思い込みを知る、気づく、変えていこう！
- ・講師：平 美和氏（一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所）
- ・参加者：会場20人／オンライン27人

2. 講座等の実施

(1) 性の多様性に関する啓発講座

市民等を対象に、多様な性のあり方に対する理解を深めることを目的とした講座を開催しました。

- ・開催日：①令和4年5月28日（土） ②令和4年7月25日（月）
- ・会場：サンロード津田沼 6階大会議室
- ・テーマ：もっとLGBTを知る講座～自分らしさ、あなたらしさを尊重するために～
- ・講師：①松尾 圭氏・沼倉 智美氏（レインボー千葉の会）
②松尾 圭氏・今井 出雲氏（レインボー千葉の会）
- ・参加者：①会場8人／オンライン11人
②会場3人／オンライン 8人

(2) パラレルキャリアスタートアップ講座

本業以外に自ら率先して社会貢献活動等をすることとはどのようなことなのかを考え、働き方を見つめ直すきっかけづくりを目的とした講座を予定しましたが、都合により中止となりました。

(3) 女性のための再チャレンジ支援講座

出産・子育て等により、いったん就労から離れた女性を対象に、自らの潜在能力や強みを見つめ直し、新たな再チャレンジ（再就職・起業等）へ踏み出せることを目的とした講座を開催しました。

- ・開催日：①令和4年10月26日（水）
②令和4年11月 1日（火）
③令和4年11月 8日（火）
- ・会場：サンロード津田沼 6階大会議室
- ・テーマ：女性のための再チャレンジ支援講座～ホンキに点火～
- ・講師：①柴田 登子氏（リペロファーム代表）
②柏村 祐氏（株式会社第一生命経済研究所 主席研究員）
③石川 知穂氏（株式会社Estudio ALMA 代表取締役）
- ・参加者：延べ人数41人 延べ保育人数9人
① 15人（保育3人） ② 15人（保育3人） ③ 11人（保育3人）

主要な施策の概要

(単位：円)

(4) 男女共同参画啓発講座

子育てに関わる男性を対象に、積極的な育児参加の促進と、家庭と仕事との両立を図ることを目的とした講座を開催しました。

- ・開催日：①令和5年2月11日（土祝） ②令和5年2月19日（日）
- ・会場：サンロード津田沼 6階大会議室
- ・テーマ：安藤パパ直伝！パパと子どものキズナ大作戦
- ・講師：安藤 哲也氏（NPO法人ファザーリング・ジャパン ファウンダー／代表理事）
- ・参加者：①11人（保育9人） ②12人（保育7人）

(5) 登録団体連絡会議の開催

- ・開催日：令和4年11月書面開催
- ・内容：男女共同参画センターからのお知らせ
 - ・令和4年度習志野市男女共同参画週間事業ご協力への御礼
 - ・男女共同参画推進団体の更新に伴う提出書類について
 - ・習志野市パートナーシップ・ファミリーシップ制度の開始について
 - ・講演会、イベント周知時の市ホームページ、広報習志野の活用案内

3. 情報紙「きらきら」の発行

公募による編集委員と市との協働により企画・編集し、発行しました。

- ・委員：5人（男性1人、女性4人）
- ・発行：年3回
- ・配布先：全市立小学校・幼稚園・保育所・こども園・私立幼稚園等の保護者、市内公共機関等
 - ・第53号（7月発行：14,000部）
特集：世代を超えて楽しもう！～スポーツで育む思いやり～
 - ・第54号（11月発行：16,000部）
特集：事業支援×ブックカフェ～本業を生かしていきいきと働く～
 - ・第55号（2月発行：14,000部）
特集：なにができる？身を守るために／誰かが傷ついてしまったら

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・10 (まちづくり推進費)	決 算 額	165,191,345
担 当 主 管		協 働 政 策 課	
(市民協働推進事業)			
「市民と行政のパートナーシップ」の実現に向けて、ボランティアやNPO等の「市民活動団体」が活動しやすい環境を整えるため、各種事業を行いました。			
1. 習志野市市民協働推進委員会			
平成21年4月に策定した習志野市市民協働基本方針に基づき、同方針の具体的な施策や取り組みについて検討・評価するため、「習志野市市民協働推進委員会」を開催しました。			
日 程		議 事	
令和4年5月27日(金)		(1) 市民活動団体支援等の施策概要について	
令和4年10月26日(水)		(1) 令和3年度市民活動団体支援等の施策について (実施報告) (2) 令和3年度市民協働・市民参画事業について	
2. 市民協働インフォメーションルームの運営			
サンロード津田沼5階に「市民協働インフォメーションルーム」を設け、市民活動団体が活動するための場を提供しました。 ・利用者延べ人数：2,671人			
3. みんなで市民活動交流会			
市民協働インフォメーションルーム登録団体の活動内容を周知することで、市民の市民活動への興味・関心を深めるとともに、市民活動団体の活動を支援、登録団体間の交流を図ることを目的として、開催しました。 ・開催日：令和5年3月11日(土) ・内 容：活動事例(プロボノ制度)紹介、団体PR動画紹介、交流 ・開催方法：市庁舎3階会議室／オンライン(Zoom) ・参加者：会場16人／オンライン12人			
4. 習志野市まちづくり参画証の発行			
市民の自発的な社会貢献活動に感謝し、市民のまちづくりのための活動を積極的に推進することを目的に「習志野市まちづくり参画証」を発行しました。			
	令和4年度	令和3年度	
発行枚数	288枚	284枚	
団体数	11団体	11団体	
5. ボランティア補償制度			
市内で活動している市民活動団体の活動中の事故を補償するため、ボランティア保険に加入し、安心してボランティア活動ができる環境を整えました。 ・令和4年度事故件数：4件			

主要な施策の概要

(単位：円)

6. 市民活動に関する講座		
(1) 市民活動スキルアップ講座		
市民活動団体が抱える課題の解決に向けて、団体のスキル向上を目的として開催しました。		
講座名	開催日	参加者
市民活動団体PR動画作成講座 (2回連続講座)	令和4年6月28日(火) ※第2回は団体ごとに対面実施	オンライン 4人(3団体)
今さら聞けない ～Zoomの使い方～	令和4年8月6日(土)	オンライン9人
オンラインプレゼンテーション のコツ	令和4年8月30日(火)	オンライン8人
市民活動をPR! パワーポイントの基本的な使い方	令和4年11月23日(水祝)	会場9人
【中級編】Zoomのホスト機能 ～会議を主催してみよう～	令和4年11月25日(金)	オンライン8人
Zoom活用講座 ～オンラインでの会議やイベント に活かせるポイントを伝授～	令和5年2月4日(土)	会場5人 オンライン15人
(市民活動団体等支援事業)		
市民参加型補助金事業		
市民活動団体が自主・自発的に行う、習志野市のまちづくりに役立つ公益的な事業に対し、経費の一部を補助しました。 令和4年度は、ちいき活力型1事業、かだい提案型1事業の2事業の申請があり、第三者機関による審査を経て1事業を採択、総額411,000円を交付しました。		
採択事業名	採択団体名	補助金交付額
子どもの特性を理解啓発・きらっと！大作戦	きらっといっぽの会	411,000円
市民協働型委託事業		
市が提示したテーマを市と共に市民活動団体や企業が互いのノウハウを活かし、適切な役割分担のもとで事業を実施しました。 ・テ ー マ：都市近郊農業の理解を深める児童の農作物掘り取り体験学習(産業振興課) ・提案事業名：収穫体験 ・委 託 先：千葉みらい農業協同組合 習志野青壮年部		

主要な施策の概要

(単位：円)

(自治振興事業)

1. まちづくり会議の開催状況

市民参加のまちづくりを推進するため、各連合町会が中心となって地域で活躍する様々な団体の代表者等が集まり、各地域で「まちづくり会議」が開催されました。また、「まちづくり会議」を通じて寄せられた要望事項を、調査・検討し市政に反映しました。

(1) 令和4年度まちづくり会議活動状況

令和5年3月末日現在

地区	開催数	出席人数	1回平均
[地区別集計]	回	人	人/回
谷津・向山	5	302	60
谷津西部	0	0	0
津田沼	0	0	0
津田沼北部	10	350	35
袖ヶ浦東	4	144	36
袖ヶ浦西	3	93	31
鷺沼	7	274	39
鷺沼台	4	154	39
藤崎	3	211	70
大久保・本久保・新栄	11	488	44
本久保	10	403	40
屋敷・花咲	7	144	21
実籾・新栄	2	58	29
東習志野・実花	7	400	57
秋津・茜浜	4	214	54
香澄・芝園	4	152	38
合計	81	3,387	42

(2) 主な活動内容

- ①環境運動 地域清掃、花いっぱい花壇づくり事業等
 - ②福祉活動 高齢者ふれあい元気事業、高齢者給食等
 - ③防犯活動 防犯パトロール、防災訓練等
 - ④その他 地域運動会、地域行事の開催、視察研修会、広報紙の発行、行政への要望等
- ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部活動を中止しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

(3) まちづくり会議からの要望

令和3年度のまちづくり会議から要望を受け、令和4年度に予算化した要望(地区別、部局別)

地区 部局		谷津・向山	谷津西部	津田沼	津田沼北部	袖ヶ浦東	袖ヶ浦西	鷺沼	鷺沼台	藤崎	大久保・本久保・新栄	本久保	屋敷・花咲	実籾・新栄	東習志野・実花	秋津・茜浜	香澄・芝園	計	
		政策経営部	令和4年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
総務部	令和4年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	3	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0	1	8	
協働経済部	令和4年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他の要望件数	0	3	2	1	3	0	1	0	2	0	0	2	2	1	0	1	18	
健康福祉部	令和4年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	4	
都市環境部	令和4年度予算化件数	5	0	1	2	3	1	1	1	4	3	1	1	2	1	3	2	31	
	その他の要望件数	15	10	1	21	15	5	3	12	10	6	14	11	8	3	11	9	154	
こども部	令和4年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
教育委員会	令和4年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	1	0	0	0	1	1	1	1	0	0	4	1	1	0	0	0	11	
消防本部	令和4年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3	
企業局	令和4年度予算化件数	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
選挙管理委員会事務局	令和4年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
合計	令和4年度予算化件数	5	0	1	5	3	1	1	2	4	3	1	1	2	1	3	2	35	
	その他の要望件数	18	13	3	23	22	6	7	14	13	6	23	15	13	4	11	11	202	

【令和4年度予算化された要望35件、その他の要望202件】

※その他の要望とは、令和3年度予算で対応したもの、令和5年度以降の予算で対応するもの、もともと予算化を必要としないもの、県や国、警察等市以外の機関へ依頼したもの等で。

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 住民自治活動の振興

住民自治振興組織の発展と活動の振興を図るため、次の事業を実施しました。

(1) 住民自治組織に対する補助事業

地域社会における自治活動の推進及び地域住民の自治意識の高揚を図るため運営費の補助を行いました。

- ① 習志野市連合町会連絡協議会運営費補助金 610,000円
 ② 習志野市地区連合町会運営費補助金 16地区 6,202,585円

—令和5年3月末日現在・町会自治会加入状況—

町会・自治会数 250団体
 加入世帯数 52,998世帯
 世帯加入率 63.4%

- ③ 習志野市まちづくり会議活動費補助金 15地区 620,844円

3. 自治功労者顕彰式及び市長との市政懇談会

自治活動の活性化と地域連帯を促進するため、地域活動に永年寄与された功労者を表彰し、市長との市政懇談会を併せて実施するものです。

(1) 自治功労者顕彰受賞者 25人

令和4年6月4日(土) プラッツ習志野市民ホールにて、新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加人数を制限し開催しました。

(2) 市長との市政懇談会

テーマ「令和4年度 市政運営方針について」

4. まちづくり出前講座

市政についての情報を積極的に提供することにより、市民との協働によるまちづくりを進めること及び市民にとって身近で開かれた市役所を実現するため、「まちづくり出前講座」を実施しました。

- (1) 実施回数：延べ 37回
 (2) 受講人数：延べ 4,522人

(広報掲示板等整備事業)

市政の広報の徹底と自治活動の支援のため、広報掲示板の建替等を行いました。

- (1) 広報掲示板 修繕4カ所、建替2カ所

(自治宝くじ助成事業)

宝くじの売上げを財源とした一般財団法人自治総合センターの一般コミュニティ助成事業により、地域まつり用備品の購入に対する助成を行いました。

- (1) 事業実施団体 東習志野連合町会
 (2) 事業内容 町会備品(ステージやぐら)の購入
 (3) 助成金額 2,500,000円(上限額)

主要な施策の概要

(単位：円)

(平和活動推進事業)

市民の平和意識高揚を図るため、核兵器廃絶平和都市宣言の理念に基づき、次の事業を実施しました。

1. 習志野市平和市民代表団派遣事業

市民代表団を被爆地へ派遣し、市民の平和意識の啓発・高揚、更には次世代への平和継承者の育成を目的とするものです。令和4年度は習志野市原爆被爆者の会の会員を団長に、第五中学校及び第六中学校並びに実科高等学校及び東邦高等学校の生徒各1人を被爆地「広島」へ派遣いたしました。

2. 原爆死没者慰霊及び平和祈念式典

新習志野公民館及び秋津公園内「平和の広場」において、原爆死没者慰霊および平和祈念式典として、8月6日は広島市、8月9日は長崎市の原爆投下時刻に合わせ黙とうを捧げるとともに、献花・献水、習志野市平和市民代表団経験者によるスピーチ、平和の詩の朗読を行いました。

- (1) 参加者 8月6日(土)91人 8月9日(火)77人

3. 核兵器廃絶平和都市宣言記念展

核兵器廃絶平和都市宣言の理念に基づき、広く市民の平和意識の高揚を図るため核兵器廃絶平和都市宣言記念展を開催しました。

(1) 日程・会場

7月2日(土)～7月19日(火) 袖ヶ浦公民館
 7月25日(月)～8月15日(月) 市役所GF市民協働スペース
 8月20日(土)～9月6日(火) 谷津公民館
 9月28日(水)～10月13日(木) 実花公民館
 10月15日(土)～10月31日(月) 市民プラザ大久保

(2) 展示内容

写真と被爆者の描いた絵のパネル、市民作成千羽鶴、被爆学生服、被爆体験紙芝居等を展示しました。

4. 被爆体験講話事業の実施

被爆体験者が年々減少していく中で、市民の平和意識の啓発・高揚、更には次世代への平和継承者の育成を目的に、被爆体験講話事業を小学校3校、中学校2校で実施しました。

(1) 令和4年度実施校

屋敷小学校 (7月15日(金)実施 6年生 126人対象)
 第三中学校 (10月11日(火)実施 全校生徒 305人対象)
 袖ヶ浦西小学校 (12月7日(水)実施 6年生 26人対象)
 第七中学校 (12月12日(月)実施 1年生 93人対象)
 谷津南小学校 (1月25日(水)実施 6年生 72人対象)

5. 習志野市平和基金

市民と一体となって平和事業を推進していくため、各種催事場及び市庁舎等に募金箱を設置し、基金の充実を図りました。

- (1) 令和4年度積立 165,602円
 (2) 取り崩し △89,320円

(核兵器廃絶平和都市宣言40周年記念事業ポスターデザインコンテスト)

- (3) 令和5年3月末日基金現在高 10,904,804円

6. 核兵器使用を示唆した一連の行為に対する抗議文の送付

アメリカ合衆国が令和3年6月及び9月にネバダ州の核実験場において臨界前核実験を実施したとの報道を受け、アメリカ合衆国大統領及び大使館に抗議文を送付しました。

- (1) 令和4年4月15日 アメリカ合衆国臨界前核実験抗議文送付

主要な施策の概要

(単位：円)

7. 核兵器廃絶平和都市宣言40周年記念事業ポスターデザインコンテスト

昭和57年8月5日に県内で初めて核兵器廃絶平和都市を宣言してから40年を迎えた記念事業として、戦争を知らない若い世代が戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさ、平和の尊さについて深く考え、さらには、これまで以上に社会との調和と平和への願いを育む意識を醸成するため、市内在住・在学の6歳から18歳までを対象としたポスターデザインコンテストを実施しました。

(1) テーマ「あなたが願う平和な未来」

(2) 入賞作品の選定

応募された114作品について、小学校低学年の部・小学校高学年の部・中学生の部・高校生の部の4部門に分け、それぞれ市長賞、議長賞、教育長賞を選定し、計12作品が入賞しました。

(3) ポスターデザインコンテスト表彰式

令和4年12月19日(月)

市庁舎3階 大会議室

(4) ポスターデザインコンテスト作品展示会

令和5年1月24日(火)～令和5年2月2日(木)

モリシア津田沼

(5) 記念品

卓上カレンダー及びポスターカレンダーを作成し、入賞者へ記念品として贈呈しました。

また、市内小学校・中学校・高等学校・公民館・図書館・自治振興施設へも配布しました。

(国際交流推進事業)

次代を担う青少年の国際感覚を涵養し、市民レベルでの国際理解を促進するため、習志野市国際交流協会の事業及び運営費への補助を行いました。

(1) 習志野市国際交流協会運営費補助金 11,595,556円

【内訳】

習志野市国際交流協会運営費分 11,595,556円

(2) 習志野市外国人市民意識調査

市内在住外国人の住みやすさの向上のため、習志野市国際交流協会の外国人会員90名(15歳以上)を対象とし、市に対する要望や意識等をとらえ、今後の多文化共生の実現に向けた事業の基礎資料とすることを目的として実施しました。

【回収結果】

配布数	回収数	回収率
90件	43件	47.8%

主要な施策の概要

(単位：円)

(自治振興施設運営費)

自治振興施設の管理運営の充実を図り、地域住民のふれあいとコミュニティ活動の推進を図りました。

1. コミュニティセンター利用状況

コミュニティセンターは、健康の増進及び地域社会の活性化に資するための地域の集会、サークル活動等に利用されました。

施設名	令和4年度		令和3年度	
	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数
東習志野コミュニティセンター	4,344回	39,272人	2,855回	27,084人
谷津コミュニティセンター	4,725回	53,105人	3,385回	34,741人
市民プラザ大久保	3,299回	26,006人	5,150回	55,323人
実叡コミュニティホール	3,083回	34,559人	2,540回	21,725人
合計	15,451回	152,942人	13,930回	138,873人

2. コミュニティセンター指定管理状況

管理施設名	指定管理者制度当初導入時期	今期指定期間	指定管理者名
東習志野コミュニティセンター	平成18年4月1日	令和4年4月1日～令和9年3月31日	ナンシンワコーグループ
谷津コミュニティセンター	平成18年4月1日		株式会社オーエンス
市民プラザ大久保	平成24年3月1日		株式会社オーエンス
実叡コミュニティホール	平成29年4月1日		ナンシンワコーグループ

(地域集会所整備事業)

(1) 習志野市地域集会所施設整備事業補助金

地域の自治活動及びサークル活動等を推進し、市民交流の場を作ることを目的に、町会等が実施する集会所の整備に対し補助(補助率1/2(上限あり))を行いました。

① 屋敷一丁目南町会集会所 修繕

総事業費 814,000円

構造 木造平屋建て 延床面積 80.71㎡

補助金額 400,000円

② 東習志野三丁目ふれあい会館 修繕

総事業費 1,426,480円

構造 鉄骨2階建て 延床面積 161.12㎡

補助金額 710,000円

主要な施策の概要

(単位：円)

③ 袖ヶ浦5丁目会館 新築

総事業費 18,742,015円

構造 木造平屋建て 延床面積 74.52㎡

補助金額 8,000,000円

④ 本大久保3丁目町会集会所 新築

総事業費 16,303,962円

構造 木造平屋建て 延床面積 66.25㎡

補助金額 8,000,000円

(市民相談事業)

市民の日常生活で起きる諸問題について、その解決を支援するため、市民相談室にて、専門の相談員による相談を実施しました。

・相談日数・相談件数

相談名	令和4年度		令和3年度	
	相談日数	相談件数	相談日数	相談件数
法律相談	99	682	99	645
税務相談	12	102	12	102
行政相談	11	7	10	4
くらしの手続き相談	12	66	12	40
不動産相談	11	47	3	11
登記・測量・境界相談	7	43	0	0
登記・後見・債務相談	6	42	0	0
住宅相談	12	12	12	16
交通事故相談	11	20	11	16
年金相談	12	45	12	36
人権相談	12	6	10	4
女性の生き方相談	60	220	60	158
合計	265	1,292	241	1,032

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市または相談実施団体の判断により一部相談を休止しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・11 (消費生活推進費)	決 算 額	2,953,542
------------	------------------	-------	-----------

担 当 主 管

消費生活センター

(消費生活相談事業)

1. 消費生活相談

消費者が安全で安心な暮らしを送れるよう、消費生活全般にわたり相談を受け、消費者が不利益をこうむらないよう問題の解決と処理にあたりました。

・消費生活相談員：5人

・相 談 日：月～金曜日及び第2土曜日（祝日・年末年始を除く）

・相 談 件 数：1,129件（前年度 1,009件）

・相 談 内 容：不当請求相談 消費者トラブル

金融業者からの借入相談等（うち、多重債務相談17件）

2. 弁護士の消費生活相談員に対する支援

消費生活相談の複雑化・高度化に対応するため、千葉県弁護士会に所属する担当弁護士から相談業務に係る指導・助言を受けました。

・担当弁護士：2名

・年間利用件数：6件

3. 消費者教育・啓発事業の実施

(1) 消費生活相談員による講座の実施

消費者自らが賢い消費者を目指し消費者被害を未然に防ぐため、消費生活相談員による情報提供を行いました。

・開催回数：5回（まちづくり出前講座4回、習志野市青少年問題協議会1回）

・受講者数：合計 3,419人（うち、1回3,306人は録画配信の視聴による）

(2) 消費生活センターの周知及び啓発

多発する消費者被害を未然に防ぐため、広報習志野の奇数月15日号及び市ホームページに「消費生活メモ」として実際の事例及びアドバイスを掲載、また、消費生活センターの周知を目的とした啓発用品を作成し、事業開催時に来場者への配布を行いました。

(3) 消費生活パネル展の開催

市民の消費生活の向上を図ることを目的に、パネル展示、実物展示等、消費生活に関する展示会を開催しました。

・開催期間：令和5年1月23日（月）～1月26日（木）

・開催場所：市庁舎1階 展示スペース

・参加団体：9団体

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・12 (安全対策費)	決 算 額	50,878,104
担 当 主 管		防 犯 安 全 課	
(犯罪のない安全で安心なまちづくり事業)			
犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進するため、市、市民、事業者が一体となり、次の事業を展開しました。			
1. キラット・ジュニア防犯隊の充実			
子どもたちが犯罪に遭わないための知識の向上と防犯に対する意識の高揚を目的に、小中学生による「キラット・ジュニア防犯隊」を結成し、防犯啓発活動等を実施しました。			
○令和4年度参加児童・生徒数：156人(内訳 小学生：97人 中学生：59人)			
《主な活動内容》			
(1) 結団式の開催			
実施日：令和4年6月18日(土)			
(2) 市営駐輪場での自転車防犯診断の実施			
実施日：第1回 令和4年7月13日(水)、第2回 7月19日(火)(第2回は雨天中止)			
(3) 安全で安心なまちづくり市民大会(防犯研修会)の参加			
実施日：令和4年10月1日(土)			
(4) 市民まつりのオープニングパレードへの参加			
実施日：令和4年10月9日(日)			
(5) 街頭啓発キャンペーン			
実施日：令和4年10月19日(水)、11月2日(水)、11月7日(月)			
(6) 防犯マップ作製			
実施日：令和4年11月12日(土)			
2. 街頭啓発キャンペーンの実施			
(1) 「安全で安心なまちづくり月間(10月)」等において、駅前前で電話de詐欺の啓発グッズを配布しました。			
実施日：令和4年10月19日(水)、11月2日(水)、11月7日(月)			
3. 安全で安心なまちづくり市民大会(防犯研修会)の開催			
市民一人ひとりの防犯意識の向上や、より安全で安心して暮らせるまちづくりの推進を目的として、令和4年10月1日(土)に安全で安心なまちづくり市民大会を開催しました。			
4. 市職員による防犯パトロールの実施			
防犯パトロールカーを活用した、合同防犯パトロールを行うとともに、管理職による特別防犯パトロールを実施しました。			
5. 防犯情報の提供			
緊急情報サービス「ならしの」やホームページ等を活用した防犯情報の提供を行いました。			
6. 防犯カメラ設置費補助金の交付			
犯罪のないまちづくりを推進するため、自主防犯活動団体の補完として防犯カメラを設置する地域団体に対し、設置費の一部を補助しました。			
○習志野市防犯カメラ設置費補助金			
○交付団体数：1団体			
○対象台数及び補助金額：2台 261,000円			

主要な施策の概要

(単位：円)

(自主防犯活動団体支援事業)
地域における犯罪を未然に防止し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するために、自主的な防犯活動団体に対し、物品の貸与やパトロール支援等を行いました。
○令和4年度末団体数：98団体
《貸与防犯物品》
腕章、ベスト、のぼり旗、帽子、信号灯、リード標
(習志野市防犯協会補助事業)
犯罪のない安全で安心して暮らせる社会を目指し、地域防犯活動の中心として活動している習志野市防犯協会に対して補助金を交付し、市内における地域防犯活動の拡充、強化を図りました。
(防犯灯事業)
1. 集合住宅照明灯維持管理費補助金の交付
集合住宅の照明施設として、公道及び居住者以外の不特定多数の市民の通行の用に供する通路等に照明灯を設置し、維持管理している管理組合等に対し、照明灯の維持管理費の一部を補助しました。
○集合住宅照明灯維持管理費補助金
○交付団体数：24団体
○対象灯数及び補助金額：423灯 1,269,000円
2. LED防犯灯の設置及び維持管理
「習志野市防犯灯設置及び維持管理基準」に基づき、LED防犯灯の維持管理を行うとともに、夜間に誘発される犯罪の抑止を図るため、必要と思われる箇所に防犯灯を設置しました。
○市内防犯灯数：8,759灯(うち新設灯数：7灯)
(空家等対策事業)
1. 空き家に対する申出
空き家に対する近隣住民等からの申出や、その対応に伴う空き家の所有者等からの相談に対応しました。
○令和4年度 空き家申出戸数：106戸
《申出内容別戸数》
・樹木・雑草：77戸
・家屋破壊：17戸
・害 虫：3戸
・そ の 他：9戸(ゴミの不法投棄、猫の死骸等)

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・2・1 (税務総務費)	決 算 額	453,002,132
	2・2・2 (賦課徴収費)		321,897,807

担 当 主 管

税制課・市民税課・資産税課・債権管理課

(賦課・徴収事務費)

1. 収納実績

税 目	区 分	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円) ※	収 納 率 (%)	
				令和4年度	令和3年度
市 民 税	現 年 度	14,896,467,175	14,721,022,782	98.82	99.06
	滞 納 繰 越	692,867,142	113,802,092	16.42	21.86
	計	15,589,334,317	14,834,824,874	95.16	95.19
固 定 資 産 税	現 年 度	11,481,773,100	11,418,909,138	99.45	99.47
	滞 納 繰 越	222,463,264	64,660,458	29.07	35.71
	計	11,704,236,364	11,483,569,596	98.11	97.91
軽 自 動 車 税	現 年 度	161,319,000	157,905,700	97.88	97.65
	滞 納 繰 越	14,825,758	2,418,030	16.31	13.94
	計	176,144,758	160,323,730	91.02	90.11
市 た ば こ 税	現 年 度	944,632,492	944,632,492	100.00	100.00
	滞 納 繰 越	0	0	—	—
	計	944,632,492	944,632,492	100.00	100.00
都 市 計 画 税	現 年 度	2,437,726,900	2,421,955,432	99.35	99.39
	滞 納 繰 越	55,237,311	15,797,306	28.60	33.75
	計	2,492,964,211	2,437,752,738	97.79	97.57
合 計	現 年 度	29,921,918,667	29,664,425,544	99.14	99.27
	滞 納 繰 越	985,393,475	196,677,886	19.96	25.91
	計	30,907,312,142	29,861,103,430	96.62	96.53

※収入済額には還付未済額を含む。

◆市の徴収金の収納率向上

現年度滞納者に対する対応の早期着手に注力し、催告書等の文書催告や「納税コールセンター」及び「自動音声電話催告システム」による電話催告を行いました。また、色付き封筒を使用した「財産調査開始通知書」を送付することで、年度内納付を促し、累積滞納発生防止に努めました。

過年度滞納者に対しては、納付相談に応じ、滞納原因等や収支状況を聴取したうえで適正な納付指導を行いました。そのうえで、納付資力があるにもかかわらず納付意思のない者に対しては滞納処分を実施し、また財産調査の結果や収支の状況から納付困難と判断した場合は、状況に応じて滞納処分の執行を停止し、滞納繰越額の縮減に努めました。

また、納期内の納付が困難である場合には、法律に基づく徴収猶予制度を積極的に適用し延滞金負担の軽減を図るなど、納税者に対する支援に重点を置いた取り組みを実施しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 滞納処分の実施状況(財産別差押件数)

(1) 実施件数

(単位：件)

税目	対象財産	預金	給与	生命保険	その他債権	不動産	合計
市税		106	67	2	13	8	196

(単位：件)

税目	交付要求	参加差押
市税	54	4

※ 件数は調書件数。

※ 債権管理課徴収移管案件を含む。

(2) 充当金額

(単位：円)

税目	対象財産	預金	給与	生命保険	その他債権	不動産	合計
市税		9,316,703	13,051,912	0	619,430	0	22,988,045

(単位：円)

税目	交付要求	参加差押
市税	1,046,420	0

※ 債権管理課徴収移管案件を含む。

3. 滞納処分執行停止の状況

(単位：件、円)

	地方税法 第15条の7 第1項第1号		地方税法 第15条の7 第1項第2号		地方税法 第15条の7 第1項第3号		地方税法 第15条の7 第5項	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
市税	74	36,311,197	81	9,772,302	54	2,397,729	9	2,495,539

※件数は、調書件数

※ 債権管理課徴収移管案件を含む。

主要な施策の概要

(単位：円)

4. 猶予の状況

(単位：件、円)

	徴収猶予		換価の猶予（職権）		換価の猶予（申請）	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
市税	3	441,100	2	2,814,020	0	0

※ 件数は調書件数

※ 債権管理課徴収移管案件を含む。

5. 口座振替加入率

区分 税目	納税義務者数 (人)	口座加入者数 (人)	加入率（％）			
			令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
市民税(普徴)	19,443	2,709	13.9	14.1	13.8	13.7
固定資産税 (都市計画税含む)	56,933	22,832	40.1	40.4	40.6	40.5
軽自動車税	24,031	701	2.9	2.9	2.8	2.7
計	100,407	26,242	26.1	26.4	26.3	26.1

(債権管理事務費)

◆市の債権の適正管理の推進

市民負担の公平・公正性を確保し、健全な行財政運営に資するために、債権所管課との連携を強化し、積極的に合同臨戸を行いました。また、債権所管課からの徴収困難事案の移管を受け、粘り強く折衝を試みながら徹底した財産調査を行った上で、コロナ禍における失業や病気により生活困窮と判断された場合には、必要に応じて市の法律相談や介護保険等の案内を行うなど、生活再建を視野に入れた債権回収に取り組みました。一方で、十分な資力があながら、一向に納付をしない滞納者に対し、不動産の公売手続きを進めたことにより、完納に至ったものもありました（公売手続き取り下げ）。

日々、債権回収の手法も多様化することから、更なる知識向上のため債権管理課職員の積極的な研修への参加を推進、さらには国税庁税務大学校で教授経験者の徴収指導員を講師とした庁内研修を継続的に行い、債権所管課における債権管理の適正化に引き続き取り組みました。

主要な施策の概要

(単位：円)

1. 強制徴収公債権の徴収実績

	徴収対象額 人数			徴収済額 人数			完納者 数
	滞納繰越額	新規徴収 移管額	合計	本税	延滞金	合計	
市 県 民 税	70,775,249 32人	0 0人	70,775,249 32人	1,653,664 17人	2,176,910 15人	3,830,574 (32人)	6
法 人 市 民 税	200,000 2人	0 0人	200,000 2人	0 0人	0 0人	0 (0人)	0
固定資産税 都市計画税	15,551,453 16人	0 0人	15,551,453 16人	856,499 9人	1,716,383 5人	2,572,882 (14人)	3
軽自動車税	126,400 6人	0 0人	126,400 6人	14,400 1人	1,000 1人	15,400 (2人)	1
国民健康 保 険 料	24,303,200 24人	0 0人	24,303,200 24人	2,038,804 18人	2,072,800 6人	4,111,604 (24人)	5
介 護 保 険 料	401,250 5人	0 0人	401,250 5人	202,980 3人	139,200 2人	342,180 (5人)	3
後期高齢者 医療保険料	781,760 2人	0 0人	781,760 2人	0 0人	0 0人	0 0人	0
保 育 所 保 育 料	2,790,161 6人	0 0人	2,790,161 6人	1,202,111 5人	535,370 4人	1,737,481 (9人)	4
合 計	114,929,473 (93人)	0 0人	114,929,473 (93人)	5,968,458 (53人)	6,641,663 (33人)	12,610,121 (86人)	(22)

※括弧内は延べ人数

主要な施策の概要

(単位：円)

	徴収対象額 人数			徴収済額 人数			完 納 者 数
	滞納繰越額	新規徴収 移管額	合 計	元本	延滞金	合 計	
児童手当 過年度 返還金	0 0人	0 0人	0 0人	0 0人	73,895 1人	73,895 (1人)	0
放課後 児童育成料	197,010 4人	0 0人	197,010 4人	31,770 2人	0 0人	31,770 (2人)	1
児童扶養 手当過年度 返還金	396,600 2人	0 0人	396,600 2人	0 0人	12,100 1人	12,100 (1人)	0
一般被保険者 返納金	1,504 1人	0 0人	1,504 1人	0 0人	5,900 1人	5,900 (1人)	0
合 計	595,114 (7人)	0 (0人)	595,114 (7人)	31,770 (2人)	91,895 (3人)	123,665 (5人)	1

※括弧内は延べ人数

3. 私債権の徴収実績

	徴収対象額 人数			徴収済額 人数			完 納 者 数
	滞納繰越額	新規徴収 移管額	合 計	元本	遅延損害金	合 計	
市営住宅 使用料	3,400 1人	0 0人	3,400 1人	3,400 1人	39,918 1人	43,318 (2人)	1
給食費 (小、中学校)	2,875,825 14人	0 0人	2,875,825 14人	27,000 2人	0 0人	27,000 (2人)	0
給食費 (幼稚園、こども園、 保育所)	21,375 1人	80,700 1人	102,075 2人	0 0人	0 0人	0 (0人)	0
合 計	2,900,600 (16人)	80,700 (1人)	2,981,300 (17人)	30,400 (3人)	39,918 (1人)	70,318 (4人)	1

※括弧内は延べ人数

主要な施策の概要

(単位：円)

	本税・元本					延滞金 (遅延損害金)	合 計
	取 立				指導納付		
	預貯金	給与	生命保険	その他			
受入額	19,832	630,292	0	64,000	5,316,504	6,773,476	12,804,104

※換価とは、差押財産を金銭に換えること

5. 滞納処分の実施状況

	財産別差押件数					参加差押	合 計
	預貯金	給与	不動産	生命保険	その他		
件 数	2	0	3	0	1	0	6

※件数は、各調書の件数

6. 滞納処分執行停止の状況

(単位：件、円)

	地方税法 第15条の7 第1項第1号		地方税法 第15条の7 第1項第2号		地方税法 第15条の7 第1項第3号		地方税法 第15条の7 第5項	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
市県民税 国民健康保険料 固定資産税 ・都市計画税 法人市民税	2	45,518,866	0	0	0	0	2	3,084,530

※件数は、停止調書の件数

主要な施策の概要

(単位：円)

7. 連絡会議等の開催			
実施回数	連絡会議等	内容	参加者数 ※1
全3回 ※2	債権管理連絡会議	各課における徴収業務取組状況、課題・問題点、徴収業務改善取組状況、及び債権管理課との徴収事務連携について、委員17名で協議	—
全2回	新任徴収事務研修	滞納整理事務に対する心構えや基本的手法の習得	19
全1回	徴収事務マネジメント講習会	徴収事務に関わる係長職の役割	16
全1回	主事・技師職員研修	債権管理について（※人事課主催）	40
全1回	滞納整理実務者講習会	債権管理のポイント及び滞納者との折衝のポイント	11

※1 参加者数は延べ人数

※2 全3回の内、1回は書面にて開催

8. 滞納整理事務に関する情報提供

職員用パソコンを利用した「滞納整理情報」の定期配信

※配信実績・・・12回

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・3・1 (戸籍住民基本台帳費)	決 算 額	349,300,139	
担 当 主 管		市 民 課		
(戸籍・住民基本台帳等事務費)				
1. 住民基本台帳事務 (単位：件)				
世 帯 数	人 口	届 出 件 数 26,316		
R5.3.31	R5.3.31	転 入	転 居	転 出
83,617世帯	175,043人 (うち外国人4,792人)	8,041	2,121	7,332
			世帯変更	職権記載等
			1,688	7,134
(単位：人)				
人 口 増 減 事 由 別 数				
記 載	転 入	出 生	其 他	計
	10,079	1,143	86	11,308
			消 除	計
			9,502	1,660
			179	11,341
2. 証明書等発行事務 (連絡所発行分、コンビニ交付分含む) (単位：通)				
有 料 証 明 書 等 発 行 通 数 159,089				
戸 籍	住 民 票	印 鑑	臨 時 運 行	其 他 諸 証 明
25,535	84,635	47,020	311	1,588
※税証明発行分を除く				
3. 戸籍事務 (単位：件)				
本籍数	本籍人口	届出件数 (非本籍分含む) 6,745		
R5.3.31	R5.3.31	出 生	死 亡	養子縁組
48,345戸籍	119,695人	1,498	2,038	92
		転 籍	婚 姻	離 婚
		848	1,370	287
		入 籍	其 他	
		199	413	
新 戸 籍 編 製		戸 籍 全 部 消 除		
1,136 件		887 件		
4. 印鑑登録事務 (単位：件)				
登録者数	処 理 件 数 11,030			
R5.3.31	登 録	再 交 付	廃 止	亡 失
101,062人	5,640	1	210	561
				職権抹消
				4,618
(住民基本台帳ネットワークシステム事業)				
住民票広域交付処理 (単位：件)				
処理件数 289				
本市の市民が他市で請求		他市の市民が本市で請求		
138		151		

主要な施策の概要

(単位：円)

(マイナンバー交付事務費)			
マイナンバーカード交付状況		(単位：枚)	
マイナンバーカード交付	マイナンバーカード有料再交付 (内数)		
38,695	634		
(証明書コンビニ交付事業)			
各種証明書を全国のコンビニエンスストア等に設置されたキオスク端末で発行できるコンビニ交付サービスを実施しました。			
証明書発行事務 (コンビニ交付分のみ)		(単位：通)	
有料証明書等発行通数 30,423			
戸籍	住民票	印鑑	税証明
2,486	16,417	8,682	2,838
款 項 目 (名称)	2・3・2 (連絡所事務取扱費)	決 算 額	10,734,509
担 当 主 管		市 民 課	
(連絡所運営費)			
証明書発行事務			
東部連絡所		(単位：通)	
有料証明書等発行通数 10,079			
戸籍	住民票	印鑑	その他諸証明
1,537	5,029	3,412	101
西部連絡所		(単位：通)	
有料証明書等発行通数 5,156			
戸籍	住民票	印鑑	その他諸証明
612	2,471	2,031	42
JR津田沼駅南口連絡所		(単位：通)	
有料証明書等発行通数 20,912			
戸籍	住民票	印鑑	その他諸証明
2,685	10,000	8,046	181

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	3・1・2 (老人福祉費)	決 算 額	4,017,722,639
担 当 主 管		国 保 年 金 課	
(千葉県後期高齢者医療広域連合負担金)			
1. 後期高齢者医療共通経費負担金			
千葉県後期高齢者医療広域連合の運営に係る経費(議会費、一般管理費)について、各市町村が次の割合をもって負担する。(千葉県後期高齢者医療広域連合規約第18条)			
※均等割 10% 高齢者人口割 50% 人口割 40%			
	令和4年度	令和3年度	
均等割	3,759,180円	3,844,074円	
高齢者人口割	25,124,837円	25,514,489円	
人口割	22,538,016円	22,862,647円	
合 計	51,422,033円	52,221,210円	
2. 後期高齢者医療給付費負担金			
後期高齢者の療養の給付等に要する費用等(負担対象額)について、各後期高齢者医療広域連合に対し、各市町村がそれぞれ12分の1負担する。(高齢者の医療の確保に関する法律第98条)			
	令和4年度	令和3年度	
習志野市負担対象額	15,816,634,000円	14,929,115,000円	
習志野市負担金	1,318,053,000円	1,244,093,000円	
(後期高齢者人間ドック助成事業)			
本市に住所を有する後期高齢者医療制度の被保険者であって、次のいずれにも該当しない人を対象に、受検費用の7割、1万5千円を限度に助成を行いました。			
1. 当該年度に健康診査又は特定健康診査を受診した被保険者			
2. 当該年度に国保の短期人間ドックの助成を受けた被保険者			
3. 後期高齢者医療保険料を滞納している被保険者			
	令和4年度	令和3年度	
助成金額	5,722,000円	5,428,000円	
助成者数	382人	365人	

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	3・4・1 (国民年金事務取扱費)	決 算 額	25,997,835		
担 当 主 管		国 保 年 金 課			
(国民年金事務費)					
国からの法定受託事務として、国民年金第1号被保険者に係る資格届出処理及び給付受付、国民年金保険料の免除・納付猶予申請書、学生納付特例申請書の受付処理等を行いました。					
(1) 国民年金被保険者の概要					
被保険者の種類		被 保 険 者 の 概 要			
第1号被保険者		20歳以上60歳未満の自営業者や学生等			
第2号被保険者		70歳未満の厚生年金の加入者			
第3号被保険者		20歳以上60歳未満で、第2号被保険者の被扶養配偶者			
(2) 国民年金被保険者数 (単位：人)					
年度	第1号(強制)	第1号(任意)	第3号	合 計	
令和元年度	18,424	339	14,398	33,161	
令和2年度	18,733	313	13,995	33,041	
令和3年度	18,592	333	13,554	32,479	
令和4年度	18,289	346	12,939	31,574	
(3) 保険料免除状況 (単位：人)					
年度	第1号被保険者	法定免除者	申請免除者	免除者合計	免除率
令和元年度	18,424	1,288	6,162	7,450	40.4%
令和2年度	18,733	1,344	6,302	7,646	40.8%
令和3年度	18,592	1,428	6,279	7,707	41.5%
令和4年度	18,289	1,479	6,092	7,571	41.4%

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	5・1・1 (労働諸費)	決 算 額	10,228,462		
担 当 主 管		産 業 振 興 課			
(中小企業退職金共済掛金補助事業)					
独自に退職金制度を持つことが困難な中小企業者に対して、中小企業退職金共済制度への加入促進を図り、従業員の福祉の増進と雇用の安定に寄与するため、掛金に対して補助しました。					
・補助事業所数 46事業所 ・被共済者数 133人 ・補助額 1,699,200円					
(雇用環境整備事業)					
1. ふるさとハローワークならしの利用状況					
求職者の就職の効果的な促進及び利便性の向上を図ることを目的として、国と市の連携により、サンロード津田沼にふるさとハローワークならしを設置し、求人情報の提供や就労相談を実施しました。					
		利用者数	相談件数		
令和3年度		7,257人	4,981件		
令和4年度		5,380人	3,500件		
2. ふなばし地域若者サポートステーションへの参画					
厚生労働省と船橋市が共同で委託し、働くことに踏み出せなかったり、悩みをかかえたりしている若者の就労支援を行う「ふなばし地域若者サポートステーション」事業に参画し、同所での相談対応に加えて、合同企業説明会や個別相談会などを実施しました。					
		利用者数	相談件数		
個別相談会		27人	23件		
保護者のための個別土曜相談		35人	20件		
合同企業説明会		63人	-		

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	6・1・3 (農 業 振 興 費)	決 算 額	14,122,359	
担 当 主 管		産 業 振 興 課		
(市民農園整備事業)				
都市住民の余暇の多様化や自然とのふれあい志向が高まる中で、健全な余暇活動によって農業に対する理解を深めることを目的として、市民農園（1区画面積30㎡）の利用促進に努めました。				
・市民農園設置数				
農 園 名	所 在 地	地 積	整備区画数	使用区画数
鷺沼4丁目市民農園	鷺沼4丁目1570番	3,497 ㎡	71	68
藤崎1丁目市民農園	藤崎1丁目151番	429 ㎡	12	11
藤崎7丁目市民農園	藤崎7丁目350番1	845 ㎡	20	19
実籾3丁目市民農園	実籾3丁目39番・45番	2,313 ㎡	56	54
計4箇所		7,084 ㎡	159	152
・施設設備修繕：市民農園ナンバープレート修繕 実籾3丁目市民農園外柵修繕 藤崎1丁目市民農園外柵修繕				
(農道整備事業)				
農業生産環境の確保及び農業生産の向上を図るため、農道の維持改修工事を実施しました。				
・市道06-011号線土留設置工事（鷺沼台2丁目）				
(都市農業支援事業)				
農業の生産性の向上、農業経営の安定及び農業の振興を図るため、土壌改良、野菜指定産地振興対策、共撰・共販支援、都市農地環境保全、生産組織活動支援、ちばのオリジナルブランド産地づくり支援、軟弱野菜等試験展示圃補助、循環型社会における農業支援の各事業に補助金を交付しました。				
また、令和4年度に限り農業用資材等の価格高騰に対応するため、農業用資材緊急支援事業を実施し、市内農業者を支援しました。				
(野菜価格安定対策事業)				
経営の安定と生産意欲向上のため、共同出荷される指定野菜（人参）で価格の低落時に生産者が受け取る価格差補給金交付時での再造成資金に要する経費のうち、生産者が負担する額に対し補助金を交付しました。				
(農業祭補助事業)				
農業生産技術の向上及び地域農業振興を図るために実施される「習志野市農業祭」は、農業祭実行委員会を組織しつつ、ガスフェスタ、消防・救急フェアとの同時開催をし、地域住民と交流を深め、都市農業の理解のためにPR活動を積極的に行うものです。				

主要な施策の概要

(単位：円)

(農業団体育成支援事業)
地域農業の中心的・指導的立場の人材育成を図るため、習志野市農業士等協会の活動に要する経費に対し補助金を交付しました。
(農業近代化資金利子補給事業)
農業の近代化を推進するため、農業近代化資金を貸し付ける融資機関に対し、利子補給を実施しました。

主要な施策の概要 (単位：円)

款 項 目 (名 称)	7・1・1 (商工総務費)	決 算 額	81,836,104
担 当 主 管		産 業 振 興 課	
(中小企業資金融資運営委員会) 融資に関する事項を審査し、公正かつ適正な運営を図るため、市長の諮問機関である習志野市中小企業資金融資運営委員会を開催しました。 ・委員数 5人 (5人) ※ () 書きは、前年度数値			
開催数	11回 (7回)		
諮 問	40件 (9件)	申請額	769,500千円 (173,400千円)
決 定	38件 (9件)	決定額 (承認額)	724,500千円 (163,400千円)
款 項 目 (名 称)	7・1・2 (商工業振興費)	決 算 額	869,636,053
担 当 主 管		産 業 振 興 課	
(産業振興審議会費) 本審議会は、産業振興基本条例及び産業振興審議会規則に基づき、本市の産業の振興を推進するため、産業に関する事項を調査審議する場として設置しています。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止しました。 ・委員数：15人 (任期：令和3年7月5日～令和5年7月4日まで)			
(産学官連携事業) 産学官連携プラットフォーム委託事業 本市の潜在的な資源等を最大限に活用できる環境を整え、産学官の人的連携を基軸としたネットワークによる地域情報拠点 (プラットフォーム) を習志野商工会議所に置き、産学官交流事業を実施し、本市産業の活性化と新産業の創出や新技術・製品開発の推進を図りました。 ・委 託 先：習志野商工会議所 ・委託期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日 ・委 託 費：3,240,000円 ・実施内容 (1) マッチング支援事業 ①交流オフィスの開設 ②技術相談支援事業 (2) 情報発信管理運営事業 (3) 展示会出展等支援事業 (4) 市内企業販路拡大等支援事業 (5) 先端技術等研究事業 (6) 企業巡回相談事業 (7) 講演会・講習会の開催			

主要な施策の概要 (単位：円)

(中小企業振興事業) 1. 中小企業資金融資事業 市内中小企業の振興と経営の安定を図るため、市から総額6億円を取扱金融機関(7行22支店)に預託し、その7倍を上限とした事業資金の貸付けを行うとともに、借入者の返済負担軽減のため、利子補給を併せて行いました。				
(1) 中小企業資金融資業務委託 中小企業資金融資業務の一部及び中小企業資金融資に係る貸付金の利子補給に関する業務の一部を委託し、より効率的な業務運営を行いました。				
①中小企業資金融資業務委託 ・委 託 先：習志野商工会議所 ・委託期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日 ・委 託 費：5,997,585円				
②中小企業融資管理システム保守業務委託 ・委 託 先：公共地研株式会社 千葉支店 ・委託期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日 ・委 託 費：462,000円				
(2) 令和4年度新規貸付状況 ※ () 書きは、前年度数値				
資 金 名	1件当たりの 貸付限度額 (千円)	申請件数	貸付件数	貸付総額 (千円)
運 転 資 金	20,000	179 (54)	162 (48)	1,771,500 (439,500)
設 備 資 金	35,000	8 (6)	7 (4)	44,660 (28,600)
経営安定化資金	10,000	2 (5)	2 (5)	12,000 (32,000)
小口零細企業資金	12,500	15 (10)	15 (8)	54,000 (29,500)
創業支援資金	10,000	1 (2)	1 (2)	5,000 (6,000)
計		205 (77)	187 (67)	1,887,160 (535,600)
このほか「小売商業設備近代化資金」、「公害防除資金」、「事業転換資金」、「独立開業資金」については、本年度・前年度ともに各0件。				
(3) 利子補給の状況 ・借入者 638件 利子補給額 39,136,299円 中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定により特定中小企業者の認定を受けている者又は、同法第6項の規定により特例中小企業者の認定を受けている者に対し、全額利子補給を行いました。				
(4) 信用保証料補助の状況 コロナ禍において、原油価格、物価高騰等に直面する事業者支援として、中小企業、個人事業主の方が融資を受ける際に支払う信用保証料を補助しました。 ・件数 242件 信用保証料補助額 44,761,525円				

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 商工組合中央金庫預託

市内中小企業者の組織金融の円滑化を図るため、商工組合中央金庫千葉支店に預託を行いました。

・預託金 7,000,000円

3. 損失補償金

取扱金融機関からの代位弁済請求により、千葉県信用保証協会が行った代位弁済について、習志野市中小企業融資制度促進に関する覚書に基づき、損失補償金の支払いをしました。

2事業者 3件 675,442円

(商工会議所補助事業)

地域経済活性化の推進母体である習志野商工会議所が、市内の商工業の積極的な発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。

・補助団体 習志野商工会議所 会頭 芦澤 直太郎
 会員数：1,765事業所（令和5年3月末現在）
 ・補助額 21,000,000円

(商業活性化事業)

習志野市商店会連合会が、地域商業の活性化と本市商業の振興及び発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。

・補助団体 習志野市商店会連合会 会長 杉林 昇
 正会員：13商店会 406店舗
 特別会員：21店舗・事業所（令和5年3月末現在）
 ・補助額 2,500,000円

(工業活性化事業)

市内工業者を総括する習志野市工業地域団体連合会が、市内工業系企業の振興と発展を図るとともに、工業関係団体や企業間の交流の促進を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。

・補助団体 習志野市工業地域団体連合会 会長 松尾 公平
 加入団体 7団体（令和5年3月末現在）
 ・補助額 161,000円

主要な施策の概要

(単位：円)

(商店街共同施設管理事業)

商店街のイメージアップや消費者の安全性、利便性の向上を図り、商店街の活性化を推進するとともに、商店会の安定的な運営を支援するため、商店会が管理している街路灯の電気料金及び維持管理費や商店会が実施しているイルミネーション事業の電気料金に充てる補助金を交付しました。

・補助額 5,880,000円（街路灯補助分＋イルミネーション補助分）

【街路灯補助分】 補助額 5,812,000円

団体名	補助額（円）	団体名	補助額（円）
谷津商店街協同組合	371,000	谷津サンプラザ商店会	430,000
津田沼南口商店会	1,232,000	津田沼一丁目商店会	942,000
サンロード津田沼商店会	1,137,000	袖ヶ浦ショッピングセンター	70,000
大久保商店街協同組合	675,000	実籾駅前商店会	308,000
実籾コミュニティロード商店会	364,000	実籾稲荷通り商店会	198,000
実籾ほたる野商店会	85,000		

【イルミネーション補助分】 補助額 68,000円

団体名	補助額（円）
津田沼商店街協同組合	21,000
津田沼南口商店会	47,000

(創業支援事業)

本市経済の活性化を図るため、市内の創業を促進、支援すべく、習志野市創業支援等事業計画に基づき、創業に関心のある人や市内での創業を目指す人、創業して間もない人などを対象として、「ならしの創業塾」の開催、大学との連携による学生創業の支援、創業全般に関するワンストップ相談窓口の設置等を習志野商工会議所に委託して実施しました。

そのほか、千葉県信用保証協会と連携し、創業スクールを共催しました。

1. 習志野商工会議所委託

・委託期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日
 ・委託費：1,557,600円
 ・実施内容

(1)「ならしの創業塾」の開催

①開催日：令和4年5月14日（土）、21日（土）、28日（土）、6月4日（土）、18日（土）。
 ※6月11日（土）は希望制により個別相談会を実施

②会場：習志野商工会議所

③内容：創業を考えている方や創業して間もない方等を対象に、創業に向けて必要な基礎知識に関する講義等を開催しました。

④受講者数：29人（募集定員 30人）

(2) 創業全般に関する相談業務（随時）

習志野商工会議所において、創業の進め方や業種、業態選び、資金計画や経営計画、又、各種申請や届出、税務など、創業全般に関する相談業務を行いました。

(3) 大学との連携による学生創業支援

市内に立地・隣接する日本大学生産工学部、千葉工業大学、東邦大学に「ならしの創業塾」や経営セミナーの案内・周知を行うことで、若者起業に関する情報提供を実施しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 千葉県信用保証協会共催

(1) 創業スクールの開催

①令和4年度上期 創業スクール

令和4年7月2日(土)、9日(土)、16日(土)、23日(土)

本市を会場として実施。

延べ128人(各回 定員30人)

②令和4年度下期 創業スクール

令和5年1月14日(土)、21日(土)、28日(土)、2月4日(土)

松戸商工会議所を会場として、実施。

延べ120人(各回 定員30人)

(観光振興事業)

1. 観光PR活動事業

(1) 広域組織への参加

千葉ベイエリア観光連盟及びちばプロモーション協議会は、本市の観光資源を広域的に広報宣伝し、観光客誘致のための活動を行うものです。新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した中で、事業を実施しました。

①千葉ベイエリア観光連盟

- 千葉ベイエリア観光連盟プロモーションツアー

*本市・船橋市による実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

②ちばプロモーション協議会

ちばプロモーション協議会が行うキャンペーン等PR活動や商品造成・教育旅行誘致活動、地域部会やおもてなし活動に参加していますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、PRチラシの掲出や関係団体への情報提供を行いました。

(2) 観光パンフレットの配布

「ぶらっと習志野観光ガイドブック」「ならしの駅からマップ」等を、市内公共施設に配布しました。また、「さわやかちば県民プラザ」(柏市)、「チーバくんプラザ 千葉県観光情報館」(木更津市)、「千葉県葛南地域振興事務所」(船橋市)や「千葉県東京事務所」(東京都千代田区)、といった他団体の施設に観光パンフレットを設置することにより、広域的に本市の観光PRを行いました。

(3) フィルムコミッションへの協力

市内の施設を利用した映画やドラマなどのロケーション撮影等、千葉県フィルムコミッションや制作会社の要望に応えることにより、本市の知名度の向上に努めました。

年	実績件数	作品名、ロケ地
令和元年度	29件	テレビ朝日「ドクターX」(市庁舎) フジテレビ「10の秘密」(袖ヶ浦東隣公園他) 他
令和2年度	18件	テレビ東京「出沒!アド街ック天国」 (谷津干潟自然観察センター他) テレビ朝日「じゅん散歩」(菊田水鳥公園・谷津公園)
令和3年度	36件	フジテレビ「ガリレオ 禁断の魔術」(津田沼浄化センター) テレビ東京「水バラ 陣取り合戦」(谷津公園) 他
令和4年度	41件	日本テレビ「ぶらり途中下車の旅 京成線の旅」(谷津干潟公園) 日本テレビスペシャルドラマ「イチケイのカラス」(JR新習志野駅前広場) フジテレビ「ノンストップ」(プラッツ習志野出合いのひろば・建物外観) 他

主要な施策の概要

(単位：円)

2. ふるさと製品のPR事業

都市間交流他、各種イベントへの支援

本市との関わりがある友好都市(千葉県南房総市、山梨県富士吉田市)で行われた行事の他、各種イベントに参加する「習志野市ふるさと産品業者会」への支援を行うなかで、ふるさと製品のPRに努めました。

<参加イベント>

令和4年 7月29日(金):習志野シンフォニエッタ千葉 コンサート会場での出店

令和4年10月 9日(日):第29回市民まつり「習志野きらっと2022」

令和4年10月13日(木):法人会全国大会

令和4年10月22日(土)~23日(日):習志野ドイツフェア&グルメフェスタ2022

令和4年11月12日(土)~13日(日):第55回習志野市農業祭

令和5年 1月 6日(金):新春賀詞交歓会

(市民まつり開催補助事業)

習志野市民まつり実行委員会による、第29回市民まつり「習志野きらっと2022」の事業費補助を行うとともに、その開催を支援することにより、市民のふるさと意識醸成を図りました。

第29回市民まつり習志野きらっと2022の概要

日程	時間	主な内容	会場	来場者
10月9日(日)	9:00~16:30	・きらっとステージ ・産学官・関係団体コーナー 他	きらっと広場周辺 (市役所前広場)	42,850人 令和元年度 43,500人
	9:00~13:30	・子ども広場	市役所GF屋内階段	
	9:00~16:30	・ハミングステージ		
10月9日(日)	9:00~16:30	・グルメコーナー ・ステージエリア ・都市間交流	市役所西側GF駐車場	令和元年度 43,500人
	12:00~16:30	・オープニングパレード ・パン取り競争 ・音頭パレード ・子どもサンバパレード ・きらっとサンバパレード ・らくらくサンバパレード	市役所通りパレード会場 (JA千葉みらい~まつり会場内)	

主要な施策の概要

(単位：円)

(イメージキャラクターPR・活用事業)

市ご当地キャラクター「ナラシド」の市内外イベントにおける貸出、チラシ・ポスター等発行物へのデザイン使用を推進し、本市及びキャラクターのPRを図りました。

(1) ナラシドイベント等出演実績

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
出演回数	30件	19件	16件	72件

(2) ナラシドデザイン使用実績

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
使用回数	33件	21件	18件	25件

(3) ナラシドグッズ数及び取扱い業者数

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
使用回数	19種・11社	23種・11社	19種・10社	14種・9社

(地元のちから活性化事業)

コロナ禍からの脱却に向けて、交流人口の増加や新しい生活様式を踏まえた事業活動を促進することにより、停滞した地域経済の回復・活性化を図るための事業を実施しました。

また、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける市内中小企業者等に対して財政的な支援をするための事業を実施しました。

・習志野市プレミアム付き商品券事業

物価高騰や新型コロナウイルス感染症などの影響により停滞した地域経済の活性化を図るため、飲食・販売・サービス業など、市内加盟店で使えるプレミアム付き商品券（電子券・紙券の2種類）を販売しました。

使用期間：令和4年12月19日～令和5年2月28日

販売数：28,623セット（うち電子券24,818セット、紙券3,805セット）

利用数：28,440セット（うち電子券24,730セット、紙券3,710セット）

委託料：67,153,289円

・中小企業者事業継続緊急支援金

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響により、令和4年4月から9月までの期間における原材料費等の対象経費が、対前年同月比で増加した市内中小企業者等に対して、最大20万円を交付しました。

申請期間：令和5年2月15日～令和5年3月15日

交付件数：336件

委託料：15,400,000円

交付額：48,454,000円

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	7・1・3 (地域経済対策費)	決 算 額	23,706,925
-------------	-----------------	-------	------------

担 当 主 管

産 業 振 興 課

(地域経済対策事業)

経済情勢の影響を受けやすい市内の営繕・修理事業者に対して、重点的に公共施設の修理・補修を発注し、経営を支援することで、本市地域経済の活性化を図りました。

■令和4年度の実績

所管課	主な修繕箇所	発注件数 (件)	金額 (円)
こども政策課	エアコン修繕・トイレ修繕	42	7,541,895
子育て支援課	フェンス修繕	5	237,490
児童育成課	エアコン修繕・照明器具修繕	8	1,895,300
あじさい療育支援センター	床修繕・排水修繕	6	881,980
公園緑地課	遊具修繕・フェンス修繕	7	1,999,450
消防本部総務課	EPS修繕・詰所修繕	8	945,200
(教委)教育総務課	トイレ修繕・外灯修繕	46	7,999,065
(教委)社会教育課	床修繕・照明修繕	5	1,200,738
(教委)中央公民館	トイレ配管修繕	7	507,100
(教委)生涯スポーツ課	照明修繕・雨樋修繕	5	498,707
計		139	23,706,925

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	8・1・2 (交通対策費)	決 算 額	86,741,502
担 当 主 管		防 犯 安 全 課	
(交通安全推進事業)			
(1) 交通安全運動の推進			
・国及び県の要綱に基づき、交通ルールやマナーの周知・啓発に努めました。			
春の全国交通安全運動	令和4年 4月 6日(水) ~ 令和4年 4月 15日(金)		
夏の交通安全運動	令和4年 7月 10日(日) ~ 令和4年 7月 19日(火)		
秋の全国交通安全運動	令和4年 9月 21日(水) ~ 令和4年 9月 30日(金)		
冬の交通安全運動	令和4年 12月 10日(土) ~ 令和4年 12月 19日(月)		
(2) 交通安全教室の実施			
・市内小・中学校、保育所・幼稚園等に通う児童及び保護者に対し、交通ルールの周知・徹底を図るため、習志野警察署及び交通安全協会と連携し、交通安全教室を開催しました。			
対 象	保育所・幼稚園・こども園	市内小学校	市内中学校
実施回数	31回	16回	5回
(3) スケアード・ストレイト交通安全教育の実施			
・市内中学校2校で、スタントマンによるスケアード・ストレイト交通安全教室を実施しました。			
① 第三中学校(4月15日実施) 参加生徒数 116人			
② 第四中学校(5月26日実施) 参加生徒数 258人			
(4) 交通事故相談			
・交通事故後の損害賠償、示談交渉、自賠責保険請求の仕方等に関する相談に応じるため、千葉県から派遣される専任相談員による交通事故相談を実施しました。			
実施場所：サンロード6階相談室			
実施日時：4月を除く毎月第一木曜日 午前10時~12時、午後1時~3時			
相 談 員：県派遣の巡回相談員			
相 談 料：無料			
相談日数：11日			
相談件数：20件			
主な相談内容：損害賠償関係、示談の進め方など			

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	8・1・3 (自転車対策費)	決 算 額	226,563,048					
担 当 主 管		防 犯 安 全 課						
(自転車等駐車場維持管理事業)								
(1) 登録状況(年間利用) (単位：台)								
区 分	自 転 車				原 動 機 付 自 転 車			合 計
	一 般	学 生	免 除	計	一 般	免 除	計	
市 内	5,847	1,093	544	7,484	318	29	347	7,831
市 外	953	456	88	1,497	203	15	218	1,715
計	6,800	1,549	632	8,981	521	44	565	9,546
年間利用自転車等駐車場 19施設								
収容可能台数 12,515台 登録率 76.3%								
(2) 利用状況(一時利用)								
一時利用自転車等駐車場 16施設								
一時利用台数(令和4年4月1日~令和5年3月31日)								
自 転 車	825,731台							
原動機付自転車(125cc以下)	35,413台							
合 計	861,144台							
(放置自転車等対策事業)								
(1) 放置自転車等の移送保管台数及び返還台数(令和4年4月1日~令和5年3月31日)								
「習志野市自転車等の放置防止に関する条例」に基づく放置自転車等対策の強化。								
・放置自転車等の撤去を積極的に実施しました。								
	移送日数 (日)	移送保管台数 (台)	有料返還台数 (台)	返還率 (%)				
自 転 車	96	1,470	630	42.9				
原動機付自転車	13	33	23	69.7				
合 計	109	1,503	653	43.4				
(2) 保管自転車の売り払いに係る指名競争入札の実施								
「習志野市自転車等の放置防止に関する条例」に基づく保管期間を経過した自転車等を売却しました。								
① 契約金額	自転車 519,459円(税込)	1台当たり	1,882円(税込)					
	バイク 244,904円(税込)	1台当たり	5,566円(税込)					
② 売却台数	自転車 276台							
	バイク 44台							

普通建設事業等の概要

(単位：円)

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
まちづくり推進費			20,072,800
2.1.10	広報掲示板等整備事業		429,000
14	広報掲示板建替工事 他1件	袖ヶ浦5丁目21番地先 他	429,000
2.1.10	自治振興施設運営費		19,643,800
14	コミュニティセンター網戸整備工事	谷津5丁目16番33号 他	968,000
	谷津コミュニティセンター便所扉吊り替え工事	谷津5丁目16番33号	346,500
	谷津コミュニティセンター便所ブース内コンセント設置工事	谷津5丁目16番33号	255,200
	谷津コミュニティセンター1階男子便所洋風便器設置工事	谷津5丁目16番33号	920,700
	谷津コミュニティセンター1階女子便所洋風便器設置工事	谷津5丁目16番33号	920,700
	谷津コミュニティセンター2階男子便所洋風便器設置工事	谷津5丁目16番33号	911,900
	谷津コミュニティセンター2階女子便所洋風便器設置工事	谷津5丁目16番33号	911,900
	東習志野コミュニティセンター便所扉吊り替え工事	東習志野3丁目1番20号	510,400
	東習志野コミュニティセンター便所ブース内コンセント設置工事	東習志野3丁目1番20号	491,700
	東習志野コミュニティセンター1階男子便所洋風便器設置工事	東習志野3丁目1番20号	872,300
	東習志野コミュニティセンター1階女子便所洋風便器設置工事	東習志野3丁目1番20号	872,300
	東習志野コミュニティセンター2階男子便所洋風便器設置工事	東習志野3丁目1番20号	872,300
	東習志野コミュニティセンター2階女子便所洋風便器設置工事	東習志野3丁目1番20号	872,300
	東習志野コミュニティセンター3階男子便所洋風便器設置工事	東習志野3丁目1番20号	872,300
	東習志野コミュニティセンター3階女子便所洋風便器設置工事	東習志野3丁目1番20号	872,300
	東習志野コミュニティセンター給水ユニット交換工事	東習志野3丁目1番20号	1,298,000
	実籾コミュニティホール令和元年台風15号復旧対応工事	実籾5丁目3番20号	6,875,000
安全対策費			3,865,400
2.1.12	犯罪のない安全で安心なまちづくり事業		1,433,300
14	習志野市防犯カメラ設置工事（更新工事）他1件	藤崎4-20-1地先他	1,433,300
2.1.12	防犯灯事業		2,432,100
14	鷺沼台1丁目5番地先防犯灯設置工事他7件	市内全域	2,432,100
農業振興費			1,265,000
6.1.3	農道整備事業		1,265,000
14	市道06-011号線土留設置工事	鷺沼台2丁目883番2地先	1,265,000
自転車対策費			6,699,550
8.1.3	自転車等駐車場維持管理事業		6,699,550
12	JR津田沼駅北口自転車等駐車場解体工事設計業務委託	津田沼1丁目511番5	2,409,000

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
11,470,800				8,602,000	
				429,000	
				429,000	
				19,643,800	
				968,000	臨時交付金対象事業
				346,500	臨時交付金対象事業 令和3年度より繰越明許
				255,200	臨時交付金対象事業 令和3年度より繰越明許
				920,700	臨時交付金対象事業 令和3年度より繰越明許
				920,700	臨時交付金対象事業 令和3年度より繰越明許
				911,900	臨時交付金対象事業 令和3年度より繰越明許
				911,900	臨時交付金対象事業 令和3年度より繰越明許
				510,400	臨時交付金対象事業 令和3年度より繰越明許
				491,700	臨時交付金対象事業 令和3年度より繰越明許
				872,300	臨時交付金対象事業 令和3年度より繰越明許
				872,300	臨時交付金対象事業 令和3年度より繰越明許
				872,300	臨時交付金対象事業 令和3年度より繰越明許
				872,300	臨時交付金対象事業 令和3年度より繰越明許
				872,300	臨時交付金対象事業 令和3年度より繰越明許
				872,300	臨時交付金対象事業 令和3年度より繰越明許
				1,298,000	臨時交付金対象事業
				6,875,000	令和3年度より繰越明許
	530,500			3,334,900	
	530,500			902,800	
	530,500			902,800	
				2,432,100	
				2,432,100	
				1,265,000	
				1,265,000	
				6,699,550	
				6,699,550	
				2,409,000	

普通建設事業等の概要

(単位：円)

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
14	京成津田沼駅南口自転車等駐車場スロープ部改修工事	津田沼5丁目1253番21, 22	858,000
	京成実籾駅自転車等駐車場連結散水ヘッド改修工事	実籾5丁目107番1, 2	639,100
	京成実籾駅自転車等駐車場上部配管塗装補修工事	実籾5丁目107番1, 2	1,298,440
	京成津田沼駅南口自転車等駐車場落下防止柵等改修工事	津田沼5丁目1253番21, 22	946,000
	JR津田沼駅北口駅前自転車等駐車場管理人室改修工事	津田沼1丁目2140番地先	275,990
	JR津田沼駅北口駅前第二自転車等駐車場管理人室改修工事	津田沼1丁目2140番地先	273,020

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				858,000	
				639,100	
				1,298,440	
				946,000	
				275,990	
				273,020	

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
2.1.10.18	協働政策課	市民活動団体等支援事業 (習志野市市民参加型補助金)	411,000	きらっといっほの会 代表 伊藤 希実子
		自治振興事業	7,433,429	
		(習志野市連合町会連絡協議会運営費補助金)	610,000	習志野市連合町会 連絡協議会 会長 鈴木 とし江
		(習志野市地区連合町会運営費補助金)	6,202,585	谷津連合町会 会長 本宮 隆 他 15地区
		(習志野市まちづくり会議活動費補助金)	620,844	谷津・向山地区まちづくり会議 議長 本宮 隆 他 14地区
		自治宝くじ助成事業 (自治宝くじ助成事業補助金)	2,500,000	東習志野連合町会 会長 富谷 輝夫

補助事業の内容及び効果
<p>市民活動団体が自主・自発的に行う、習志野市のまちづくりに役立つ公益的な事業に対して経費の一部を補助しました。</p> <p>【採択事業】 (かだい提案型) 子どもの特性を理解啓発・きらっと！大作戦 411,000円</p>
<p>各地区連合町会（16地区）相互の連携と親睦を図るために組織されている習志野市連合町会連絡協議会に対し運営費の補助を行いました。</p> <p>(主な事業) ・視察研修(宿泊研修) 視察先：神奈川県小田原市(10月20日～21日/26名) ・総会、役員会の開催</p>
<p>地域社会における住民自治の振興のため、町会・自治会等の連合体である各地区連合町会に対し運営費の助成を行いました。</p> <p>(均等割) 180,000円×16地区 (世帯割) 1世帯：40円(50,132世帯:令和3年9月30日現在)※各連合町会100円未満は切捨て(地域まつり補助) 200,000円(実施地区のみ)</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため地域活動を縮小し、7地区1,682,115円市へ返還となりました。また、例年実施している夏まつり等は一部の地区で中止となりましたが、地域まつりに代わる事業を企画・実施した地区については、それに係る経費を補助対象といたしました。</p>
<p>各地区で開催されるまちづくり会議の健全な運営を促進するために、会議の活動に要する経費に対し、活動費の補助を行いました。(上限 各地区45,000円)</p> <p>45,000円×13地区+8,400円×1地区+27,444円×1地区=620,844円</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため地域活動を縮小し、2地区54,156円が市へ返還されました。</p>
<p>市民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げるため、一般財団法人自治総合センターからの助成金を基に補助を行いました。</p> <p>事業内容：町会備品(ステージやぐら)の購入</p>

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
		国際交流推進事業 (習志野市国際交流協会 運営費補助金)	11,595,556	習志野市国際交流協会 会長 吉村 和就
		地域集会所整備事業 (習志野市地域集会所 施設整備事業補助金)	17,110,000	屋敷一丁目南町会 会長 鈴木 千秋 他3件
2.1.12.18	防犯安全課	犯罪のない安全で安心な まちづくり事業 (習志野市防犯カメラ設置費補助金)	261,000	本大久保ホームタウン自治会 会長 児高 拓爾
		習志野市防犯協会補助事業 (習志野市防犯協会補助金)	800,000	習志野市防犯協会 会長 熊倉 一夫
		防犯灯事業 (習志野市集合住宅照明灯 維持管理費補助金)	1,269,000	管理組合等 津田沼ハイソ自治会 会長 森重 昌宣 他23団体
5.1.1.18	産業振興課	中小企業退職金共済 掛金補助事業 (習志野市中小企業 退職金共済掛金補助金)	1,699,200	市内中小企業者

補助事業の内容及び効果
<p>市民及び地域レベルの国際交流を推進するための事業費、また、国際交流協会の効率的かつ自主的な地域国際化事業の推進を支援する事務所の借上費、専任職員賃金等の補助を行いました。</p> <p>「習志野市国際交流協会」会員数(令和5年3月31日現在)：一般会員306人、学生会員21人 家族会員26世帯、団体会員25団体</p> <p>主な事業</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 広報誌「NIAスクウェア」の発行、ホームページ作成・更新 2. 在住外国人サポート事業・日本語教室の実施(対面+オンライン学習) 3. 比較文化事業の開催 4. 市からの依頼による通訳・翻訳 5. 会員相互の交流事業の開催 6. 姉妹都市との交流 7. 協会設立35周年記念講演会及び記念式典の実施 (隔年実施の青少年交流事業(派遣・受入)については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) <p>事務所の場所：習志野市津田沼5-12-12 サンロード津田沼6階 協会雇用職員：3名</p>
<p>地域住民の自治活動の場としての集会所の修繕に対し補助を行いました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 屋敷一丁目南町会集会所修繕(屋敷一丁目南町会) 補助金額 400,000円 2. 東習志野三丁目ふれあい会館修繕(東習志野三丁目町会) 補助金額 710,000円 3. 袖ヶ浦5丁目会館新築(袖ヶ浦5丁目町会) 補助金額 8,000,000円 4. 本大久保3丁目町会集会所新築(本大久保3丁目町会) 補助金額 8,000,000円
<p>犯罪のないまちづくりを推進するため、自主防犯活動団体の補完として防犯カメラを設置する地域団体に対し、設置費の一部を補助しました。</p>
<p>犯罪のない安全で安心して暮らせる社会を目指し、地域防犯活動の中心として活動している習志野市防犯協会に対して補助金を交付し、市内における地域防犯活動を拡充、強化を図りました。</p>
<p>集合住宅の照明施設として、公道及び居住者以外の不特定多数の市民の通行の用に供する通路等に照明灯を設置し、維持管理している管理組合等に対し、照明灯の維持管理費の一部を補助しました。 補助対象灯数：423灯</p>
<p>市内中小企業者に対して中小企業退職金共済制度への加入促進を図り、従業員の福祉増進と雇用の安定に寄与するため、掛金に対し補助しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 補助事業所数 46事業所 ▪ 被共済者数 133人 ▪ 補助内容 被共済者1人につき、共済契約を締結した日の属する月から起算して連続する12か月の掛金納付額の合計(上限72,000円)に100分の20を乗じて得た額。従業員1人につき1回限り。

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
6.1.3.18	産業振興課	都市農業支援事業 (都市農業支援事業 補助金)	9,958,783	千葉みらい農業協同組合 代表理事専務 小島 英男 他1件
		野菜価格安定対策事業 (野菜価格安定対策事業 補助金)	277,898	千葉みらい農業協同組合 代表理事専務 小島 英男

補助事業の内容及び効果
<p>農業の生産性の向上、農業経営の安定及び農業の振興を図るための各事業に補助金を交付しました。</p> <p>(土壌改良補助事業) 土地の生産性向上を図り、健全な野菜生産経営を実現するための経費に対する補助。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用薬剤 D D 他 ・使用数量 1,320本 ・施用面積 5,989a ・使用農家数 71戸 <p>(野菜指定産地振興対策事業) 国の指定産地である人参の共販体制を確立し、農業者の生産意欲の向上と農業経営の安定を図るための経費に対する補助。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象資材 人参ダンボール 26,003箱 (出荷戸数 16戸) <p>(共撰・共販支援事業) 市の特産品であるねぎ及び軽量野菜等の共販体制を確立し、高齢化する農業従事者の生産意欲の向上と農業経営の安定を図るために、出荷に要する資材費(ダンボール箱)に対して助成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出荷数量 ねぎ 1,233箱(出荷戸数 3戸) 土葱 1,738箱(出荷戸数 4戸) サラダわさび菜 1,094箱(出荷戸数 3戸) 夏の葉 1,029箱(出荷戸数 6戸) <p>(生産組織活動支援事業) 千葉みらい農業協同組合の各組織の活動強化と知識の向上を図り、都市農業の自立と農業経営の安定を図るための補助。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千葉みらい農業協同組合習志野市園芸部 270,000円 ・千葉みらい農業協同組合習志野青壮年部 150,000円 <p>(都市農地環境保全事業) 都市農業における景観保全を目的に環境に配慮した景観作物栽培の費用を補助。</p> <p>(ちばのオリジナルブランド産地づくり支援事業) 人参「彩誉」等、習志野産農産物の普及、販売促進や加工品の開発研究等ブランド化の推進に係る経費に対する補助。</p> <p>(軟弱野菜等試験展示圃補助事業) 国の指定産地である人参の他、夏の葉等軟弱野菜の改良を図り、生産力の向上につなげるための各種試験の実施に対する補助。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試験展示圃(人参 1カ所、軟弱野菜 2カ所、ねぎ 1カ所) ・残留農薬 4圃場 <p>(循環型社会における農業支援事業) 循環型社会の形成・維持を促進するため、農業用廃プラスチック類の処分費を補助。</p> <p>(農業用資材緊急支援事業) 市内農業者に対し、物価高騰する農業用資材等の購入費の一部を補助。</p> <p>共同出荷される国の指定野菜である人参の価格が低落したことにより、生産者が受け取る価格差補給金のうち生産者が負担すべき再造成資金に要する価格差補給金の20パーセントについて補助金を交付しました。</p>

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
		農業祭補助事業 (農業祭事業補助金)	600,000	第55回習志野市農業祭 実行委員会 実行委員長 渡邊 勇
		農業団体育成支援事業 (農業団体育成支援事業 補助金)	90,000	習志野市農業士等協会 会長 田久保 雄一
		農業近代化資金利子補給事業 (農業近代化資金利子補給金)	9,242	千葉みらい農業協同組合 代表理事専務 小島 英男
7.1.2.18	産業振興課	中小企業振興事業	83,897,824	
		(中小企業資金融資利子 補給金)	39,136,299	習志野市中小企業資金融資 借入者 638件
		(信用保証料補助金)	44,761,525	習志野市中小企業資金融資制度 及びその他制度の利用者 242件
		商工会議所補助事業 (商工会議所補助事業 補助金)	21,000,000	習志野商工会議所 会頭 芦澤 直太郎
		商業活性化事業 (商業活性化補助事業 補助金)	2,500,000	習志野市商店会連合会 会長 杉林 昇
		工業活性化事業 (工業活性化補助事業補助金)	161,000	習志野市工業地域団体連合会 会長 松尾 公平
		商店街共同施設管理事業 (商店街共同施設管理 事業補助金)	5,880,000	谷津商店街協同組合 理事長 風見 一輝 他 11商店会
		市民まつり開催補助事業 (市民まつり開催事業 補助金)	5,000,000	習志野市民まつり実行委員会 実行委員長 芦澤 直太郎

補助事業の内容及び効果
<p>農業生産技術の向上及び都市農業への理解を深めるために、農業祭実行委員会を組織して地域住民とのふれあいの中で開催する「第55回習志野市農業祭」に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和4年11月12日(土)～13日(日) 午前10時～午後3時 ・会場 習志野市役所 ・参加者数 約16,000人 ・事業内容 ①農産物の共進会及び出品物の即売 (出品点数92点) ②模擬店 ③各団体出展コーナー等
<p>農業後継者育成と生産技術の習得及び経営能力の育成を図るため、習志野市農業士等協会に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・習志野市農業士等協会 90,000円
<p>農業の近代化を推進するため、農業近代化資金を貸し付ける融資機関に対し、利子補給を3件実施しました。</p>
<p>習志野市中小企業資金融資事業に伴い、借入者の金利負担を軽減すべく、利子補給を実施しました。</p>
<p>コロナ禍において、原油価格、物価高騰等に直面する事業者支援として、中小企業、個人事業主の方が融資を受ける際に支払う信用保証料を補助しました。</p>
<p>地域経済活性化の推進母体である習志野商工会議所が、市内の商工業の積極的な発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所会員数 1,765事業所(令和5年3月31日現在)
<p>習志野市商店会連合会が、地域商業の活性化と本市商業の振興及び発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店会連合会会員数 正会員 13商店会 406店舗 特別会員 21店舗・事業所 (令和5年3月31日現在)
<p>市内工業者を総括する習志野市工業地域団体連合会が、市内工業系企業の振興と発展を図るとともに工業関係団体や企業間の交流の促進を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連合会加入団体数：7団体 (令和5年3月31日現在)
<p>商店街のイメージアップや消費者の安全性、利便性の向上を図り、商店街の活性化を推進するとともに、商店会運営の維持と安定を図るため、商店会が管理している街路灯の電気料金及び維持管理費や商店会が実施するイルミネーション事業の電気料金に対して、補助金を交付しました。</p>
<p>令和4年10月9日(日)に第29回市民まつり「習志野きらっと2022」を開催した習志野市民まつり実行委員会の事業費に対して、補助金を交付しました。</p>

(5) 会 計 課

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・6 (会計管理費)	決 算 額	10,303,661
------------	---------------	-------	------------

担 当 主 管

会 計 課

(会計課事務費)

地方自治法第170条に基づき、現金の出納及び保管、有価証券の出納及び保管、歳入歳出決算の調製、支出命令の審査及び支出負担行為の確認等の会計事務を行いました。

○指定金融機関・収納代理金融機関の検査

検査実施日		対象金融機関	検査結果
令和5年 2月 8日	指 定	(株)千葉銀行 津田沼支店	適正
令和5年 1月18日	収納代理	(株)京葉銀行 津田沼支店	適正
令和5年 1月19日	収納代理	東京東信用金庫 津田沼支店	適正
令和5年 1月27日	収納代理	(株)三井住友銀行 習志野支店	適正
令和5年 2月 7日	収納代理	(株)三菱UFJ銀行 津田沼支店	適正

○県収入証紙の売りさばき

令和4年度実績 3,852 枚 8,566,050 円

(統一的な基準による地方公会計の整備促進事業)

令和3年度決算について、発生主義・複式簿記の手法により、財務書類を作成しました。

また、令和5年3月に下記の報告書等を発行し、公表しました。

- ・習志野市の財務報告書 (令和3年度 アニュアル ファイナンシャル レポート)
- ・習志野市の財務報告書 (令和3年度 アニュアル ファイナンシャル レポート) 概要版
- ・令和3年度習志野市公会計白書 (資料編)

○市内在住の公認会計士による財務報告書説明会の配信

財務報告書説明会の動画撮影を行い、YouTubeで配信しました。

講 師：公認会計士 吉田 恵美

○地方公会計制度の調査・研究

- ・新公会計制度普及促進連絡会議への参加

地方公会計制度導入の先行自治体が、制度導入の目的やプロセス等について情報交換するとともに、制度の一層の普及に向け、連携した取組を協議するために、東京都が設置した会議に参加しました。会議では、情報交換に加え、昨年度に引き続き地方自治体間比較や事業別分析の検討などを行いました。

(6) 選挙管理委員会事務局

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・4・1(選挙管理委員会費)		決算額	36,205,969
担当主管 選挙管理委員会事務局				
・選挙管理委員会の開催 19回				
・選挙人名簿の調製 (単位：人)				
区分	男	女	計	
登録者	4,984	4,288	9,272	
抹消者	5,309	4,394	9,703	
・在外選挙人名簿の調製 (単位：人)				
区分	男	女	計	
登録者	13	14	27	
抹消者	13	10	23	
・選挙人名簿登録者数及び投票区域 令和5年3月30日現在 (単位：人)				
投票区	男	女	計	投票区域
第1	3,681	3,542	7,223	鷺沼台1丁目、鷺沼台2丁目(13番・14番)、津田沼1丁目、津田沼2丁目(10~13番)、津田沼3丁目(11~23番)、藤崎2丁目(1~10番・12~15番)
第2	4,498	4,330	8,828	津田沼2丁目(1~9番・14~17番)、津田沼3丁目(1~10番)、津田沼4丁目、津田沼5丁目、津田沼6丁目(4~14番)、津田沼7丁目(3~17番)
第3	3,586	3,536	7,122	鷺沼1丁目(1~12番・15~17番)、鷺沼2丁目、鷺沼3丁目(1~17番)、鷺沼4丁目、鷺沼5丁目(1~5番・7~18番)、鷺沼台2丁目(1~12番・15~17番)
第4	3,506	3,614	7,120	奏の杜2丁目(4~11番)、奏の杜3丁目(7~17番)、谷津1丁目(22~24番)、谷津5丁目、谷津6丁目(5~11番・16番・17番)
第5	2,135	2,497	4,632	谷津3丁目(2~30番)、谷津4丁目
第6	5,164	5,322	10,486	泉町1丁目(1番)、大久保1丁目(1~15番)、大久保3丁目、鷺沼台2丁目(18~22番)、藤崎5丁目、藤崎6丁目、藤崎7丁目、本大久保1丁目
第7	2,308	2,443	4,751	大久保1丁目(16~29番)、本大久保2丁目、本大久保3丁目
第8	1,299	1,385	2,684	泉町1丁目(2番・3番)、泉町2丁目、泉町3丁目、新栄1丁目(1~9番)
第9	3,938	4,006	7,944	新栄1丁目(10~12番)、新栄2丁目、実叡1丁目、実叡2丁目、実叡3丁目(1~13番・15~36番)、実叡4丁目(1番・2番・12~14番)、実叡5丁目、実叡6丁目、実叡本郷
第10	3,071	2,985	6,056	東習志野1丁目、東習志野2丁目(18番(ユトリシア11号・22号・33号・38~44号・51号・52号・55号)・19番)、東習志野6丁目
第11	2,879	2,639	5,518	藤崎1丁目、藤崎2丁目(11番・16~19番)、藤崎3丁目、藤崎4丁目
第12	3,128	3,147	6,275	大久保2丁目、大久保4丁目、本大久保4丁目(8~19番)、本大久保5丁目
第13	2,332	2,438	4,770	袖ヶ浦1丁目、袖ヶ浦2丁目(5~7番)、袖ヶ浦3丁目(2~7番)、津田沼6丁目(2番・3番)、津田沼7丁目(1番・2番・18番)
第14	2,594	2,861	5,455	袖ヶ浦2丁目(1~4番)、袖ヶ浦3丁目(1番)、袖ヶ浦4丁目、袖ヶ浦5丁目、袖ヶ浦6丁目、津田沼6丁目(1番)、鷺沼1丁目(13番・14番)、鷺沼3丁目(18~20番)、鷺沼5丁目(6番)

主要な施策の概要

(単位：人)

投票区	男	女	計	投票区域
第15	1,791	1,708	3,499	東習志野7丁目、東習志野8丁目
第16	2,525	2,432	4,957	奏の杜3丁目(2~6番)、谷津1丁目(1~11番・19~21番)、谷津2丁目、谷津町1丁目、谷津町4丁目
第17	2,604	2,866	5,470	茜浜1丁目、茜浜2丁目、茜浜3丁目、秋津1丁目、秋津2丁目、秋津3丁目、秋津4丁目、秋津5丁目
第18	4,101	4,236	8,337	東習志野2丁目(1~17番・18番(1~10号・11号ユトリシア以外・12号・14号・17号)・20番)、東習志野3丁目、東習志野4丁目、東習志野5丁目、実叡3丁目(14番)、実叡4丁目(3~11番・15~44番)
第19	2,798	2,745	5,543	香澄1丁目、香澄2丁目、香澄3丁目、香澄4丁目、香澄5丁目、香澄6丁目、芝園1丁目、芝園2丁目、芝園3丁目
第20	2,818	2,965	5,783	本大久保4丁目(1~7番)、屋敷1丁目、屋敷2丁目、屋敷3丁目、屋敷4丁目、屋敷5丁目
第21				廃止(第2、第13投票区に統合) ※第21投票区は欠番
第22	2,011	1,935	3,946	鷺沼台3丁目、鷺沼台4丁目
第23	1,831	1,883	3,714	花咲1丁目、花咲2丁目
第24	2,229	2,440	4,669	谷津3丁目(1番)
第25	2,381	2,365	4,746	奏の杜1丁目、谷津6丁目(13~15番・18~22番)、谷津7丁目
第26	2,574	2,724	5,298	奏の杜2丁目(1~3番・12~19番)、奏の杜3丁目(1番)、谷津1丁目(12~18番)
計	71,782	73,044	144,826	
・在外選挙人名簿登録者数 令和5年3月30日現在 (単位：人)				
区分	男	女	計	
登録者	108	104	212	
・裁判員候補者予定者及び検察審査員候補者予定者を選挙人名簿より選定(9月)				

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・4・2(常時啓発費)	決算額	466,391																								
担当主管		選挙管理委員会事務局																									
(常時啓発事業)																											
<p>明るい選挙推進協議会による定期総会を計画していましたが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。</p> <p>明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施 市内小・中学校の児童・生徒を対象に作品を募集しました。</p> <table border="0"> <tr> <td>ポスター応募点数</td> <td>98点</td> <td>習志野市選挙管理委員会委員長賞</td> <td>1点</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>習志野市明るい選挙推進協議会会長賞</td> <td>1点</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>入選</td> <td>4点</td> </tr> </table> <p>選挙管理委員会を主体とし、主催者教育として出前授業を実施しました。</p> <table border="0"> <tr> <td>令和4年</td> <td>9月</td> <td>八千代特別支援学校高等部</td> <td>対象：全学年</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9月</td> <td>第七中学校</td> <td>対象：全学年</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11月</td> <td>習志野高等学校</td> <td>対象：3年生</td> </tr> </table>				ポスター応募点数	98点	習志野市選挙管理委員会委員長賞	1点			習志野市明るい選挙推進協議会会長賞	1点			入選	4点	令和4年	9月	八千代特別支援学校高等部	対象：全学年		9月	第七中学校	対象：全学年		11月	習志野高等学校	対象：3年生
ポスター応募点数	98点	習志野市選挙管理委員会委員長賞	1点																								
		習志野市明るい選挙推進協議会会長賞	1点																								
		入選	4点																								
令和4年	9月	八千代特別支援学校高等部	対象：全学年																								
	9月	第七中学校	対象：全学年																								
	11月	習志野高等学校	対象：3年生																								

(単位：円)

款項目(名称)	2・4・3(参議院議員選挙費)	決算額	87,851,571
担当主管		選挙管理委員会事務局	
(参議院議員選挙)			
参議院議員通常選挙は、令和4年6月22日告示・7月10日執行			
区分	当日有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
千葉県選出議員選挙	144,564	80,543	55.71
比例代表選出議員選挙	144,564	80,523	55.70

(単位：円)

款項目(名称)	2・4・4(千葉県議会議員選挙費)	決算額	17,281,627
担当主管		選挙管理委員会事務局	
(県議会議員選挙)			
千葉県議会議員一般選挙は、令和5年3月31日告示・4月9日執行			
区分	当日有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
千葉県議会議員一般選挙	141,772	58,571	41.31

(単位：円)

款項目(名称)	2・4・5(習志野市長・市議会議員選挙費)	決算額	6,958,192
担当主管		選挙管理委員会事務局	
(市長・市議会議員選挙)			
習志野市長選挙及び習志野市議会議員一般選挙は、令和5年4月16日告示・4月23日執行			
区分	当日有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
習志野市長選挙	141,576	65,667	46.38
習志野市議会議員一般選挙	141,576	65,669	46.38

(7) 監査事務局

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・6・1(監査委員費)	決算額	49,743,917
担当主管		監査事務局	
(監査事務局費)			
令和4年度監査執行状況			
区分 月	例月出納検査	定期監査	決算審査等 その他の監査
4	一般・特別会計 企業会計 3年度 2月分	選挙管理委員会事務局 会計課 監査事務局	
5	一般・特別会計 企業会計 3年度 3月分	小学校 中学校 高等学校	
6	一般・特別会計 企業会計 3・4年度 4月分 4年度 4月分		(一財)習志野市開発公社 生涯学習部所管指定管理者 健康福祉部所管指定管理者
7	一般・特別会計 企業会計 3・4年度 5月分 4年度 5月分	中間監査	公営企業会計 一般・特別会計 財政健全化判断比率 ・資金不足比率審査
8	一般・特別会計 企業会計 4年度 6月分		公営企業会計 一般・特別会計 財政健全化判断比率 ・資金不足比率審査
9	一般・特別会計 企業会計 4年度 7月分		(公財)習志野市スポーツ振興協会 生涯学習部所管指定管理者 有価証券保管状況監査
10	一般・特別会計 企業会計 4年度 8月分	幼稚園 保育園	住民監査請求 1件(10月~12月)
11	一般・特別会計 企業会計 4年度 9月分	子ども部	
12	一般・特別会計 企業会計 4年度 10月分		

主要な施策の概要

(単位：円)

区分 月	例月出納検査	定期監査	決算審査等	その他の監査
1	一般・特別会計 企業会計 4年度 11月分	協働経済部		
2	一般・特別会計 企業会計 4年度 12月分	都市環境部		
3	一般・特別会計 企業会計 4年度 1月分			有価証券保管状況監査

※当初は臨時監査として12月に工事監査を予定していたが、実施を見送った。

- 中間監査の対象(7月実施)
政策経営部、総務部、健康福祉部、教育委員会事務局、議会事務局、農業委員会事務局、消防本部、企業局
- 各種報告書の提出

①例月出納検査結果報告	毎月提出
②決算審査等意見書	令和4年8月25日提出
③監査報告書	令和5年3月15日提出

(8) 健康福祉部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・1・1 (社会福祉総務費)	決 算 額	3,251,522,534
担 当 主 管		健 康 福 祉 政 策 課	
(福祉問題審議会費)			
福祉問題審議会は、市長の諮問に応じて福祉の基本的・総合的施策に関することを調査・審議することを職務としています。			
第1回 開催日：令和4年4月14日(木)			
議 事：(仮称)習志野市虐待・暴力・いじめ・差別から自身や大切な人を守る都市宣言(最終案)について【審議】			
市立保育所私立化に係る移管先法人の決定について【報告】			
第2回 開催日：令和5年2月1日(水)			
議 事：習志野市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて【協議】			
習志野市子どもの医療費等助成制度の改正について【報告】			
藤崎保育所の私立化について【報告】			
(福祉サービス苦情解決事業)			
社会福祉法第82条に基づき、福祉施設等における苦情に適切に対応するため、苦情解決の仕組みを整備し、苦情相談員、苦情解決責任者及び苦情受付担当者を配置しています。			
(福祉ふれあいまつり事業)			
開催目的は、すべてのひとが、互いを理解する場を設けることによって、「共感」に育まれた「ふれあいとささえ合いのある心豊かな地域社会」の実現を目指すこととしています。			
令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策として開催を取りやめました。			
(避難行動要支援者支援事業)			
災害時にひとりで避難することが困難な高齢者や障がい者の避難支援や安否確認等が円滑に行われるように、毎年「避難行動要支援者名簿」を更新しています。			
令和3年度 登録者	新規登録者	死亡転出者等	令和4年度 登録者
4,361人	545人	750人	4,156人
担 当 主 管		社 会 福 祉 課	
(民生委員推せん会費)			
民生委員法、習志野市民生委員推薦会規則により7名が委嘱されています。			
民生委員推薦会は、民生委員児童委員候補者の選考を行いました。			
推薦会委員7名のうち6名(1名は行政職員)に対して委員報酬を支出しました。			
任 期：3年			
委員数：7名(任期3年：令和5年1月16日～令和8年1月15日)			
・市議会議員			
・民生委員			
・社会福祉事業の実施に関係のある者			
・市の区域を単位とする社会福祉団体の代表			
・教育に関係のある者			

主要な施策の概要

(単位：円)

<ul style="list-style-type: none"> ・関係行政機関の職員 ・連合町会の代表者
開催日：第1回 令和4年4月26日 第2回 令和4年5月24日(書面開催) 第3回 令和4年7月22日 第4回 令和5年1月16日
(民生委員活動費)
民生委員児童委員協議会の円滑な事業運営により、民生委員児童委員活動を支援し、社会福祉の増進を図るため補助金を交付しました。
1. 民生委員児童委員 厚生労働大臣委嘱 任期3年 <ul style="list-style-type: none"> ・一斉改選日：令和4年12月1日 ・委嘱期間：令和4年12月1日～令和7年11月30日 ・人 数：定数206名・実数198名(令和5年3月31日現在)
2. 習志野市民生委員児童委員協議会活動状況
(1) 地域住民の生活上の相談に応じ、支援活動・助言を実施(2,516件)
(2) 福祉制度に関する知識向上のための研修会の企画、実施と、その他の研修会への参加
(3) 高齢者・災害対策・障がい者(児)・主任児童委員など各専門分野での研修・会議の実施(15回)
(4) 「社会を明るくする運動」、「青少年健全育成大会」他、福祉関連行事への参加、協力
(5) 健康福祉部職員との連携強化を図るための合同研修会の実施
(6) 行政・各福祉団体との連携、協力
(保護司活動費)
犯罪者の更生を助け、明るく住みよい地域社会を実現するため、保護司活動を支援しました。
1. 保護司 法務大臣委嘱 任期2年 実数26名(定数25名) 令和5年3月31日現在
2. 習志野八千代地区保護司会習志野支部活動状況
(1) 犯罪者の更生のため、面談指導の実施(随時)、定期的な保護観察官の駐在による指導(4回)
(2) 「社会を明るくする運動」を展開し、犯罪・非行防止の啓発活動を実施 (大会実施日：令和4年7月6日(水) 講演会を実施)
(3) 小・中学生を対象とした「社会を明るくする運動」作文コンテストを実施 (参加者数：811人 表彰式：令和5年1月26日)
(4) 保護司の資質向上のための研修会の実施
(5) 「保護司会だより」の発刊(1回)
(人権擁護委員活動費)
基本的人権の擁護と人権思想の普及高揚を図るため、人権擁護委員活動を支援しました。
1. 人権擁護委員 法務大臣委嘱 任期3年 実数11人(定数11人) 令和5年3月31日現在
2. 千葉県人権擁護委員協議会習志野支部会活動状況
(1) 人権相談の実施(法務局常設相談 月～金曜日、市特設相談 毎月第3火曜日)
(2) 人権啓発活動の実施
① 中学生人権作文コンテスト
② 千葉県子どもの人権ポスター原画コンテスト
③ 小学校人権教室
④ 中学生人権標語コンテスト
⑤ 「人権擁護委員の日」及び人権週間関連行事
(3) 人権擁護委員の資質向上のため研修会の実施

主要な施策の概要

(単位：円)

(社会福祉協議会補助事業)

地域における福祉活動の推進母体として、社会福祉協議会の福祉活動を育成支援するため補助金を交付しました。

- ・補助対象経費 1. 福祉活動費（事務局人件費相当額）
2. 支部活動費・全16支部
- ・補助金額 83,058,065円

(献血推進事業)

献血者の増加による血液の安定的供給を図るため、献血推進協議会に対し補助金を交付しました。
習志野市献血推進協議会活動状況：献血の実施（市庁舎2回、大学21回）
献血キャンペーンの実施（2回）

(災害見舞金事業)

火災等による罹災者に対し、見舞金を支給しました。

家屋災害見舞金	2件	1,000,000円
罹災見舞金	5件	105,000円
災害見舞金計	7件	1,105,000円

(原爆被爆者見舞金事業)

広島市、長崎市に投下された原子爆弾の被爆者に対し見舞金を支給しました。
・月額 2,000円/人 総額 1,270,000円

対象者数

年度当初	中途開始	中途廃止	年度末現在
53人	1人	2人	52人

(難病患者見舞金事業)

指定難病等の罹患者又はその保護者の負担軽減を目的として、見舞金を支給しました。

対象者	月額	延支給月数	支給額	支給人数
入院患者（15日以上）	12,000円	257月	3,084,000円	68人
通院患者	6,000円	8,017月	48,102,000円	1,144人
生活保護受給入院患者	8,000円	0月	0円	0人
生活保護受給通院患者	6,000円	105月	630,000円	12人
合計		8,379月	51,816,000円	1,224人

※359疾病 支給実人数 1,172人

(災害援護資金貸付事業)

災害援護資金の貸付はなく、過去に貸付を行った世帯からの償還がありました。

内訳（延べ数）

償還世帯 15世帯 償還金額 3,637,160円

(人権啓発活動地方委託事業)

法務省の委託事業として、障がいのある演奏者を中心とする音楽グループと一般の演奏者、団体とが同じステージで演奏会を実施し、誰もが違いを認め合いながら、共生していける「ソーシャルインクルージョン」の社会について、参加者が理解を深め、体感することを目的に「音楽で手をつなごう～ソーシャルインクルージョンコンサート～」を実施しました。

- ・開催日：令和5年2月2日（木）
- ・会場：ブラッツ習志野 市民ホール
- ・入場者：200名
- ・委託費：746,029円

主要な施策の概要

(単位：円)

(引取り人のない死亡人取扱事業)

引取り人のない死亡人の死体処置費用を弁償しました。
・引取り人のない死亡人の死体処置件数 40件

(行旅死亡人取扱事業)

行旅死亡人の死体処置費用を弁償しました。
・行旅死亡人の死体処置件数 2件

担当主管

生活相談課

(中国残留邦人生活支援給付事業)

「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律」に基づき、世帯の収入が一定の基準に満たない者に対し、生活支援給付を行いました。

1. 支援給付の状況

(単位：世帯・人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
世帯数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
人員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
生活	世帯数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
	人員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
住宅	世帯数	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	67
	人員	9	9	9	9	9	10	10	10	10	10	10	115
入院医療	世帯数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	人員	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
外来医療	世帯数	6	6	6	6	6	6	5	6	6	6	6	71
	人員	10	10	10	10	10	10	9	10	10	10	10	119
介護	世帯数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
	人員	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
葬祭	世帯数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 経理状況

生活支援給付	5,991,325円
住宅支援給付	1,901,903円
医療支援給付	7,694,418円
介護支援給付	372,136円
葬祭支援給付	0円
配偶者支援金	518,532円
計	16,478,314円

主要な施策の概要

(単位：円)

(生活困窮者自立支援事業)

1. 自立相談支援事業

生活と就労に関する支援員を配置し、他機関と連携して生活困窮者のフンストップによる相談支援を行うとともに、生活困窮者1人ひとりの状況に応じた自立に向けた支援計画を作成し、必要な支援サービスにつなげていく支援を実施しました。

・新規相談者数 343人 ・プラン策定者数 38人
 ・就労者数 24人 ・増収者数 3人

2. 住居確保給付金

離職や個人の都合によらない減収により住居を喪失又は喪失するおそれのある状態であって、所得等が一定の水準以下の者に対して、家賃相当分の給付金を支給することで、住居及び就労機会の確保に向けた支援を行いました。

・支給者数 63人 支給金額 9,020,800円

3. 家計改善支援事業

家計改善支援員を配置し、債権問題等を抱える生活困窮者に対して、家計改善計画の作成や必要な情報提供、専門的な助言及び指導を行うことで、支援対象者自身の家計を管理する能力を高め、早期に生活が再建されるよう支援を行いました。

・支援者数 5人

4. 子どもの学習・生活支援事業

生活保護世帯や生活困窮世帯の中高生を対象に、高校進学のための支援あるいは高校退学防止を目指し、学習支援講師を配置し、個別指導等を行いました。

・登録者数 60人 ・高校進学率(中学校3年生) 100%

(新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業)

1. 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う生活困窮者自立支援金の支給

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、緊急小口資金等の特例貸付を利用できない世帯に対して、給付を行いました。

支給額(月額) 単身：6万円、2人世帯：8万円、3人以上世帯：10万円

支給期間 3カ月

(新規・再支給申請それぞれ支給期間3カ月のため、1世帯当たり最大6カ月支給可能)

申請期間 令和4年4月1日から令和4年12月31日まで

	世帯数	給付額
給付実績	74世帯	16,640,000円

(住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業)

1. 令和3年度住民税非課税世帯等臨時特別給付金の支給

新型コロナウイルス感染症が長期化する中、雇用を守り、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活、暮らしを支援する観点から、令和3年度の住民税非課税世帯及び家計急変世帯に対して給付を行いました。

支給額：1世帯10万円

申請期間：(家計急変世帯等)令和4年4月1日から令和4年9月30日(消印有効)まで

(確認書送付世帯)令和4年4月1日から令和4年5月20日(消印有効)まで

	世帯数	給付額
住民税非課税世帯分	3,906世帯	390,600,000円
家計急変世帯分	110世帯	11,000,000円

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 令和4年度住民税非課税世帯等臨時特別給付金の支給

新型コロナウイルス感染症が長期化する中、雇用を守り、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活、暮らしを支援する観点から、令和4年度の住民税非課税世帯及び家計急変世帯で令和3年度住民税非課税世帯等臨時特別給付金を受けていない世帯に対して給付を行いました。

支給額：1世帯10万円

申請期間：(家計急変世帯等)令和4年7月1日から令和4年9月30日(消印有効)まで

(確認書送付世帯)令和4年7月1日から令和4年9月30日(消印有効)まで

	世帯数	給付額
住民税非課税世帯分	1,574世帯	157,400,000円
家計急変世帯分	45世帯	4,500,000円

3. 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対して給付を行いました。

支給額：1世帯5万円

申請期間：令和4年11月15日から令和5年1月31日(消印有効)まで

	世帯数	給付額
給付実績	14,418世帯	720,900,000円

(住民税均等割のみ課税世帯臨時特別給付金支給事業)

1. 住民税均等割のみ課税世帯臨時特別給付金の支給

新型コロナウイルス感染症が長期化する中、雇用を守り、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活、暮らしを支援する観点から、住民税均等割のみ課税世帯に対して給付を行いました。

支給額：1世帯5万円

申請期間：令和4年9月1日から令和4年11月30日(消印有効)まで

	世帯数	給付額
給付実績	1,446世帯	72,300,000円

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・1・2 (老人福祉費)	決 算 額	4,017,722,639		
担 当 主 管		高 齢 者 支 援 課・介 護 保 険 課			
(四市複合事務組合運営費(三山園)) 特別養護老人ホーム三山園の運営等に関し、円滑な施設運営が図れるよう四市が共同事業を行いました。 特別養護老人ホーム三山園入所状況(令和5年3月末現在)					
	習志野市	船橋市	八千代市	鎌ヶ谷市	合計
	15人	45人	19人	18人	97人
(敬老祝金事業) 高齢者に対し敬老の意を表するとともに、高齢者福祉を増進するため、敬老祝金を支給しました。					
	対 象 者	祝 金	人 数	支 給 金 額	
	88 歳	10,000円	831人	8,310,000円	
	99 歳	20,000円	64人	1,280,000円	
	100歳以上	30,000円	121人	3,630,000円	
	合 計		1,016人	13,220,000円	
(高齢者ふれあい元気事業) 高齢者を対象に社会参加や健康づくりを促進し、併せて敬老精神を高めることを目的に、連合町会・町会・自治会等が主催し、実施した事業に対し補助するものです。 ・令和4年度補助金額 7,328,792円 ・実施町会数 129町会					
(あじさいクラブ活動事業) 高齢者の生きがいと健康づくりなど、多様な社会活動を促進するため、「単位老人クラブ」及び「あじさいクラブ連合会」に対し補助しました。 ・単位老人クラブ数 47クラブ 会員数 2,052人 ・令和4年度補助金額 5,034,950円					
1. 老人クラブの指導育成					
2. 会員相互による奉仕活動、レクリエーションの実施、地域社会との交流促進					
3. 芸能大会&カラオケ大会への補助 高齢者相互の楽しい仲間づくりと芸能を通じて老後の生活を健全で豊かなものにするを目的とする芸能大会&カラオケ大会に対して補助しました。 ・参加人数 453人					
4. スポーツ大会・作品展への補助 高齢者の体力づくり、健康づくりのための各種スポーツ大会及び作品展に対して補助しました。					
	行 事 名	高齢者スポーツ大会	グラウンドゴルフ大会	ペタンク大会	作品展
	参加人数	293人	115人	55人	307人
(シルバー人材センター補助事業) 就業を通じ、高齢者の社会参加や生きがいの充実を図るため、シルバー人材センターに対し補助しました。 ・会員数… 803人 契約件数… 1,933件 延就業人員数… 93,525人					

主要な施策の概要

(単位：円)

(はり、きゅう、マッサージ等施術助成事業) 市民税非課税世帯、市民税均等割のみ課税世帯又は生活保護世帯に属する人に対し、はり、きゅう、マッサージ等施術利用券を交付し、助成しました。(1回の施術料に対し700円を助成、月2枚)								
・はり、きゅう、マッサージ等施術利用券								
申請者数	52人							
交付枚数	1,098枚							
助成枚数	674枚							
助成額	471,800円							
(認知症高齢者介護相談事業) 認知症の心配がある本人及び家族に精神科医師等が、定例日を設け相談に応じました。 ・場 所：市役所、保健会館 ・相談回数：18回(実績)								
(福祉電話使用料等助成事業) 概ね65歳以上の市民税非課税世帯のひとり暮らし高齢者等に加入電話を貸与し、毎月の回線使用料、配線使用料、機器使用料を助成しました。 ・年度末設置台数 22台								
(老人保護措置事業) 環境上・経済上の理由により居宅での養護が困難な方を養護老人ホームへ措置しました。 措置状況(一時保護を除く)								
	年度当初	中途措置	中途解除	年度末現在				
施設区分	施設数	措置人数	施設数	措置人数	施設数	措置人数	施設数	措置人数
養 護	6所	52人	2所	14人	3所	12人	5所	54人
(高齢者外出支援事業) 居宅で生活する75歳以上で市民税非課税の高齢者世帯に対し、高齢者支援タクシー券を交付し、外出を支援しました。(1枚500円 月3枚) ・タクシー券								
交付世帯数	2,403世帯							
交付枚数	81,235枚							
利用枚数	59,681枚							
助成額	29,840,500円							
(市民後見推進事業) 認知症高齢者や障がい者の生活を支えて権利を擁護するため、社会福祉協議会に成年後見センター業務を委託し、成年後見制度に関する相談対応を実施しました。 ・相談件数 190件								
(在宅高齢者紙おむつ支給事業) 65歳以上の在宅で生活し、現に紙おむつ等を使用している要介護3の要介護認定を受けている人、及び要介護4、5の介護認定を受け、市民税が課税されている人に、紙おむつ等を支給しました。 ・年度末支給人数 356人								

主要な施策の概要

(単位：円)

(介護人材確保対策事業費)

介護保険サービスに係る雇用確保及び従業員の資質向上並びに介護保険サービスの安定供給に資することを目的として、「介護職員初任者研修」及び「介護福祉士実務者研修」を修了した者に対し、研修費用の一部を助成しました。

・助成件数 11件 (介護職員初任者研修5件、介護福祉士実務者研修6件)

(介護サービス事業者支援事業)

コロナ禍における原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰のなか、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止に務め事業を継続している介護サービス事業者に感謝の意を表し、支援金を交付することにより、市民が必要とする介護サービスの確保に資することを目的として、1事業者あたり30万円または60万円の支援金を交付しました。

・交付事業者数：82事業者

・交付額 : 38,700,000円

(高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業)

令和6年4月から3年間を計画期間とする、「習志野市光輝く高齢者未来計画2024」(高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画)の策定にあたり、「高齢者等実態調査」を実施しました。

・調査実施時期：令和4年12月15日から令和5年1月10日まで

・調査方法：郵送による配布と回収

区分	抽出方法	送付数	有効回収数	有効回収率
一般高齢者 (65歳以上)	無作為抽出	1,500人	1,011	67.4%
要支援認定者・事業対象者	無作為抽出	1,500人	976	65.1%
在宅要介護認定者	無作為抽出	1,500人	819	54.6%
介護保険施設入所者	全員	816人	468	57.4%
一般若年者 (40歳以上64歳以下)	無作為抽出	1,500人	729	48.6%
介護サービス提供事業者	全事業者	129	63	48.8%

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・1・3 (老人福祉施設費)	決 算 額	270,823,851
-------------	-----------------	-------	-------------

担 当 主 管

高 齢 者 支 援 課

(東部保健福祉センター運営費)

高齢者同士のふれあいの場として、サークル活動の支援や入浴サービス・相談等の提供を行いました。新型コロナウイルス感染症対策として利用制限を設けての運営となりました。

1. 高齢者福祉センター「芙蓉園」の利用状況 (延べ人数)

利用区分	利用者数
一般利用	33,391人
団体利用	320人
合計	33,711人

(1) 教養講座等の開催 (人数は、延べ人数)

講座名	回数	参加者数
てんとうむし体操	287回	1,956人
元氣応援塾	23回	408人
健康ミニ講話	35回	473人
オンライン講座	6回	68人
自分の足でいつまでも	1回	14人
腸活できてますか	1回	16人
成年後見制度について	1回	15人
介護保険制度について	1回	22人
特殊詐欺の被害防止	1回	23人
骨密度測定	3回	112人
大広間懇談会	2回	20人
サークル懇談会	2回	52人
文化祭役員会・実行委員会	2回	18人
サークル作品展・バザー	2回	277人
上映会	12回	245人
サークル発表会	1回	18人
合計	380回	3,737人

(2) サークル活動の実施

・サークル数 45サークル
 ・活動回数 1,493回
 ・参加人数(延べ) 14,592人

(3) その他相談等

健康・生活・介護相談 840人

2. 令和4年度の主な活動

6月14日、11月22日 避難訓練

3月10日～ 3月11日 サークル作品展・バザー

主要な施策の概要

(単位：円)

(白鷺園運営費)

老人福祉法の基本理念に基づき、概ね65才以上で、環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を入所させ、もって高齢者の福祉の増進を図りました。また、介護保険法に定める指定居宅サービス事業者として、ショートステイ事業を行いました。

1. 入退所状況

区分	令和4年度当初	中途入所	中途退所	令和4年度末現在
男	18人	7人	6人	19人
女	27人	5人	3人	29人
合計	45人	12人	9人	48人

2. 年度末入所者の年齢別状況

区分	70歳未満	70～75歳未満	75～80歳未満	80～85歳未満	85歳以上	合計
男	2人	4人	2人	5人	7人	20人
女	0人	1人	5人	8人	14人	28人
合計	2人	5人	7人	13人	21人	48人

3. 教養娯楽講座の開催

新型コロナウイルス感染症対策として、多人数が集まることとなる講座は実施しませんでした。

4. ショートステイ入所状況

- ・実人数 18人
- ・延べ人数 902人

主要な施策の概要

(単位：円)

(さくらの家運営費)

高齢者同士のふれあいの場として、サークル活動の支援や入浴サービス・相談等の提供を行いました。新型コロナウイルス感染症対策として利用制限を設けての運営となりました。

1. 老人福祉センター「さくらの家」利用状況 (延べ人数)

利用区分	利用者数
一般利用	26,162人
団体利用	0人
合計	26,162人

(1) 教養講座等の開催 (人数は、延べ人数)

講座名	回数	参加者数
さくら相談	26回	30人
レッツ!エクササイズ	4回	75人
懐メロ健幸体操	2回	37人
しなやか体操	2回	33人
はじめてのパッチワーク	1回	9人
安心して暮らすために ～福祉制度について～	1回	13人
てんとうむし体操	48回	486人
腸の元気はからだの元気 ～おなかの話～	1回	25人
サークル懇談会	1回	26人
さくらまつり実行委員会・反省会	3回	35人
さくらまつり	5回	717人
合計	94回	1,486人

(2) サークル活動の実施

- ・サークル数 29サークル
- ・活動回数 773回
- ・参加人数(延べ) 9,083人

(3) その他相談等

- 健康・生活相談 1,157人

2. 令和4年度の主な活動

- 4月26日～ 5月24日 書道サークル作品展
- 9月15日 敬老行事
- 11月 8日～11月12日 さくらまつり
- 11月25日、 2月27日 避難訓練
- 1月 5日～ 1月12日 新春写真展

主要な施策の概要

(単位：円)

(介護施設等整備事業)

習志野市介護施設等整備事業補助金交付要綱、習志野市防災・減災等事業支援特例補助金交付要綱に基づき、介護施設の施設整備に要する費用・介護施設の開設準備に係る備品購入に要する費用・老朽化した施設の改修に要する費用等の一部を補助しました。

事業者名	事業内容
有限会社ウェルフェア	認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業
小川玲子	地域密着型サービス等整備等助成事業
メディカル・ケア・プランニング株式会社	介護施設等の施設開設準備経費等支援事業
医療法人社団愛友会	介護施設等の施設開設準備経費等支援事業（介護施設等の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ICTの導入支援事業）

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・1・4 (障がい福祉費)	決 算 額	3,505,074,008
-------------	----------------	-------	---------------

担 当 主 管

障 が い 福 祉 課

1. 障害者手帳所持者の状況

年齢区分	身体障害者手帳		療育手帳		精神障害者 保健福祉手帳		合 計	
	R5. 3. 31 現在	R4. 3. 31 現在	R5. 3. 31 現在	R4. 3. 31 現在	R5. 3. 31 現在	R4. 3. 31 現在	R5. 3. 31 現在	R4. 3. 31 現在
18歳未満	100人	102人	312人	303人	47人	39人	459人	444人
18歳以上 65歳未満	1,157人	1,147人	786人	771人	1,469人	1,360人	3,412人	3,278人
65歳以上	2,743人	2,741人	42人	38人	179人	168人	2,964人	2,947人
合 計	4,000人	3,990人	1,140人	1,112人	1,695人	1,567人	6,835人	6,669人

2. 身体障害者手帳所持者の障害別人数

障害の部位	年齢の別	R5. 3. 31現在	小計	R4. 3. 31現在	小計
視覚障害	18歳未満	2人	267人	3人	265人
	18歳以上65歳未満	95人		92人	
	65歳以上	170人		170人	
聴覚・平衡障害	18歳未満	21人	280人	19人	273人
	18歳以上65歳未満	73人		77人	
	65歳以上	186人		177人	
音声・言語 そしゃく障害	18歳未満	0人	61人	0人	59人
	18歳以上65歳未満	18人		16人	
	65歳以上	43人		43人	
肢体不自由	18歳未満	56人	1,892人	58人	1,933人
	18歳以上65歳未満	555人		559人	
	65歳以上	1,281人		1,316人	
内部障害	18歳未満	21人	1,500人	22人	1,460人
	18歳以上65歳未満	416人		403人	
	65歳以上	1,063人		1,035人	
合 計	18歳未満	100人	4,000人	102人	3,990人
	18歳以上65歳未満	1,157人		1,147人	
	65歳以上	2,743人		2,741人	

主要な施策の概要

(単位：円)

(障害者総合支援法に基づく給付事業)

1. 障害支援区分審査会

介護給付等の判定(二次判定)を実施するため、障害支援区分審査会(2合議体)を開催しました。

・委員数	10名	任期	2年
・第1合議体	12回	実施審査件数	143件
・第2合議体	12回	実施審査件数	178件

決定区分一覧

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
一次判定	0件	5件	84件	91件	69件	31件	41件	321件
二次判定	0件	2件	60件	97件	60件	50件	52件	321件

2. 自立支援給付(障害福祉サービス等)

施設利用及び居宅支援サービスに係る費用を利用者に支給しました。

(1) 介護給付費

区 分	実利用人数	延利用日数・時間	給付金額	利用者負担額
居宅介護	214人	22,972時間	127,342,686円	1,798,604円
重度訪問介護	14人	36,005時間	134,455,703円	443,612円
行動援護	20人	3,557.5時間	17,714,651円	150,829円
同行援護	48人	7,151時間	22,477,195円	349,600円
療養介護	16人	5,614日	46,959,073円	119,957円
生活介護	260人	55,629日	703,276,107円	615,640円
短期入所	119人	6,627日	59,486,287円	91,563円
施設入所支援	107人	35,838日	184,343,512円	296,298円
合 計	798人		1,296,055,214円	3,866,103円

(2) 訓練等給付費

区 分	実利用人数	延利用日数	給付金額	利用者負担額
共同生活援助	226人	64,620日	461,963,443円	1,563,122円
宿泊型自立訓練	3人	802日	4,100,759円	0円
自立生活援助	1人	3日	43,982円	0円
自立訓練(機能訓練)	0人	0日	0円	0円
自立訓練(生活訓練)	37人	3,138日	29,918,664円	297,011円
就労移行支援	120人	12,680日	145,381,305円	1,277,418円
就労継続支援(A型)	88人	15,992日	155,264,101円	1,003,351円
就労継続支援(B型)	307人	46,119日	354,858,947円	649,251円
就労定着支援	73人	579日	16,167,555円	240,684円
合 計	855人		1,167,698,756円	5,030,837円

(3) 相談支援給付費

区 分	実利用人数	延利用件数	給付金額	利用者負担額
計画相談支援	800人	2,258件	33,442,153円	
地域移行支援	2人	4件	147,912円	
合 計	802人	2,262件	33,590,065円	

主要な施策の概要

(単位：円)

(4) 特定障害者特別給付費

施設入所支援または共同生活援助を利用している低所得者(市民税非課税世帯)に対し、食費、光熱水費等の負担を軽減するための補足給付費を支給しました。

・延べ人数	3,324人	(実人数)	312人
・給付額	30,853,598円		

(5) 療養介護医療費

医療と常時介護を必要とする人に、指定療養介護事業所(医療施設)で受けた医療に係る経費を支給しました。

・延べ人数	184人
・給付額	13,582,176円

(6) 高額障害福祉サービス費

障害者総合支援法に基づき、障がい者等の負担する介護給付費等の額が著しく高額な場合にその一部を支給する制度です。

・対象者	3人
・支給金額	715,955円

3. 自立支援医療

(1) 更生医療

障がい者及び扶養義務者の経済的な負担の軽減を目的として、身体障がい者の自立更生を促すために必要な医療費の一部を助成しました。

区 分	対象者数 (通院)	対象者数 (入院)	助成件数	年間助成額
じん臓機能障害	224人	51人	4,427件	168,112,207円
肝臓機能障害	7人	1人	91件	1,849,617円
免疫機能障害	42人	1人	424件	29,029,452円
肢体不自由	0人	0人	0件	0円
合 計	273人	53人	4,942件	198,991,276円

(2) 育成医療

身体に障がいのある児童または、そのまま放置すると将来障がいを残すと認められる疾患がある18歳未満の児童に対して、必要な医療費の一部を助成しました。

区 分	対象者数 (通院)	対象者数 (入院)	助成件数	年間助成額
視覚障害	0人	0人	0件	0円
聴覚・平衡機能障害	0人	0人	0件	0円
音声・言語、咀嚼機能障害	1人	3人	4件	151,537円
肢体不自由	5人	5人	17件	544,174円
内部障害	0人	5人	12件	995,691円
合 計	6人	13人	33件	1,691,402円

4. 補装具費

身体障がい者の日常生活の自立と向上を目的に、車いす、歩行補助つえ、補聴器等の補装具の交付及び修理に係る経費を支給しました。

① 交 付

支給実人数	支給件数	年間支給額	1件当たりの平均支給額
117人	159件	24,924,897円	156,760円

② 修 理

支給実人数	支給件数	年間支給額	1件当たりの平均支給額
71人	99件	4,274,627円	43,178円

主要な施策の概要 (単位：円)

(地域生活支援事業)

1. 習志野市障がい者地域共生協議会

障害者総合支援法に基づき、地域における障がい福祉に関する関係者による連携や支援の体制に関する協議を行いました。

委員数 : 34名

委員の内訳 : 障害福祉サービス事業、相談支援事業、保健機関又は医療機関、教育機関、障がい者雇用、障がい者団体、権利擁護又は地域福祉、行政関係機関等に係わる者

任期 : 3年

会議 : 72回実施(全体会3回、運営会議12回、相談支援部会11回、児童部会12回、就労支援部会12回、地域生活支援部会10回、社会資源開発・改善部会12回)

2. 意思疎通支援事業

聴覚障がい者の社会参加を促進するため、手話通訳者を派遣しました。

(1) 手話通訳者等派遣状況

利用目的	利用件数	利用割合	利用延べ時間数	実利用者数
医療に関すること	224件	65%	402.5時間	29人
権利の保持に関すること	7件	2%	17時間	
福祉に関すること	19件	5%	28.5時間	
労働に関すること	0件	0%	0時間	
生活に関すること	30件	9%	59時間	
教育に関すること	30件	9%	45時間	
良好な人間関係に関すること	1件	1%	1時間	
社会参加に関すること	16件	4%	47.5時間	
その他	17件	5%	34時間	
合計	344件	100%	634.5時間	
申請件数	369件			

※ 利用1件当たり平均所要時間 約1.845時間
利用者1人当たり平均利用時間 約21.87時間

(2) 手話通訳者等登録者数

① 手話通訳士 5名 ② 手話通訳者 6名 ③ 要約筆記者 1名

3. 理解促進研修・啓発事業

「障がいのある人」と「障がい」への理解促進のため、障がい者マークに関するクリアファイルを作成し、市内公立中学校(一年生)へ約1,400部を配布しました。

4. 地域活動支援センター(I型)、相談支援事業の委託

精神保健福祉士等の専門職員を配置している社会福祉法人栄寿会へ業務委託し、精神障がい者の自立や社会参加に向けた活動拠点として、日常生活全般に関する相談支援業務や、利用者の地域生活支援を促進するネットワークづくり等を実施しました。

・開所日数 271日 ・委託費 2,838,557円

・延べ利用者数 地域活動支援センター(I型)242人 相談支援事業 1,924人

5. 障がい者相談支援事業

障がい者やその家族の自立と社会参加を促進するために、福祉サービスの利用援助や社会資源の活用、社会生活力を高めるための支援や情報提供等の総合的な相談・支援について、市の窓口の他、下記の委託事業所において実施しました。

相談実績

	主な対象者	相談件数	月平均件数	委託費
玲光苑	身体・知的	5,221件	435件	11,404,000円
旅人の木	精神	6,947件	579件	11,404,000円
合計		12,168件	1,014件	22,808,000円

主要な施策の概要 (単位：円)

6. 基幹相談支援センターの委託

障がい者やその家族の自立と社会参加を促進するため、地域のネットワークづくりやコーディネーター、関係機関からの相談業務、専門機関への紹介等について、地域における相談支援の中核的な役割を担う「基幹相談支援センターりん」において実施しました。

・相談件数 3,561件 ・委託費 17,833,000円

7. 給付事業

障がい者等が地域で自立した日常生活または社会生活を営むため、移動支援や日中一時支援、日常生活用具の給付等を実施しました。

区分	サービス内容	実利用人数	延利用実績	給付金額	利用者負担額
移動支援	屋外での移動が困難な方に円滑に外出できるように移動を支援。	113人	8,896時間	25,304,315円	242,688円
日中一時支援	利用者の社会適応訓練や家族の就労、休息を図るため、障害福祉サービス事業所等において、一時的な見守りや訓練等のサービスを提供。	261人	22,317回	93,780,427円	605,548円
支援センター 地域活動	Ⅱ型 機能的訓練、社会適応訓練、入浴等のサービスを提供。	87人	6,726日	48,461,900円	
	Ⅲ型 創作的活動、生産活動等のサービスを提供。	61人	2,606日	13,502,962円	
サービス 訪問入浴	入浴が困難な在宅重度身体障がい者に訪問入浴サービスを提供。	13人	852回	10,613,750円	36,250円
給付等	日常生活用具	479人	1,508件	37,645,501円	761,178円
利用支援	成年後見制度	10人	10件	1,987,900円	
助成	自動車改造費	2人	2件	200,000円	
経費助成	免許取得	1人	1件	100,000円	
購入費助成	蓄電池	12人	12件	698,485円	

主要な施策の概要 (単位：円)

8. 当事者交流会

外出の機会を持たない者や地域や社会との接点の無い者に対し、地域活動への参加の機会を提供し、社会参加支援を行うことを目的とする「精神障がい者等の交流会」を実施しました。

講座名等	実施回数	参加者数
精神障がい者等当事者交流会	12回	34人

(障がい者手当給付事業)

1. 特別障害者手当、障害児福祉手当、経過福祉手当

在宅の重度心身障がい者(児)に対し、障がいによって生ずる経済的な負担の軽減を目的に、国の基準に基づく福祉手当を支給しました。

区分	月額	実支給者数	延支給月数	年間支給額
特別障害者手当	27,350円(令和4年2月～令和4年3月)	112人	1,172月	32,005,200円
	27,300円(令和4年4月～令和5年1月)			
障害児福祉手当	14,880円(令和4年2月～令和4年3月)	100人	1,031月	15,315,360円
	14,850円(令和4年4月～令和5年1月)			
経過福祉手当	14,880円(令和4年2月～令和4年3月)	1人	12月	178,260円
	14,850円(令和4年4月～令和5年1月)			
合計		213人	2,215月	47,498,820円

(原則5、8、11、2月に前3か月分をそれぞれ支給。死亡・転出等により随時払い有。)

2. 心身障害者福祉手当

在宅の重度知的障がい者及び寝たきり身体障がい者に対し、障がいによって生ずる経済的な負担軽減を目的に、福祉手当を支給しました。

区分	月額	実支給者数	延支給月数	年間支給額
一般世帯	8,650円	127人	1,421月	12,291,650円
生活保護受給世帯	8,000円	6人	61月	488,000円
合計		133人	1,482月	12,779,650円

※ 支給者内訳 重度知的障がい者：133人 寝たきり身体障がい者：0人

(障がい者施設等補助事業)

1. 五市共同障害者支援施設運営事業

知的障がい者の支援のため、近隣5市により障害者支援施設もくせい園、やまぶき園を共同で運営しました。

障害者支援施設の入所状況

施設名	習志野市	松戸市	市川市	鎌ヶ谷市	浦安市	合計
もくせい園	11人	19人	18人	10人	11人	69人
やまぶき園	13人	22人	22人	11人	11人	79人

2. 生活ホーム運営費補助金

知的障がい者の自立を支援し、生活の場を提供するため、生活ホームへの補助を行いました。

	施設名	補助単価(定員)	利用者実人数	延利用月数	年間補助額
市外	生活館	73,000円(4人)	1人	12月	876,000円
	無言の絆	83,000円(2人)	1人	12月	996,000円
合計	2か所		2人	24月	1,872,000円

3. 障がい者グループホーム運営費補助金

グループホーム(共同生活援助)の運営の安定を図り障がい者の地域移行を一層推進するため、運営費補助金を交付しました。

・事業者数 40事業者 ・対象となる利用者 109人 ・補助額 22,438,581円

主要な施策の概要 (単位：円)

4. 障害福祉サービス等通所施設整備資金借入金に係る利子補給金

市内に通所施設を整備する事業者に対し、整備後の円滑な運営に資するため、独立行政法人福祉医療機構からの借入金に係る償還利子額を補助しました。

事業者名	事業所の種類	補助額
特定非営利活動法人 希望の虹	就労継続支援B型、日中一時支援 児童発達支援、放課後等デイサービス	334,114円

5. 重度の強度行動障害加算事業補助金

利用者の安全の確保及び行動障害の軽減並びに施設の経営基盤の安定を図るため、重度の強度行動障害者の支援を行う施設に対して、生活支援員の加配等を実施するために必要な経費の一部を補助しました。

事業者名	補助額
社会福祉法人佑啓会	4,473,300

(障がい者自立生活支援事業)

1. 緊急通報体制整備事業

重度身体障がい者(非課税世帯)に対し、緊急通報装置のレンタル料を助成しました。

・助成実人数 3人
・助成額 73,200円(1人当たり平均 24,400円)

2. 重度心身障がい者(児)医療費等助成

重度の心身障がい者に対し、医療費の自己負担分を助成しました。

助成状況

保険種類	助成実人数	医療費分		証明経費分	
		件数	助成額(円)	件数	助成額(円)
国民健康保険	639人	14,996件	82,533,429円	0件	0円
社会保険	423人	10,678件	59,753,704円	11件	1,100円
後期高齢者医療	483人	14,192件	49,615,166円	9件	900円
合計	1,545人	39,866件	191,902,299円	20件	2,000円

1人当たり平均助成額 約124,210円

3. 家賃助成

障がい者の自立した地域生活の促進を図るため、生活ホーム・グループホーム(共同生活援助)の利用者に対し、家賃の一部を助成しました。

・助成対象者数 138人
・助成額 24,023,727円(1人あたり平均助成額 174,085円)

4. 福祉タクシー料金助成

障がい者の社会参加を促進するため、重度心身障がい者等に対し、タクシー券(1枚500円、月5枚)を交付し、料金の一部を助成しました。

・交付者数 1,454人
・交付枚数 82,375枚
・利用枚数 43,458枚
・助成額 21,729,000円

主要な施策の概要

(単位：円)

5. 障がい者（児）等交通費助成

障がい者（児）が施設への通所に鉄道、バス、自家用自動車又は自転車を利用した場合の費用の一部を助成しました。

障がい種別	助成人数	助成額
身体障がい者(児)	37人	746,751円
知的障がい者(児)	139人	2,296,296円
精神障がい者(児)	120人	2,174,992円
手帳なし	223人	2,278,566円
合 計	519人	7,496,605円

6. 身体障がい者福祉電話使用料助成

外出困難な身体障がい者（原則として2級以上）又は音声機能、言語機能に障がいがあり、所得税非課税世帯に属する障がい者に対し、コミュニケーション、緊急連絡の一助として、障がい者用電話・ファクス等の使用料を助成しました。

- ・ 助成内容 基本料金（回線使用料、機器使用料、配線使用料）
- ・ 助成実人数 4人
- ・ 助成額 95,948円（1人当たり平均 23,987円）

7. 難聴児補聴器購入費助成

軽度・中等度難聴児（手帳交付の対象とならない程度の児童）の補聴器購入費用の一部を助成しました。

- ・ 助成対象延人数 1人
- ・ 助成額 247,000円

8. ひきこもり支援ステーション事業

令和4年度より国のひきこもり支援推進実施要領に合わせ、相談支援事業、サポーター派遣事業に加え、居場所づくり事業、ネットワークづくり事業を行い、ひきこもり状態にある本人や家族等を支援することにより、ひきこもり状態にある本人の社会参加への支援を行いました。

- ・ 相談事業（件数） 637件
- ・ サポーター派遣を行った件数 6回
- ・ 居場所づくり事業 6回
- ・ ネットワークづくり事業 1回

(精神障がい者入院医療費助成事業)

精神障がい者及び扶養義務者の経済的な負担軽減を目的として、長期入院している精神障がい者の入院医療費の一部を助成しました。（助成割合：入院費用自己負担額の1/4）

- ・ 助成者数 13人
- ・ 助成額 1,089,925円（1人当たり平均 83,840円）

(手話及び情報・コミュニケーション推進事業)

1. 「習志野市手話、点字等の利用を進めて、障がいのある人もない人も絆を深め、互いに心を通わせるまちづくり条例」通称「心が通うまちづくり条例」の普及のため、啓発資料を作成しました。

啓発資料配布先：市内中学校全学年 約4,120部

2. 障害者差別解消法の推進を目的に、パンフレット「みんなが知っておきたい 障害者差別解消法」を作成しました。

配布先：三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会） 約230部
市役所全課及び関係施設 約380部

主要な施策の概要

(単位：円)

(花の実園運営費)

指定管理施設として社会福祉法人習愛会に管理、運営を委託しました。

(障がい者基本計画・障がい福祉計画策定事業)

第5期習志野市障がい者基本計画、第7期習志野市障がい福祉計画及び第3期習志野市障がい児福祉計画策定のため、実態調査を実施しました。

(障害福祉サービス事業者支援事業)

新型コロナウイルス感染症対策として、事業を継続している障害福祉サービス事業者に感謝の意を表し、もって市民が必要とする障害福祉サービスの確保に資することを目的として、1事業者あたり30万円または60万円の支援金を交付しました。

- ・ 交付事業者数：43事業者
- ・ 交付額 17,100,000円

(医療的ケア児蓄電池購入費助成事業)

在宅で日常的に人工呼吸器又は電気式たん吸引器等を使用する医療的ケア児等の福祉の増進を図ることを目的として、ポータブル蓄電池の購入費用のうち6万円を限度額として助成しました。

- ・ 助成者数：7名
- ・ 助成額 411,786円

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・2・1(児童福祉総務費)	決 算 額	7,108,421,820	
担 当 主 管		障 が い 福 祉 課		
(児童福祉法に基づく給付事業)				
1. 障害児通所支援等				
児童福祉法に基づく施設利用及び居宅支援サービスに係る費用を利用者に支給しました。				
区 分	実利用人数	延利用件数	給付金額	利用者負担額
障害児相談支援	403人	1,173件	21,193,103円	
児童発達支援	291人	3,303件	329,707,879円	1,255,074円
医療型児童 発達支援	10人	59件	1,904,612円	65,098円
放課後等 デイサービス	530人	9,493件	645,927,620円	24,002,760円
保育所等訪問支援	15人	70件	1,594,406円	0円
肢体不自由児医療	7人	21件	4,148円	0円
合 計	1,256人		1,000,331,768円	25,322,932円

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・3・1(生活保護総務費)	決 算 額	444,467,508	
担 当 主 管		生 活 相 談 課		
(被保護世帯助成事業)				
1. 小中学生及び高校生に対し修学旅行参加支度金等を支給する事業です。				
・小学校(3,000円/人)	7人	21,000円		
・中学校(5,000円/人)	11人	55,000円		
・高等学校(10,000円/人)	5人	50,000円		
(生活保護支援対策事業)				
1. 面接相談支援事業				
専門的な知識を持ち経験豊富な人材を窓口に配置し、生活困窮者等要保護者の生活上の問題を解決するための援助をきめ細やかに行い、他法他施策の活用を積極的に行うことにより、早期に適切な援助を可能にし、生活保護の適正実施を推進、自立の助長を図るための面接相談支援を実施しました。				
・面接相談件数	881件			
・申請受理件数	339件			
・相談内容内訳				
① 傷病による生活相談	285件			
② 失業による生活相談	91件			
③ 老齢による収入の減少生活相談	95件			
④ 貯金等の減少による生活相談	81件			
⑤ その他の働きによる収入減少生活相談	51件			
⑥ 仕送りの減少による生活相談	19件			
⑦ 要介護状態による生活相談	30件			
⑧ 社会保険給付金の減少等による生活相談	0件			
⑨ 死亡にともなう生活相談	1件			
⑩ その他生活相談	228件	計	881件	
2. 診療報酬明細書点検等充実事業				
診療報酬及び調剤報酬明細書等のレセプトを点検し、医療費の適正化を図りました。				
3. 健康管理支援事業				
医療扶助受給者を対象に、保健・栄養指導、健康相談等により、生活習慣の改善をサポートし、疾病予防・病状改善を目指し、もって医療費の削減を図りました。				
・健康相談	相談件数	283件		
・一般健康診査に対する事後指導(看護師による個別指導)	指導者数	103人		
4. 被保護者就労支援事業				
就労支援員を配置し、生活保護受給者の就労自立のため、ケースワーカーとともに、ハローワーク等と連携を図り、就労支援を実施しました。				
・参加者248人に対し 就労者85人(うち14人廃止)				
5. 被保護者健康管理支援事業				
医療データの分析を委託し、医療費分析結果報告書を作成しました。				

主要な施策の概要 (単位：円)

款項目(名称)	3・3・2(扶助費)	決算額	3,764,839,010										
担当主管		生活相談課											
(生活保護費) 被保護世帯の経済的負担を軽減することにより自立助長を図り、福祉の増進を図りました。													
1. 保護率の状況(令和5年3月現在)													
常住人口(A)	被保護世帯数	被保護人員(B)	保護率(B/A×1,000)										
175,982人	1,855世帯	2,220人	12.61%										
参考 千葉県保護率 14.37%													
2. 生活保護の状況 (単位：世帯・人・件)													
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
世帯数	1,838	1,843	1,853	1,853	1,853	1,849	1,855	1,860	1,856	1,839	1,847	1,855	22,201
人員	2,225	2,233	2,244	2,243	2,240	2,237	2,235	2,235	2,226	2,205	2,218	2,220	26,761
生活	世帯数	1,621	1,628	1,643	1,629	1,636	1,643	1,719	1,727	1,663	1,654	1,670	19,887
	人員	1,967	1,969	1,990	1,976	1,982	1,989	2,073	2,075	2,003	1,985	1,994	24,009
住宅	世帯数	1,694	1,696	1,699	1,696	1,698	1,702	1,727	1,729	1,713	1,700	1,713	20,492
	人員	2,048	2,048	2,056	2,045	2,043	2,047	2,068	2,067	2,046	2,031	2,047	24,606
教育	世帯数	62	64	64	65	64	65	64	63	63	62	62	764
	人員	88	89	97	91	88	89	88	88	86	85	86	1,068
介護	世帯数	352	354	360	354	354	352	350	355	354	345	346	4,226
	人員	366	368	374	368	368	365	362	368	366	357	359	4,383
医療	世帯数	1,626	1,640	1,652	1,651	1,661	1,666	1,666	1,677	1,678	1,659	1,668	19,928
	人員	1,929	1,943	1,951	1,950	1,955	1,961	1,957	1,965	1,968	1,942	1,957	23,454
出産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生業	37	38	34	31	33	31	32	33	35	34	35	40	413
葬祭	3	1	7	3	6	2	2	5	4	4	8	1	46
施設入所人員	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	7	80
申請件数	21	34	31	28	27	40	31	21	18	29	26	33	339
開始世帯件数	14	22	27	27	25	22	29	22	16	13	27	28	272
廃止世帯件数	17	17	27	25	26	23	17	20	30	19	20	16	257
3. 経理状況													
生活扶助	1,231,280,474円	生業扶助	7,277,044円										
住宅扶助	836,206,597円	葬祭扶助	7,433,707円										
教育扶助	12,105,005円	施設事務費	14,151,433円										
介護扶助	101,920,251円	委託事務費	3,624,790円										
医療扶助	1,548,583,212円	就労自立給付金	1,156,497円										
出産扶助	0円	進学準備給付金	1,100,000円										
		計	3,764,839,010円										

主要な施策の概要 (単位：円)

款項目(名称)	4・1・1(保健総務費)	決算額	449,755,550
担当主管		健康支援課	
(健康なまちづくり推進事業) 市民一人ひとりが健康に対する意識を高め、健康的な生活を自ら選択し、主体的に取り組むことを実現するために普及・啓発活動を行いました。			
1. 健康フェアの開催 健康なまち習志野計画に基づき、すべての市民が生涯にわたっていきいきと安心して幸せな生活ができる健康なまちづくりを推進するため、また市民各層に広く健康づくりの啓発を図ることを目的として、例年「健康フェア」を実施しており、令和元年度から福祉ふれあいまつりと同時開催になりました。 ・健康フェア実施状況 ⇒新型コロナウイルス感染症対策として開催を取りやめました。			
2. ならしの健康マイレージ事業 誰もが健康で幸せな生活を送ることができるよう、健康的な生活習慣を動機付け、その継続と定着を後押しするため、平成27年1月からならしの健康マイレージ事業を開始しました。日々の運動や地域活動に参加するなど健康習慣につながる活動を行うことでポイントを獲得。3か月間で「イベントポイント・セルフポイント」を100ポイント以上獲得すると「サービスカード」の交付を申請でき、このカードを協力店に提示すると各店舗独自の特典(サービス)が受けられます。 参加者を増やすため、令和元年10月に「ならしの健康マイレージリーフレット」を改訂しました。 ・サービスカード交付枚数 28枚(令和4年度交付枚数) ・ならしの健康マイレージ協力店 62店舗(令和5年3月末現在)			
3. こども健康大学 本市と「連携協働に関する協定」を締結した順天堂大学の協力により、小学校高学年(4・5・6年生)を対象に、良い生活習慣を身につけ、将来の生活習慣病の予防や、より良く生きることにつながるよう、生活習慣が乱れがちな夏休みの期間中を利用し、健康について学び体験する機会として「こども健康大学」を実施するものです。 ⇒新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し規模を縮小して、東部体育館でオービックシーガルズの協力のもと「こども健康教室」を開催いたしました。 開催日：令和4年8月8日(月) 参加人数：27人(小学4・5・6年生)〈オービックシーガルズ選手2人、他スタッフ〉			
4. その他 (1) 熱中症警戒アラート(本格実施)開始に伴う熱中症予防の周知及び注意喚起(広報紙等、各種広報媒体の活用) 防災行政無線、広報習志野、環境省作成のリーフレット、ホームページ、ツイッター等を活用して熱中症の予防を呼びかけました。また、様々な場で保健師による健康教育を実施しました。 (2) 市施設をクールシェルターとして開放したほか産業振興課と連携し、民間施設におけるクールステーションの実施を呼びかけるものです。 ⇒新型コロナウイルス感染症対策として実施せず			

主要な施策の概要

(単位：円)

(保健会館運営費)

保健活動の中心拠点である保健会館の安全かつ円滑な管理運営を行いました。

(薬剤師会助成事業)

災害発生時における一般医薬品の備蓄や市民に向けた薬の正しい使い方、生活習慣病等の健康維持のための啓発活動に対し、補助しました。

・習志野市薬剤師会補助金 会員数 73人(令和5年3月末現在)

(ヘルスステーション事業運営費)

地域保健活動に資するために設置する施設としてヘルスステーションを位置付け、地域住民に密着した保健活動を実施しました。

・津田沼・鷺沼ヘルスステーション 鷺沼2-1-1 市庁舎内
 ・谷津ヘルスステーション 谷津5-16-33 谷津コミュニティセンター内
 ・秋津ヘルスステーション 秋津3-4-1 総合福祉センター内
 ・屋敷ヘルスステーション 屋敷4-6-6 東部保健福祉センター内
 ・東習志野ヘルスステーション 東習志野2-10-3 地域交流プラザ「プレーメン習志野」内

(地域自殺対策強化事業)

1. 自殺予防対策研修会

誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して自殺予防対策研修会を開催しました。本年度は小中学校生徒を対象に研修を行いました。新型コロナウイルス感染症対策として、Zoomでの開催を主として学校(クラス)ごとに講演会を行いました。

第1回 開催日：令和4年7月6日(水)
 会場：習志野市立谷津南小学校
 対象：小学校6年生
 参加人数：87人(3クラス)

第2回 開催日：令和4年7月15日(金)
 会場：習志野市立向山小学校
 対象：小学6年生
 参加人数：45人(2クラス)

第3回 開催日：令和4年7月19日(火)
 会場：習志野市立東習志野小学校
 対象：小学6年生
 参加人数：150人

第4回 開催日：令和4年7月20日(水)
 会場：習志野市立実籾小学校
 対象：教職員
 参加人数：24人

第5回 開催日：令和4年9月7日(水)
 会場：習志野市立袖ヶ浦西小学校
 対象：小学5・6年生
 参加人数：56人(3クラス)

第6回 開催日：令和4年9月30日(金)
 会場：習志野市立大久保東小学校
 対象：小学6年生
 参加人数：73人(2クラス)

主要な施策の概要

(単位：円)

第7回 開催日：令和4年11月16日(水)

会場：習志野市立第五中学校

対象：中学1・2・3年生(全校生徒)

参加人数：658人(19クラス)〈自宅参加 3年生の保護者2人〉

第8回 開催日：令和5年1月12日(木)

会場：習志野市立第四中学校

対象：中学2年生

参加人数：237人(8クラス)〈自宅参加 4人〉

2. 自殺予防啓発グッズの配布

若年層に対する自殺予防啓発事業として、成人式において啓発グッズ(除菌アルコールジェル及び入浴剤 ※自殺予防の相談先の電話番号を記載したチラシ同封)を配布しました。

(骨髄移植ドナー支援事業)

骨髄・末梢血幹細胞移植の実現及び骨髄・末梢血幹細胞登録者の増加を図るため、公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄・末梢血幹細胞提供者(ドナー)となった者及びその者が従事する国内の事業所に対し、助成金を交付します。

・習志野市骨髄移植ドナー支援事業助成金 助成人数 3人、事業所 2社

(受動喫煙対策事業)

市民を受動喫煙の被害から守るため、習志野市受動喫煙の防止に関する条例を制定(平成30年9月)、施行(平成31年1月)しました。

条例施行に伴い、平成31年3月から路上等での喫煙禁止区域として、市内7駅(JR津田沼駅、新習志野駅、新京成線新津田沼駅、京成線京成津田沼駅、谷津駅、京成大久保駅、実籾駅)周辺の路上等を重点区域として指定し、平成31年4月1日から駅周辺の重点区域で喫煙した者に対し過料の徴収を始めました。

過料の徴収については、平成31年4月1日から令和元年9月30日までの半年間は喫煙した者に対し、指導員が注意を促して喫煙をやめた場合は過料を徴収しない「間接罰方式」を採用し条例及び重点区域の周知を図りました。令和元年10月1日からは喫煙を確認した場合、直ちに過料を徴収する「直接罰方式」に移行しました。

期 間	過料件数
令和4年4月1日～令和5年3月31日	251件

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・2 (母子保健費)	決 算 額	166,055,082
担 当 主 管		健 康 支 援 課	

(母子保健活動事業)

1. 母子健康手帳の交付 (妊婦相談)

母子保健の最初の関わりとなる「妊娠届出」時に必ず保健師等が妊婦やパートナーと面接し、全ての出生児の節目の時期に、地区担当保健師が発育・発達・養育面を把握し、妊娠中から就学時まで切れ目ない支援を行いました。

母子健康手帳交付状況

区 分	交 付 数	受診医療機関内訳		
		市 内	市 外	計
初 妊 婦	639人	367人	259人	626人
経 妊 婦	623人	382人	221人	603人
合 計	1,262人	749人	480人	1,229人

※受診医療機関内訳は、交付数から海外出生、多胎、再交付数を除いた数

2. ママ・パパになるための学級・オンライン相談

ママ・パパになるための学級は新型コロナウイルス感染症対策として、1課は自己学習、2課は参加型、3課はオンラインで実施しました。

2課		3課	
妊婦	パートナー	妊婦	パートナー
184人	144人	31人	19人

妊娠期の支援として、助産師によるオンライン・電話相談を実施しました。

オンライン相談実績 1回 1人

3. 健康相談

新型コロナウイルス感染症状況に応じて、対策を講じながら実施しました。

事 業 名	対 象	回数	人数
産後サポート電話相談	新生児訪問を利用していない産婦	随時	393人
4か月児健康相談	3か月～4か月児	134回	1,006人
食生活なんでも相談	乳幼児	5回	5人
その他の健康相談	妊産婦・乳幼児・その他	随時	3,911人
合 計		—	5,315人

4. 訪問指導

妊産婦、新生児、乳幼児のそれぞれの対象に応じて、健康状態・家庭環境・育児の状況等を把握し、情報を提供するとともに、健康の保持と育児等の不安の軽減を図れるよう支援しました。

区 分	対 象	実人数	延人数
妊 婦	訪問による個別支援が必要な妊婦	12人	14人
産 婦	訪問による個別支援が必要な産婦	565人	573人
新生児	訪問を希望する生後40日以内の児	501人	501人
未熟児	身体の発育が未熟なまま出生した1歳未満の児	56人	56人
乳 児	訪問による個別支援が必要な乳児	228人	290人
幼 児	訪問による個別支援が必要な幼児	65人	90人
合 計		1,427人	1,524人

※里帰り中の新生児訪問を他市町村に依頼し、79人を把握し支援しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

5. 産後ケア事業 (宿泊型)

退院直後の母子に対する心身のケアや育児のサポートを行うことにより、産後うつ等の長期化を予防すると同時に、虐待のリスクが高いと判断されるケースについて、産後も安心して子育てができる支援体制を確保しました。

・実施件数 22件

6. 母子保健推進員活動

市民と行政とのパイプ役として保護者の身近な相談相手となり、地区担当保健師との連携のもと育児を支援していくことを目的に、感染対策を講じたうえで、30人の母子保健推進員が生後2か月頃の乳児家庭への訪問を実施しました。

・育児の支援
 ・保健活動の啓発
 ・支援が必要と判断した場合は地区担当保健師に連絡
 ・訪問人数 823人

7. 乳児家庭全戸訪問 (こんには赤ちゃん) 事業

「新生児・産婦訪問」と「母子保健推進員の訪問」を乳児家庭全戸訪問として位置付け、生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問します。様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供を行うとともに、母子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供につなげました。

・対象家庭数 1,187件
 ・家庭訪問数 1,056件 (実施率 89%)

8. 離乳食教室

乳児の発達に合わせた離乳食の進め方を伝え、安心して離乳食が進められるよう教室を開催しました。

・実施回数 30回 人数 206人

9. 各種健康教育

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、幼稚園における健康教育は中止しました。

講 座 名	回数	人数
育児講座	4回	61人
幼児家庭教育学級	7回	70人
学校との連携による健康教育	26回	2,786人
療育施設	1回	16人
その他 (こどもセンター)	1回	10人
合 計	39回	2,943人

(1) 発達相談：発育・発達の遅れ等がみられる乳幼児に対し、発達を促すための生活指導と保護者の不安が軽減できるように相談援助しました。

(2) 心理相談 (幼児相談)：社会性、母子関係等に問題がみられる親子に対し、適切な母子関係等が構築できるよう援助しました。新型コロナウイルス感染症対策として、相談は入替制で心理相談員による相談のみとしていましたが、令和5年3月より、保健師による相談も再開しました。

事業名	回数	延人数
発達相談	2回	4人
心理相談 (幼児相談)	61回	179人
合計	63回	183人

主要な施策の概要

(単位：円)

10. 思春期保健講演会

「学校(園)保健」と「生涯学習」、「地域保健」が有機的に連携し、相互の協調を図ることによって、よりよい健康づくりを推進するため、思春期保健講演会を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策として中止しました。

(母子健康診査事業)

1. 妊婦・乳児一般健康診査及び新生児聴覚検査

- (1) 妊婦一般健康診査：定期的な妊婦健診を動機づけることにより、安全な分娩と健康な子の出生の支援を目的として、標準的な健診回数である14回(多胎妊婦は追加で5回)の健診について公費負担及び委託契約できない医療機関を受診した妊婦には償還払いを実施しました。
- (2) 乳児一般健康診査：発育・発達状況を確認し、異常を早期に発見することにより、適切な療育ができることを目的に委託医療機関で実施しました。
- (3) 新生児聴覚検査：生まれて間もないあかちゃんを対象に行う耳のきこえの検査で、きこえの障害を早期に発見し、適切な対応や支援につなげるために公費負担を令和3年度より開始しました。委託契約できない医療機関を受診した人には償還払いを実施しました。

種別	対 象	人 数		
		受診票利用	償還払い	
妊婦一般健康診査※	1回目	基本的な妊婦健康診査・血液検査 (血液型・血糖・貧血・B型肝炎・C型肝炎・HIV・梅毒・風疹) 選択項目：子宮頸がん検診	1,174人 (1,065人)	3人
	2回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	1,173人 (1,171人)	2人
	3回目	基本的な妊婦健康診査	1,028人	78人
	4回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	1,052人 (1,047人)	7人
	5回目	基本的な妊婦健康診査	791人	73人
	6回目	基本的な妊婦健康診査 血液検査(血糖・貧血・HTLV-1抗体検査) 又は クラミジア検査	1,146人 (1,144人)	7人
	7回目	基本的な妊婦健康診査	1,002人	60人
	8回目	基本的な妊婦健康診査	537人	73人
	9回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	1,104人 (1,099人)	14人
	10回目	基本的な妊婦健康診査・B群溶血性レンサ球菌	1,059人	26人
	11回目	基本的な妊婦健康診査・血液検査(貧血)	408人	57人
	12回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	1,050人 (1,047人)	26人
	13回目	基本的な妊婦健康診査	956人	70人
	14回目	基本的な妊婦健康診査 血液検査(血糖・貧血・HTLV-1抗体検査) 又は クラミジア検査	1,065人 (1,064人)	14人
計		13,545人	510人	

主要な施策の概要

(単位：円)

種別	対 象	人 数		
		受診票利用	償還払い	
多胎妊娠の健康診査	2回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	12人 (12人)	0人
	3回目	基本的な妊婦健康診査	4人	0人
	4回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	12人 (12人)	0人
	5回目	基本的な妊婦健康診査	4人	0人
	9回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	10人 (10人)	0人
計		42人	0人	
乳児一般健康診査	3~6か月 及び 9~11か月の乳児 (主な内容：問診及び診察)	2,081人		
新生児聴覚検査	生後50日以内の児 自動聴覚反応検査(自動ABR)、聴覚誘発反応検査 (ABR)、耳音響放射検査(OAE)のいずれかによる検査	967人	124人	

※妊婦一般健康診査受診票利用人数における基本的な妊婦健康診査以外の実施者数は再掲

2. 1歳6か月児健康診査

- (1) 保護者とともに幼児期の身体発育及び精神発達を確認し、必要に応じ適切な支援・指導を行いました。
- (2) 生活習慣の自立、むし歯の予防、幼児の栄養、その他育児に関する相談や指導を行い、幼児の健康の保持増進を図りました。
- (3) 医師による診察は、医科個別健康診査とし、市内実施医療機関に委託し実施しました。
- (4) 新型コロナウイルス感染症対策として、令和4年1月21日から3月末まで集団健康診査を中止した対象児は、令和4年4月から案内を再開し、医科個別健康診査の対象年齢児を1歳6か月~2歳6か月に変更し実施しました。

種 別	受診者数	
	1歳6か月児健康診査	1,458人
再 掲	1歳6か月児歯科健康診査	1,398人
	1歳6か月児医科健康診査	927人

3. 3歳児健康診査

- (1) 保護者とともに幼児期の身体発育及び精神発達を確認し、必要に応じ適切な支援・指導を行いました。
- (2) 眼科、耳鼻科等の感覚器障がい早期発見及び生活習慣の自立、むし歯の予防、幼児の栄養、その他育児に関する相談・指導を行い、幼児の健康の保持増進を図りました。
- (3) 医師による診察と尿検査は、医科個別健康診査とし、市内実施医療機関に委託し実施しました。
- (4) 新型コロナウイルス感染症対策として、令和4年1月21日から3月末まで集団健康診査を中止した対象児は、令和4年4月から案内を再開し、医科個別健康診査の対象年齢を3歳~4歳6か月に変更し実施しました。3歳児の保護者の歯科健診は、感染症拡大防止のため休止しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

種 別		受診者数	
3歳児健康診査		1,529人	
再 掲	3歳児歯科健康診査	1,461人	
	3歳児医科健康診査	尿検査あり	796人
		尿検査なし	45人
	精密検査（医療機関を受診）	耳 鼻 科	26人
眼 科		104人	

(未熟児養育医療給付事業)

出生体重2,000g以下または身体発育が未熟なまま出生した乳児で、医師が入院養育を必要と認めた未熟児に対する医療費の一部を市が負担しました。

- ・未熟児養育医療給付対象者数 27人
- ・給付件数 66件

(出産・子育て応援事業)

妊娠期から出産・子育て中の親子が安心・継続して相談できる機会を提供する「伴走型相談支援」と「経済的支援」を一体的に実施する出産・子育て応援事業の令和5年4月からの開始に向けて、準備(市民向けツール作成、システム改修等)を行いました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・3 (予 防 費)	決 算 額	1,468,959,025	
担 当 主 管		健 康 支 援 課		
(予防接種事業)				
1. 予防接種法に基づき、各種予防接種を実施しました。				
種 類	件 数	接 種 回 数	対 象	
ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ (DPT-IPV)	1期	4,671件	4回	生後3か月以上7歳6か月未満
ジフテリア・百日せき・破傷風 (DPT)	1期	0件	4回	生後3か月以上7歳6か月未満
ジフテリア・破傷風 (DT)	2期	1,234件	1回	11歳以上13歳未満
ポリオ (不活化ワクチン)		2件	4回	生後3か月以上7歳6か月未満
麻しん・風しん混合 (MR)	1期	1,179件	1回	1歳以上2歳未満
	2期	1,420件	1回	小学校就学前の1年間
	市独自制度	14件	1回	2歳以上5歳未満 (2期対象者を除く) の未接種者
			不足回数	小学1年生～中学3年生で予防接種が2回未満の者
水痘 (水ぼうそう)		2,254件	2回	1歳～3歳未満 (長期2件含む)
日本脳炎	1期	5,022件	3回	生後6か月以上7歳6か月未満
	2期	1,730件	1回	9歳以上13歳未満
	特例1期	76件	3回	注1) 注2)
	特例2期	111件	1回	注2)
結 核 (BCG)		1,182件	1回	生後1歳未満
ヒブ感染症 注3)		4,693件	4回	生後2か月～5歳未満
小児肺炎球菌感染症 注4)		4,704件	4回	生後2か月～5歳未満
ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん) 注5)		896件	3回	小学6年生～高校1年生相当年齢女子
		1,206件	3回	平成9年度～平成17年度生まれの女子
B型肝炎	定期	3,520件	3回	生後1歳未満 (長期1件含む)
ロタウイルス感染症	ロタリックス	1,750件	2回	出生6週0日後から出生24週0日後の間
	ロタテック	846件	3回	出生6週0日後から出生32週0日後の間
高齢者インフルエンザ 注6, 7, 8)	定期	25,983件	1回	65歳以上の希望者及び厚生労働省令で定める者
高齢者肺炎球菌ワクチン	定期	626件	1回	①65歳以上の厚生労働省令で定める者 注9) ②60歳以上の厚生労働省令で定める者 注10)
	市独自制度	97件		66歳以上の定期接種該当者以外の一度も接種をしていない者
合 計		63,216件		

主要な施策の概要

(単位：円)

- 注1) 予防接種実施規則附則第4条：平成21年10月1日以前に生まれた13歳未満の者に不足回数分を接種
- 注2) 平成19年4月1日以前に生まれた20歳未満の者に不足回数分を接種
- 注3) ヒブ感染症は接種開始月齢により接種回数異なる
2～7か月未満で開始の場合は4回、7～12か月未満で開始の場合は3回、1歳以上で開始の場合は1回接種
- 注4) 小児肺炎球菌感染症は接種開始月齢により接種回数異なる
2～7か月未満で開始の場合は4回、7～12か月未満で開始の場合は3回、1～2歳未満で開始の場合は2回、2歳以上で開始の場合は1回接種
- 注5) ヒトパピローマウイルス感染症は、平成25年6月14日付で積極的勧奨差し控への勧告があったが、令和3年11月26日通知により勧告が廃止され、積極的な勧奨が再開となる。また、平成25年度から令和3年度の間定期接種の対象であった人へ改めて接種機会を提供することとなる(平成9年度～平成17年度生まれの女子)。
- 注6) 厚生労働省令で定める者：60～64歳で、心臓、腎臓、もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する者を含む
- 注7) 令和3年12月31日に65歳に達するが、接種時点においては誕生日以前の者を含む
- 注8) 接種を希望される方が令和5年1月以降も適切に接種できるよう令和5年1月31日まで実施期間を延長
- 注9) 次の生年月日に該当する人で未接種者
昭和32年4月2日生～昭和33年4月1日生
昭和27年4月2日生～昭和28年4月1日生
昭和22年4月2日生～昭和23年4月1日生
昭和17年4月2日生～昭和18年4月1日生
昭和12年4月2日生～昭和13年4月1日生
昭和7年4月2日生～昭和8年4月1日生
昭和2年4月2日生～昭和3年4月1日生
大正11年4月2日生～大正12年4月1日生
- 注10) 60～64歳で、心臓・腎臓、もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する者で未接種者を含む

2. 風しんの追加的対策

風しんに係る公的な予防接種を受ける機会がなかった、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性に対して、風しんの抗体検査を実施し、抗体価の低い人に対して定期予防接種を実施しました。令和4年度は、クーポン券未使用の昭和37年4月2日から昭和47年4月1日までの間に生まれた男性に対して、再度クーポン券を送付しました。(令和7年3月31日までの時限措置)

- ・抗体検査実施件数：775件
- ・予防接種実施件数：171件

3. 風しんワクチン等予防接種費用助成制度

妊婦の風しん感染による児の先天性風しん症候群の予防を目的として、風しん抗体が不十分で風しんワクチン等の予防接種を行った者に対して、接種費用の半額助成を実施しました。

予防接種名	助成件数
風しんワクチン	9件
麻しん風しん混合(MR)ワクチン	133件

4. 特別の理由による任意予防接種費用助成金支給制度

病気治療のために骨髄移植手術等を行うことで、予防接種で獲得した免疫が消失するため、任意で再度予防接種を行った者に対して、接種費用の助成を実施しました。

- ・助成件数 1件

主要な施策の概要

(単位：円)

5. ヒトパピローマウイルス感染症に係る任意接種費用助成制度
ヒトパピローマウイルス感染症予防接種の積極的勧奨の差控えにより、定期接種の機会を逃した平成9年4月2日から平成17年4月1日までの間に生まれた女子であり、定期接種の対象年齢を過ぎてヒトパピローマウイルス感染症に係る任意接種を受けたものに対する任意接種の費用の助成を実施しました。
・助成件数 25件
6. すこやかナラシ♪予防接種ナビ(予防接種スケジュール携帯サイトサービス)
予防接種の種類が増え、開始年齢・接種間隔が種類ごとに異なるため、保護者がスケジュールを管理するのが困難な状況となっており、安心して予防接種を実施できるようサービスを無料で提供しました。
・登録数(子どもの数) 8,401人(令和4年度末現在)

(歯科保健事業)

歯と口腔の健康づくりのため、歯みがき教室、幼児むし歯予防指導、成人高齢者歯科健康診査事業、歯科保健健康教育、歯科コンクール等を実施しました。

種 別	人 数	
歯みがき教室	91人	
幼児むし歯予防指導	1,307人	
フッ化物洗口事業	3,671人	
成人高齢者歯科健康診査事業	妊婦	265人
	40・50・60・65・70・80歳	712人
歯科保健健康教育等(他機関からの依頼・再掲含む)※	1,528人	
合 計	7,574人	

※歯科保健健康教育等の内訳

公民館からの依頼による講座	125人	小学校・中学校指導	1,354人
こども健康教室	27人	あじさい療育支援センター歯科指導	16人
健康づくり推進員研修会	6人		

歯科コンクール

種 別	人 数
親と子のよい歯のコンクール	中止
高齢者のよい歯のコンクール	29人
めざせ8020! 歯と口の健康づくり標語コンクール	1,301点

(後期高齢者歯科健康診査推進事業)

千葉県後期高齢者医療広域連合が実施主体である歯科健康診査の市民への周知事務について、委託を受けて実施しています。

- ・受診票発送数 1,784通

参考：習志野市受診者数 令和4年度対象者 262人、令和3年度対象者特例措置 8人

主要な施策の概要

(単位：円)

(新型コロナウイルス感染症対策事業)

- 習志野市新型コロナウイルス対策審議会を開催しました。
第1回 開催日：令和5年2月13日(月)
審議：住民接種マニュアルについて
報告：新型コロナウイルス感染症の対応経過
- 新型コロナウイルス等の発生に備え、マスクやガウン等の備蓄を行いました。

(新型コロナウイルス感染症対策事業)

- 新型コロナウイルス感染症対策本部体制
令和2年2月14日に設置した対策本部体制により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う感染予防対策やまん延防止等の対策を総合的に推進しました。庁内及び関係機関との情報共有や業務連携、市民への情報提供等、円滑に対策を進めることを目的に、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を6回開催しました。

対策本部会議	日程	主な議事
第35回	令和4年 5月26日	(持ち回り会議) 感染拡大防止対策
第36回	令和4年 7月22日	国・県の動向、本市の感染状況、業務継続計画
第37回	令和5年 2月 1日	(持ち回り会議) 「習志野版あたらしいルール(生活様式)」の更新
第38回	令和5年 2月22日	(持ち回り会議) マスク着用の考え方、「習志野版あたらしいルール(生活様式)」「イベントや会議等及び市立施設についての方針」の変更
第39回	令和5年 3月9日	(持ち回り会議) 「【マスクの着脱】習志野版あたらしいルール(生活様式)の一部修正
第40回	令和5年 3月23日	新型コロナウイルス感染症対策本部体制、市の方針等

- 習志野市新型コロナウイルス抗原検査キット購入費用一部助成事業
新型コロナウイルス感染症の第8波の感染拡大に備え、抗原検査キットを日頃から家庭に備蓄し、体調不良時や感染の不安時に即時に活用することで、必要に応じた受診行動や不安の軽減につなげること、また感染対策に繋げることを目的とし、抗原検査キット費用の一部助成を習志野市薬剤師会へ業務委託し、協力薬局にて実施しました。
(1) 期間：令和4年12月1日～令和5年1月31日
(2) 助成額：1キットあたり700円(1人あたり1キットまで)
(3) 協力薬局店舗数：47店舗
(4) 購入キット数：25,388キット
- 市内小・中・高等学校の児童生徒への新型コロナウイルス感染症抗原検査キット無料配付事業
季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行期に、学校生活を送る上で、体調不良時や受験等の際に自宅等でのセルフチェックを行うことを推進し、学校生活の充実や不安の軽減、適切な受診につなげる目的で、市内の小中高等学校の児童生徒へ新型コロナウイルス感染症抗原検査キットを配付しました。
(1) 期間：令和5年1月30日～令和5年3月24日
(2) 対象者：①市立小・中学校の児童生徒全員及び、市内の高等学校に在籍する3年生
②市内在住で、市立の小・中学校以外に通う児童生徒、及び市外の高等学校に通う3年生のうち希望者
(3) 配付数：一人につき1個

主要な施策の概要

(単位：円)

対象者	配付先	個数(個)
①	市内小学校 (16校)	9,400
	市内中学校 (7校)	4,262
	市内高等学校 (4校)	1,322
②	窓口・郵送による申請者	246
合計		15,230

- 庁内感染対策の推進
国の方針変更に伴い、庁内や会議・イベントなどの実施に関する感染対策を「習志野市版あたらしいルール」、「イベントや会議棟及び市立施設についての方針」を改訂し、周知を図りました。
また、アルコールディスペンサーやパーティション、非接触体温計など感染対策に係る物資の貸し出しや配付を実施しました。

(新型コロナウイルスワクチン接種事業)

予防接種法に基づく臨時接種として実施する、新型コロナウイルスワクチン接種を実施するための体制を確保し、国の指示に基づき対象となる市民(生後6カ月以上)に対し、接種(1～5回目)を実施しました。

- 臨時接種実施期間：令和3年2月17日から令和6年3月31日まで

2. 接種実績(ワクチン接種記録システム) (単位：接種者数/人、接種率/%)

区分	対象者数 ^{※1}	1回目		2回目		3回目		4回目		5回目	
		接種者数	接種率	接種者数	接種率	接種者数	接種率	接種者数	接種率	接種者数	接種率
全体 (12歳以上)	175,372 (157,813)	139,194	79.4 (88.5)	138,115	78.8 (87.8)	118,831	67.8 (75.3)	82,008	46.8 (52.0)	38,927	22.2 (26.2)
65歳以上	41,318	39,295	96.0	39,068	95.4	37,901	91.7	35,843	86.7	30,551	73.9
12歳～ 64歳	116,495	99,899	85.8	99,047	85.1	80,930	69.5	46,165	39.6	8,376	7.2
小児 (5歳～11歳)	10,849	3,151	29.0	2,989	27.6	1,316	12.1	25	0.2		
乳幼児 (6カ月～4歳)	6,133	394	6.4	345	5.6	178	2.9				

接種実績：1、2回目(小児・乳幼児を除く)は、令和3年12月31日 午後11時時点
3、4、5回目及び小児・乳幼児は、令和5年4月2日 午後11時時点

※1：対象者数(人口)は令和4年1月1日時点の住民基本台帳人口
1、2回目(小児・乳幼児を除く)の対象者数(人口)は、令和3年1月1日時点の住民基本台帳人口
[全体：175,197人(12歳以上：157,306人)、65歳以上：40,933人、12歳～64歳：116,373人]

- 接種会場
市内個別医療機関及び市が運営する特設会場で接種を実施
特設会場：追加接種 2会場(公共施設のみ)
(公共施設) 市役所庁舎、東部体育館

主要な施策の概要

(単位：円)

4. 接種体制の整備

・接種券の発行・発送

- 小児追加接種(3回目) 9月発送
- 令和4年秋開始接種(3~5回目) 10月発送
- 乳幼児初回接種(1・2・3回目) 11月発送
- 令和4年秋開始接種(小児4回目) 3月発送
- 初回接種、追加接種 随時発送

・予防接種台帳システムの改修：追加接種対応のためのシステム改修

・予約・相談のためのコールセンター、相談窓口の設置

【コールセンター】

開設時間：年末年始を除く毎日8：30～17：30

回線数：最大15回線

【相談窓口】

健康支援課窓口にて2名配置 配置時間：年末年始、土日祝日を除く9：00～17：00

・予約システムの運用 毎日8：30～22：00

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・4 (生活習慣病予防費)	決 算 額	245,159,368
---------------	------------------	-------	-------------

担 当 主 管	健 康 支 援 課
---------	-----------

(成人保健活動事業)

1. 健康教育

生活習慣病予防及び健康の保持・増進のため健康教育を実施しました。

健康教育実施状況

実 施 内 訳	実施回数	参加延人数
生活習慣病予防等	13回	642人
学校との連携による健康教育	13回	1,796人
その他	6回	302人
合 計	32回	2,740人

2. 健康相談

生活習慣病予防及び健康の保持・増進のため健康相談を実施しました。

健康相談実施状況

実 施 内 訳	実施回数	延人数
面接による健康相談	31回	31人
電話等による健康相談	1,751回	1,751人

3. 訪問指導

保健指導が必要と認められる者及びその家族等に対して訪問し、その健康に関する問題を総合的に把握することで、生活習慣病等の予防、心身機能の低下の防止、健康の保持増進を図ることを目的に支援しました。

・訪問指導実施者数 実人数 4人 延人数 10人

4. 健康づくり推進員事業

市民の主体的な健康づくりを推進することを目的に、健康づくりの登録ボランティアである健康づくり推進員の育成・活動支援に取り組みました。

・令和4年度健康づくり推進員登録者数 9人 (令和4年4月1日現在)

① 健康づくり推進員研修会等

フレイル予防に繋がる、栄養と噛む力・飲み込む力についての学習や、減塩のための調理の基礎知識について調理実習を行いました。

実施回数 3回 参加人数 20人

② 活動支援

対象の市民に合わせた健康づくりの推進活動ができるよう、企画や学習活動を支援しました。

健康なまち習志野推進月間では、健康づくり推進員の活動を紹介する展示を行い、発見ウォークを1回実施しました。また、発見ウォークのためのウォーキングマップを1コース作成しました。後半は、今後の活動について話し合い、決定した介護予防に関する活動についての学習会を行いました。

・活動支援回数 54回

・支援した推進員延人数 194人

主要な施策の概要

(単位：円)

(健康診査・がん検診等事業)

健康増進法に基づき健康診査（無保険者対象）、肝炎ウイルス検診、各種がん検診、骨粗しょう症検診を実施しました。

1. 受診状況

健 診 名	人 数	
一般健康診査	129人	
肝炎ウイルス検診	1,286人	
が ん 検 診	胃がん検診	2,373人
	胃がんリスク検診	1,436人
	子宮がん検診 (再検査 3人)	5,037人
	肺がん検診	4,476人
	乳がん検診	4,144人
	大腸がん検診	7,775人
	前立腺がん検診	3,987人
骨粗しょう症検診	1,140人	

※子宮がん検診の再検査は、検体不良等により再度検査を実施したものです。

2. 上記がん検診等による精密検査については、結果報告を受け、集計を行いました。その結果、がん・骨粗しょう症と診断を受けた者の数は次のとおりです。（令和4年度実施分・令和5年4月末現在）

部 位 名	人 数
胃	胃がん 4人 ・ 食道がん 2人 (リスク検診 4人・内視鏡検査 2人)
子宮	0人
肺	1人
乳	8人
大腸	19人
前立腺	16人
骨粗しょう症	210人
合 計	260人

3. がん検診推進事業等は、一定年齢の対象者に子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券と検診手帳を送付し、がん検診の受診促進を図りました。

	対象者年齢	対象者数	クーポン利用者数（償還払い再掲）	利用率
子宮頸がん	20歳	876人	52人 (0人)	5.9%
乳がん	40歳	1,121人	161人 (0人)	14.4%

(後期高齢者健康診査事業)

(1) 健康診査

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、後期高齢者医療制度の加入者及び年度中に75歳に到達する者を対象に、生活習慣病等の早期発見のため、身体計測、診察、血圧測定、血液検査、尿検査等の健康診査を、千葉県後期高齢者医療広域連合からの委託により実施しました。

・受診者 7,291人（うち 54人は、訪問健康診査）

(2) 未受診者勧奨

介護予防の啓発と後期高齢者健康診査未受診者への受診勧奨のため、年度中に76歳に到達する者を対象に、介護予防事業と共同して通知を発送しました。

・対象者 1,458人

主要な施策の概要

(単位：円)

(後期高齢者保健事業)

後期高齢者医療広域連合より委託を受け、後期高齢者の保健事業と介護予防事業を一体的に実施しました。

1. ハイリスクアプローチ

(1) 低栄養予防（低栄養予防の相談）

低栄養状態の維持改善を目的に、個別相談及び小集団教室を実施しました。

① 対象者 習志野市後期高齢者健康診査等の結果、以下の選定条件全てに該当する人

㊦ 75～84歳

㊧ 血清アルブミン 3.9g/dl以下

㊨ BMI 21.5未満

① 実施状況

対象者数 250人 ・ 支援数（実数 236人 ・ 延べ数 262人）、実施率 94.4%

(2) 口腔機能低下予防

口腔機能の維持改善を目的に、保健指導を実施しました。

① 対象者 千葉県後期高齢者歯科口腔健康診査を受診した76歳と、習志野市お口の安心健康チェックを受診した80歳のうち、口腔機能問診項目の「固いものの食べにくさ」「むせ」「口の乾き」のうち2項目以上が該当、または反復唾液嚥下テストが3回未満の人

② 実施状況

対象者数 27人・支援数（実数 9人・延べ数 9人）、実施率 33.3%

(3) 生活習慣病等の重症化予防（高血圧）

対象者が適切な血圧コントロールに至ることを目的に、保健指導を実施しました。

① 対象者 習志野市後期高齢者健康診査等の結果、以下の選定条件全てに該当する人

㊦ 75～84歳

㊧ 収縮期血圧160mmHg以上、または拡張期血圧100mmHg以上

㊨ 生活習慣病等の内服治療をしていない人

② 実施状況

対象者数 150人 ・ 支援数（実数 144人 ・ 延べ数 148人）、実施率 96.0%

(4) 生活習慣病等の重症化予防（慢性腎不全）

対象者の透析への移行等慢性腎不全の重症化を防ぐことを目的に、継続的な保健指導を実施しました。

① 対象者 国民健康保険被保険者への個別健康相談事業「慢性腎不全予防健康相談事業」対象者の内、75歳以上の人

② 実施状況

対象者数 8人 ・ 支援数（実数 6人 ・ 延べ数 9人）、実施率 75.0%

(5) 認知症の早期支援

認知機能に不安を抱える対象者に対して、生活状況等を把握し状況に応じて必要な支援につなげました。

① 対象者 習志野市後期高齢者健康診査等の結果、以下の選定条件全てに該当する人

㊦ 75～84歳

㊧ 質問票「10.物忘れ」「11.日付の理解」の2項目に該当する人

② 実施状況

対象者数 138人 ・ 支援数（実数 133人 ・ 延べ数 142人）、実施率 96.4%

(6) 骨折予防

骨折予防を目的に、骨粗しょう症検診未受診者勧奨通知および保健指導を実施しました。

1) 骨粗しょう症検診未受診者勧奨通知

① 対象者 75歳女性のうち、骨粗しょう症検診未受診者

② 実施状況 900人

2) 骨粗しょう症検診要精密検査・要指導者保健指導

① 対象者 75歳女性のうち、骨粗しょう症検診結果が要精密検査および要指導の人

② 実施状況

対象者数 258人 ・ 支援数（実数 254人 ・ 延べ数 254人）、実施率 98.4%

主要な施策の概要 (単位：円)

(7) 健診未受診者への支援
 健康課題等、何らかの支援を要する対象者に対して、生活状況等を把握し、状況に応じて必要な支援へつなげました。

① 対象者 78～84歳の内、2年間健康診査未受診者かつ医療（医科・歯科）未受診者（要介護・支援認定を受けておりサービス利用がある人、また高齢者福祉サービスを継続利用している人は除く。）

② 実施状況
 対象者数 121人 ・ 支援数（実数 113人 ・ 延べ数 129人）、実施率 93.4%

2. ポピュレーションアプローチ
 フレイル予防・低栄養予防や健康診査受診の必要性の普及啓発のため、高齢者の通いの場等にて健康教育を実施しました。また質問票等を活用し参加者の状況を把握し、状況に応じて必要な支援・保健指導を実施しました。

実施状況 42回 参加者数 710人（内、個別相談 13人）

主要な施策の概要 (単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・5 (救急医療対策費)	決 算 額	124,052,709										
担 当 主 管		健 康 支 援 課											
(救急医療対策事業費)													
休日・夜間における急な発病に対応するため急病診療業務を実施しました。													
1. 一次診療事業													
(1) 夜間毎日													
午後8時から午後11時まで、習志野市急病診療所において実施しました。													
・ 診療日数 365日 患者数 695人													
急病診療所利用状況 (単位：日・人)													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
診療日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
患者数	52	53	67	112	45	45	50	51	55	52	55	58	695
科目別													
内科等	21	24	31	47	21	25	20	25	30	26	25	23	318
内訳													
小児科	31	29	36	65	24	20	30	26	25	26	30	35	377
(2) 休日昼間													
日曜・祝日・年末年始の午前9時から午後5時まで、市内1医療機関において輪番で実施しました。													
・ 診療日数 72日 患者数 2,487人													
2. 二次診療事業													
下記の4医療機関が、輪番で実施しました。													
・ 二次医療機関…千葉県済生会習志野病院、習志野第一病院、谷津保健病院、津田沼中央総合病院													
実施日	時間帯	診療日数	患者数										
毎日	午後6時から翌朝8時	365日	5,281人										
日曜・祝日・年末年始	午前8時から午後6時	72日	1,868人										
土曜日	午後1時から午後6時	50日	416人										
3. 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、多くの発熱患者が発生する時期に、発熱患者等が適正に診療・検査が受けられる体制を整備するため、急病診療所において発熱外来を開設しました。													
(1) 開 設 日 ①7月17日(日)、18日(月祝)、24日(日)、31日(日)、8月7日(日)、14日(日)の計6日間													
②12月30日(金)、31日(土)、1月8日(日)、9日(月祝)の計4日間													
(2) 診療時間 午後1時から午後5時まで													
(3) 開設場所 保健会館1階及び急病診療所													
(4) 受診者数 ①115人													
②57人													
(休日急病歯科診療所管理運営費)													
日曜を除く祝日・年末年始の午前9時から正午まで、歯科疾患の応急処置を行うため、習志野市休日急病歯科診療所において実施しました。													
・ 年間診療日数 21日 患者数 95人													

主要な施策の概要

(単位：円)

(災害医療事業費)

- 災害時の医療体制の整備を図るため、習志野市災害医療対策会議を開催しました。
 - 第1回 開催日：令和4年7月19日(火)
 - 議事：(1) 令和4年度習志野市総合防災訓練について
 - (2) 習志野市災害時医療救護活動マニュアルの改訂について
 - 第2回 開催日：令和4年12月16日(金)
 - 議事：(1) 令和4年度習志野市総合防災訓練実施報告について
 - (2) 習志野市災害時医療救護活動マニュアル改訂における参集基準の見直しについて
 - (3) 習志野市災害時医療救護活動マニュアル改訂における病院前救護所について
- 令和4年度習志野市総合防災訓練に合わせて、災害医療本部・各応急救護所(市内4か所)設置・運営訓練及び無線を使った情報伝達訓練等を実施しました。
 - 実施日：令和4年9月11日(日)
- 災害医療本部及び応急救護所で備蓄している医薬品や衛生材料等の整備を行いました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・6 (葬祭事業費)	決 算 額	150,721,000	
担 当 主 管		社 会 福 祉 課		
(四市複合事務組合運営費(葬祭))				
習志野市、船橋市、八千代市、鎌ヶ谷市の4市で斎場事業(火葬業務、式場業務、霊柩運送業務)を行い、4市市民に対するサービスを図りました。				
1. 管理運営費負担金(斎場施設の管理運営及び施設の維持補修等の費用)				
負担割合(本市分 18.1%)				
均等割	30%	うち本市分	25.0% 10,911,825円	
人口割	30%	うち本市分	15.5% 6,758,038円	
利用者割	40%	うち本市分	14.8% 8,595,552円	
分賦金(全体 145,491,000円)		26,266,000円(端数調整あり)		
他市の負担割合、船橋市47.5%、八千代市20.0%、鎌ヶ谷市14.4%				
2. 施設整備費負担金(馬込斎場 大規模改修工事費分)				
負担割合(本市分 18.3%)				
均等割	30%	うち本市分	25.0% 11,645,925円	
人口割	70%	うち本市分	15.5% 16,829,607円	
分賦金(全体 155,279,000円)		28,475,000円(端数調整あり)		
他市の負担割合、船橋市47.4%、八千代市20.0%、鎌ヶ谷市14.3%				
3. 施設整備費負担金(しおかぜホール茜浜 起債償還分)				
負担割合(本市分 18.3%)				
均等割	30%	うち本市分	25.0% 39,253,875円	
人口割	70%	うち本市分	15.5% 56,726,048円	
分賦金(全体 523,385,000円)		95,980,000円(端数調整あり)		
他市の負担割合、船橋市47.4%、八千代市20.0%、鎌ヶ谷市14.3%				
4. 負担金計(1+2+3) 150,721,000円				
5. しおかぜホール茜浜、馬込斎場施設概要				
	式場・待合室	火葬施設	霊柩車	駐車場
しおかぜホール茜浜	式場 4室 待合室15室 キッズルーム 売店 他	火葬炉12基 告別・収骨室5室 遺体保管室12室 他	ワンボックス型1台 (2施設で共用)	300台分
馬込斎場	式場 4室 控室 12室 他	火葬炉15基 収骨室6室 遺体保管室12室 告別ホール 他		200台分

主要な施策の概要 (単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・7 (海浜霊園事業費)	決 算 額	125,442,498			
担 当 主 管		社 会 福 祉 課				
(海浜霊園運営費)						
墓地の環境を維持し、安全で安心して利用者がお参りできる墓地の管理を行いました。						
1. 霊園使用状況 令和5年3月末現在						
墓 地 種 別	面 積	墓 地 数	返 還	許 可 数	許 可 数 の 内 訳	
					市 内	市 外
第 1 種	4.5 m ²	5,986基	123基	5,863基	2,803人	3,060人
第 2 種	9.0 m ²	557基	13基	544基	303人	241人
第 3 種	3.45 m ²	1,027基	3基	1,024基	776人	248人
合 計		7,570基	139基	7,431基	3,882人	3,549人
2. 墓石建立状況 (カロートのみを含む)						
墓 地 種 別	令和5年3月31日現在	令和4年度中建立件数				
第 1 種	5,545件	49件				
第 2 種	513件	4件				
第 3 種	1,024件	5件				
合 計	7,082件	58件				
3. 休憩室利用状況						
・ 休憩室内訳 管理事務所奥：和室10畳+12畳 (利用可能人数：20名) 作業員詰所脇：洋室 (利用可能人数：15名)						
・ 開室時間 午前10時～午後3時50分						
・ 利用時間 1回 1時間30分						
・ 利用件数 222件 2,015人 (和室132件・1,251人、洋室90件・764人) ※ 納骨、法事に伴う休憩室利用 (新型コロナウイルス感染症対策として、利用する際は条件を付しました。)						
4. 墓地使用者の募集						
(1) 一般墓地						
海浜霊園の一般墓地は返還された墓地41区画の利用者を募集し、応募数が募集数を上回った種別については抽選を行い、使用者を決定しました。						
種別	形式	募集数	申込数	許可数	申込倍率	
第1種 (4.5m ²)	和式	30区画	25件	23件	0.83倍	
	洋式	5区画	16件	5件	3.20倍	
第2種 (9.0m ²)	和式	2区画	0件	0件	0.00倍	
	洋式	1区画	0件	0件	0.00倍	
第3種 (3.45m ²)	和式	3区画	4件	3件	1.33倍	

主要な施策の概要 (単位：円)

(2) 合葬式墓地					
海浜霊園合葬式墓地は納骨室及び合葬室の利用者を募集し、応募数が募集数を上回ったため、抽選を行い、使用者を決定しました。					
(納骨室)					
申込区分	募集数	申込数	許可数	申込倍率	
納骨室 1体用納骨壇	14壇	19件	14壇	1.36倍	
納骨室 2体用納骨壇	19壇	66件	19壇	3.47倍	
(合葬室)					
申込区分	募集数	申込数	許可数	申込倍率	
合葬室 焼骨保持	50件	58件	50壇	1.16倍	
合葬室 生前予約	100件	281件	100壇	2.81倍	
【海浜霊園の概要】					
(1) 所在地	習志野市芝園3丁目1番1号				
(2) 開設	昭和57年7月				
(3) 面積	霊園総面積	79,819m ²			
	霊園許可面積	73,958m ²			
	墳墓面積	35,502m ²			
(4) 建物	管理事務所 (木造平屋建)	339.51m ²			
	作業員詰所 (鉄骨平屋建)	163.93m ²			
	休憩所	31.36m ²			
(5) 開園時間	① 通常 午前9時～午後4時30分 (4・5・6・9・10月の土・日・祝日は午前9時～午後5時)				
	② 夏季 (7・8月) 午前9時～午後6時				
	③ お盆 (8月13～16日) 午前6時～午後7時				
	④ 彼岸 (春・秋) 午前7時～午後6時				
【墓地の概要】					
種 別	第 1 種	第 2 種	第 3 種		
区 画 数	5,986区画	557区画	1,027区画		
1区画あたり面積	4.5m ²	9.0m ²	3.45m ²		
永 代 使 用 料	682,000円	1,364,000円	523,000円		
管 理 料	6,330円/年	12,660円/年	4,850円/年		
※他に無縁墓地1基 (延べ面積 42.91m ² 総保管体数 300体)					
【合葬式墓地の概要】					
(1) 構 造	鉄筋コンクリート造 地上1階(納骨室)・地下1階(合葬室)				
(2) 収 蔵 体 数	納骨室1,824体 合葬室8,000体				
(3) 使 用 料	納骨室 1体用 104,000円 2体用 208,000円 合葬室 1体 24,000円				

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・8 (霊堂事業費)	決 算 額	5,338,522
担 当 主 管		社 会 福 祉 課	
<p>(鷺沼霊堂運営費)</p> <p>良好な納骨堂としての環境を維持し、安全で安心して利用者がお参りできる納骨堂の管理を行いました。</p> <p>1. 霊堂使用状況 利用者数 474壇 (合計壇数 550壇)</p> <p>【鷺沼霊堂の概要】</p> <p>(1) 所在地 習志野市鷺沼3丁目9番6号</p> <p>(2) 開設 昭和53年7月</p> <p>(3) 面積 敷地面積 1,639.65㎡ 建築面積 568.54㎡ 延床面積 1,006.42㎡</p> <p>(4) 構造 鉄筋コンクリート造</p> <p>(5) 規模 地下1階及び平屋建</p> <p>(6) 開館時間 午前9時～午後4時 (休業日：月曜日、1月1日～3日 お盆・彼岸は毎日開館)</p> <p>(7) 管理料 年額6,600円</p>			

普通建設事業等の概要

(単位:円)

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
3. 1. 3	白鷺園運営費		49,078,700
14	白鷺園寝台用昇降機改修工事	鷺沼3-6-44	22,110,000
	養護老人ホーム白鷺園煙突改修工事	鷺沼3-6-44	25,740,000
	養護老人ホーム白鷺園D棟機械室屋上防水改修工事	鷺沼3-6-44	1,228,700
3. 1. 3	さくらの家運営費		14,366,000
14	さくらの家直流電源装置改修工事	秋津3-4-1	12,408,000
	さくらの家1階北側トイレ排気ファン改修工事	秋津3-4-1	1,012,000
	さくらの家排気ファン改修に伴う天井改修工事	秋津3-4-1	946,000
3. 1. 4	花の実園運営費		3,894,000
14	花の実園1階機械室内排風機交換工事	秋津3-4-1	1,298,000
	花の実園作業室南側空調機更新工事	秋津3-4-1	1,298,000
	花の実園作業室北側空調機更新工事	秋津3-4-1	1,298,000
4. 1. 1	ヘルステーション事業運営費		894,300
14	ふじさきふれあいセンター事務室エアコン設置工事	藤崎2-19-13	894,300
4. 1. 5	救急医療対策事業費		167,200
14	急病診療所におけるオンライン資格確認事業導入に係るLAN配線工事	鷺沼1-2-1	167,200
4. 1. 6	四市複合事務組合運営費(葬祭)		124,455,000
18	馬込斎場施設整備費	船橋市馬込町1102-1	28,475,000
	しおかぜホール茜浜施設整備費	茜浜3-7-6	95,980,000
4. 1. 7	海浜霊園運営費		2,137,838
16	海浜霊園外柵石購入費	芝園3-1-1	2,137,838
4. 1. 8	鷺沼霊堂運営費		1,250,040
14	鷺沼霊堂地下部壁面塗装工事	鷺沼3-9-6	1,250,040

国庫支出金	左の財源内訳			一般財源	事業概要
	県支出金	地方債	その他		
		37,100,000		11,978,700	
		17,600,000		4,510,000	
		19,500,000		6,240,000	
				1,228,700	
		9,800,000		4,566,000	
		9,800,000		2,608,000	
				1,012,000	
				946,000	
				3,894,000	
				1,298,000	
				1,298,000	
				1,298,000	
				894,300	
				894,300	
				167,200	
				167,200	
			95,980,000	28,475,000	
				28,475,000	
			95,980,000		
			2,137,838		
			2,137,838		
				1,250,040	
				1,250,040	

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3.1.1.18	社会福祉課	民生委員活動費 (習志野市民生委員児童委員協議会補助金)	2,388,000	習志野市民生委員児童委員協議会 会長 高橋 君枝
		社会福祉協議会補助事業 (習志野市社会福祉協議会補助金)	83,058,065	社会福祉法人 習志野市社会福祉協議会 会長 高橋 勝
		献血推進事業 (習志野市献血推進協議会補助金)	300,000	習志野市献血推進協議会 会長 田所 喜美子
3.1.2.18	高齢者支援課	高齢者ふれあい元気事業 (習志野市高齢者ふれあい元気事業補金)	7,328,792	本大久保連合町会 会長 長谷川 清次 他130町会
		あじさいクラブ活動事業 (習志野市あじさいクラブ補助金)	5,034,950	津田沼いこいクラブ 会長 古川 一雄 他46クラブ
		シルバー人材センター補助事業 (公益社団法人習志野市シルバー人材センター補助金)	15,219,000	公益社団法人 習志野市シルバー人材センター 会長 行方 慎一郎
3.1.2.18	介護保険課	介護人材確保対策事業 (介護職員初任者研修等費用助成事業補助金)	413,000	介護職員初任者研修等 研修受講者

(単位：円)

補助事業の内容及び効果
<p>民生委員児童委員協議会の円滑な事業運営により、社会福祉の増進を図るため、習志野市民生委員児童委員協議会に対し補助しました。</p> <p>民生委員児童委員数 199名(令和4年4月1日現在)</p>
<p>地域における福祉活動の推進母体として行う福祉活動を育成支援するため、社会福祉法人習志野市社会福祉協議会に対し補助しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 法人運営事業に計上された人件費相当額 2. 支部活動費(16支部)
<p>献血者の増加による血液の安定的供給を図るため、習志野市献血推進協議会に対し補助しました。</p> <p>委員 29人</p>
<p>高齢者を対象に社会参加や健康づくりを促進し、併せて敬老精神を高めることを目的に連合町会・町会・自治会等が主催し、実施した事業に対し補助しました。</p>
<p>高齢者の生きがいと、健康づくりのための多様な社会活動を促進するため、次の事業に対し、単位老人クラブに対し補助しました。</p> <p>各単位老人クラブにおける</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 老人クラブの指導育成 2. 会員相互による奉仕活動、レクリエーションの実施、地域社会との交流促進 3. 高齢者の体力づくり、健康づくりを目的としたスポーツ大会の実施 <p>単位老人クラブ数 47クラブ 会員数 2,052人</p>
<p>高齢者に適した仕事を開拓し、それを請負い、会員にその仕事に従事してもらうことにより、高齢者の社会参加の促進と生きがいの充実を図るため、シルバー人材センターに対し運営費を補助しました。</p> <p>会員数 803人 契約件数 1,933件 延就業人員数 93,525人</p>
<p>介護保険サービスに係る雇用確保及び従業員の資質向上並びに介護保険サービスの安定供給に資することを目的として、「介護職員初任者研修」及び「介護福祉士実務者研修」を修了した者に対し、研修費用の一部を助成しました。</p> <p>・助成件数 11件 (介護職員初任者研修5件、介護福祉士実務者研修6件)</p>

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3.1.3.18	高齢者支援課	介護施設等整備事業	57,837,000	小川 玲子
		(習志野市介護施設等整備事業補助金)		
		メディカル・ケア・プランニング株式会社 代表取締役 山田 一幸		
		医療法人社団愛友会 理事長 中村 康彦		
		(習志野市防災・減災等事業支援特例補助金)	7,730,000	有限会社ウェルフェア 代表取締役 田邊 恒一
3.1.4.18	障がい福祉課	障がい者施設等補助事業	1,872,000	特定非営利活動法人グループ彩 理事長 三宅 昌子
		(習志野市生活ホーム運営費補助金)		
				知的障害者生活ホーム無言の絆 代表 長嶋 スイ
		(習志野市障がい者グループホーム運営費補助金)	22,438,581	特定非営利活動法人ユーカリサンシャイン 理事長 望月 寿美子 社会福祉法人福祉共生会 理事長 本田 真利子 一般社団法人アストライフ 代表理事 星 秀幸 株式会社スインレッド 代表取締役 橋口 慎也 社会福祉法人よつば 理事長 勝本 正實 特定非営利活動法人ぼびあ 理事長 関口 幸一

(単位：円)

補助事業の内容及び効果									
<p>認知症高齢者グループホーム（グループホームつどい「本大久保」）の施設整備に係る費用の一部を補助しました。</p> <p>地域密着型サービス等整備助成事業 33,600,000円</p> <p>認知症高齢者グループホーム（グループホームつどい「本大久保」）の開設準備に係る備品購入等に要する費用の一部を補助しました。</p> <p>介護施設等の施設開設準備経費等支援事業 15,102,000円</p> <p>介護老人保健施設（サテライト型小規模介護老人保健施設あつとほ一む習志野）における、大規模改修にあわせて行う、ICTの導入に要する費用の一部を補助しました。</p> <p>介護施設等の施設開設準備経費等支援事業（介護施設等の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ICTの導入支援事業） 9,135,000円</p> <p>老朽化した認知症高齢者グループホーム（グループホーム秋津）の大規模修繕に要する費用の一部を補助しました。</p> <p>認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業 7,730,000円</p>									
<p>社会的自立を目指して、知的障がい者が利用する「生活ホーム」の運営費及び家賃の一部を補助しました。</p> <p>2事業所 利用者実人数 2人 計1,872,000円</p> <p>内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>(事業所名)</th> <th>(利用者実人数)</th> <th>(補助金額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活館</td> <td>1人</td> <td>876,000円</td> </tr> <tr> <td>無言の絆</td> <td>1人</td> <td>996,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>グループホームの運営の安定を図り障がい者の地域移行を一層推進するため、運営費補助金を交付しました。</p> <p>40事業者 対象となる利用者 109人 計 22,438,581円</p>	(事業所名)	(利用者実人数)	(補助金額)	生活館	1人	876,000円	無言の絆	1人	996,000円
(事業所名)	(利用者実人数)	(補助金額)							
生活館	1人	876,000円							
無言の絆	1人	996,000円							

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3.1.4.18	障がい福祉課	(習志野市障がい者グループホーム運営費補助金)		特定非営利活動法人 レイライン 理事長 森田 泰文
				特定非営利活動法人 就労生活定着支援センター リープ 理事長 勝田 文典
				社会福祉法人 南台五光福祉協会 理事長 田中 甲
				社会福祉法人光明会 理事長 小澤 定明
				有限会社エイド・サポート 代表取締役 安村 遠
				株式会社社和光 代表取締役 坂本 元美
				rose合同会社 代表社員 鈴木 美保
				社会福祉法人あひるの会 理事長 岡崎 幸子
				特定非営利活動法人成良会 理事 倉内 章彦
				株式会社カイト 代表取締役 叶井 宏典
				株式会社あじさい 代表取締役 澤瀬 康子
				一般社団法人サンズ 代表理事 三辻 富雄
				医療法人社団和康会 理事長 三橋 司
				Asian World合同会社 代表社員 廣田 秀美
				一般社団法人アールイー 代表理事 椎名 麻里子
				特定非営利活動法人 たちばな学舎 理事長 木村 容子
				特定非営利活動法人 千葉精神保健福祉ネット 理事長 松島 崇明
				特定非営利活動法人とまりぎ 理事長 岸本 昭博

(単位:円)

補助事業の内容及び効果

内訳		
事業者名	補助対象の 利用者数 (単位:人)	補助額
特定非営利活動法人ユーカリサンシャイン	1	157,287
社会福祉法人福祉共生会	10	2,347,262
一般社団法人アストライフ	1	499,235
株式会社スインレッド	2	187,032
社会福祉法人よつば	1	468,469
特定非営利活動法人ぼびあ	1	79,235
特定非営利活動法人レイライン	1	267,963
特定非営利活動法人就労生活定着支援センターリープ	1	63,800
社会福祉法人南台五光福祉協会	5	974,412
社会福祉法人光明会	2	3,031,918
有限会社エイド・サポート	5	875,916
株式会社社和光	2	129,140
rose合同会社	1	347,052
社会福祉法人あひるの会	2	1,439,032
特定非営利活動法人成良会	1	25,444
株式会社カイト	6	388,261
株式会社あじさい	1	171,665
一般社団法人サンズ	4	968,389
医療法人社団和康会	4	884,979
Asian World合同会社	3	59,862
一般社団法人アールイー	1	119,093
特定非営利活動法人たちばな学舎	3	141,573
特定非営利活動法人千葉精神保健福祉ネット	1	85,574
特定非営利活動法人とまりぎ	2	157,819
株式会社ふくしねっと工房	1	674,807
特定非営利活動法人ライフ・サポートینگ君津	1	292,826
株式会社BASAGLIA	4	198,623
NPO法人鎌ヶ谷たんぼクラブ	1	189,762
ウェルスター株式会社	2	328,106
合同会社ひだまりサポート	2	151,154
株式会社AMATUHI	1	335,956
医療法人同和会	2	846,940
特定非営利活動法人1to1	3	421,869
特定非営利活動法人じょいんと	4	1,794,894
社会福祉法人清和園ゆいまーる習志野グループホーム	20	1,718,421
特定非営利活動法人カム・トゥルー	1	453,728
社会福祉法人まつど育成会	1	57,415
特定非営利活動法人自立サポートネット流山	1	347,052
社会福祉法人菜の花会	1	20,482
株式会社トラス	3	736,134
合 計	109	22,438,581

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3.1.4.18	障がい福祉課	(習志野市障がい者グループホーム運営費補助金)		株式会社ふくしねっと工房 代表取締役 友野 剛行
				特定非営利活動法人 ライフ・サポーターズ君津 理事長 高田 和明
				株式会社BASAGLIA 代表取締役 山本 怜 NPO法人 鎌ヶ谷たんぼぼクラブ 理事長 小宮 裕子
				ウェルスター株式会社 代表取締役 笠村 強
				合同会社ひだまりサポート 代表社員 谷本 真
				株式会社AMATUHI 代表取締役 吉田 竜真
				医療法人同和会 理事長 服部 孝道
				特定非営利活動法人1to1 理事長 武井 剛
				特定非営利活動法人 じょいんと 代表 石津谷 法子
				社会福祉法人清和園 ゆいまーる習志野 グループホーム 理事長 清水 一人
				特定非営利活動法人 カム・トゥルー 理事長 石崎 達也
				社会福祉法人まつど育成会 理事長 八田 正昭
				特定非営利活動法人 自立サポートネット流山 理事長 小野内 裕治
				社会福祉法人菜の花会 理事長 小林 勉
				株式会社トラス 代表取締役 木村 京市

補助事業の内容及び効果

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3.1.4.18	障がい福祉課	(習志野市障害福祉サービス等通所施設整備資金借入金に係る利子補給金)	334,114	特定非営利活動法人希望の虹 理事長 豊嶋 美枝子
		(習志野市重度の強度行動障害加算事業補助金)	4,473,300	社会福祉法人佑啓会 理事長 里見 吉英
4.1.1.18	健康支援課	薬剤師会助成事業 (習志野市薬剤師会補助金)	450,000	習志野市薬剤師会 会長 久保木 俊光
		骨髄移植ドナー支援事業 (骨髄移植ドナー支援事業助成金)	560,000	骨髄移植ドナーとなった市民

(単位：円)

補助事業の内容及び効果
市内に通所施設を整備する事業者に対し、整備後の円滑な運営に資するため、独立行政法人福祉医療機構からの借入金に係る償還利子額を補助しました。
利用者の安全の確保及び行動障害の軽減並びに施設の経営基盤の安定を図るため、重度の強度行動障害者の支援を行う施設に対して、生活支援員の加配を行う等を実施するために必要な経費の一部を補助しました。
災害発生時における一般医薬品の備蓄や市民に向けた薬の正しい使い方、生活習慣病等の健康維持のための啓発活動に対し、補助しました。 会員数 74人(令和4年3月末現在)
骨髄・末梢血幹細胞移植の実現及び骨髄・末梢血幹細胞登録者の増加を図るため、公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄・末梢血幹細胞提供者となった者に対し、助成金を交付しました。

(9) こども部

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・1 (児童福祉総務費)	決 算 額	7,108,421,820																																				
担 当 主 管		こ ども 政 策 課																																					
(地域子ども・子育て支援事業)																																							
<p>子ども・子育て支援法に基づき策定した習志野市子ども・子育て支援事業計画の推進及び事業計画の中間見直しを協議するため、保護者・事業者・子育て支援に係る団体の代表者等で構成する習志野市子ども・子育て会議を開催しました。</p> <p>・習志野市子ども・子育て会議 (2回実施) 委員15名 第1回 12月27日(火) 第2回 1月26日(木)</p>																																							
(地域型保育推進事業)																																							
<p>小規模保育事業における保育の質の向上、適正な事業の運営の確保及び地域型保育給付費等の支給の適正化を図るため、12施設の実地検査及び監査を実施しました。</p>																																							
<p>《実地検査及び監査実施日》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>対象施設</th> <th>運営法人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和 4年11月 8日</td> <td>杜の子保育園</td> <td>株式会社 新星</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">令和 4年11月14日</td> <td>サンライズキッズ保育園津田沼園</td> <td>株式会社 エクシオジャパン</td> </tr> <tr> <td>サンライズキッズ保育園奏の杜園</td> <td>株式会社 エクシオジャパン</td> </tr> <tr> <td>サンライズキッズ保育園谷津園</td> <td>株式会社 エクシオジャパン</td> </tr> <tr> <td>令和 4年11月15日</td> <td>キッズスペースweepeeみもみ2nd</td> <td>社会福祉法人 青葉学園</td> </tr> <tr> <td>令和 5年 1月30日</td> <td>ひまわり保育園</td> <td>ラビットポケット 株式会社</td> </tr> <tr> <td>令和 5年 1月31日</td> <td>みらいつむぎ谷津保育園</td> <td>一般社団法人 絲</td> </tr> <tr> <td>令和 5年 2月 1日</td> <td>ひまわり保育園2nd</td> <td>ラビットポケット 株式会社</td> </tr> <tr> <td>令和 5年 2月 2日</td> <td>ひまわり保育園3rd</td> <td>ラビットポケット 株式会社</td> </tr> <tr> <td>令和 5年 2月 3日</td> <td>ひまわり保育園Sola</td> <td>ラビットポケット 株式会社</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">令和 5年 2月10日</td> <td>ロゼッタ保育園</td> <td>有限会社 ウェルフェア</td> </tr> <tr> <td>ポピンズナーサリースクールイオンモール津田沼</td> <td>株式会社 ポピンズエデュケア</td> </tr> </tbody> </table>				実施日	対象施設	運営法人	令和 4年11月 8日	杜の子保育園	株式会社 新星	令和 4年11月14日	サンライズキッズ保育園津田沼園	株式会社 エクシオジャパン	サンライズキッズ保育園奏の杜園	株式会社 エクシオジャパン	サンライズキッズ保育園谷津園	株式会社 エクシオジャパン	令和 4年11月15日	キッズスペースweepeeみもみ2nd	社会福祉法人 青葉学園	令和 5年 1月30日	ひまわり保育園	ラビットポケット 株式会社	令和 5年 1月31日	みらいつむぎ谷津保育園	一般社団法人 絲	令和 5年 2月 1日	ひまわり保育園2nd	ラビットポケット 株式会社	令和 5年 2月 2日	ひまわり保育園3rd	ラビットポケット 株式会社	令和 5年 2月 3日	ひまわり保育園Sola	ラビットポケット 株式会社	令和 5年 2月10日	ロゼッタ保育園	有限会社 ウェルフェア	ポピンズナーサリースクールイオンモール津田沼	株式会社 ポピンズエデュケア
実施日	対象施設	運営法人																																					
令和 4年11月 8日	杜の子保育園	株式会社 新星																																					
令和 4年11月14日	サンライズキッズ保育園津田沼園	株式会社 エクシオジャパン																																					
	サンライズキッズ保育園奏の杜園	株式会社 エクシオジャパン																																					
	サンライズキッズ保育園谷津園	株式会社 エクシオジャパン																																					
令和 4年11月15日	キッズスペースweepeeみもみ2nd	社会福祉法人 青葉学園																																					
令和 5年 1月30日	ひまわり保育園	ラビットポケット 株式会社																																					
令和 5年 1月31日	みらいつむぎ谷津保育園	一般社団法人 絲																																					
令和 5年 2月 1日	ひまわり保育園2nd	ラビットポケット 株式会社																																					
令和 5年 2月 2日	ひまわり保育園3rd	ラビットポケット 株式会社																																					
令和 5年 2月 3日	ひまわり保育園Sola	ラビットポケット 株式会社																																					
令和 5年 2月10日	ロゼッタ保育園	有限会社 ウェルフェア																																					
	ポピンズナーサリースクールイオンモール津田沼	株式会社 ポピンズエデュケア																																					

主要な施策の概要

(単位:円)

(民間認可保育所等施設整備事業)																							
<p>「習志野市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、認可外保育施設から認可保育所へ移行したキッズガーデン津田沼園の施設整備費及び習志野みのり幼稚園の施設の老朽化対策に伴う改築工事費の一部を補助しました。</p>																							
<p>《施設整備概要》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>中学校区</th> <th>施設名</th> <th>設置運営法人</th> <th>定員</th> <th>補助金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第一中学校区</td> <td>キッズガーデン津田沼園</td> <td>株式会社 生活設計</td> <td>94人</td> <td>47,911,000円</td> <td>認可外保育施設からの移行</td> </tr> <tr> <td>第二中学校区</td> <td>習志野みのり幼稚園</td> <td>学校法人 田久保学園</td> <td>360人</td> <td>106,360,000円</td> <td>老朽化対策に伴う改築工事</td> </tr> </tbody> </table>						中学校区	施設名	設置運営法人	定員	補助金額	備考	第一中学校区	キッズガーデン津田沼園	株式会社 生活設計	94人	47,911,000円	認可外保育施設からの移行	第二中学校区	習志野みのり幼稚園	学校法人 田久保学園	360人	106,360,000円	老朽化対策に伴う改築工事
中学校区	施設名	設置運営法人	定員	補助金額	備考																		
第一中学校区	キッズガーデン津田沼園	株式会社 生活設計	94人	47,911,000円	認可外保育施設からの移行																		
第二中学校区	習志野みのり幼稚園	学校法人 田久保学園	360人	106,360,000円	老朽化対策に伴う改築工事																		
(保育所私立化事業)																							
<p>1. 「習志野市子ども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 第3期計画」に基づき、私立化を推進するため、「習志野市立藤崎保育所移管先法人選考委員会」を設置し、移管先法人の公募・選考を行い、移管先法人を決定しました。</p> <p>・習志野市立藤崎保育所移管先法人選考委員会 (4回実施) 委員10名 《移管先法人》 学校法人 三星学園</p>																							
<p>2. 大久保第二保育所の私立化に向けた既存施設の解体工事及び事前家屋調査を実施しました。また、代替施設となる大久保子どもセンターの部分改修を実施しました。</p> <p>委託 大久保第二保育所解体工事に伴う事前家屋調査 工事 大久保第二保育所解体工事 他6件</p>																							
<p>3. 藤崎保育所の私立化に向けた測量調査業務を実施しました。</p> <p>委託 藤崎保育所等測量調査業務委託</p>																							

主要な施策の概要

(単位:円)

担当主管	こども保育課		
(民間認可保育所運営費助成事業)			
「社会福祉法人ひこばえ」(かすみ保育園)、「社会福祉法人すずみ会」(若松すずみ保育園)、「社会福祉法人千葉明徳会」(明徳そでの保育園)、「株式会社日本保育サービス」(アスクかなでのもり保育園、アスクかなでのもり第二保育園)、「株式会社生活設計」(キッズガーデン奏の杜園、キッズガーデン津田沼園)、「社会福祉法人習志野」(谷津みのり保育園、菊田みのり保育園)、「株式会社ブルーム」(そらまめ保育園かなでの社、そらまめ保育園津田沼駅前)、「社会福祉法人八千代美香会」(プレーメン津田沼保育園)、「学校法人正良学園」(COO本大久保保育園)、「株式会社HOPPA」(京進のほいくえんHOPPA津田沼ザ・タワー)、「NPO法人子育て110番」(実籾保育園)、「株式会社CRECER」(クニナ奏の杜保育園)、「株式会社リトルガーデン」(リトルガーデンインターナショナル新習志野保育園)に対し、民間認可保育所の運営に係る費用を助成しました。			
施設所在地	施設名称	補助金または扶助費の名称	助成金額
香澄4-1-1	かすみ保育園	民間認可保育所運営費補助金	32,110,332円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	117,679,680円
東習志野2-13-2	若松すずみ保育園	民間認可保育所運営費補助金	50,296,525円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	160,215,430円
鷺沼1-14-16	明徳そでの保育園	民間認可保育所運営費補助金	57,036,302円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	143,614,320円
奏の杜2-1-1 奏の杜フォルテ2階	アスクかなでのもり保育園	民間認可保育所運営費補助金	35,440,050円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	129,531,530円
奏の杜1-3-31	アスクかなでのもり第二保育園	民間認可保育所運営費補助金	53,490,376円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	140,225,870円
奏の杜2-19-5	キッズガーデン奏の杜園	民間認可保育所運営費補助金	36,813,621円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	135,846,690円
谷津2-5-6	谷津みのり保育園	民間認可保育所運営費補助金	37,441,763円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	110,986,220円
奏の杜3-14-9	そらまめ保育園かなでの社	民間認可保育所運営費補助金	39,465,773円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	165,862,920円
津田沼2-9-1	プレーメン津田沼保育園	民間認可保育所運営費補助金	62,819,815円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	157,542,980円
津田沼4-6-6	菊田みのり保育園	民間認可保育所運営費補助金	43,215,251円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	137,751,790円
本大久保4-1-4	COO本大久保保育園	民間認可保育所運営費補助金	56,492,127円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	133,571,100円
谷津1-15-22 津田沼ザ・タワー2階	京進のほいくえんHOPPA津田沼ザ・タワー	民間認可保育所運営費補助金	26,769,083円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	115,503,550円
実籾5-11-21	実籾保育園	民間認可保育所運営費補助金	11,602,598円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	71,330,750円
谷津7-8-1 7-パビリオン3~5階	そらまめ保育園津田沼駅前	民間認可保育所運営費補助金	33,184,658円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	122,497,060円
奏の杜3-10-7	クニナ奏の杜保育園	民間認可保育所運営費補助金	33,142,072円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	100,055,690円

主要な施策の概要

(単位:円)

施設所在地	施設名称	補助金または扶助費の名称	助成金額
茜浜2-2-1 Mr. Max新習志野ショッピングセンター内	リトルガーデンインターナショナル新習志野保育園	民間認可保育所運営費補助金	10,247,500円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	68,856,900円
谷津2-9-18	キッズガーデン津田沼園	民間認可保育所運営費補助金	12,143,912円
		民間認可保育所運営事業費(扶助費)	48,628,380円
合 計			2,691,412,618円
※運営費補助金には、延長保育等事業費補助金(うち16施設)、保育士処遇改善事業費補助金、保育士宿舎借り上げ支援事業費補助金(うち14施設)、処遇改善臨時特例補助金(うち16施設)、コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分給食費等補助金(うち9施設)、コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分光熱費等補助金(うち13施設)も含む。			
※かすみ保育園の運営費補助金には、認可保育所施設整備資金借入金償還利子補助金を含む。			
(小規模保育事業運営費助成事業)			
「社会福祉法人青葉学園」(キッズスペースweepeeみもみ2nd)、「ラビットポケット株式会社」(ひまわり保育園2nd、ひまわり保育園3rd、ひまわり保育園、ひまわり保育園Sola)、「株式会社エクシオジャパン」(サンライズキッズ保育園津田沼園、サンライズキッズ保育園奏の杜園、サンライズキッズ保育園谷津園)、「株式会社新星」(杜の子保育園)、「有限会社ウェルフェア」(ロゼッタ保育園)、「株式会社ポピンズエデュケア」(ポピンズナーサリースクールイオンモール津田沼)、「一般社団法人糸」(みらいつむぎ谷津保育園)に対し、小規模保育事業所の運営に係る費用を助成しました。			
施設所在地	施設名称	補助金または扶助費の名称	助成金額
東習志野2-10-3 プレーメン習志野1階	キッズスペースweepeeみもみ2nd	小規模保育事業運営費補助金	5,094,420円
		小規模保育事業運営費(扶助費)	29,707,420円
大久保1-20-19 スタジオ1階	ひまわり保育園2nd	小規模保育事業運営費補助金	4,801,140円
		小規模保育事業運営費(扶助費)	37,014,240円
本大久保4-12-3-B パルテール習志野	ひまわり保育園3rd	小規模保育事業運営費補助金	7,872,440円
		小規模保育事業運営費(扶助費)	51,214,150円
津田沼4-11-11 小倉第一ビル1階	サンライズキッズ保育園津田沼園	小規模保育事業運営費補助金	8,413,560円
		小規模保育事業運営費(扶助費)	48,482,430円
奏の杜1-12-13 フォーリス奏の杜1階	サンライズキッズ保育園奏の杜園	小規模保育事業運営費補助金	6,465,872円
		小規模保育事業運営費(扶助費)	41,804,180円
大久保1-21-14 琴富ビル0号室	ひまわり保育園	小規模保育事業運営費補助金	5,890,140円
		小規模保育事業運営費(扶助費)	48,990,780円
奏の杜2-17-10 West奏の杜1階	杜の子保育園	小規模保育事業運営費補助金	8,448,981円
		小規模保育事業運営費(扶助費)	48,946,860円
谷津6-15-1 ゲラジヤ津田沼II 1階	サンライズキッズ保育園谷津園	小規模保育事業運営費補助金	6,144,806円
		小規模保育事業運営費(扶助費)	32,892,310円
秋津5-5-6	ロゼッタ保育園	小規模保育事業運営費補助金	6,374,966円
		小規模保育事業運営費(扶助費)	23,371,000円
津田沼1-23-1 イオンモール津田沼3階	ポピンズナーサリーイオンモール津田沼	小規模保育事業運営費補助金	3,946,760円
		小規模保育事業運営費(扶助費)	38,874,550円

主要な施策の概要

(単位:円)

施設所在地	施設名称	補助金または扶助費の名称	助成金額
谷津5-4-8-2F	みらいつむぎ 谷津保育園	小規模保育事業運営費補助金	7,305,280円
		小規模保育事業運営費(扶助費)	34,709,930円
谷津6-16-19-B棟-1F	ひまわり保育園 Sola	小規模保育事業運営費補助金	7,380,980円
		小規模保育事業運営費(扶助費)	36,597,090円
合計			550,744,285円

※運営費補助金には、延長保育等事業費補助金、保育士処遇改善事業費補助金、保育士宿舍借り上げ支援事業費補助金(うち9施設)、処遇改善臨時特例補助金、コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分給食費等補助金(うち4施設)、コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分光熱費等補助金(うち5施設)も含む。

(認定こども園運営費助成事業)

「学校法人田久保学園」(みのりつくしこども園、習志野みのり幼稚園)、「社会福祉法人八千代美香会」(ブレーメン実花こども園)、「社会福祉法人青葉学園」(幼保連携型認定こども園青葉幼稚園)、「学校法人平岡学園」(第一くすみ幼稚園)に対し、認定こども園の運営に係る費用を助成しました。

施設所在地	施設名称	補助金または扶助費の名称	助成金額
藤崎6-6-13	みのりつくしこども園	認定こども園運営費補助金	50,143,750円
		認定こども園運営費(扶助費)	148,252,660円
東習志野6-7-2	ブレーメン実花こども園	認定こども園運営費補助金	62,560,156円
		認定こども園運営費(扶助費)	136,193,980円
津田沼3-15-20	幼保連携型認定こども園 青葉幼稚園	認定こども園運営費補助金	56,548,353円
		認定こども園運営費(扶助費)	228,194,510円
谷津5-20-5	第一くすみ幼稚園	認定こども園運営費補助金	6,695,007円
		認定こども園運営費(扶助費)	82,231,835円
藤崎6-20-22	習志野みのり幼稚園	認定こども園運営費補助金	35,871,895円
		認定こども園運営費(扶助費)	181,151,174円
合計			987,843,320円

※運営費補助金には、延長保育等事業費補助金(うち3施設)、処遇改善事業費補助金、宿舍借り上げ支援事業費補助金(うち3施設)、処遇改善臨時特例補助金、コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分給食費等補助金(うち2施設)、コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分光熱費等補助金(うち4施設)も含む。

(管外保育運営費)

千葉市 他12自治体に、計72施設、全134人の児童を委託しました。

	支弁額(円)	施設数(園)	延人数(人)
保育所	59,293,764	48	601
小規模保育事業所	9,362,614	7	46
こども園	49,294,003	13	650
事業所内保育・幼稚園	10,483,949	4	118
計	128,434,330	72	1,415

主要な施策の概要

(単位:円)

●民間認可保育所の一時保育、産休明け保育、時間外保育実績 ※1 (単位:人)

施設名称	月別利用実績													計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
一時保育	かすみ保育園	22	19	21	35	29	34	33	50	27	39	49	73	431
	若松すずみ保育園	0	0	4	2	0	12	12	17	5	18	26	29	125
	明德そでのこの保育園	42	35	87	75	99	45	58	52	60	54	58	72	737
	ブレーメン 津田沼保育園	77	88	102	87	101	111	103	111	110	110	110	123	1,233
	菊田みのり保育園	0	0	0	0	0	0	10	21	22	19	20	25	117
産休明け保育	クニナ奏の杜 保育園	20	16	12	33	37	27	26	25	22	25	20	33	296
	かすみ保育園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そらまめ保育園 かなでの杜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そらまめ保育園 津田沼駅前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	クニナ奏の杜 保育園	2	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7
時間外保育	キッズガーデン 津田沼園※2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	かすみ保育園	82	82	81	83	82	80	80	79	81	81	82	82	975
	若松すずみ保育園	122	123	130	134	129	127	129	129	126	126	126	124	1,525
	明德そでのこの保育園	107	105	98	101	102	101	102	102	101	102	101	98	1,220
	アスクかなでのもり 保育園	86	89	92	92	90	92	93	93	93	93	93	93	1,099
	アスクかなでのもり 第二保育園	113	112	113	116	116	116	115	116	114	115	112	112	1,370
	キッズガーデン 奏の杜園	113	112	110	109	106	105	107	104	105	105	104	100	1,280
	谷津みのり保育園	97	100	100	99	98	100	102	100	101	100	101	101	1,199
	そらまめ保育園 かなでの杜	155	155	155	156	154	154	154	149	150	147	146	148	1,823
	ブレーメン 津田沼保育園	135	137	137	137	138	138	138	135	128	125	122	120	1,590
	菊田みのり保育園	149	149	149	151	151	149	149	147	144	143	142	140	1,763
	〇〇本大久保 保育園	157	155	157	157	156	155	153	150	147	145	144	143	1,819
	京進のほいくえん HOPPA津田沼サ・カ-	92	92	93	92	89	89	89	88	89	89	88	88	1,078
	実籾保育園	21	20	19	24	24	26	26	26	26	25	25	25	287
	そらまめ保育園 津田沼駅前	101	106	107	107	105	102	101	102	99	99	99	98	1,226
	クニナ奏の杜 保育園	45	44	44	44	50	50	50	51	51	50	50	50	579
	リ姉ーデン(カ)カサカ 新習志野保育園	27	28	28	27	29	30	30	30	28	26	26	26	335
キッズガーデン 津田沼園※2								42	42	45	45	43	262	

※1 時間外保育利用者については、平成27年度より、保育標準時間に含まれるため、各月の標準認定者を記載しました。

※2 キッズガーデン津田沼園は、令和4年10月1日開園。

主要な施策の概要

(単位:円)

●小規模保育事業所の一時保育、産休明け保育、時間外保育実績 ※ (単位:人)

	施設名称	月別利用実績													計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
一時保育	ロゼッタ保育園	26	12	21	24	2	23	24	18	16	18	25	32	241	
	サンライズキッズ保育園 津田沼園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	サンライズキッズ保育園 奏の杜園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	サンライズキッズ保育園 谷津園	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	13	
	産休明け保育	杜の子保育園	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	
時間外保育	ロゼッタ保育園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	キッズスペース weepee みもみ2nd	11	11	11	11	11	11	11	10	11	11	11	131		
	ひまわり保育園2nd	11	11	11	14	15	15	14	15	16	16	16	170		
	ひまわり保育園3rd	15	15	16	17	16	18	18	17	16	16	16	196		
	サライズキッズ保育園 津田沼園	16	16	19	20	20	20	20	20	20	20	19	230		
	サライズキッズ保育園 奏の杜園	13	13	13	13	14	14	13	13	13	13	14	160		
	ひまわり保育園	14	14	15	15	15	15	15	14	14	14	15	176		
	杜の子保育園	18	17	16	17	17	20	21	22	23	23	23	240		
	サライズキッズ保育園 谷津園	13	13	13	14	14	14	14	14	12	13	13	158		
	ロゼッタ保育園	7	8	8	8	8	8	9	10	11	14	14	119		
	ホビーズナース スクールインモール 津田沼	12	13	14	16	13	14	15	13	15	15	15	168		
	みらいつむぎ 谷津保育園	14	14	14	15	15	15	15	15	15	15	15	176		
	ひまわり保育園Sola	12	12	14	14	14	15	15	16	17	17	18	181		

※ 時間外保育利用者については、平成27年度より、保育標準時間に含まれるため、各月の標準認定者を記載しました。

主要な施策の概要

(単位:円)

●認定こども園の時間外保育実績 ※1 (単位:人)

	施設名称	月別利用実績													計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
時間外保育	みのりつくし こども園	107	108	108	108	106	108	107	107	109	109	110	110	1,297	
	プレーメン 実花こども園	97	101	103	104	100	101	103	101	99	99	99	96	1,203	
	青葉幼稚園	111	108	109	109	104	104	103	106	107	106	106	103	1,276	
	第一くるみ 幼稚園	9	10	9	10	9	10	10	10	10	10	10	10	117	
	習志野みのり 幼稚園	26	27	27	27	26	26	26	26	26	26	26	27	316	

※1 時間外保育利用者については、平成27年度より、保育標準時間に含まれるため、各月の標準認定者を記載しました。

(民間認可保育所賃借料助成事業)

賃借物件を活用している民間認可保育所の賃借料の一部を補助しました。

施設所在地	施設名称	補助金の名称	補助金額
奏の杜2-1-1 奏の杜フォルテ2階	アスクかなでのもり 保育園	都市部における保育所等への 賃借料支援事業補助金	14,274,000円
奏の杜1-3-31	アスクかなでのもり 第二保育園	民間認可保育所賃借料補助金	2,784,000円
奏の杜2-19-5	キッズガーデン 奏の杜園	都市部における保育所等への 賃借料支援事業補助金	16,500,000円
奏の杜3-14-9	そらまめ保育園 かなでの杜	都市部における保育所等への 賃借料支援事業補助金	16,500,000円
谷津1-15-22 津田沼ザ・タワー2階	京進のほいくえん HOPPA津田沼ザ・タワー	都市部における保育所等への 賃借料支援事業補助金	13,692,000円
谷津7-8-1 アパルトメント3~5階	そらまめ保育園 津田沼駅前	都市部における保育所等への 賃借料支援事業補助金	16,500,000円
合 計			80,250,000円

主要な施策の概要

(単位:円)

(幼児教育・保育無償化対応事業)

1. 施設等利用費

令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化制度により、認可外保育施設等を利用する子どもの保護者が子育てのための施設等利用給付認定を受けた場合、保育料に対して施設等利用費を給付しました。

		対象施設数	給付対象者	給付月数	給付金額
①	認可外保育施設	7施設	47人	425月	15,696,245円
②	事業所内保育事業	3施設	4人	38月	1,004,040円
③	居宅訪問型保育事業	2施設	1人	3月	99,974円
④	幼稚園	29施設	797人	9,139月	233,203,200円
⑤	預かり保育事業	27施設	238人	2,094月	8,191,677円
⑥	一時保育等	3施設	4人	33月	286,800円
	合計	71施設	1,091人	11,732月	258,481,936円

※ 後日、償還払い(④幼稚園を除く。)

※ 限度額: ①~③、⑥:
 0~2歳児クラスの非課税世帯...42,000円/月 3~5歳児クラス...37,000円/月
 ④: 25,700円/月 ⑤: 1日450円を上限に11,300円/月(満3歳児は、16,300円/月)

※ ⑥には一時保育のほか、ファミリー・サポート・センターの利用分を含む

2. 実費徴収に係る補足給付事業

私立幼稚園(新制度未移行幼稚園)を利用する年収360万円未満相当世帯等に、給食費の一部を給付しました。

対象者 28人 補助実績 704,961円

※限度額: 副食費...4,500円/月 主食費...35円/日

3. 幼児教育・保育の無償化対応事務職員設置補助金

令和元年10月から、幼児教育・保育の無償化が開始されたことに伴い、私立幼稚園及び民間保育施設において申請書等の取りまとめ等を行っていることによる事務負担が発生していることに鑑み、事務職員の配置に要する費用について、その一部を補助しました。

施設所在地	施設名称	補助金の名称	補助金額
東習志野6-10-5	ホーリネス幼稚園	私立幼稚園における幼児教育・保育の無償化対応事務職員設置補助金	579,000円
谷津1-16-1 モリア津田沼6階	キッズ・ガーデン津田沼駅前園	民間保育施設における幼児教育・保育の無償化対応事務職員設置補助金	204,000円
実籾3-13-15	みもみ幼稚園	私立幼稚園における幼児教育・保育の無償化対応事務職員設置補助金	579,000円
	合計		1,362,000円

※ キッズ・ガーデン津田沼駅前園については、令和4年10月から認可保育施設に移行したことから、令和4年9月分まで補助しました。

主要な施策の概要

(単位:円)

(民間保育施設入所児童助成事業)

1. 市内の認可外保育施設と一定の基準を満たした近隣市の認可外保育施設に入所した児童の保護者に対し、習志野市の認可保育所の保育料との差額を全額(ただし、限度額40,000円/月)助成しました。

また、令和元年10月からは、3~5歳児クラスについて、認可外保育施設の保育料が37,000円/月を超える場合に、限度額3,000円/月を幼児教育・保育の無償化の制度に上乗せして助成しました。

<市内施設>

施設所在地	施設名称	助成対象者	助成月数	助成金額
谷津1-16-1 モリア津田沼6階	キッズ・ガーデン津田沼駅前園	43人	239月	5,530,900円
大久保4-10-12	やひろ学園モンテッソーリ子供の家	12人	124月	325,600円
合計	2施設	55人	363月	5,856,500円

※ キッズ・ガーデン津田沼駅前園については、令和4年10月から認可保育施設に移行したことから、令和4年9月分まで助成しました。

<市外施設>

施設所在地	施設数	助成対象者	助成月数	助成金額
千葉市	0施設	0人	0月	0円
船橋市	4施設	24人	225月	3,317,600円
八千代市	1施設	1人	10月	30,000円
上記以外	1施設	6人	72月	216,000円
合計	6施設	31人	307月	3,563,600円

(民間保育施設賃借料等助成事業)

1. 市内に設置された1カ所の民間保育施設に対し施設賃借料の一部を助成しました。

施設所在地	施設名称	助成金額
谷津1-16-1 モリア津田沼6階	キッズ・ガーデン津田沼駅前園	2,400,000円
合計	1施設	2,400,000円

※ キッズ・ガーデン津田沼駅前園については、令和4年10月から認可保育施設に移行したことから、令和4年9月分まで助成しました。

主要な施策の概要

(単位:円)

2. 新型コロナウイルス感染症への対応として、民間保育施設における当該感染症の感染拡大を防止する観点から、備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を助成しました。

施設所在地	施設名称	助成金額
津田沼2-17-1 千葉工業大学津田沼キャンパス4号館	千葉工大ひまわり保育園	238,031円
藤崎2-1-1 7ルメル津田沼1階	ニチキッズ津田沼ふじさき保育園	285,646円
津田沼5-4-15	コールポニョポニョ	300,000円
大久保4-10-12	やひろ学園モンテッソーリ子供の家	400,000円
津田沼4-11-4	ジェイビーナーサリーガーデン	35,992円
東習志野6-11-30	ヤクルト東習志野保育室	91,322円
谷津4-4-22 ローズベイ谷津2F	ひまわり保育所	400,000円
合計	7施設	1,750,991円

(私立幼稚園運営費等助成事業)

1. 民間保育施設の対象施設等に通い、無償化の対象外となっている園児の保護者に対し、経済的負担の軽減を図るため、月2万円を上限に助成金を支給しました。

対象者 9人 補助実績 1,720,000円

2. コロナ禍における原油価格・物価高騰への対応として、給食の提供にかかる賄材料費の高騰分について補助しました。

施設所在地	施設名称	助成金額
実籾3-13-15	みもみ幼稚園	324,600円

3. コロナ禍における原油価格・物価高騰への対応として、施設の維持にかかる光熱費の高騰分について補助しました。

施設所在地	施設名称	助成金額
東習志野6-10-5	ホーリネス幼稚園	173,228円
実籾3-13-15	みもみ幼稚園	1,129,016円

主要な施策の概要

(単位:円)

担当主管	子育て支援課
------	--------

(子育て支援課事務費)

- ・ 習志野市での子育てを応援するための手引きとして、『ならしの子育てハンドブック2022』を作成しました。<発行部数：5,000部>
- ・ 共働きの子育て世代が増加する中、祖父母世代が孫育てに関わる機会も多くなってきていることから、祖父母世代と子育て世代の良好なコミュニケーションづくりの一助として、『ならしの子育てハンドブック』を配付しました。
- ・ 乳幼児連れでの外出時に、授乳やおむつ交換などで立ち寄ることができる場の提供として、公共施設、市内の薬局、事業者の協力を得て、引き続き子育て応援ステーションを設置しました。<協力店：20店舗>
- ・ 一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる地域社会の実現に寄与するため、子ども及びその保護者等または妊婦にとって身近な場所で、市が認定した子育て支援コンシェルジュが子どもに関するサービスや制度に係る相談及び情報提供を行い、必要に応じて関係機関につなげました。

<実施場所：8カ所>

(こども部窓口・習志野市こどもセンター・東習志野こども園こどもセンター・杉の子こども園こどもセンター・袖ヶ浦こども園こどもセンター・大久保こども園こどもセンター・新習志野こども園こどもセンター・きらっ子ルームやつ)

<相談件数：6,630件>

相談内容	相談件数
身体面	1,271
精神発達	732
栄養	916
育児一般	909
保護者の問題	668
家庭の問題	56
入所・入園	515
子育て支援サービスの提供	1,527
その他	36
合計	6,630

(ブックスタート事業)

絵本を通して、親子のふれあいのきっかけをつくることを目的に、生後4か月を迎えた赤ちゃんに対し、健康支援課が開催する4か月児健康相談の場において、ブックスタートパック(絵本とコットンバッグ)を贈呈しました。また、贈呈する絵本を既に持っている方に対しては、他の2種類の絵本から選択していただき、贈呈しました。

これまで民生委員児童委員の協力のもと配布を行っておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年7月から健康支援課職員協力のもと実施しました。4か月児健康相談を中止していた期間の対象者については、申し出により随時配布しました。<配布数：1,064セット>

主要な施策の概要

(単位:円)

(子どもの医療費等助成事業)

子どもの保健と福祉の増進を図り、子育て家庭の経済的負担を軽減することを目的として、子どもの医療に要する費用を負担した保護者に、保険診療分の一部または全部を助成しました。

【対象医療】 通院及び1日以上入院

助成年齢	現物給付分		償還払い分	
	延件数	助成額	延件数	助成額
0歳児	16,766件	35,258,773円	343件	3,189,736円
1歳児	23,718件	34,766,711円	441件	1,532,125円
2歳児	24,071件	33,843,279円	359件	912,342円
3歳児	23,582件	32,184,699円	310件	912,575円
4歳児	22,533件	31,846,810円	230件	546,955円
5歳児	21,832件	31,601,308円	141件	349,601円
6歳児(就学前)	10,483件	13,577,100円	218件	400,972円
小学1年生	21,308件	44,260,564円	191件	477,173円
小学2年生	20,551件	43,129,780円	96件	628,963円
小学3年生	19,170件	40,933,901円	134件	497,730円
小学4年生	18,602件	41,398,380円	101件	321,544円
小学5年生	18,199件	38,930,514円	218件	709,775円
小学6年生	15,466件	35,220,917円	129件	467,559円
中学1年生	14,737件	32,972,870円	117件	1,297,039円
中学2年生	14,390件	33,853,428円	99件	716,040円
中学3年生	14,395件	35,231,056円	155件	1,144,691円
合計	299,803件	559,010,090円	3,282件	14,104,820円

※ 小学4年生～小学6年生の通院に係る医療費は、平成26年12月診療分以降助成

※ 中学1年生～中学3年生の通院に係る医療費は、平成27年8月診療分以降助成

主要な施策の概要

(単位:円)

(ファミリー・サポート・センター運営事業)

【育児支援ファミリー・サポート・センター】

育児の援助ができる人と育児の援助を受けたい人を会員として登録し、会員間の相互による育児の援助活動を支援しています。

- ・会員数 2,649人 (内訳:利用会員 2,225人・提供会員 362人・両方会員 62人)
- ・活動件数 2,509件

【家事支援ファミリー・サポート・センター運営事業】

家事等の援助ができる人と援助を受けたい人を会員として登録し、保護者が妊娠、出産、傷病等の理由により家事等を行うことが困難な場合に、会員間の相互による家事の援助活動を支援しています。

- ・会員数 2,021人 (内訳:利用会員 1,776人・提供会員 196人・両方会員 49人)
- ・活動件数 80件

【ショートステイ・ファミリー・サポート・センター】

宿泊を伴う育児支援ができる人と援助を受けたい人を会員として登録し、出産や入院、冠婚葬祭への出席などの際に、身内の支援が受けられない場合に、会員間の相互による援助活動を支援しています。

- ・会員数 1,471人 (内訳:利用会員 1,356人・提供会員 79人・両方会員 36人)
- ・活動件数 0件

【一時預かりファミリー・サポート・センター】

一時預かりの援助ができる人と援助を受けたい人を会員として登録し、各こどもセンター及びきらっ子ルームやつを活動場所として、会員間の相互による援助活動を支援しています。

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

- ・会員数 1,870人 (内訳:利用会員 1,681人・提供会員 141人・両方会員 48人)
- ・活動件数 0件

【ひとり親利用料半額助成】

ひとり親家庭等の就労支援及び育児負担の軽減を図ることを目的に、ひとり親家庭等を対象にならしのファミリー・サポート・センターの利用料の半額を助成しました。

- ・助成対象者 おおむね6か月から小学校6年生までの子どもがいる、児童扶養手当またはひとり親家庭等医療費等助成を受給していて、ならしのファミリー・サポート・センターに会員登録をしている、ひとり親家庭等の父母及び養育者
- ・助成認定者 3名
- ・助成利用件数 225件
- ・助成決定額 152,730円 (家事支援、交通費及び食費及びキャンセル料は助成対象外)

主要な施策の概要

(単位:円)

(病児・病後児保育事業)

子どもが病気の時に、医療機関による入院治療の必要はないものの、家庭の都合や仕事の都合などで育児が困難な期間について、医療機関に付設された施設で保育を実施しました。

千葉県済生会習志野病院 キッズケアルームなでしこは、コロナ禍における病児保育の運営が困難なため、令和4年4月1日から休室しています。

実施施設	利用者数(延べ)
津田沼中央総合病院 ケアルームつくしんぼ	101人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、確定診断がついたお子さんのみの保育を実施しました。

(子ども家庭総合支援拠点運営事業)

家庭における児童養育についての各種相談受付件数

相談種別	受付件数
性格・知能・言語	337件
学校生活・不登校	0件
非行	65件
家族関係(虐待)	11,500件
環境福祉	5,794件
心身障害	32件
その他	10件
合計	17,738件

(こどもを守る地域ネットワーク事業)

地域において支援を必要とする子どもや家庭に対し、子育て家庭に関わる機関・団体が連携し、問題認識を共有し、それぞれの機関が持つ機能を生かした取り組みや活動を通じて虐待の未然防止並びに適切な支援を図る目的で会議を開催しました。

- ・代表者会議 2回(5月、3月)
- ・実務者会議 6回(4月、6月、8月、10月、12月、1月)
- ・個別支援会議 25回(随時)

(養育支援家庭訪問事業)

概ね1歳未満の子どもの育児が困難と思われる家庭に対し、家庭相談員、保健師等が訪問して育児に関する具体的な技術支援を行いました。

- ・対象世帯数 9件
- ・訪問件数 49件

主要な施策の概要

(単位:円)

(児童入所施設措置事業)

- ・母子生活支援施設措置…母子生活支援施設の実施状況 2件
経済的な理由や住居がない等の事情のため、児童の監護が十分にできない母子を施設に入所させ、自立に向けて支援しています。
- ・助産施設措置 …助産施設の実施状況 2件
保健上必要があるにも関わらず、経済的理由により、入院助産を受けることができない妊産婦を施設に入所させ、助産を受けられるようにしています。

(子育て短期支援事業)

保護者が疾病、疲労その他の身体上もしくは精神上または環境上の理由により、家庭において一時的に児童を養育することが困難な家庭に対し、市が委託契約した児童福祉施設において、一定期間養育・保護を行います。

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、委託施設での受け入れが中止となっており、利用なし。

- ・業務運営関係委託料(決算額:0円)

(単位:日)

年齢	世帯	利用料/日	0歳	1歳	2歳	3歳
2歳未満	生活保護世帯	10,700円	—	—	—	—
	市民税非課税世帯	9,600円	—	—	—	—
	その他(市民税課税)世帯	5,350円	—	—	—	—
2歳以上	生活保護世帯	5,500円	—	—	—	—
	市民税非課税世帯	4,500円	—	—	—	—
	その他(市民税課税)世帯	2,750円	—	—	—	—

- ・利用日数 0日
- ・利用人数 0人

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・2 (母子父子福祉費)	決 算 額	416,749,470																									
担 当 主 管		子 育 て 支 援 課																										
(児童扶養手当支給事業)																												
ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図ることを目的として、18歳に達する日以後最初の3月31日までの児童または一定の障害の状態にある20歳未満の児童を監護している方に、児童扶養手当を支給しました。																												
<手当額>																												
児童1人の場合 (所得に応じて10円きざみ)																												
令和3年3月1日～令和4年3月31日		(月額)	43,160円～10,180円																									
令和4年4月1日～令和5年3月31日		(月額)	43,070円～10,160円																									
・第2子加算																												
令和3年3月1日～令和4年3月31日		(月額)	10,190円～5,100円																									
令和4年4月1日～令和5年3月31日		(月額)	10,170円～5,090円																									
・第3子以降加算																												
令和3年3月1日～令和4年3月31日		(月額)	6,110円～3,060円																									
令和4年4月1日～令和5年3月31日		(月額)	6,100円～3,050円																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>延月人数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全部支給者</td> <td>3,796人</td> <td>163,504,880円</td> </tr> <tr> <td>一部支給者</td> <td>3,530人</td> <td>96,559,170円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">加算額</td> <td>第2子</td> <td>2,558人</td> <td>23,312,410円</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>583人</td> <td>3,277,430円</td> </tr> <tr> <td>法第13条の2 (※1)</td> <td></td> <td>4,112,620円</td> </tr> <tr> <td>法第13条の3 (※2)</td> <td></td> <td>661,180円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>291,427,690円</td> </tr> </tbody> </table>				区分	延月人数	支給額	全部支給者	3,796人	163,504,880円	一部支給者	3,530人	96,559,170円	加算額	第2子	2,558人	23,312,410円	第3子以降	583人	3,277,430円	法第13条の2 (※1)		4,112,620円	法第13条の3 (※2)		661,180円	計		291,427,690円
区分	延月人数	支給額																										
全部支給者	3,796人	163,504,880円																										
一部支給者	3,530人	96,559,170円																										
加算額	第2子	2,558人	23,312,410円																									
	第3子以降	583人	3,277,430円																									
法第13条の2 (※1)		4,112,620円																										
法第13条の3 (※2)		661,180円																										
計		291,427,690円																										
※1 公的年金等による支給制限を受けた支給者																												
※2 支給開始から5年経過等による支給制限を受けた支給者																												
<年度末受給資格者数>																												
受給資格者	全部支給	一部支給	全部支給停止																									
737人	296人	290人	151人																									

主要な施策の概要

(単位:円)

(ひとり親家庭等医療費等助成事業)			
ひとり親家庭等の福祉の増進を図り、経済的負担を軽減することを目的として、ひとり親家庭等の父または母並びに18歳に達する日以後最初の3月31日までの児童または一定の障害の状態にある20歳未満の児童の医療費等の一部または全部を助成しました。			
【対象医療】通院及び1日以上入院			
現物給付分		償還払い分	
延件数	助成額	延件数	助成額
23,126件	44,234,514円	1,304件	3,577,851円
(ひとり親家庭自立支援事業)			
ひとり親家庭の経済的な自立を支援するため、ひとり親家庭の父または母の主体的な能力開発の取り組みや生活の安定に資する資格の取得に対して、給付金を支給しました。			
また、高等学校を卒業していないひとり親の学び直し及び児童の進学を支援することで、正規雇用を中心とした就業につなげ、経済的な自立を促進するため給付金を支給しました。			
・自立支援教育訓練給付金			
指定された一般教育訓練講座等受講修了者に対して、受講費用の60%に相当する額を支給しました。(上限設定あり)			
・高等職業訓練促進給付金			
資格を取得するための養成機関において1年以上(令和3年度から令和4年度に限り6月以上)のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる者に対して支給しました。			
・高等職業訓練修了支援給付金			
資格を取得するための養成機関においてカリキュラムを修了した者に対して支給するものです。			
・高等学校卒業程度認定試験受講修了時給付金			
高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す講座の受講修了者に対して、受講費用の4割を支給するものです。(上限設定あり)			
・高等学校卒業程度認定試験合格時給付金			
講座の受講修了から2年以内に高等学校卒業程度認定試験全科目を合格した者に対して、受講費用の2割を支給するものです。(上限設定あり)			

主要な施策の概要

(単位:円)

＜支給人数・支給額＞				
事業	支給人数	1月あたりの支給額		支給額
		非課税世帯	課税世帯	
自立支援教育訓練給付金	3人			210,821円
高等職業訓練促進給付金	11人	100,000円 (最終1年間: 140,000円)	70,500円 (最終1年間: 110,500円)	10,659,000円
高等職業訓練修了支援給付金	1人	50,000円	25,000円	25,000円
高等学校卒業程度認定試験 合格支援事業	0人			0円

(子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)支給事業)

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、ひとり親世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)を支給しました。

＜支給対象者・支給額＞

1. 基本給付(児童1人につき5万円)

(1) 令和4年4月分児童扶養手当受給者

617世帯 児童数 871人 43,550,000円

(2) 公的年金給付等を受給していることにより、令和4年4月分の児童扶養手当を受給していない者

16世帯 児童数 22人 1,100,000円

(3) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、直近の収入が児童扶養手当の水準に下がった者

60世帯 児童数 91人 4,550,000円

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・3 (保育所施設費)		決 算 額	1,745,785,401						
担 当 主 管			こ ども 保 育 課							
(保育所運営費)										
1. 保育所等別入所状況										
①令和4年4月1日現在入所状況 ()は内書 (単位:人)										
	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外受託
藤崎	24	25	22	22	20	6	119	123	96.7%	—
谷津	18	21	19	19	13	3	93	109	85.3%	(1)
大久保第二	18	20	24	18	14	1	95	126	75.4%	(1)
本大久保第二	—	—	—	22	20	3	45	47	95.7%	—
菊田第二	—	—	—	30	25	5	60	57	105.3%	—
秋津	27	24	27	18	10	3	109	137	79.6%	(3)
谷津南	28	30	30	30	24	6	148	160	92.5%	—
市立保育所合計	115	120	122	159	126	27	669	759	88.1%	(5)
東習志野	36	33	30	24	20	8	151	152	99.3%	—
杉の子	16	17	15	15	15	5	83	77	107.8%	—
袖ヶ浦	33	25	23	24	18	5	128	125	102.4%	—
大久保	29	32	30	30	20	4	145	150	96.7%	(2)
新習志野	10	7	2	—	—	—	19	30	63.3%	(1)
市立こども園合計	124	114	100	93	73	22	526	534	98.5%	(3)
(私)かすみ	21	20	19	18	14	4	96	90	106.7%	(2)
(私)若松すずみ	28	30	30	30	28	5	151	150	100.7%	(7)
(私)明德そでの	23	24	24	23	20	8	122	110	110.9%	(7)
(私)アスクかなでのもり	18	19	17	17	15	6	92	80	115.0%	—
(私)アスクかなでのもり第二	24	24	24	22	19	9	122	120	101.7%	(1)
(私)キッズガーデン	25	25	25	21	20	5	121	120	100.8%	—
(私)谷津みのり	18	24	26	18	15	5	106	138	76.8%	—
(私)そらまめかなでの社	39	39	39	24	20	12	173	150	115.3%	(1)
(私)ブレメン津田沼	28	30	29	24	24	11	146	149	98.0%	(1)
(私)菊田みのり	39	40	40	18	15	9	161	171	94.2%	(1)
(私)COO 本大久保	40	45	45	18	14	6	168	177	94.9%	(3)
(私)HOPPA津田沼	17	19	20	19	15	8	98	96	102.1%	—
(私)実粃	—	—	—	10	11	4	25	36	69.4%	—
(私)そらまめ津田沼	11	28	27	24	20	6	116	140	82.9%	(4)
(私)クニナ	1	6	15	12	12	5	51	73	69.9%	—
(私)リトルガーデン	5	7	8	8	5	3	36	30	120.0%	(2)
私立保育所合計	337	380	388	306	267	106	1,784	1,830	97.5%	(29)
(私)みのりつくし	26	25	26	15	15	10	117	105	111.4%	—
(私)ブレメン実花	26	31	27	16	12	4	116	115	100.9%	(4)
(私)青葉幼稚園	30	30	30	12	10	9	121	121	100.0%	(2)
(私)第一くるみ幼稚園	5	6	4	—	—	—	15	18	83.3%	(4)
(私)習志野みのり幼稚園	0	15	14	—	—	—	29	48	60.4%	(2)
私立こども園合計	87	107	101	43	37	23	398	407	97.8%	(12)

主要な施策の概要

(単位:円)

主要な施策の概要

(単位:円)

()は内書 (単位:人)

	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外委託
(小)ひまわり1nd	—	—	—	10	3	0	13	19	68.4%	—
(小)ひまわり2nd	—	—	—	5	6	0	11	18	61.1%	—
(小)ひまわり3rd	—	—	—	8	8	2	18	18	100.0%	—
(小)サンライズ津田沼	—	—	—	8	9	2	19	19	100.0%	(1)
(小)サンライズ葵の社	—	—	—	5	6	5	16	18	88.9%	—
(小)ひまわり	—	—	—	8	8	0	16	18	88.9%	—
(小)サンライズ谷津	—	—	—	7	6	1	14	15	93.3%	—
(小)杜の子	—	—	—	11	8	0	19	19	100.0%	—
(小)ロゼッタ	—	—	—	6	4	0	10	18	55.6%	(1)
(小)ポピンズ	—	—	—	6	4	2	12	18	66.7%	—
(小)みらいつむぎ谷津	—	—	—	8	5	2	15	19	78.9%	(1)
(小)ひまわりSola	—	—	—	7	7	0	14	19	73.7%	—
小規模保育事業合計	—	—	—	89	74	14	177	218	81.2%	(3)
管外委託	8	11	8	13	5	0	45	—	—	—
合計	671	732	719	703	582	192	3,599	3,748	—	(52)

※ 保育所運営費には含まれないが、入所状況全体を把握するため、こども園、私立保育所及び小規模保育事業の実施状況も掲載。

②令和5年3月1日現在入所状況 ()は内書 (単位:人)

	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外委託
藤崎	25	25	21	22	20	6	119	123	96.7%	(2)
谷津	18	23	18	20	14	3	96	109	88.1%	(1)
大久保第二	20	18	25	17	15	3	98	126	77.8%	(3)
本大久保第二	—	—	—	22	20	6	48	47	102.1%	—
菊田第二	—	—	—	29	25	8	62	57	108.8%	(2)
秋津	28	24	28	18	10	3	111	137	81.0%	(6)
谷津南	29	30	30	30	25	6	150	160	93.8%	(2)
市立保育所合計	120	120	122	158	129	35	684	759	90.1%	(16)
東習志野	35	33	30	24	20	10	152	152	100.0%	(2)
杉の子	16	17	15	15	15	5	83	77	107.8%	—
袖ヶ浦	33	23	24	24	19	6	129	125	103.2%	(1)
大久保	29	31	30	30	20	6	146	150	97.3%	(6)
新習志野	10	6	2	—	—	—	18	30	60.0%	(1)
市立こども園合計	123	110	101	93	74	27	528	534	98.9%	(10)
(私)かすみ	22	20	18	18	15	7	100	90	111.1%	(2)
(私)若松すずみ	28	30	30	30	29	10	157	150	104.7%	(8)
(私)明德そでの	22	23	24	22	20	15	126	110	114.5%	(7)
(私)アスクかなでのり	18	19	18	17	15	8	95	80	118.8%	—
(私)アスクかなでのり第二	24	24	24	21	20	9	122	120	101.7%	—
(私)キッズガーデン	23	25	25	22	20	6	121	120	100.8%	—
(私)谷津みのり	17	25	25	18	15	9	109	138	79.0%	(2)
(私)そらまめかなでの社	39	39	39	24	20	12	173	150	115.3%	(1)
(私)ブレーメン津田沼	28	28	29	24	24	15	148	149	99.3%	(3)
(私)菊田みのり	39	40	38	18	15	9	159	171	93.0%	(4)
(私)COO 本大久保	39	45	46	18	15	6	169	177	95.5%	(3)
(私)HOPPA津田沼	17	18	21	19	15	8	98	96	102.1%	—
(私)実籾	—	—	—	12	12	9	33	36	91.7%	(1)
(私)そらまめ津田沼	10	28	28	24	20	6	116	140	82.9%	(4)
(私)クニナ	2	4	14	12	12	9	53	73	72.6%	(1)
(私)リトルガーデン	6	10	10	8	5	3	42	30	140.0%	(4)
(私)キッズガーデン津田沼	2	3	10	17	16	6	54	94	57.4%	(3)
私立保育所合計	336	381	399	324	288	147	1,875	1,924	97.5%	(43)
(私)みのりつくし	26	25	26	15	15	12	119	105	113.3%	(0)
(私)ブレイク実花	29	35	32	16	14	6	132	115	114.8%	(10)
(私)青葉幼稚園	30	30	30	12	9	9	120	121	99.2%	(2)
(私)第一くのみ幼稚園	6	6	5	—	—	—	17	18	94.4%	(4)
(私)習志野みのり幼稚園	0	16	16	—	—	—	32	48	66.7%	(3)
私立こども園合計	91	112	109	43	38	27	420	407	103.2%	(19)

主要な施策の概要

(単位:円)

()は内書 (単位:人)

	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外委託
(小)おがみ2nd	—	—	—	10	4	0	14	19	73.7%	—
(小)ひまわり2nd	—	—	—	5	6	6	17	18	94.4%	—
(小)ひまわり3rd	—	—	—	8	8	6	22	18	122.2%	(2)
(小)サンライズ津田沼	—	—	—	8	9	6	23	19	121.1%	(1)
(小)サンライズ菱の社	—	—	—	6	6	6	18	18	100.0%	(1)
(小)ひまわり	—	—	—	8	8	6	22	18	122.2%	—
(小)サンライズ谷津	—	—	—	7	6	1	14	15	93.3%	—
(小)杜の子	—	—	—	11	8	6	25	19	131.6%	—
(小)ロゼッタ	—	—	—	6	6	6	18	18	100.0%	(1)
(小)ポピンズ	—	—	—	5	6	6	17	18	94.4%	(1)
(小)みらいつむぎ谷津	—	—	—	7	6	2	15	19	78.9%	(1)
(小)ひまわりSola	—	—	—	7	7	5	19	19	100.0%	(1)
小規模保育事業合計	—	—	—	88	80	56	224	218	102.8%	(8)
管外委託	21	18	13	19	14	1	86	—	—	—
合計	691	741	744	725	623	293	3,817	3,842	—	(96)

※ 保育所運営費には含まれないが、入所状況全体を把握するため、こども園、私立保育所及び小規模保育事業の実施状況も掲載。

主要な施策の概要

(単位:円)

2. 一時保育の実施(民間認可保育園等を除く)

谷津保育所、東習志野こども園、杉の子こども園、袖ヶ浦こども園及び大久保こども園の5カ所で一時保育を実施しました。

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
谷津保育所	87	68	106	121	125	108	122	133	140	128	155	158	1,451
東習志野こども園	105	97	133	150	166	159	164	180	177	159	167	181	1,838
杉の子こども園	137	121	145	131	130	146	140	142	121	127	126	136	1,602
袖ヶ浦こども園	129	116	142	140	138	141	125	134	113	114	115	154	1,561
大久保こども園	68	74	82	83	63	78	88	97	77	93	94	110	1,007
合計	526	476	608	625	622	632	639	686	628	621	657	739	7,459

※ 保育所運営費には含まれないが、入所状況全体を把握するため、こども園の実施状況も掲載。

3. 産休明け保育の実施(民間認可保育園を除く)

本大久保第二保育所、菊田第二保育所、東習志野こども園、杉の子こども園、袖ヶ浦こども園及び大久保こども園の6カ所で産休明け保育を実施しました。

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本大久保第二保育所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
菊田第二保育所	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
東習志野こども園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
杉の子こども園	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
袖ヶ浦こども園	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
大久保こども園	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	4	3	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	11

※ 保育所運営費には含まれないが、入所状況全体を把握するため、こども園の実施状況も掲載。

4. 時間外保育の実施(こども園長時間児・民間認可保育園を除く)

市立7保育所で時間外保育(午前7時~8時30分・午後4時30分~7時)を実施しました。

(単位:人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	590	593	593	590	594	587	590	584	577	570	563	562	6,993

※ 時間外保育利用者については、平成27年度より、保育標準時間に含まれるため、各月の標準認定者を記載しました。

5. 所庭開放等の実施

各保育所で新型コロナウイルス感染拡大防止の対応をしながら、6月より所庭開放を実施しました。

7保育所 所庭開放日数 102回 参加者116人

主要な施策の概要

(単位:円)

<p>6. 保育所研修の実施</p> <p>保育所職員（こども園含む。）の資質向上を図るために、保育・給食・保健等の各分野における研修会や研究会への参加を促進しました。</p> <p><研修内容></p> <p>市内部研修：園長研修会、教頭研修会、教務主任会、幼保小関連研修会、特別支援研修、幼保合同特別研修、職種別研修（所長・主任）、園内研究、所内研修、学級運営支援事業、教育課程研修会、実技研修会</p> <p>市外部研修：令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部オンラインで実施しました。</p> <p>7. 実費徴収に係る補足給付事業</p> <p>公立保育所を利用する年収360万円未満相当世帯等に、日用品の現物給付と行事参加費用の一部を給付しました。</p> <p>対象者 1人 補助実績 1,320円</p> <p>※限度額：2,500円/月</p> <p>8. 市立保育所等におけるICT化の推進</p> <p>保護者との連絡機能等を備えた情報システムを導入しました。</p>
--

担 当 主 管	こ ども 政 策 課
---------	------------

<p>(保育所施設管理事業)</p> <p>経年劣化した秋津保育所の遊戯室の天井照明をLED照明へ改修しました。</p> <p>その他、老朽化等に伴う施設の工事・修繕を実施し、保育環境の充実を図りました。</p> <p>修繕 谷津南保育所 天井扇風機修理、その他45件</p> <p>工事 秋津保育所 高圧気中開閉器・高圧ケーブル更新工事、その他10件</p>
--

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・4 (こども園費)	決 算 額	479,582,272
-------------	---------------	-------	-------------

担 当 主 管	こ ども 保 育 課
---------	------------

(こども園運営費)											
1. こども園入所状況(再掲)											
令和4年4月1日現在入所状況(長時間児) ()は内書 (単位:人)											
	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外受託	
東習志野	36	33	30	24	20	8	151	152	99.3%	—	
杉の子	16	17	15	15	15	5	83	77	107.8%	—	
袖ヶ浦	33	25	23	24	18	5	128	125	102.4%	—	
大久保	29	32	30	30	20	4	145	150	96.7%	(2)	
新習志野	10	7	2	—	—	—	19	30	63.3%	(1)	
合 計	124	114	100	93	73	22	526	534	98.5%	(3)	
令和5年3月1日現在入所状況(長時間児) ()は内書 (単位:人)											
	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外受託	
東習志野	35	33	30	24	20	10	152	152	100.0%	(2)	
杉の子	16	17	15	15	15	5	83	77	107.8%	—	
袖ヶ浦	33	23	24	24	19	6	129	125	103.2%	(1)	
大久保	29	31	30	30	20	6	146	150	97.3%	(6)	
新習志野	10	6	2	—	—	—	18	30	60.0%	(1)	
合 計	123	110	101	93	74	27	528	534	98.9%	(10)	

園児数、学級数の状況(令和4年5月1日現在) (短時間児)

(単位:学級・人)

	令和4年度							
	3歳児		4歳児		5歳児		計	
	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数
東習志野	2	20	2	18	2	17	6	55
杉の子	2	18	2	26	2	19	6	63
袖ヶ浦	2	22	2	21	3	36	7	79
大久保	3	20	2	20	2	18	7	58
新習志野	2	17	1	16	1	20	4	53
合 計	11	97	9	101	10	110	30	308

主要な施策の概要

(単位:円)

2. 一時保育の実施 (再掲)

東習志野、杉の子、袖ヶ浦及び大久保の4こども園で一時保育を実施しました。(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東習志野	105	97	133	150	166	159	164	180	177	159	167	181	1,838
杉の子	137	121	145	131	130	146	140	142	121	127	126	136	1,602
袖ヶ浦	129	116	142	140	138	141	125	134	113	114	115	154	1,561
大久保	68	74	82	83	63	78	88	97	77	93	94	110	1,007
合計	439	408	502	504	497	524	517	553	488	493	502	581	6,008

3. 産休明け保育の実施 (再掲)

東習志野、杉の子、袖ヶ浦及び大久保の4こども園で産休明け保育を実施しました。(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東習志野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
杉の子	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
袖ヶ浦	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
大久保	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	3	2	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	8

4. 時間外保育の実施

市立5こども園で時間外保育(午前7時~8時30分・午後4時30分~7時)を実施しました。

(単位:人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	467	462	472	470	469	465	465	465	458	455	454	450	5,552

※時間外保育利用者については、平成27年度より、保育標準時間に含まれるため、各月の標準認定者を記載しました。

5. 子育てふれあい広場の実施

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予約制で実施しました。

施設名	実施回数(回)	参加世帯数(組)
東習志野	6	29
杉の子	6	58
袖ヶ浦	6	23
大久保	6	32
新習志野	6	45
合計	30	187

主要な施策の概要

(単位:円)

6. こどもセンター利用状況

施設名	稼働日数(日)	利用者数合計(人)	(内訳)	
			児童数(人)	保護者数(人)
東習志野	293	4,527	2,445	2,082
杉の子	293	5,924	3,160	2,764
袖ヶ浦	293	4,216	2,322	1,894
大久保	293	1,923	1,016	907
新習志野	293	3,705	2,058	1,647
合計	1,465	20,295	11,001	9,294

7. 預かり保育の実施

市立5こども園で、預かり保育(午後2時~5時・長期休業中は午前9時~午後5時)を実施しました。

実施日数 5園計 1,164日

利用人数 延べ 10,838人

8. 鹿野山自然体験活動の実施

5歳児を対象に『習志野市立鹿野山少年自然の家』(君津市)を利用して、日帰りで鹿野山自然体験活動を実施しました。豊かな自然の中で植物や生き物に触れることで自然に対する興味・関心を高め、体を動かして活動し充実感を味わうことができました。

園名	期日	参加園児数
東習志野	10月27日	51人
杉の子	10月20日	34人
袖ヶ浦	10月21日	68人
大久保	10月28日	46人
新習志野	10月20日	27人

9. 実費徴収に係る補足給付事業

公立こども園を利用する年収360万円未満相当世帯等に、日用品の現物給付と行事参加費用の一部を給付しました。

対象者 9人 補助実績 8,880円

※限度額:2,500円/月

10. 市立保育所等におけるICT化の推進

保護者との連絡機能等を備えた情報システムを導入しました。

主要な施策の概要

(単位:円)

担 当 主 管	こ ども 政 策 課
<p>(こども園施設管理事業)</p> <p>老朽化等に伴う施設の工事・修繕を実施し、教育・保育環境の充実を図りました。</p> <p>修繕 新習志野こども園 砂場遮光ネット等修繕、その他27件</p> <p>工事 袖ヶ浦こども園 雑排水ポンプ工事、その他4件</p>	
<p>(仮称) 向山こども園整備事業)</p> <p>令和6年4月1日の開園に向けて、(仮称) 向山こども園整備工事を実施しました。(令和4年～令和5年度継続事業)</p> <p>また、通学児童の安全対策として向山小学校前面道路整備工事を実施しました。</p> <p>委託 (仮称) 向山こども園整備工事監理業務委託 その他4件</p> <p>工事 (仮称) 向山こども園整備工事(建築工事) その他10件</p>	
<p>(仮称) 藤崎こども園整備事業)</p> <p>令和7年4月1日の開園に向けて、(仮称) 藤崎こども園の基本設計及び実施設計を実施しました。</p> <p>委託 (仮称) 藤崎こども園整備設計業務委託</p>	

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・5 (地域子育て支援拠点費)	決 算 額	15,629,576													
担 当 主 管		子 育 て 支 援 課														
<p>(こどもセンター運営事業)</p> <p>主に就学前の子どもと保護者が遊び、交流できる場の提供、子育てに関する情報の提供や相談を受けることで、孤立しがちな子育て家庭の負担軽減を図りました。</p>																
<p>利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施 設 名</th> <th rowspan="2">稼働日数 (日)</th> <th rowspan="2">利用者数合計 (人)</th> <th colspan="2">(内 訳)</th> </tr> <tr> <th>児童数 (人)</th> <th>保護者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>習志野市こどもセンター</td> <td>293</td> <td>15,756</td> <td>8,654</td> <td>7,102</td> </tr> </tbody> </table> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人数等の制限を設けて運営。</p>					施 設 名	稼働日数 (日)	利用者数合計 (人)	(内 訳)		児童数 (人)	保護者数 (人)	習志野市こどもセンター	293	15,756	8,654	7,102
施 設 名	稼働日数 (日)	利用者数合計 (人)	(内 訳)													
			児童数 (人)	保護者数 (人)												
習志野市こどもセンター	293	15,756	8,654	7,102												
<p>こどもセンター園庭を活用し、乳幼児の子どもを持つ子育て家庭が木々や土がある環境の中で自由に安心して遊ばせられる乳幼児専用プレーパークを、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、園庭開放の際に随時実施しました。</p> <p>また、一日プレーパーク(年3回)、こどもセンター利用者を対象とした市民講座、月1回程度の学習会・各種講座については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止といたしました。</p>																
<p>(つどいの広場運営事業)</p> <p>きらっ子ルームやつにおいて、乳幼児(主に0～3歳)を持つ親とその子どもが気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で語り合い、交流を図る場をつくることにより、孤立しがちな子育て家庭の負担軽減を図りました。</p>																
<p>【きらっ子ルームやつ委託先事業者】</p> <p>9月まで：ナーチャーウィズ株式会社／10月から：株式会社セリオ</p>																
<p>利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施 設 名</th> <th rowspan="2">稼働日数 (日)</th> <th rowspan="2">利用者数合計 (人)</th> <th colspan="2">(内 訳)</th> </tr> <tr> <th>児童数 (人)</th> <th>保護者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>きらっ子ルームやつ</td> <td>295</td> <td>5,720</td> <td>2,945</td> <td>2,775</td> </tr> </tbody> </table> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人数等の制限を設けて運営。</p>					施 設 名	稼働日数 (日)	利用者数合計 (人)	(内 訳)		児童数 (人)	保護者数 (人)	きらっ子ルームやつ	295	5,720	2,945	2,775
施 設 名	稼働日数 (日)	利用者数合計 (人)	(内 訳)													
			児童数 (人)	保護者数 (人)												
きらっ子ルームやつ	295	5,720	2,945	2,775												

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・6 (心身障がい児通園施設費)	決 算 額	323,646,034
担 当 主 管		あじさい療育支援センター	
(あじさい療育支援センター運営費)			
1. 福祉型児童発達支援			
満3歳から就学前までの知的または発達に障がいや課題のある児童への療育指導を行いました。			
利用状況	・開所日数	235日	
	・延利用者数	3,843人	実利用者数 26人
年齢別人数 (年度末現在在籍数 26人)			
2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
4人	5人	4人	13人
		合計 26人	
2. 医療型児童発達支援			
満1歳から就学前までの肢体等に障がいや課題のある児童及びその保護者の療育指導を行いました。			
利用状況	・開所日数	235日	
	・延利用者数	295人	実利用者数 6人
年齢別人数 (年度末現在在籍数 6人)			
0歳児	1歳児	2歳児	3歳児
1人	2人	2人	1人
		合計 6人	
3. 保育所等訪問支援			
集団生活に適応するための支援を必要とする児童に対して、保育所等での安定した利用を促進するための訪問支援を行いました。			
利用状況	・訪問回数	10回	・契約者数 3名
4. 相談支援事業			
利用状況	・開所日数	243日	
	・契約者数 (年度末現在)	118名	
<障害児相談支援>			
	・障害児支援利用計画作成件数 (延件数)	130件	
	・継続障害児支援利用援助 (モニタリング) 実施件数 (延件数)	274件	
	・一般相談件数	4件	
5. その他の活動状況			
①主な行事 ・療育参観 ・夏のお楽しみ会 ・運動会 ・親子散歩 ・冬のお楽しみ会 ・修了式			
②その他 ・時間外の預かり保育 ・就学支援 ・所庭開放 ・職員研修 ・療育体験受入			
6. 市立保育所等におけるICT化の推進			
保護者との連絡機能等を備えた情報システムの導入を行いました。			

主要な施策の概要

(単位:円)

担 当 主 管	ひまわり発達相談センター					
(ひまわり発達相談センター運営費)						
成長又は発達に不安や課題がある児童及びその保護者に対し、相談及び指導を行いました。						
1. 利用者の状況						
	就学前児童	就学児等				合計
		小学生	中学生	高校生	計	
実人数	546人	137人	27人	6人	170人	716人
延人数	3,993人	536人	56人	11人	603人	4,596人
(1) 相談						
成長発達上において不安や心配のある子どもの状況について相談を行いました。						
① 初回面接 (実人数)						
・就学前児童 230人 ・就学児等 170人						
② 医師による相談 (延人数)						
	就学前	小学生	中学生	高校生	合計	
小児科	14人	1人	0人	0人	15人	
児童精神科	5人	2人	0人	0人	7人	
合 計	19人	3人	0人	0人	22人	
③ その他の相談 (延人数)						
	就学前児童	就学児等	計			
施設・学校等訪問	14人	13人	27人			
電 話	595人	260人	855人			
保護者との面接	174人	160人	334人			
合 計	783人	433人	1,216人			
(2) 指導						
就学前児童に対して、その成長発達上の課題に応じた指導を行いました。(延人数)						
内 容	個別指導	複数指導	グループ指導	合 計		
言 語	197人	310人	0人	507人		
発 達	1,793人	228人	106人	2,127人		
運 動	282人	8人	56人	346人		
合 計	2,272人	546人	162人	2,980人		
2. 乳幼児個別支援計画の作成状況						
成長や発達に課題のある就学前の児童について対象児の状況に応じた継続的な支援を行うため、個別支援計画の作成に取り組みました。5歳児については、関係機関と連携を図り、小学校等への引継ぎを行いました。						
・新規作成人数 110人 ・継続作成人数 65人						

主要な施策の概要

(単位:円)

3. 巡回相談
幼稚園、保育所(園)、こども園等に出向き、成長発達に課題のある就学前の児童の対応について、幼稚園等の職員及び保護者の相談に応じ、助言等を行いました。

施設名	公立幼稚園	公立保育所	公立こども園	私立幼稚園	私立保育園	私立こども園	こどもセンター	その他	計
実施施設数	3	6	4	2	13	3	1	5	37
実施回数(実回数)	6回	20回	12回	3回	52回	16回	4回	7回	120回
相談人数(延人数)	6人	20人	12人	3人	53人	16人	19人	7人	136人

4. 発達支援研修
①発達支援基礎研修
保育士、幼稚園教諭、児童発達支援事業所職員等を対象に、発達支援に関する基礎的な知識の習得をめざし、午前・午後異なる内容の講義を実施しました。

午前	午後	延人数
32人	37人	69人

②発達支援研修(公開講座)
市民や発達支援に携わる関係者等を対象に、発達障がい等に関する理解を推進することをめざして実施し、101人が参加しました。後日YouTubeでも広く公開をしました(2週間限定、視聴回数計597回)。

③発達支援研修(講師派遣型)
私立幼稚園、保育園、こども園等を対象に、各施設に職員を講師として派遣し研修を実施しました。
・8施設 64人(延人数)

5. 市民協働こども発達支援推進協議会
市民協働の観点から発達支援施策の総合的な推進に向けて年2回会議を開催しました。

6. 障がい児相談支援事業
指定障害児相談支援事業所及び指定特定相談支援事業所の指定を受け、相談支援専門員が、福祉サービス等利用者に対して、サービス等利用計画又は障害児支援利用計画の作成及び評価を行いました。

- ・契約者数 4人
- ・障害児支援利用計画作成件数(延件数) 4件
- ・継続障害児支援利用援助(モニタリング)実施件数(延件数) 4件

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・7(児童福祉措置費)	決 算 額	2,724,131,988			
担 当 主 管		子 育 て 支 援 課				
(児童手当支給事業) 家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全育成及び資質向上に資することを目的として、中学3年生までの児童を養育している方に、児童手当を支給しました。						
<手当額> 児童一人につき						
・ 0歳から3歳未満		(月額) 15,000円				
・ 3歳以上小学校修了前まで		(月額) 10,000円(第1子・第2子)				
		(月額) 15,000円(第3子以降)				
・ 中学生		(月額) 10,000円				
・ 特例給付(所得制限限度額以上所得上限限度額未満)		(月額) 5,000円				
区分	月額	延児童数	支給額	年度末児童数		
0歳から3歳未満	被用者	第1子	15,000円	15,473人	232,095,000円	1,254人
		第2子		11,804人	177,060,000円	920人
		第3子以降		3,384人	50,760,000円	273人
	小計		30,661人	459,915,000円	2,447人	
	非被用者	第1子	15,000円	1,470人	22,050,000円	133人
		第2子		1,007人	15,105,000円	74人
		第3子以降		408人	6,120,000円	29人
	小計		2,885人	43,275,000円	236人	
	特例給付		5,000円	3,325人	16,625,000円	228人
	3歳以上小学校修了前	被用者	第1子	10,000円	56,596人	565,960,000円
第2子			39,363人		393,630,000円	3,105人
第3子以降			9,344人		140,160,000円	742人
小計		105,303人	1,099,750,000円	8,279人		
非被用者		第1子	10,000円	6,853人	68,530,000円	530人
		第2子		4,571人	45,710,000円	347人
		第3子以降		1,465人	21,975,000円	110人
小計		12,889人	136,215,000円	987人		
特例給付		5,000円	22,360人	111,800,000円	1,464人	
中学生		被用者・非被用者	10,000円	37,177人	371,770,000円	4,082人
	特例給付	5,000円	8,976人	44,880,000円	809人	
合計			223,576人	2,284,230,000円	18,532人	

主要な施策の概要

(単位:円)

(子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯分)支給事業)

令和3年度に実施した「子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯分)」の対象児童と同学年である新生児(令和4年3月1日から令和4年4月1日生まれ)に対し、給付金を支給しました。

<支給額>
対象児童一人につき50,000円

<対象児童>
令和4年3月1日から令和4年4月1日までの間に出生した児童を養育する者のうち、令和3年度住民税均等割非課税の者

<支給児童数・支給総額>
4人 200,000円

(子育て世帯特別給付金支給事業) 【令和3年度繰越事業】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている0歳から18歳までの児童を養育する保護者に対し、臨時特別給付金(以下「国給付金」とします。)を支給しました。※所得制限あり

また、基準日以降に児童手当の受給者を変更した保護者に対し、支援給付金を支給しました。

<支給額>
対象児童一人につき100,000円

<対象児童>
平成15年4月2日から令和4年3月31日までの間に出生した児童

<対象者>

(1) 令和3年9月から令和4年4月分の児童手当本則給付受給者

(2) 平成15年4月2日から平成18年4月1日までの間に出生した児童のみを養育する者のうち、児童手当本則給付受給者と同等の所得水準に相当する者

<支給児童数・支給総額>

支給総額	22,688人	2,268,800,000円
うち、令和4年度	186人	18,600,000円
	(うち、15人	1,500,000円は支援給付金として支給。)

※令和3年度に 22,502人 2,250,200,000円を支給しました。

(習志野市子育て世帯への臨時特別給付金(拡大給付)支給事業)

令和3年度に実施した国給付金の対象児童と同学年である新生児(令和4年4月1日生まれ)に対し、給付金を支給しました。

<支給額>
対象児童一人につき100,000円

<対象児童>
令和4年4月1日に出生した児童

<対象者>
令和4年5月分の児童手当本則給付受給者

主要な施策の概要

(単位:円)

<支給児童数・支給総額>
1人 100,000円

(習志野市子育て世帯への臨時特別給付金(拡大給付)支給事業) 【令和3年度からの繰越事業】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている0歳から18歳までの児童を養育する保護者のうち、所得制限により国給付金を受給出来ない子育て世帯に対し、臨時特別給付金(拡大給付)を支給しました。

<支給額>
対象児童一人につき50,000円

<対象児童>
平成15年4月2日から令和4年4月1日までの間に出生した児童

<対象者>

(1) 令和3年9月から令和4年4月分の特例給付受給者(児童手当の所得制限限度額を超える所得の者)

(2) 平成15年4月2日から平成18年4月1日までの間に出生した児童のみを養育する者のうち、特例給付受給者と同等の所得水準に相当する者

<支給児童数・支給総額>

支給総額	5,365人	268,250,000円
うち、令和4年度	817人	40,850,000円

※令和3年度に 4,548人 227,400,000円を支給しました。

(子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯分)支給事業)

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、特別給付金(その他世帯分)を支給しました。

<支給額>
対象児童一人につき50,000円

<対象児童>
平成16年4月2日から令和5年2月28日までの間に出生した児童

※特別児童扶養手当の対象児童は、平成14年4月2日から令和5年2月28日までの間に出生した児童

<対象者>

(1) 令和4年4月から令和5年3月分の児童手当また特別児童扶養手当受給者のうち、令和4年度住民税均等割非課税の者

(2) 平成16年4月2日から平成19年4月1日までの間に出生した児童のみを養育する者のうち、令和4年度住民税均等割非課税の者

(3) 対象児童を養育する者のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和4年1月以降で直近の収入が住民税均等割非課税水準に相当する者

<支給児童数・支給総額>
1,082人 54,100,000円

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	3・2・8 (放課後児童会費)	決 算 額	345,764,208	
担 当 主 管		児 童 育 成 課		
(放課後児童会運営費)				
保護者が労働等により昼間家庭にいない児童の健全な育成と事故防止を図るために、遊びや生活の場を提供しました。				
また、入退室等管理システムを導入し、ICT化の推進、児童・保護者の安全・安心の確保、事務の効率化を図りました。				
1. 放課後児童会入会児童数 (各年度5月1日現在)				
児 童 会 名	設 置 場 所	令和4年度	令和3年度	
袖ヶ浦西児童会	袖ヶ浦西小学校内	51人	42人	
大久保児童会	旧藤崎図書館内	61	67	
大久保第二児童会		54	42	
鷺沼児童会	鷺沼小学校内	52	40	
鷺沼第二児童会	こどもセンター隣	44	35	
鷺沼第三児童会		33	35	
谷津第一児童会		53	54	
谷津第二児童会		谷津小学校内	51	55
谷津第三児童会			51	54
谷津第四児童会	54		57	
谷津第五児童会		41		
大久保東児童会	大久保東小学校内	66	53	
東習志野児童会	東習志野小学校内	41	32	
東習志野第二児童会		40	33	
東習志野第三児童会		38	31	
実花児童会	実花小学校内	45	42	
実花第二児童会		48	48	
つだぬま第一児童会	津田沼小学校内	44	51	
つだぬま第二児童会		41	49	
つだぬま第三児童会	津田沼幼稚園内	60	37	
向山児童会	向山小学校内	38	32	
向山第二児童会	向山幼稚園内	33	30	
実籾児童会	実籾小学校内	37	32	
藤崎第一児童会	藤崎小学校内	38	38	
藤崎第二児童会		35	39	
屋敷児童会	屋敷小学校内	46	44	
屋敷第二児童会		47	44	
屋敷第三児童会	屋敷幼稚園内	59	37	
秋津児童会	秋津小学校内	53	49	
袖ヶ浦東児童会	袖ヶ浦東小学校内	28	44	

主要な施策の概要

(単位:円)

児 童 会 名	設 置 場 所	令和4年度	令和3年度
香澄児童会	香澄小学校内	38	43
谷津南児童会	谷津南小学校内	47	39
谷津南第二児童会		65	53
谷津南第三児童会		66	55
合 計		1,598	1,436

2. 放課後児童会職員研修

区 分	会 場	回 数	出 席 者
放課後児童会職員研修会	市役所庁舎 他	20回	延1,149人

(放課後児童会施設整備事業)

1. 入会希望児童の増加、千葉県立習志野特別支援学校の拡充及び大久保小学校全面改築工事に伴う施設整備を行いました。

児 童 会 名	施設整備の内容
屋敷第三児童会	プレイルームの整備 (入会希望児童の増加)
つだぬま第三児童会	プレイルームの整備 (入会希望児童の増加)
袖ヶ浦東児童会	移転 (千葉県立習志野特別支援学校の拡充)
大久保児童会	仮移転及び解体 (大久保小学校全面改築工事)
大久保第二児童会	仮移転及び解体 (大久保小学校全面改築工事)

2. 令和5年4月1日に谷津第六児童会及び谷津南第四児童会を開設するための整備を行いました。

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	10・5・1 (幼稚園費)								決 算 額				238,103,824			
担 当 主 管								こ ども 保 育 課								
(幼稚園運営保育費)																
1. 園児数、学級数の状況(学校基本調査、各年度5月1日現在) (単位:学級・人)																
年度 内訳 園名	令 和 4 年 度								令 和 3 年 度							
	3 歳 児		4 歳 児		5 歳 児		計		3 歳 児		4 歳 児		5 歳 児		計	
	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数
谷 津	—	—	1	30	1	26	2	56	—	—	1	23	2	45	3	68
津田沼	—	—	1	10	1	14	2	24	—	—	1	12	1	15	2	27
屋 敷	—	—	1	14	1	9	2	23	—	—	1	9	1	16	2	25
藤 崎	—	—	1	14	1	15	2	29	—	—	1	13	1	24	2	37
大久保東	—	—	1	6	1	9	2	15	—	—	1	8	1	9	2	17
向 山	—	—	1	7	1	19	2	26	—	—	1	20	1	23	2	43
幼稚園合計	—	—	6	81	6	92	12	173	—	—	6	85	7	132	13	217
東習志野	2	20	2	18	2	17	6	55	2	13	2	17	3	29	7	59
杉の子	2	18	2	26	2	19	6	63	2	20	2	19	2	22	6	61
袖ヶ浦	2	22	2	21	3	36	7	79	2	22	3	35	2	22	7	79
大久保	3	20	2	20	2	18	7	58	3	17	2	16	2	24	7	57
新習志野	2	17	1	16	1	20	4	53	2	19	1	19	1	20	4	58
こども園計	11	97	9	101	10	110	30	308	11	91	10	106	10	117	31	314
合 計	11	97	15	182	16	202	42	481	11	91	16	191	17	249	44	531

※幼稚園運営保育費には含まれないが、園児数・学級数の全体を把握するため、こども園(短時間児)の状況も掲載。

主要な施策の概要

(単位:円)

2. 支援員の配置																								
必要な支援の在り方が個別であることから、支援を要する幼児の状況に応じた支援員数の配置をして対応しました。																								
支援員及び支援を要する幼児 (令和4年5月1日現在)																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>園 名</th> <th>支援員</th> <th>支援を要する幼児の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>谷 津</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>津田沼</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>屋 敷</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>藤 崎</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>大久保東</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>向 山</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>6</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	園 名	支援員	支援を要する幼児の数	谷 津	2	4	津田沼	2	2	屋 敷	0	0	藤 崎	1	1	大久保東	0	0	向 山	1	1	合 計	6	8
園 名	支援員	支援を要する幼児の数																						
谷 津	2	4																						
津田沼	2	2																						
屋 敷	0	0																						
藤 崎	1	1																						
大久保東	0	0																						
向 山	1	1																						
合 計	6	8																						
3. 預かり保育の実施																								
市立幼稚園6園で、預かり保育(午後2時~5時・長期休業中は午前9時~午後5時)を実施しました。																								
実施日数 6園計 1,086日																								
利用人数 延べ 4,067人																								
4. 鹿野山自然体験活動の実施																								
5歳児を対象に『習志野市立鹿野山少年自然の家』(君津市)を利用して、日帰りで鹿野山自然体験活動を実施しました。豊かな自然の中で植物や生き物に触れることで自然に対する興味・関心を高め、体を動かして活動し充実感を味わうことができました。																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>園 名</th> <th>期 日</th> <th>参加園児数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>谷 津</td> <td>10月19日</td> <td>24人</td> </tr> <tr> <td>津田沼</td> <td>10月25日</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>屋敷</td> <td>10月25日</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>藤崎</td> <td>10月25日</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>大久保東</td> <td>10月25日</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>向山</td> <td>10月19日</td> <td>18人</td> </tr> </tbody> </table>	園 名	期 日	参加園児数	谷 津	10月19日	24人	津田沼	10月25日	14人	屋敷	10月25日	9人	藤崎	10月25日	18人	大久保東	10月25日	9人	向山	10月19日	18人			
園 名	期 日	参加園児数																						
谷 津	10月19日	24人																						
津田沼	10月25日	14人																						
屋敷	10月25日	9人																						
藤崎	10月25日	18人																						
大久保東	10月25日	9人																						
向山	10月19日	18人																						
(幼稚園合計 92名)																								
5. 実費徴収に係る補足給付事業																								
公立幼稚園を利用する年収360万円未満相当世帯等に、日用品の現物給付と行事参加費用の一部を給付しました。																								
対象者 1人 補助実績 3,340円																								
※限度額: 2,500円/月																								

主要な施策の概要

(単位:円)

6. 子育てふれあい広場の実施

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予約制で実施しました。

園名	実施回数(回)	参加世帯数(組)	
谷津幼稚園	6	57	
津田沼幼稚園	6	41	
屋敷幼稚園	6	24	
藤崎幼稚園	6	35	
大久保東幼稚園	5	33	
向山幼稚園	6	45	
東習志野こども園	6	29	(再掲)
杉の子こども園	6	58	(再掲)
袖ヶ浦こども園	6	23	(再掲)
大久保こども園	6	32	(再掲)
新習志野こども園	6	45	(再掲)
合計	65	422	

※子育てふれあい広場全体を把握するため、こども園の状況も掲載。

7. 市立保育所等におけるICT化の推進

保護者との連絡機能等を備えた情報システムを導入しました。

(幼稚園教育推進事業)

幼児教育に携わる教職員の資質向上を図るため、各種研修内容の充実や研究会への参加を促進しました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修の方法を対面、オンライン、紙面などで開催しました。

<研修内容>

市内部研修：園長研修会、教頭研修会、教務主任会、幼保小関連研修会、特別支援研修、
幼保合同特別研修、職種別研修(所長・主任)、園内研究、所内研修、学級運営支援事業、
教育課程研修会、実技研修会

市外部研修：令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、紙面で実施しました。

担 当 主 管

こ ども 政 策 課

(幼稚園施設管理事業)

老朽化等に伴う施設の工事・修繕を実施し、教育環境の充実を図りました。

修繕 大久保東幼稚園 網戸交換及び取付等修繕 その他30件

工事 谷津幼稚園 避難階段土留めブロック設置工事 その他7件

(幼稚園空調整備事業)

市立4幼稚園(屋敷・藤崎・大久保東・向山)について、令和元年度に賃貸借方式により設置した空調機器を引き続き使用し、教育環境の充実を図りました。

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
3. 2. 1	保育所私立化事業		97,503,340
12	①藤崎保育所	藤崎3-2-19	6,226,000
	藤崎保育所等測量調査業務委託		6,226,000
	②大久保第二保育所	大久保2-7-7	3,960,000
	大久保第二保育所解体工事に伴う事前家屋調査		3,960,000
14	①大久保こども園	泉町3-2-1	5,048,340
	こどもセンター遊戯室間仕切壁等設置工事		1,254,000
	こどもセンター乳児用マルチシンク等設置工事		1,057,100
	こどもセンター給水設備敷設及び外壁アスベスト撤去工事		1,298,000
	こどもセンター排水設備改修工事		994,400
	こどもセンター弱電設備等設置工事		444,840
	②大久保第二保育所	大久保2-7-7、他	82,269,000
	解体工事		82,049,000
	送迎用仮駐車場整備工事		220,000
3. 2. 3	保育所施設管理事業		9,938,500
14	①谷津保育所	谷津2-20-2	855,800
	ベビーカー置き場設置工事		682,000
	防犯カメラ増設工事		173,800
	②大久保第二保育所	大久保2-7-7	346,500
	代替施設(大久保東幼稚園)給湯配管工事		346,500
	③秋津保育所	秋津3-8-1	6,658,300
	遊戯室水銀灯撤去及び壁付照明器具設置工事		1,254,000
	遊戯室水銀灯撤去及び天井付照明器具改修工事		1,298,000
	2階北側防水改修工事		1,265,000
	ひよこ組雨漏れ箇所改修工事		495,000
	保育室他照明器具取替工事		1,062,600
	高圧気中開閉器、高圧ケーブル更新工事		1,283,700
	⑤谷津南保育所	谷津3-1-13	2,077,900
	内線電話設置工事		778,800
	砂場改修工事		1,299,100
3. 2. 4	こども園施設管理事業		5,085,124
14	①東習志野こども園	東習志野3-4-1	1,127,500
	保育室GHPコンプレッサー交換工事		1,127,500
	②袖ヶ浦こども園	袖ヶ浦2-5-3	1,298,000
	雑排水ポンプ工事		1,298,000
	③大久保こども園	泉町3-2-1	1,620,300
	乳児棟GHP室内機熱交換器改修工事		630,300
	安全対策フェンス設置工事		990,000
	④新習志野こども園	香澄4-6-1	1,039,324
	職員室天吊エアコン入替工事		1,039,324

(単位:円)

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		72,600,000		24,903,340	
				6,226,000	
				6,226,000	
				3,960,000	
				3,960,000	
				5,048,340	
				1,254,000	
				1,057,100	
				1,298,000	
				994,400	
				444,840	
		72,600,000		9,669,000	
		72,600,000		9,449,000	
				220,000	
				9,938,500	
				855,800	
				682,000	
				173,800	
				346,500	
				346,500	
				6,658,300	
				1,254,000	
				1,298,000	
				1,265,000	
				495,000	
				1,062,600	
				1,283,700	
				2,077,900	
				778,800	
				1,299,100	
				5,085,124	
				1,127,500	
				1,127,500	
				1,298,000	
				1,298,000	
				1,620,300	
				630,300	
				990,000	
				1,039,324	
				1,039,324	

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
3. 2. 4	(仮称)向山こども園整備事業	谷津2-16-32	144,838,386
12	①向山小学校前面道路整備工事		880,000
	境界標設置等業務委託		495,000
	道路線形調査業務委託		385,000
	②(仮称)向山こども園整備工事		11,694,200
	事前家屋調査		7,799,000
	監理業務委託		3,415,500
	設計意図伝達業務委託		479,700
14	①向山小学校前面道路整備工事		72,133,056
	道路整備工事		54,879,000
	電気設備工事		7,606,000
	機械設備工事		8,668,000
	電話回線工事		69,850
	光ケーブル・TV同軸引込切り回し工事		910,206
	②向山小学校長寿命化改修他事前工事		33,199,100
	建設工事(こども園分)		32,912,000
	東電柱移設に伴う舗装工事		287,100
	③(仮称)向山こども園整備工事		24,871,500
	(仮称)向山こども園整備工事(建築工事)		24,871,500
18	①向山小学校前面道路整備工事		820,600
	ガス設備工事		820,600
	②(仮称)向山こども園整備工事		272,470
	ガス管引込工事		217,470
	給水管引込工事		55,000
21	①向山小学校長寿命化改修他事前工事		381,060
	東電柱移設補償費		381,060
	②向山小学校前面道路整備工事		586,400
	電話線等の支障移転料		586,400
3. 2. 4	(仮称)藤崎こども園整備事業	藤崎4-12-1	42,350,000
12	整備設計業務委託		42,350,000
3. 2. 6	あじさい療育支援センター運営費	秋津3-4-1	1,317,800
18	ガスバルブ改修工事		1,317,800
3. 2. 8	放課後児童会運営費		143,000
14	①大久保、大久保第二児童会(旧藤崎図書館)	藤崎6-20-11	143,000
	便所床排水トラップ修理工事		143,000

(単位:円)

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
3,093,000		97,400,000		44,345,386	
				880,000	
				495,000	
				385,000	
433,020		1,900,000		9,361,180	
				7,799,000	
433,020		1,900,000		1,562,180	R4・R5年度継続事業 R4・R5年度継続事業
		63,000,000		9,133,056	
		63,000,000		9,133,056	
		18,800,000		14,399,100	
		18,800,000		14,112,000	
				287,100	
2,659,980		12,500,000		9,711,520	
2,659,980		12,500,000		9,711,520	R4・R5年度継続事業
		700,000		120,600	
		700,000		120,600	
				217,470	
				55,000	
				381,060	
				381,060	
				86,400	
		500,000		86,400	
		500,000	15,750,000	0	
		26,600,000	15,750,000	0	R3・R4年度継続事業
				1,317,800	
				1,317,800	
				143,000	
				143,000	
				143,000	

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
3. 2. 8	放課後児童会施設整備事業		36,566,530
14	①谷津第三、谷津第四児童会	谷津5-1-32	448,800
	靴箱設置に伴う庇設置工事		448,800
	②つだめま第三児童会	津田沼4-5-1	2,531,100
	空調機設置工事		1,299,100
	洋風便器増設工事		1,232,000
	③屋敷第三児童会	屋敷2-1-1	2,498,100
	空調機設置工事		1,200,100
	洋風便器増設工事		1,298,000
	④谷津第六児童会	谷津5-1-17	6,374,500
	便所天井壁改修工事		495,000
	便所ブース改修工事		1,156,100
	便所改修に伴う電気設備工事		224,400
	便所改修に伴う換気設備工事		385,000
	便所改修に伴う給排水設備工事		1,210,000
	ミニキッチン設置に伴う電気設備工事		748,000
	ミニキッチン設置工事		1,056,000
	ミニキッチン設置に伴う給排水配管工事		1,100,000
	⑤谷津小学校地区児童会	谷津5-1-32、谷津5-1-17	429,000
	屋外倉庫設置工事		429,000
	⑥(旧)大久保、大久保第二児童会	藤崎6-9-28	18,995,900
	児童会解体工事		18,570,200
	空調機撤去工事		121,000
	外遊び道具倉庫設置工事		304,700
	⑦谷津南第四児童会	谷津3-1-36	264,000
	開設に伴う電気温水器設置工事		264,000
	⑧袖ヶ浦東児童会	袖ヶ浦5-11-1	5,025,130
	移動に伴う器具設置工事		1,210,000
	移動に伴う電話回線移設工事		11,330
	移動に伴う電気設備工事		594,000
	移動に伴う給排水衛生設備工事及び既存児童会改修工事		610,500
	移動に伴う壁他改修工事		1,299,650
	移動に伴う床他改修工事		1,299,650
10. 5. 1	幼稚園施設管理事業		4,445,100
14	①谷津幼稚園	谷津5-1-17	2,267,100
	雲梯設置工事		561,000
	避難階段土留めブロック設置工事		1,160,500
	2階遊戯室 扉取替工事		545,600
	②津田沼幼稚園	津田沼4-5-1	121,000
	園庭補修工事		121,000
	③屋敷幼稚園	屋敷2-1-1	1,765,500
	正門水たまり解消及び園庭補修整備工事		550,000
	園庭ブランコ改修工事		467,500
	保育室手洗い用シンク改修工事		748,000
	④藤崎幼稚園	藤崎4-12-1	291,500
	そら組雨漏り改修工事		291,500

(単位:円)

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,056,000	514,000	10,700,000	10,325,330	12,971,200	
				448,800	
				448,800	
				2,531,100	
				1,299,100	
				1,232,000	
				2,498,100	
				1,200,100	
				1,298,000	
				6,374,500	
				495,000	
				1,156,100	
				224,400	
				385,000	
				1,210,000	
				748,000	
				1,056,000	
				1,100,000	
				429,000	
				429,000	
2,056,000	514,000	10,700,000	5,300,200	425,700	
2,056,000	514,000	10,700,000	5,300,200	0	
				121,000	
				304,700	
				264,000	
				264,000	
			5,025,130	0	
			1,210,000	0	
			11,330	0	
			594,000	0	
			610,500	0	
			1,299,650	0	
			1,299,650	0	
				4,445,100	
				2,267,100	
				561,000	
				1,160,500	
				545,600	
				121,000	
				121,000	
				1,765,500	
				550,000	
				467,500	
				748,000	
				291,500	
				291,500	

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 18	こども政策課	民間認可保育所等 施設整備事業 (民間認可保育所等 施設整備費等補助金)	47,911,000円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎
			106,360,000円	学校法人田久保学園 理事長 田久保 明夫
	こども保育課	民間認可保育所 運営費助成事業 (民間認可保育所 運営費補助金)	32,110,332円	社会福祉法人ひこばえ 理事長 茂呂 利男 施設名 かすみ保育園
		(延長保育等事業費 補助金) (保育士処遇改善 事業費補助金)	50,296,525円	社会福祉法人すずみ会 理事長 田口 賢 施設名 若松すずみ保育園
		(保育士宿舎 借り上げ支援事業費 補助金)	57,036,302円	社会福祉法人千葉明德会 理事長 福中 儀明 施設名 明德そでの保育園
		(保育士・幼稚園 教諭等処遇改善 臨時特例補助金)	35,440,050円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 坂井 徹 施設名 アスクかなでのもり保育園
		(認可保育所施設 整備資金借入金 償還利子補助金)	53,490,376円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 坂井 徹 施設名 アスクかなでのもり第二保育園
		(コロナ禍における 原油価格・ 物価高騰対応分 給食費等補助金)	36,813,621円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎 施設名 キッズガーデン奏の杜園
		(コロナ禍における 原油価格・ 物価高騰対応分 光熱費等補助金)	37,441,763円	社会福祉法人習志野 理事長 田久保 明夫 施設名 谷津みのり保育園
			39,465,773円	株式会社ブルーム 代表取締役 山崎 厚子 施設名 そらまめ保育園かなでの杜

補助事業の内容及び効果
「キッズガーデン津田沼園(定員94人)」の認可保育所への移行に伴う施設整備にあたり、施設整備費の一部を補助しました。
「習志野みのり幼稚園(定員360人)」の老朽化対策に伴う施設整備にあたり、施設整備費の一部を補助しました。
<ol style="list-style-type: none"> ① 市内で民間認可保育所を設置する法人に対し、民間認可保育所の運営に係る経費の一部について補助しました。 ② 延長保育等を実施する市内の民間認可保育所に対して、経費の一部について補助しました。 ③ 民間認可保育所に勤務する保育士及び保育教諭に係る給与の処遇改善を図る事業所に対し、改善額を補助しました。 保育士1人当たり 月額36,000円(上限額) ④ 保育士の雇用確保、就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい環境を整備するために、保育士の宿舎を借り上げる費用の一部を補助しました。 ⑤ 新型コロナウイルス感染症への対応等における保育士等の処遇改善のため、3%程度引き上げるための措置を実施した事業所に対し、改善額を補助しました。 ⑥ 施設整備のため独立行政法人福祉医療機構から借り入れた福祉貸付資金に係る償還利子を補助しました。 ⑦ コロナ禍における原油価格・物価高騰への対応として、給食の提供にかかる賄材料費の高騰分について補助しました。 ⑧ コロナ禍における原油価格・物価高騰への対応として、施設の維持にかかる光熱費の高騰分について補助しました。

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 18	こども保育課	民間認可保育所 運営費助成事業	62,819,815円	社会福祉法人八千代美香会 理事長 網島 照雄 施設名 ブレーメン津田沼保育園
			43,215,251円	社会福祉法人習志野 理事長 田久保 明夫 施設名 菊田みのり保育園
			56,492,127円	学校法人正良学園 理事長 犬飼 良成 施設名 C〇〇本大久保保育園
			26,769,083円	株式会社HOPPA 代表取締役 青松 武志 施設名 京進のほいくえんHOPPA津田沼ザ・タワー
			11,602,598円	NPO法人子育て110番 理事 山本 岳 施設名 実穂保育園
			33,184,658円	株式会社ブルーム 代表取締役 山崎 厚子 施設名 そらまめ保育園津田沼駅前
			33,142,072円	株式会社CRECER 代表取締役 前地 美紀 施設名 クニナ奏の杜保育園
			10,247,500円	株式会社リトルガーデン 代表取締役 佐々木 豊 施設名 リトルガーデンインターナショナル 新習志野保育園
			12,143,912円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎 施設名 キッズガーデン津田沼園

補助事業の内容及び効果									
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	合計
かずみ 保育園	14,663,000	6,628,000	7,020,000	1,800,000	1,769,432	229,900	0	0	32,110,332
若松すずみ 保育園	27,867,000	8,223,000	9,149,000	1,122,000	2,382,394	0	0	1,553,131	50,296,525
明徳そでの 保育園	31,047,000	9,322,000	10,294,000	3,239,000	2,267,202	0	0	867,100	57,036,302
アスクかなでの もり保育園	17,769,000	8,701,000	6,796,000	393,000	1,667,650	0	113,400	0	35,440,050
アスクかなでの もり第二保育園	32,565,000	9,699,000	7,831,000	1,199,000	1,934,049	0	146,700	115,627	53,490,376
キッズガーデン 奏の杜園	19,063,000	8,818,000	5,599,000	938,000	1,594,059	0	145,300	656,262	36,813,621
谷津みのり 保育園	22,109,000	6,282,000	6,686,000	0	1,651,560	0	0	713,203	37,441,763
そらまめ保育園 かなでの社	18,225,000	7,604,000	7,295,000	2,533,000	2,453,220	0	207,200	1,148,353	39,465,773
ブレーメン 津田沼保育園	39,785,000	5,806,000	13,037,000	600,000	2,404,680	0	177,700	1,009,435	62,819,815
菊田みのり 保育園	23,716,000	7,502,000	8,924,000	0	1,987,740	0	0	1,085,511	43,215,251
C〇〇本大久保 保育園	30,107,000	9,711,000	10,800,000	2,964,000	1,788,660	0	0	1,121,467	56,492,127
京進のほいくえん HOPPA 津田沼ザ・タワー	16,642,000	1,033,000	5,220,000	1,445,000	1,697,580	0	118,000	613,503	26,769,083
実穂保育園	5,580,000	1,862,000	2,955,000	372,000	833,598	0	0	0	11,602,598
そらまめ保育園 津田沼駅前	16,407,000	7,491,000	5,270,000	1,365,000	1,677,120	0	141,000	833,538	33,184,658
クニナ奏の杜 保育園	18,301,000	5,088,000	6,451,000	1,742,000	1,117,080	0	61,700	381,292	33,142,072
リトルガーデン インターナショナル 新習志野保育園	7,264,000	0	1,794,000	510,000	679,500	0	0	0	10,247,500
キッズガーデン 津田沼園	6,527,000	3,309,000	2,123,000	0	0	0	33,000	151,912	12,143,912
合計	347,637,000	107,079,000	117,244,000	20,222,000	27,905,524	229,900	1,144,000	10,250,334	631,711,758

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 18	こども保育課	小規模保育事業 運営費助成事業 (小規模保育事業 運営費補助金) (延長保育等事業費 補助金) (保育士処遇改善 事業費補助金) (保育士宿舍 借り上げ支援事業費 補助金) (保育士・幼稚園 教諭等処遇改善 臨時特別補助金) (コロナ禍における 原油価格・ 物価高騰対応分 給食費等補助金) (コロナ禍における 原油価格・ 物価高騰対応分 光熱費等補助金)	5,094,420円	社会福祉法人青葉学園 理事長 藤本 志磨 施設名 キッズスペースweepeeみもみ2nd
		4,801,140円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園2nd	
		7,872,440円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園3rd	
		8,413,560円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園津田沼園	
		6,465,872円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園葵の杜園	
		5,890,140円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園	
		8,448,981円	株式会社新星 代表取締役 島崎 信雄 施設名 杜の子保育園	
		6,144,806円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園谷津園	
		6,374,966円	有限会社ウェルフェア 代表取締役 田邊 恒一 施設名 ロゼッタ保育園	
		3,946,760円	株式会社ポピンズエデュケア 代表取締役 小川 裕 施設名 ホピンスナーリースクール イオンモール津田沼	

(単位：円)

補助事業の内容及び効果

- ① 市内で小規模保育事業所を設置する法人に対し、小規模保育事業所の運営に係る経費の一部について補助しました。
- ② 延長保育等を実施する市内の小規模保育事業所に対して、経費の一部について補助しました。
- ③ 小規模保育事業所に勤務する保育士及び保育教諭に係る給与の処遇改善を図る事業所に対し、改善額を補助しました。 保育士1人当たり 月額36,000円(上限額)
- ④ 保育士の雇用確保、就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい環境を整備するために、保育士の宿舍を借り上げる費用の一部を補助しました。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症への対応等における保育士等の処遇改善のため、3%程度引き上げるための措置を実施した事業所に対し、改善額を補助しました。
- ⑥ コロナ禍における原油価格・物価高騰への対応として、給食の提供にかかる賄材料費の高騰分について補助しました。
- ⑦ コロナ禍における原油価格・物価高騰への対応として、施設の維持にかかる光熱費の高騰分について補助しました。

(単位：円)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	合計
キッズスペース weepeeみもみ2nd	202,000	2,000,000	1,728,000	540,000	624,420	0	0	5,094,420
ひまわり 保育園2nd	335,000	1,897,000	1,836,000	0	733,140	0	0	4,801,140
ひまわり 保育園3rd	520,000	2,215,000	2,484,000	1,713,000	940,440	0	0	7,872,440
サンライズキッズ 保育園津田沼園	545,000	2,631,000	2,994,000	1,176,000	884,820	27,100	155,640	8,413,560
サンライズキッズ 保育園葵の杜園	504,000	2,376,000	2,317,000	468,000	733,140	0	67,732	6,465,872
ひまわり 保育園	354,000	2,065,000	2,484,000	254,000	733,140	0	0	5,890,140
杜の子 保育園	420,000	1,794,000	3,487,000	1,800,000	849,420	26,500	72,061	8,448,981
サンライズキッズ 保育園谷津園	510,000	1,918,000	2,531,000	516,000	604,200	17,700	47,906	6,144,806
ロゼッタ 保育園	2,526,000	1,523,000	1,711,000	0	520,446	16,700	77,820	6,374,966
ホピンスナーリースクール イオンモール津田沼	507,000	492,000	2,159,000	0	788,760	0	0	3,946,760
みらいつむぎ 谷津保育園	477,000	1,146,000	2,566,000	2,550,000	566,280	0	0	7,305,280
ひまわり 保育園Sola	339,000	1,841,000	2,592,000	1,800,000	808,980	0	0	7,380,980
合計	7,239,000	21,898,000	28,889,000	10,817,000	8,787,186	88,000	421,159	78,139,345

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 18	こども保育課	小規模保育事業 運営費助成事業	7,305,280円	一般社団法人 代表理事 大川 誠 施設名 みらいつむぎ谷津保育園
			7,380,980円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園Sola
		認定こども園運営費 助成事業 (認定こども園 運営費補助金)	50,143,750円	学校法人田久保学園 理事長 田久保 明夫 施設名 みのりつくしこども園
		(延長保育等事業費 補助金)	62,560,156円	社会福祉法人八千代美香会 理事長 綱島 照雄 施設名 プレーメン実花こども園
		(保育士処遇改善 事業費補助金)		
		(保育士宿舎 借り上げ支援事業費 補助金)	56,548,353円	社会福祉法人青葉学園 理事長 藤本 志磨 施設名 幼保連携型認定こども園 青葉幼稚園
		(保育士・幼稚園 教諭等処遇改善 臨時特例補助金)	6,695,007円	学校法人平岡学園 理事長 平岡 莊太郎 施設名 第一くるみ幼稚園
(コロナ禍における 原油価格・ 物価高騰対応分 給食費等補助金)				
(コロナ禍における 原油価格・ 物価高騰対応分 光熱費等補助金)	35,871,895円	学校法人田久保学園 理事長 田久保 明夫 施設名 習志野みのり幼稚園		

(単位：円)

補助事業の内容及び効果								
<p>① 市内で認定こども園を設置する法人に対し、認定こども園の運営に係る経費の一部について補助しました。</p> <p>② 延長保育等を実施する市内の認定こども園に対して、経費の一部について補助しました。</p> <p>③ 認定こども園に勤務する保育士及び保育教諭に係る給与の処遇改善を図る事業所に対し、改善額を補助しました。 保育士1人当たり 月額36,000円(上限額)</p> <p>④ 保育士の雇用確保、就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい環境を整備するために、保育士の宿舎を借り上げる費用の一部を補助しました。</p> <p>⑤ 新型コロナウイルス感染症への対応等における保育士等の処遇改善のため、3%程度引き上げるための措置を実施した事業所に対し、改善額を補助しました。</p> <p>⑥ コロナ禍における原油価格・物価高騰への対応として、給食の提供にかかる賄材料費の高騰分について補助しました。</p> <p>⑦ コロナ禍における原油価格・物価高騰への対応として、施設の維持にかかる光熱費の高騰分について補助しました。</p>								
(単位：円)								
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	合計
みのりつくし こども園	29,582,000	8,167,000	8,858,000	0	2,346,780	187,200	1,002,770	50,143,750
プレーメン実花 こども園	40,684,000	4,290,000	10,965,000	3,481,000	2,143,895	182,900	813,361	62,560,156
幼保連携型認定こども園 青葉幼稚園	27,025,000	7,220,000	12,924,000	5,079,000	3,429,300	0	871,053	56,548,353
第一くるみ幼稚園	1,080,000	0	3,876,000	0	1,739,007	0	0	6,695,007
習志野みのり幼稚園	21,625,000	0	9,362,000	600,000	2,298,000	0	1,986,895	35,871,895
合計	119,996,000	19,677,000	45,985,000	9,160,000	11,956,982	370,100	4,674,079	211,819,161

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 18	こども保育課	民間認可保育所賃借料助成事業 (民間認可保育所賃借料補助金)	14,274,000円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 坂井 徹 施設名 アスクかなでのもり保育園
		(都市部における保育所等への賃借料支援事業補助金)	2,784,000円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 坂井 徹 施設名 アスクかなでのもり第二保育園
			16,500,000円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎 施設名 キッズガーデン奏の杜園
			16,500,000円	株式会社ブルーム 代表取締役 山崎 厚子 施設名 そらまめ保育園かなでの杜
			13,692,000円	株式会社HOPPA 代表取締役 青松 武志 施設名 京進のほいくえんHOPPA津田沼ザ・タワー
			16,500,000円	株式会社ブルーム 代表取締役 山崎 厚子 施設名 そらまめ保育園津田沼駅前

補助事業の内容及び効果
<p>賃貸物件を活用して整備した民間認可保育所の賃借料の一部を補助しました。</p> <p>民間認可保育所賃借料補助金 アスクかなでのもり第二保育園</p> <p>都市部における保育所等への賃借料支援事業補助金 アスクかなでのもり保育園、キッズガーデン奏の杜園、そらまめ保育園かなでの杜、京進のほいくえんHOPPA津田沼ザ・タワー、そらまめ保育園津田沼駅前</p>

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 18	こども保育課	幼児教育・保育無償化対応事業		
		(民間保育施設における幼児教育・保育の無償化対応事務職員設置補助金)	204,000円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎 施設名 キッズ・ガーデン津田沼駅前園
		(私立幼稚園における幼児教育・保育の無償化対応事務職員設置補助金)	579,000円	学校法人あづま学園 理事長 東 薫 施設名 ホーリネス幼稚園
			579,000円	学校法人飯生学園 理事長 飯生 和美 施設名 みもみ幼稚園
		民間保育施設賃借料等助成事業		
		(民間保育施設賃借料助成金)	2,400,000円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎 施設名 キッズ・ガーデン津田沼駅前園

補助事業の内容及び効果								
幼児教育・保育の無償化が開始されたことに伴い、民間保育施設において申請書等の取りまとめ等を行っていることによる事務負担が発生していることに鑑み、事務職員の配置に要する費用について、その一部の補助を行うことにより、民間保育施設における事務負担の軽減を図り、もって幼児教育・保育無償化の円滑な運用に資するために助成しました。								
幼児教育・保育の無償化が開始されたことに伴い、私立幼稚園において申請書等の取りまとめ等を行っていることによる事務負担が発生していることに鑑み、事務職員の配置に要する費用について、その一部の補助を行うことにより、私立幼稚園における事務負担の軽減を図り、もって幼児教育・保育無償化の円滑な運用に資するために助成しました。								
多様な保育需要に応じた事業を行う認可外保育施設に対し、施設賃借料の一部を助成しました。 助成金の額は、助成対象経費の実支出額の2分の1に入所定員の年間延べ人数に対する年間延べ利用者の割合（利用率）に応じた係数を乗じて算出した額（月額40万円、年額480万円限度）となります。 助成対象経費 令和4年度施設賃借料 補助率 2分の1 利用率＝利用者年間延べ人数／入所定員年間延べ人数								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用率</th> <th>係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50%以上</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>25%以上50%未満</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>25%未満</td> <td>0.25</td> </tr> </tbody> </table>	利用率	係数	50%以上	1.0	25%以上50%未満	0.5	25%未満	0.25
利用率	係数							
50%以上	1.0							
25%以上50%未満	0.5							
25%未満	0.25							

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 18	こども保育課	(民間保育施設 新型コロナ ウイルス感染拡大 防止対策事業費 補助金)	238,031円	株式会社千葉銀行 取締役頭取 米本 努 施設名 千葉工大ひまわり保育園
			285,646円	株式会社ニチイ学館 代表取締役 森 信介 施設名 子供が 津田沼ふじさき保育園
			300,000円	社会医療法人社団菊田会 理事長 三橋 稔 施設名 コールポニョポニョ
			400,000円	やひろ学園 理事長 平野 京子 施設名 モンテッソーリ子供の家
			35,992円	株式会社JV 代表取締役 小笠原 拓海 施設名 ジェイビーナーサリーガーデン
			91,322円	千葉県ヤクルト販売株式会社 代表取締役社長 赤田 玄朗 施設名 ヤクルト東習志野保育室
			400,000円	医療法人社団保健会 理事長 宮崎 正二郎 施設名 ひまわり保育所

補助事業の内容及び効果							
<p>新型コロナウイルス感染症への対応として、民間保育施設における当該感染症の感染拡大を防止する観点から、備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を助成しました。</p>							
助成額	<table border="0"> <tr> <td>1施設 定員19人以下</td> <td>30万円</td> </tr> <tr> <td>定員20人以上59人以下</td> <td>40万円</td> </tr> <tr> <td>定員60人以上</td> <td>50万円</td> </tr> </table>	1施設 定員19人以下	30万円	定員20人以上59人以下	40万円	定員60人以上	50万円
1施設 定員19人以下	30万円						
定員20人以上59人以下	40万円						
定員60人以上	50万円						

補助金の概要

(単位：円)

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 18	こども保育課	私立幼稚園運営費等助成事業		
		(私立幼稚園・認定こども園協会補助金)	1,800,000円	習志野市私立幼稚園・認定こども園協会 会長 飯塚 源太
		(私立幼稚園特別支援教育補助金)	2,900,000円	学校法人あづま学園 理事長 東 薫 施設名 ホーリネス幼稚園
			3,479,000円	学校法人飯生学園 理事長 飯生 和美 みもみ幼稚園
		(コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分給食費等補助金)	324,600円	学校法人飯生学園 理事長 飯生 和美 みもみ幼稚園
		(コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分光熱費等補助金)	173,228円	学校法人あづま学園 理事長 東 薫 施設名 ホーリネス幼稚園
1,129,016円	学校法人飯生学園 理事長 飯生 和美 みもみ幼稚園			

補助事業の内容及び効果
私立幼稚園・認定こども園教職員の研修会開催により、教育内容等の充実と教職員の資質向上を図るために、研修に係る経費の一部を補助しました。
私立幼稚園において、教育を受ける機会の拡充を図り、幼児教育の振興及び児童の発達を支援するため、個別に配慮を要する子どもに職員の加配に要する費用について、その一部を補助しました。
コロナ禍における原油価格・物価高騰への対応として、給食の提供にかかる賄材料費の高騰分について補助しました。
コロナ禍における原油価格・物価高騰への対応として、施設の維持にかかる光熱費の高騰分について補助しました。